

第2章 アンケート調査

1. 調査の目的

子どもがいる世帯を対象に、子育てをめぐる現状や、子育てをするにあたって必要な教育の支援、生活の支援、保護者に対する就労の支援、経済的支援等に関するニーズを把握するために基礎調査を実施する。

2. 調査対象および調査方法

①小学生・中学生

調査対象：伊勢原市在住の小学5年生、中学2年生

調査方法：郵送配付、郵送回収またはインターネットによる回収

②高校生

調査対象：伊勢原市在住の16歳～17歳（高校2年生年代）

調査方法：郵送配付、郵送回収またはインターネットによる回収

③小学生・中学生・高校生の保護者

調査対象：①②の保護者

調査方法：郵送配付、郵送回収またはインターネットによる回収

3. 調査期間

令和6年5月23日から令和6年6月21日

4. 回収率

	配付数	有効回答数	有効回答率
①小学生・中学生	小学生：805 通 中学生：796 通	小学生：345 件 (内 WEB 回答：238 件) 中学生：304 件 (内 WEB 回答：234 件)	小学生：42.9% 中学生：38.2%
②高校生	867 通	295 件 (内 WEB 回答：241 件)	34.0%
③小学生・中学生・ 高校生保護者	2,468 通	906 件 (内 WEB 回答：662 件)	36.7%

5. 等価世帯収入の算出

○年間収入に関する回答の各選択肢の中央値をその世帯の収入の値とする。

(例えば、「50 万円未満」であれば 25 万円、「50～100 万円未満」であれば 75 万円とする。なお、「1,000 万円以上」は 1,050 万円とする。)

○上記の値を、同居家族の人数の平方根をとったもので除す。

○上記の方法で算出した値(等価世帯収入)の中央値を求め、さらに、その2分の1未満であるか否かで分類する。

等価世帯収入の中央値：388.37 万円

等価世帯収入の中央値の2分の1：194.19 万円

【算出根拠】

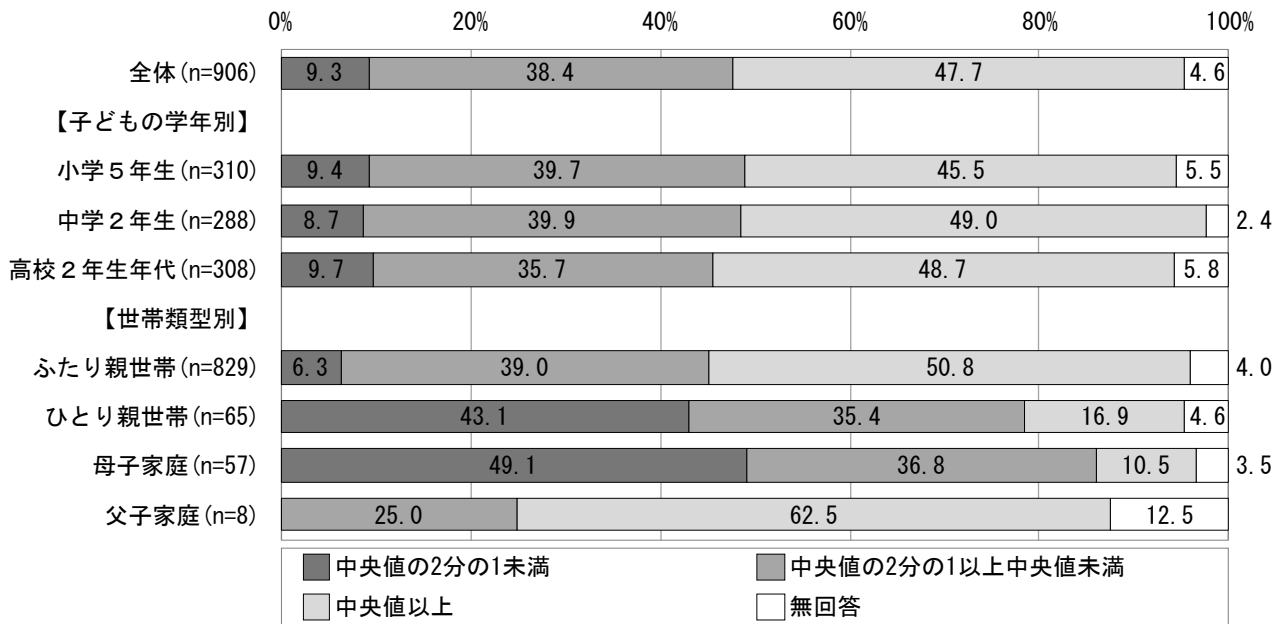
等価世帯収入	世帯	有効 パーセント	累積 パーセント
11.18	1	0.1%	0.1%
17.68	1	0.1%	0.2%
37.50	2	0.2%	0.5%
43.30	5	0.6%	1.0%
53.03	1	0.1%	1.2%
62.50	1	0.1%	1.3%
72.17	2	0.2%	1.5%
75.00	1	0.1%	1.6%
85.04	2	0.2%	1.9%
87.50	1	0.1%	2.0%
88.39	2	0.2%	2.2%
97.23	1	0.1%	2.3%
100.62	1	0.1%	2.4%
101.04	3	0.3%	2.8%
103.94	1	0.1%	2.9%
112.50	5	0.6%	3.5%
123.74	1	0.1%	3.6%
125.00	1	0.1%	3.7%
129.90	5	0.6%	4.3%
132.68	1	0.1%	4.4%
137.50	2	0.2%	4.6%
145.34	3	0.3%	5.0%
158.77	7	0.8%	5.8%
159.10	8	0.9%	6.7%
162.50	3	0.3%	7.1%
167.71	2	0.2%	7.3%
173.51	5	0.6%	7.9%
179.53	1	0.1%	8.0%
187.50	5	0.6%	8.6%

等価世帯収入	世帯	有効 パーセント	累積 パーセント
187.64	6	0.7%	9.3%
190.07	1	0.1%	9.4%
193.92	3	0.3%	9.7%
194.45	4	0.5%	10.2%
207.88	3	0.3%	10.5%
212.43	10	1.2%	11.7%
212.50	11	1.3%	13.0%
216.51	13	1.5%	14.5%
216.67	1	0.1%	14.6%
224.54	1	0.1%	14.7%
225.00	5	0.6%	15.3%
229.81	5	0.6%	15.9%
237.50	13	1.5%	17.4%
245.37	18	2.1%	19.4%
245.97	4	0.5%	19.9%
265.17	2	0.2%	20.1%
265.36	6	0.7%	20.8%
274.24	29	3.4%	24.2%
275.00	20	2.3%	26.5%
290.69	7	0.8%	27.3%
300.52	5	0.6%	27.9%
306.19	3	0.3%	28.2%
317.54	61	7.1%	35.3%
321.27	1	0.1%	35.4%
325.00	20	2.3%	37.7%
335.41	8	0.9%	38.7%
335.88	9	1.0%	39.7%

等価世帯収入	世帯	有効 パーセント	累積 パーセント
347.01	6	0.7%	40.4%
350.00	1	0.1%	40.5%
371.23	2	0.2%	40.7%
375.00	27	3.1%	43.9%
375.28	48	5.6%	49.4%
380.13	3	0.3%	49.8%
387.84	2	0.2%	50.0%
388.91	21	2.4%	52.4%
396.86	1	0.1%	52.5%
424.85	9	1.0%	53.6%
425.00	29	3.4%	56.9%
428.66	7	0.8%	57.8%
433.01	53	6.1%	63.9%
459.62	21	2.4%	66.3%
469.57	12	1.4%	67.7%
475.00	21	2.4%	70.1%
490.75	46	5.3%	75.5%
525.00	35	4.1%	79.5%
530.33	12	1.4%	80.9%
548.48	37	4.3%	85.2%
601.04	17	2.0%	87.2%
606.22	75	8.7%	95.8%
650.00	1	0.1%	95.9%
671.75	12	1.4%	97.3%
742.46	20	2.3%	99.7%
750.00	2	0.2%	99.9%
950.00	1	0.1%	100.0%

等価世帯収入の中央値を基準とすると、全体で「中央値の2分の1未満」が9.3%、「中央値の2分の1以上中央値未満」が38.4%、「中央値以上」が47.7%となっている。

世帯類型別では、ひとり親世帯で、「中央値の2分の1未満」が43.1%と、ふたり親世帯と比べて多くの割合を占めていることがわかる。また、母子家庭では、「中央値の2分の1未満」が約半数となっている。



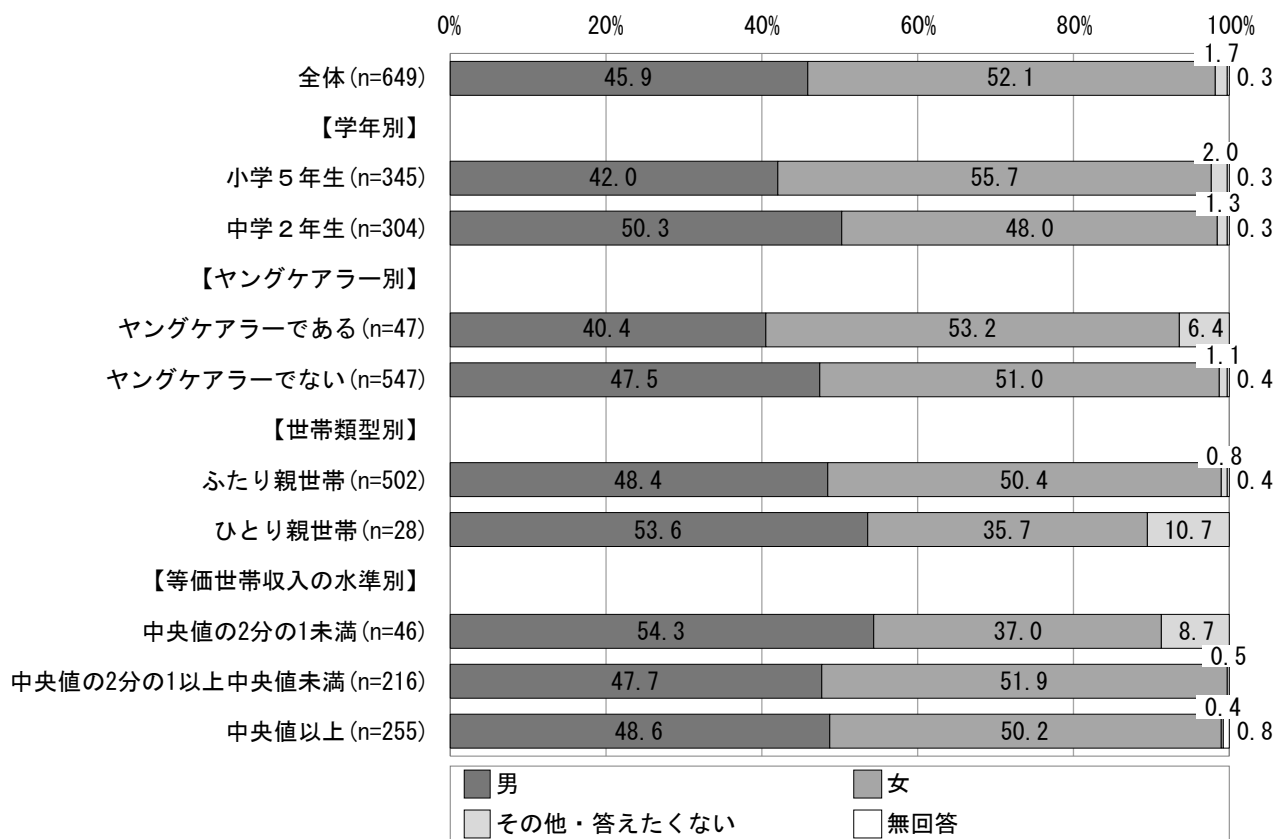
※「ひとり親世帯」は、小学生・中学生・高校生の保護者アンケートの＜問6 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。＞で、「離婚」「死別」「未婚」を回答した世帯

6. 小学生・中学生 調査の結果

問1 あなたの性別を教えてください。

全体では、「女」が52.1%と最も高く、「男」が45.9%、「その他・答えたくない」が1.7%と続いている。

学年別では「男」は、中学2年生（50.3%）が小学5年生（42.0%）を8.3ポイント上回っている。



問2 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。(いくつでも)

全体では、「自分で勉強する」が69.2%と最も高く、「家の人に教えてもらう」が37.6%、「塾で勉強する」が34.8%と続いている。

性別では「友だちと勉強する」は、女(21.3%)が男(10.7%)を10.6ポイント上回っている。

学年別では「家の人に教えてもらう」は、小学5年生(47.5%)が中学2年生(26.3%)を21.2ポイント上回っている。

(%)	自分で勉強する	家の人に教えてもらう	塾で勉強する	友だちと勉強する	学校の補習を受ける	家庭教師に教えてもらう	地域の人などが行う無料の勉強会に参加する	その他	学校の授業以外で勉強はしない	無回答
全体 (n=649)	69.2	37.6	34.8	16.2	2.3	1.4	0.6	5.2	6.3	3.2
【性別】										
男 (n=298)	66.4	36.9	34.9	10.7	2.7	2.7	0.3	4.7	8.1	1.7
女 (n=338)	71.9	38.8	35.5	21.3	2.1	0.3	0.9	5.3	4.4	4.4
【学年別】										
小学5年生 (n=345)	70.4	47.5	27.2	9.6	2.0	0.6	0.9	7.2	6.1	2.6
中学2年生 (n=304)	67.8	26.3	43.4	23.7	2.6	2.3	0.3	3.0	6.6	3.9
【ヤングケアラー別】										
ヤングケアラーである (n=47)	68.1	40.4	40.4	21.3	4.3	0.0	2.1	4.3	4.3	0.0
ヤングケアラーでない (n=547)	71.3	38.9	35.3	16.8	1.8	1.5	0.5	5.1	6.4	0.7
【世帯類型別】										
ふたり親世帯 (n=502)	71.3	39.2	35.7	15.9	2.0	1.4	0.6	4.8	6.0	1.8
ひとり親世帯 (n=28)	64.3	32.1	25.0	14.3	3.6	0.0	0.0	14.3	10.7	0.0
【等価世帯収入の水準別】										
中央値の2分の1未満 (n=46)	65.2	26.1	23.9	10.9	2.2	0.0	2.2	10.9	13.0	2.2
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=216)	68.1	36.1	31.9	15.7	1.4	1.4	0.0	6.0	8.3	2.8
中央値以上 (n=255)	73.7	43.1	39.2	17.3	2.4	1.6	0.8	3.9	3.5	0.8

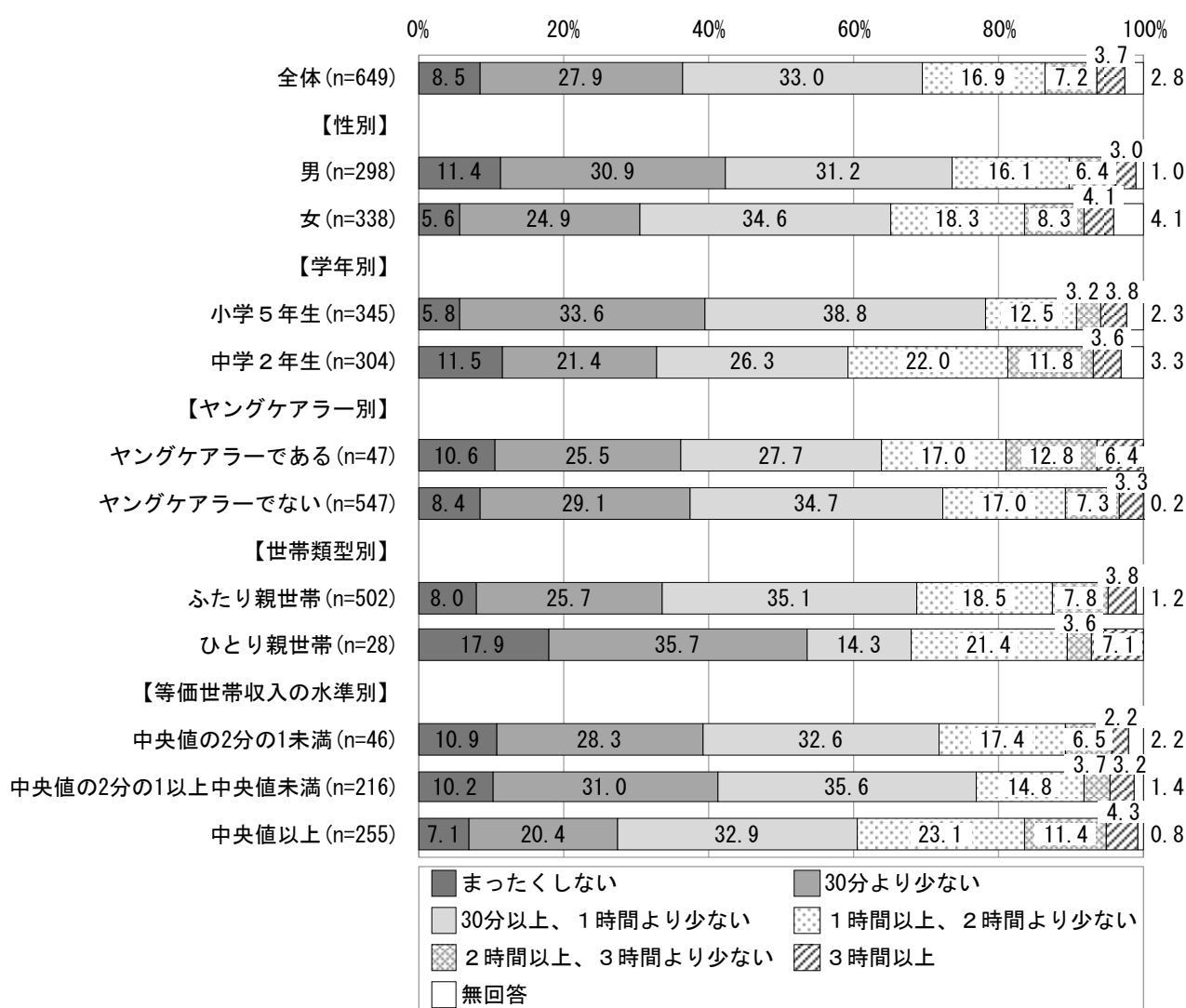
問3 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。
(それぞれ1つ)

(1) 学校がある日(月～金曜日)の1日あたりの勉強時間

全体では、「30分以上、1時間より少ない」が33.0%と最も高く、「30分より少ない」が27.9%、「1時間以上、2時間より少ない」が16.9%と続いている。

学年別では「30分以上、1時間より少ない」は、小学5年生(38.8%)が中学2年生(26.3%)を12.5ポイント上回っている。

世帯類型別では「まったくしない」は、ひとり親世帯(17.9%)がふたり親世帯(8.0%)を9.9ポイント上回っている。



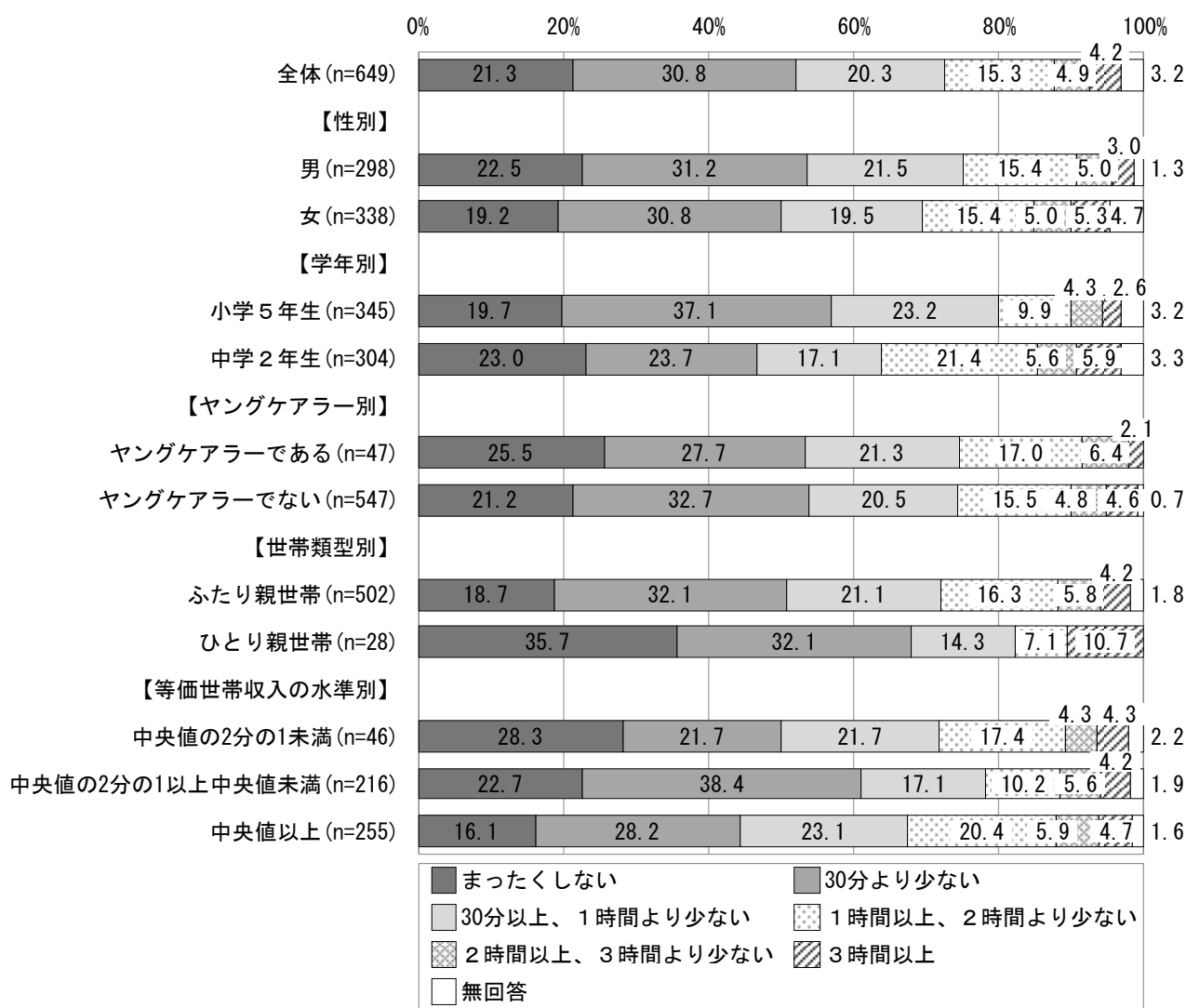
（２）学校がない日（土・日曜日・祝日）の１日あたりの勉強時間

全体では、「30 分より少ない」が 30.8%と最も高く、「まったくしない」が 21.3%、「30 分以上、1 時間より少ない」が 20.3%と続いている。

学年別では「30 分より少ない」は、小学 5 年生（37.1%）が中学 2 年生（23.7%）を 13.4 ポイント上回っている。

世帯類型別では「まったくしない」は、ひとり親世帯（35.7%）がふたり親世帯（18.7%）を 17.0 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の 2 分の 1 未満で「まったくしない」が 28.3%と高くなっている。

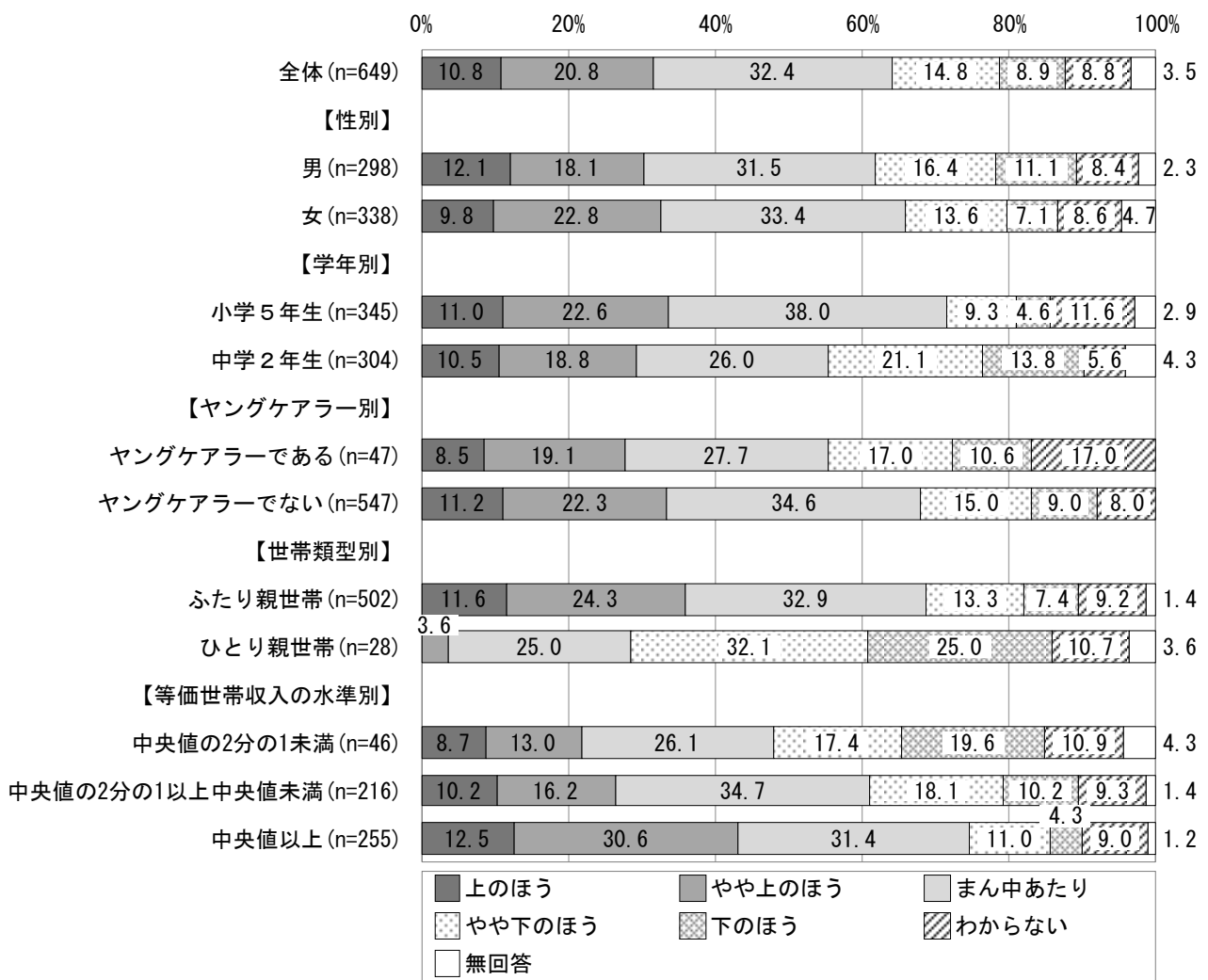


問4 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。

全体では、「まん中あたり」が32.4%と最も高く、「やや上のほう」が20.8%、「やや下のほう」が14.8%と続いている。

学年別では「まん中あたり」は、小学5年生（38.0%）が中学2年生（26.0%）を12.0ポイント上回っている。

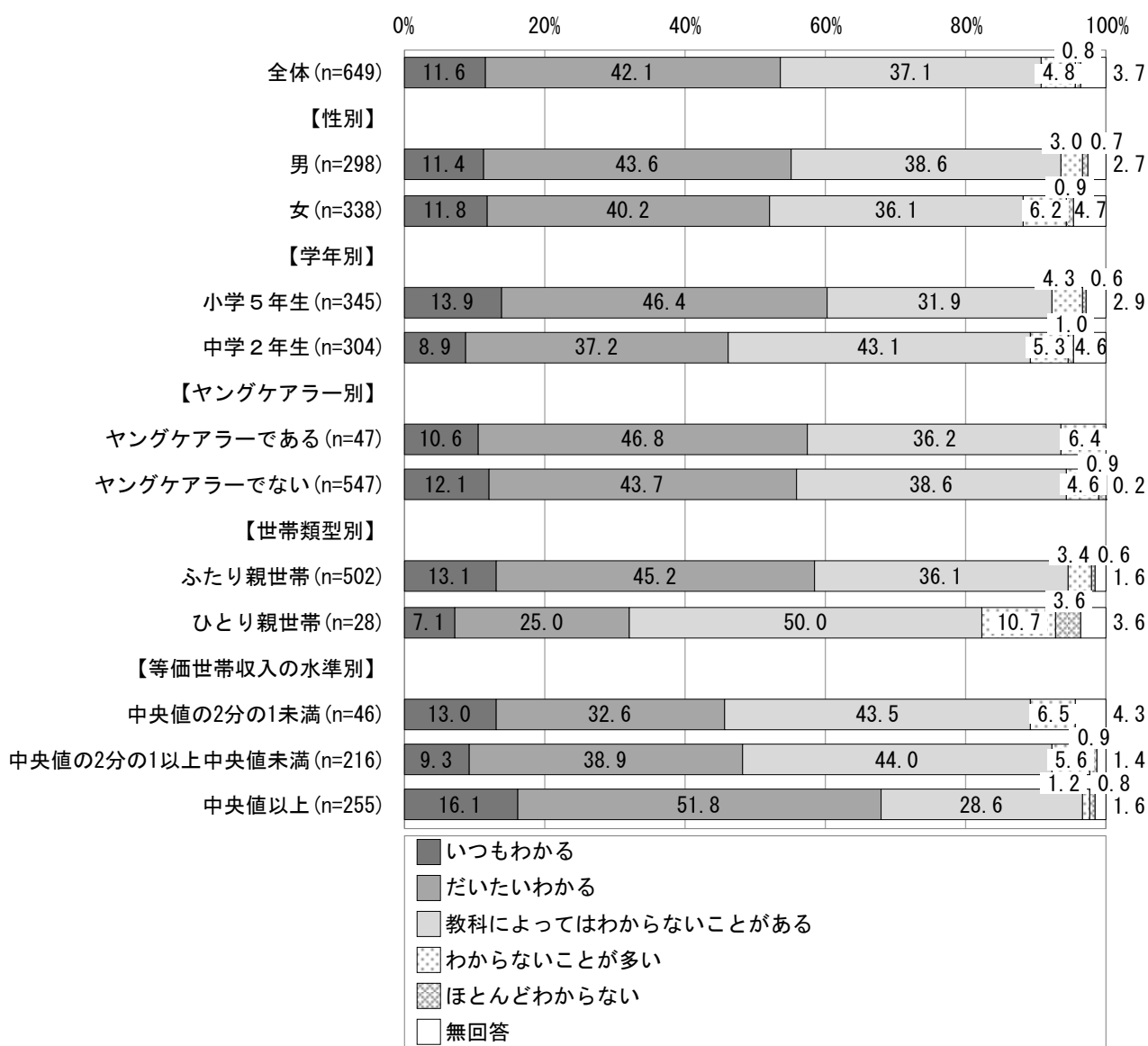
世帯類型別では「上のほう」は、ふたり親世帯（11.6%）がひとり親世帯（0.0%）を11.6ポイント上回っている。



問5 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。

全体では、「だいたいわかる」が42.1%と最も高く、「教科によってはわからないことがある」が37.1%、「いつもわかる」が11.6%と続いている。

学年別では「教科によってはわからないことがある」は、中学2年生(43.1%)が小学5年生(31.9%)を11.2ポイント上回っている。

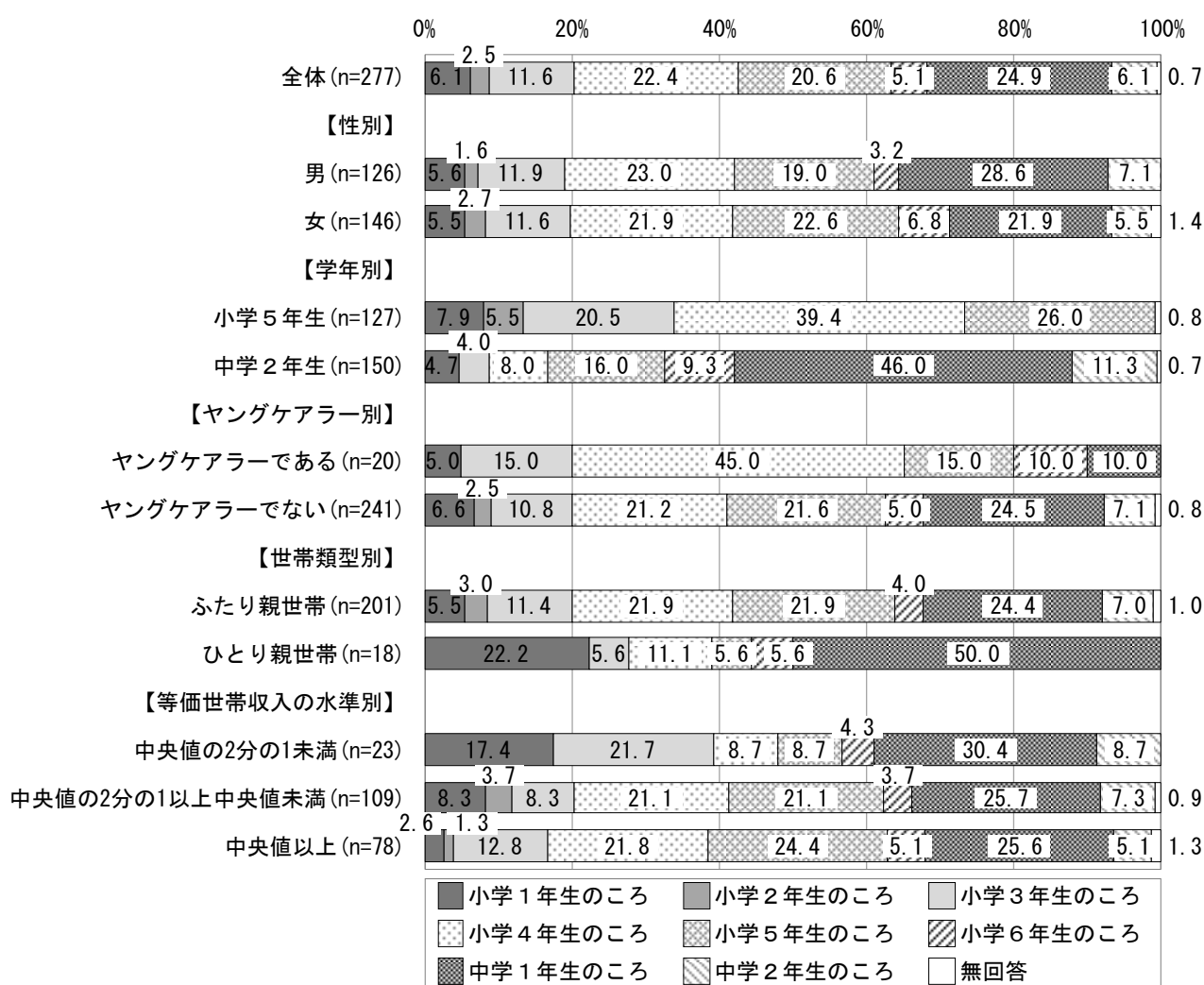


問6 いづれから、授業がわからないことがあるようになりましたか。

※問5で「教科によってはわからないことがある」「わからないことが多い」「ほとんどわからない」と回答した方に質問

全体では、「中学1年生のころ」が24.9%と最も高く、「小学4年生のころ」が22.4%、「小学5年生のころ」が20.6%と続いている。

ヤングケアラー別では「小学4年生のころ」は、ヤングケアラーである（45.0%）がヤングケアラーでない（21.2%）を23.8ポイント上回っている。

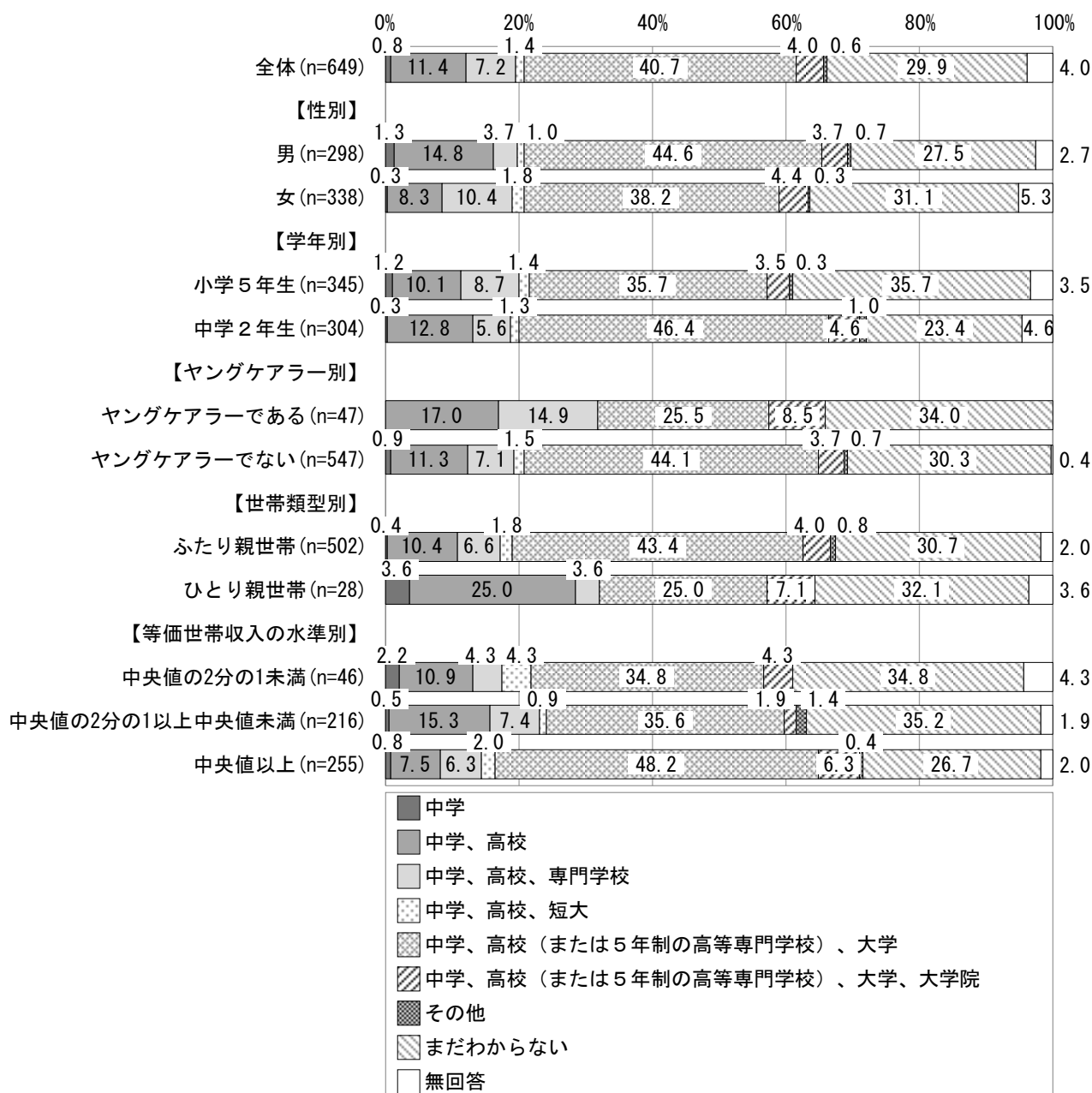


問7 あなたは、将来、どの学校に進学したいですか。

全体では、「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」が40.7%と最も高く、「中学、高校」が11.4%、「中学、高校、専門学校」が7.2%と続いている。

学年別では「まだわからない」は、小学5年生（35.7%）が中学2年生（23.4%）を12.3ポイント上回っている。

ヤングケアラー別では「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」は、ヤングケアラーでない（44.1%）がヤングケアラーである（25.5%）を18.6ポイント上回っている。



※「中学、5年制の高等専門学校」との回答は見られない

問8 その理由を教えてください。(いくつでも)

※問7で「まだわからない」以外を回答した方に質問

全体では、「希望する学校や職業があるから」が45.0%と最も高く、「自分の成績から考えて」が16.1%、「親がそう言っているから」が14.5%と続いている。

学年別では「希望する学校や職業があるから」は、小学5年生(49.5%)が中学2年生(40.6%)を8.9ポイント上回っている。

ヤングケアラー別では「希望する学校や職業があるから」は、ヤングケアラーである(64.5%)がヤングケアラーでない(43.8%)を20.7ポイント上回っている。

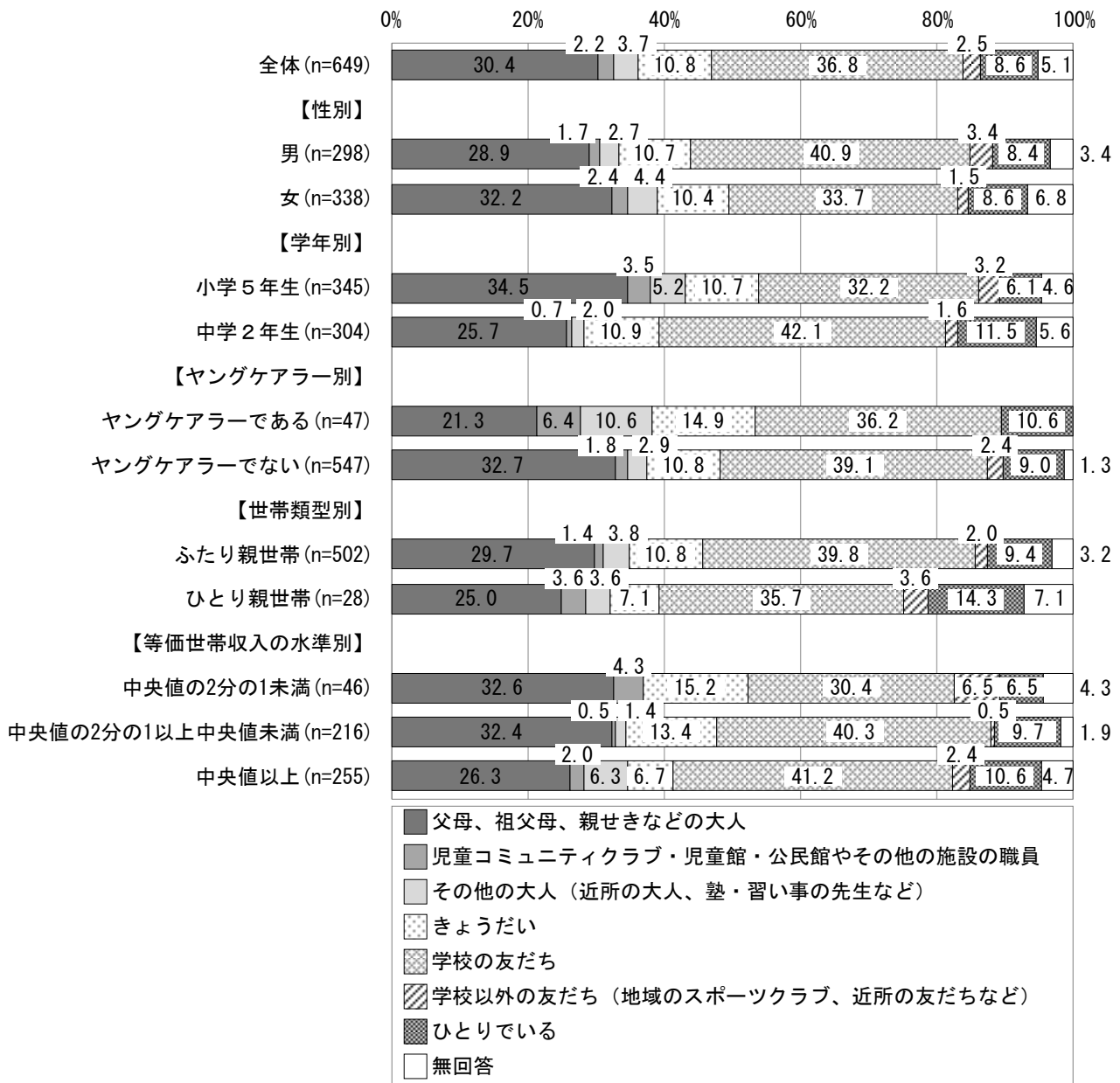
(%)	希望する学校や職業があるから	自分の成績から考えて	親がそう言っているから	兄・姉がそうしているから	まわりの先輩や友達たちが	早く働く必要があるから	家にお金がないと思うから	その他	とくに理由はない	無回答
全体 (n=429)	45.0	16.1	14.5	5.1	3.5	2.3	2.1	11.2	23.1	0.9
【性別】										
男 (n=208)	41.8	18.8	14.4	4.8	2.9	2.9	1.9	9.1	21.6	0.5
女 (n=215)	47.9	13.5	14.9	5.6	4.2	1.9	2.3	12.1	25.1	0.9
【学年別】										
小学5年生 (n=210)	49.5	16.2	11.0	2.4	2.9	1.9	1.9	12.4	21.0	0.5
中学2年生 (n=219)	40.6	16.0	17.8	7.8	4.1	2.7	2.3	10.0	25.1	1.4
【ヤングケアラー別】										
ヤングケアラーである (n=31)	64.5	9.7	9.7	0.0	3.2	3.2	6.5	3.2	25.8	3.2
ヤングケアラーでない (n=379)	43.8	16.9	15.0	5.5	3.7	2.4	1.6	11.6	22.4	0.8
【世帯類型別】										
ふたり親世帯 (n=338)	45.6	15.7	14.2	4.1	3.0	2.4	2.1	10.4	24.0	0.9
ひとり親世帯 (n=18)	33.3	33.3	11.1	16.7	5.6	0.0	5.6	11.1	16.7	0.0
【等価世帯収入の水準別】										
中央値の2分の1未満 (n=28)	25.0	25.0	17.9	3.6	0.0	3.6	3.6	17.9	25.0	0.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=136)	49.3	17.6	8.8	3.7	3.7	2.9	5.1	7.4	21.3	0.0
中央値以上 (n=182)	44.5	13.2	15.9	5.5	2.7	1.6	0.0	12.1	25.8	1.6

問9 あなたは平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）、だれと過ごしますか。
いっしょに過ごすことが一番多い人を選択してください。

全体では、「学校の友だち」が36.8%と最も高く、「父母、祖父母、親せきなどの大人」が30.4%、「きょうだい」が10.8%と続いている。

学年別では「学校の友だち」は、中学2年生（42.1%）が小学5年生（32.2%）を9.9ポイント上回っている。

ヤングケアラー別では「父母、祖父母、親せきなどの大人」は、ヤングケアラーでない（32.7%）がヤングケアラーである（21.3%）を11.4ポイント上回っている。



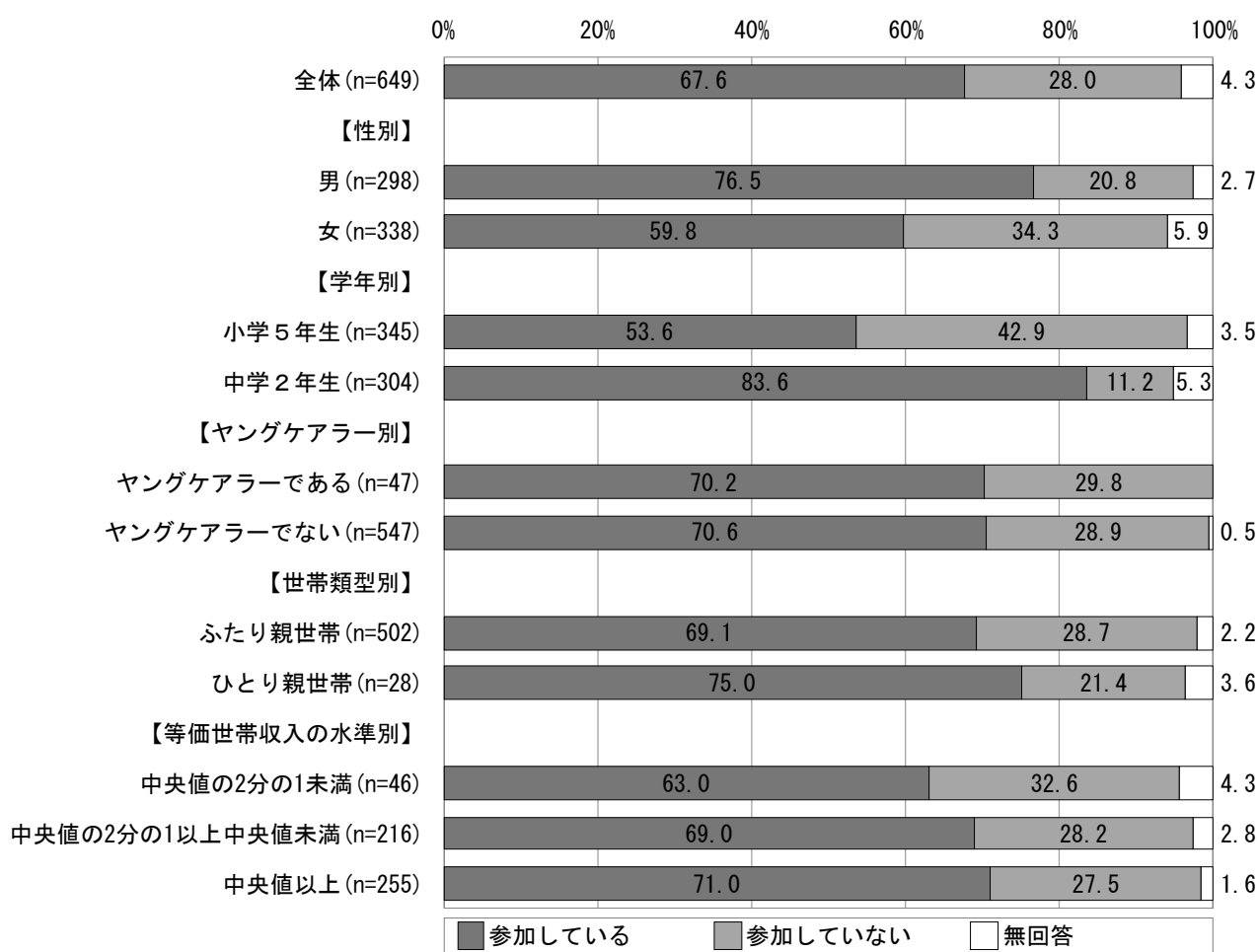
問 10 あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。

全体では、「参加している」が 67.6%、「参加していない」が 28.0%となっている。

性別では「参加している」は、男（76.5%）が女（59.8%）を 16.7 ポイント上回っている。

学年別では「参加していない」は、小学 5 年生（42.9%）が中学 2 年生（11.2%）を 31.7 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の 2 分の 1 未満で「参加している」が 63.0%と相対的に低くなっている。



問 11 参加していない理由は何ですか。(いくつでも)

※問 10 で「参加していない」と回答した方に質問

全体では、「入りたいクラブ・部活動がないから」が 42.3%と最も高く、「塾や習い事が忙しいから」が 24.7%、「いっしょに入る友だちがいないから」が 7.7%と続いている。

学年別では「塾や習い事が忙しいから」は、小学 5 年生 (27.0%) が中学 2 年生 (14.7%) を 12.3 ポイント上回っている。

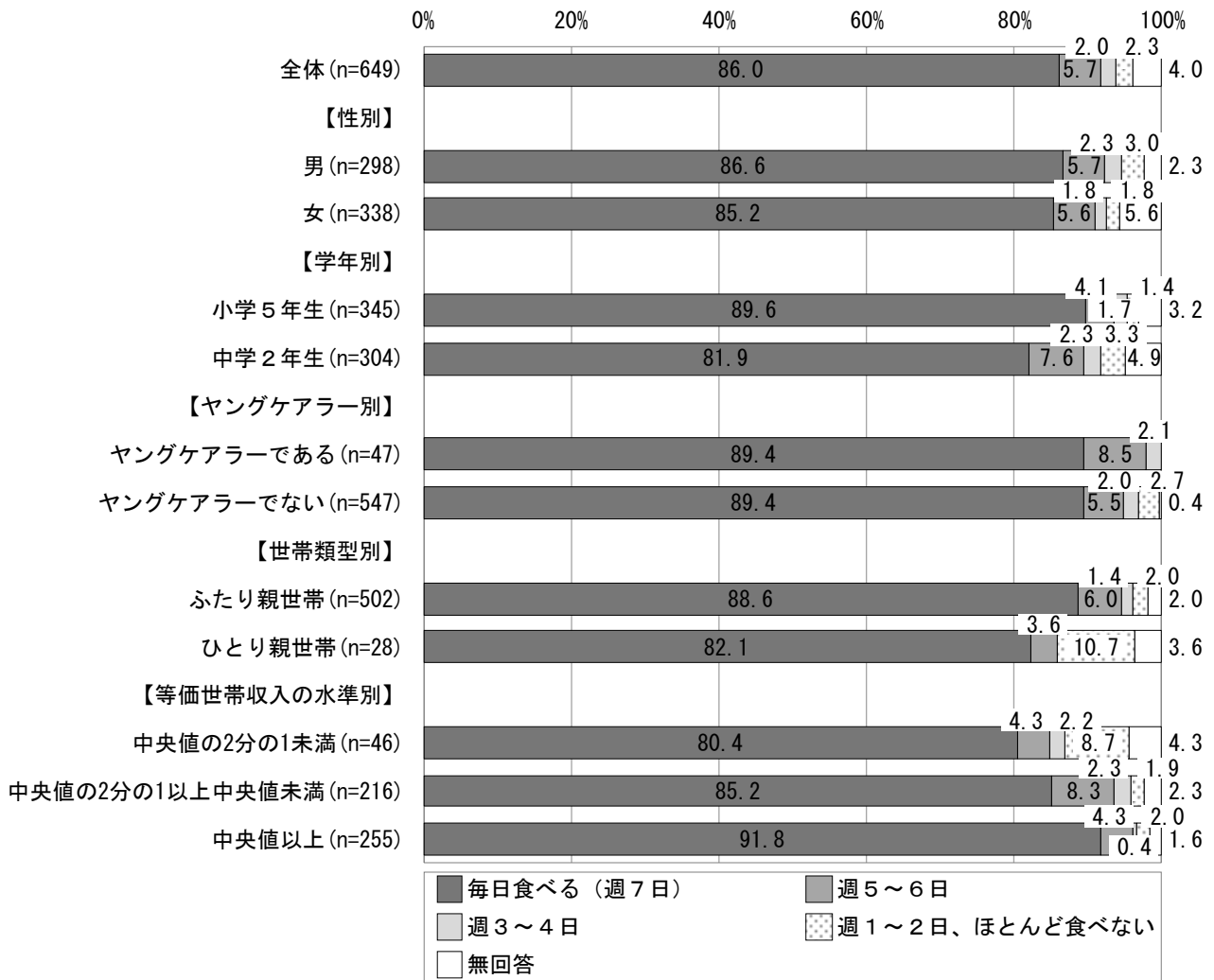
ヤングケアラー別では「入りたいクラブ・部活動がないから」は、ヤングケアラーでない (44.3%) がヤングケアラーである (21.4%) を 22.9 ポイント上回っている。

(%)	部 活 動 が な い ク ラ ブ ・	塾 や 習 い 事 が 忙 し い か ら	い っ し ょ に 入 る 友 だ ち が い な い か ら	費 用 が か か る か ら	家 の 事 情 (家 族 の 世 話 、 等) が あ る か ら	そ の 他	無 回 答
全体 (n=182)	42.3	24.7	7.7	6.0	5.5	36.3	0.5
【性別】							
男 (n=62)	37.1	27.4	6.5	3.2	3.2	35.5	0.0
女 (n=116)	44.8	23.3	8.6	6.9	6.0	35.3	0.9
【学年別】							
小学 5 年生 (n=148)	42.6	27.0	8.1	7.4	6.8	35.1	0.7
中学 2 年生 (n=34)	41.2	14.7	5.9	0.0	0.0	41.2	0.0
【ヤングケアラー別】							
ヤングケアラーである (n=14)	21.4	21.4	7.1	14.3	14.3	50.0	0.0
ヤングケアラーでない (n=158)	44.3	25.3	8.2	5.7	5.1	34.2	0.6
【世帯類型別】							
ふたり親世帯 (n=144)	43.1	22.9	7.6	6.3	5.6	35.4	0.0
ひとり親世帯 (n=6)	50.0	16.7	0.0	16.7	16.7	33.3	0.0
【等価世帯収入の水準別】							
中央値の2分の1未満 (n=15)	40.0	6.7	6.7	13.3	13.3	46.7	0.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=61)	45.9	19.7	8.2	9.8	6.6	34.4	0.0
中央値以上 (n=70)	41.4	28.6	7.1	2.9	4.3	32.9	0.0

問 12 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。(それぞれ 1 つ)

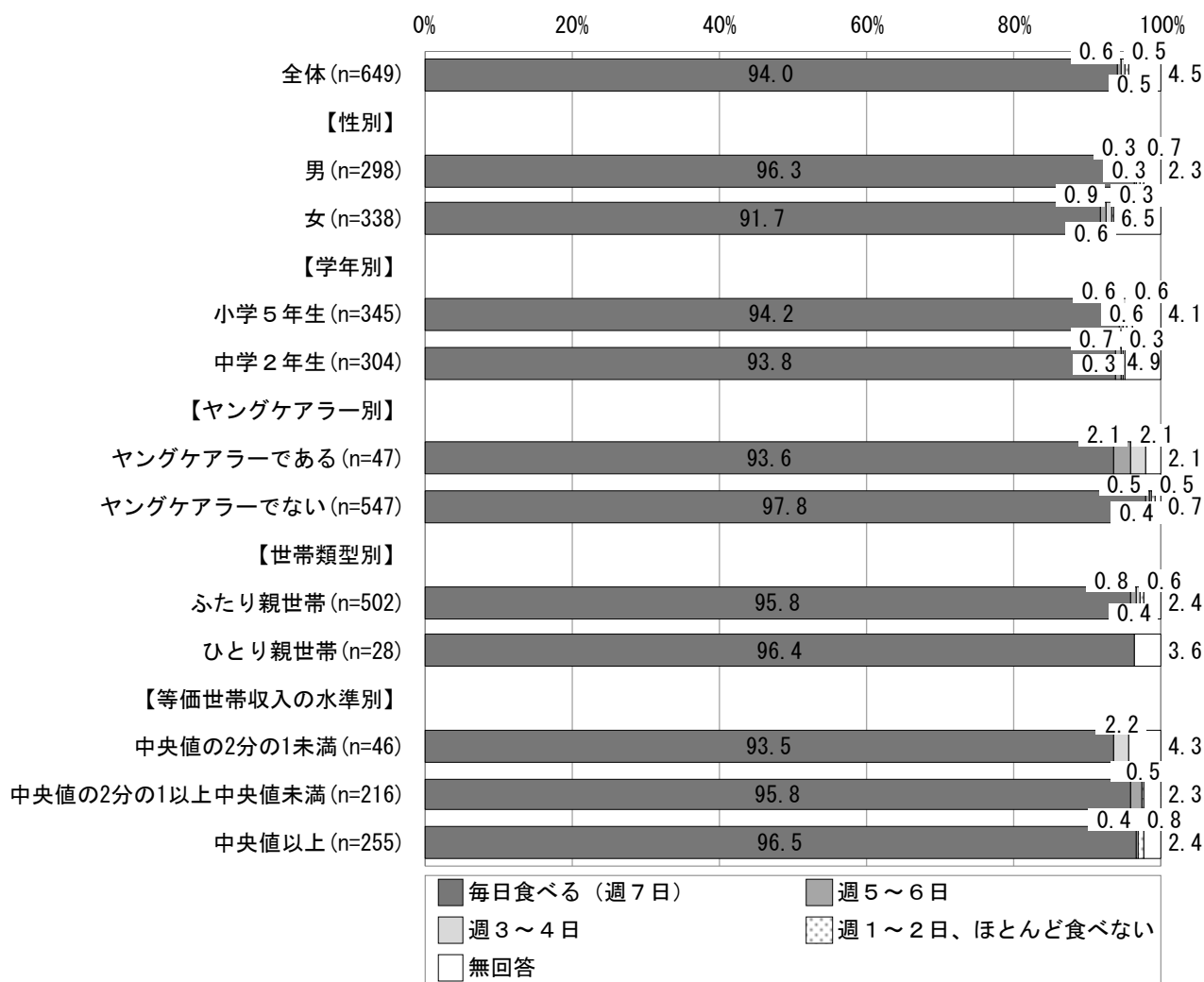
(1) 朝食

全体では、「毎日食べる (週 7 日)」が 86.0%と最も高く、「週 5～6 日」が 5.7%、「週 1～2 日、ほとんど食べない」が 2.3%と続いている。



(2) 夕食

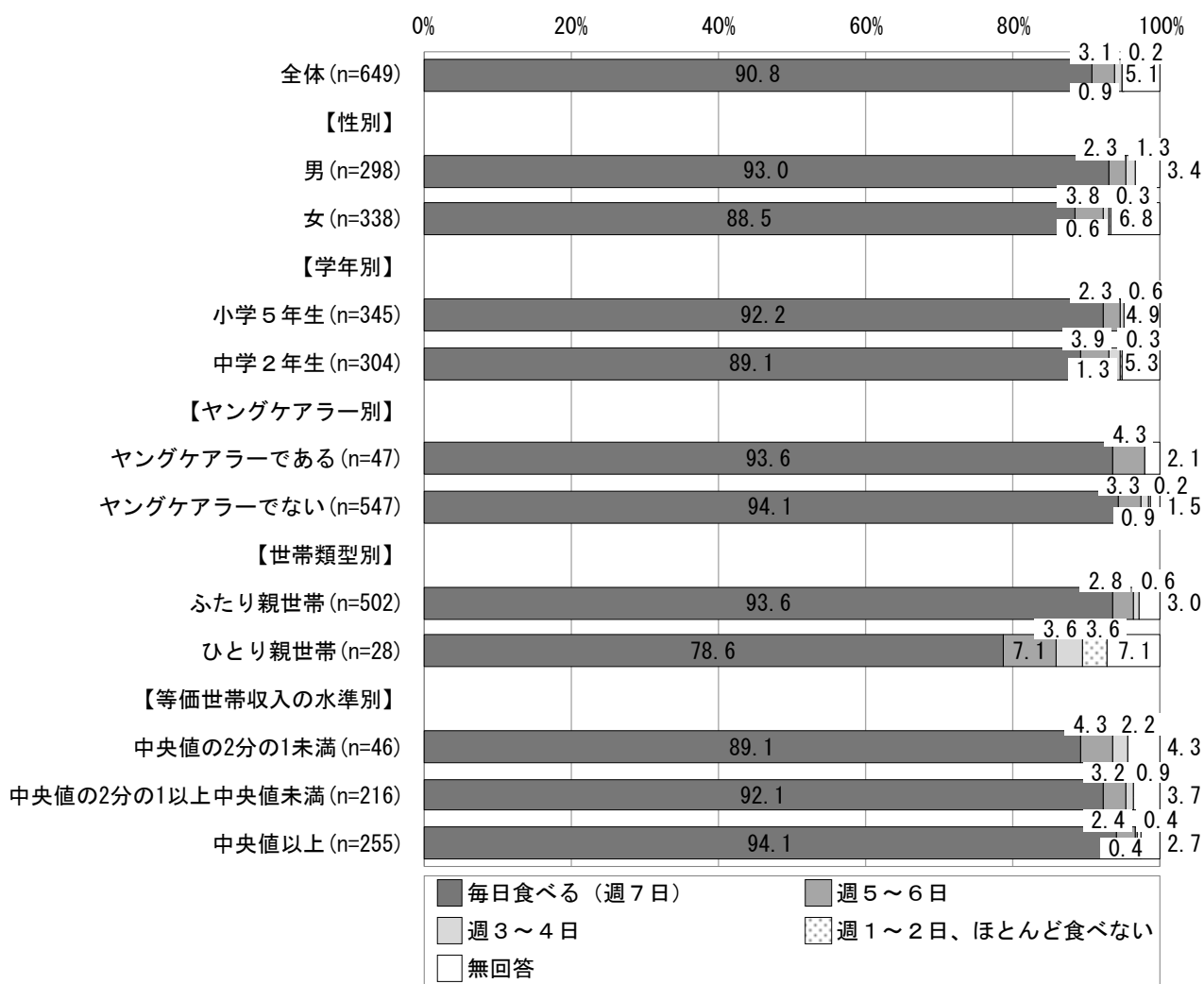
全体では、「毎日食べる（週7日）」が94.0%と最も高く、「週5～6日」が0.6%、「週3～4日」と「週1～2日、ほとんど食べない」が、それぞれ0.5%と続いている。



(3) 夏休みや冬休みなどの期間の昼食

全体では、「毎日食べる（週7日）」が90.8%と最も高く、「週5～6日」が3.1%、「週3～4日」が0.9%と続いている。

世帯類型別では「毎日食べる（週7日）」は、ふたり親世帯（93.6%）がひとり親世帯（78.6%）を15.0ポイント上回っている。

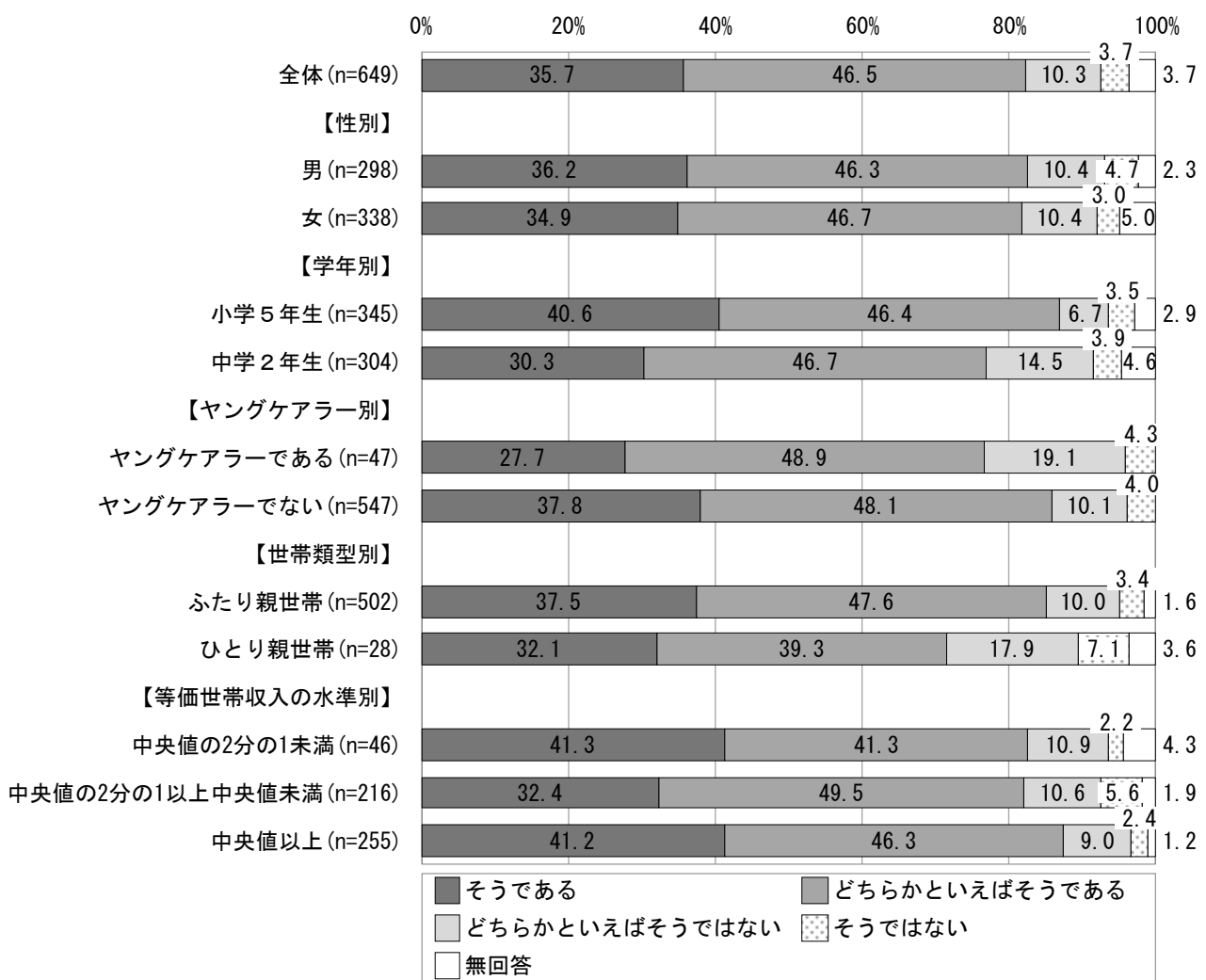


問 13 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）、ほぼ同じ時間に寝ていますか。

全体では、「どちらかといえばそうである」が46.5%と最も高く、「そうである」が35.7%、「どちらかといえばそうではない」が10.3%と続いている。「そうである」と「どちらかといえばそうである」を合わせた『同じ時間に寝ている』は82.2%となっている。一方、「どちらかといえばそうではない」と「そうではない」を合わせた『同じ時間に寝ていない』は14.0%となっている。

学年別では「そうである」は、小学5年生（40.6%）が中学2年生（30.3%）を10.3ポイント上回っている。

ヤングケアラー別では「そうである」は、ヤングケアラーでない（37.8%）がヤングケアラーである（27.7%）を10.1ポイント上回っている。



問 14 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。
(いくつでも)

全体では、「親」が 78.9%と最も高く、「学校の友だち」が 59.3%、「学校の先生」が 33.7%と続いている。

ヤングケアラー別では「学校の友だち」は、ヤングケアラーである（74.5%）がヤングケアラーでない（61.8%）を 12.7 ポイント上回っている。

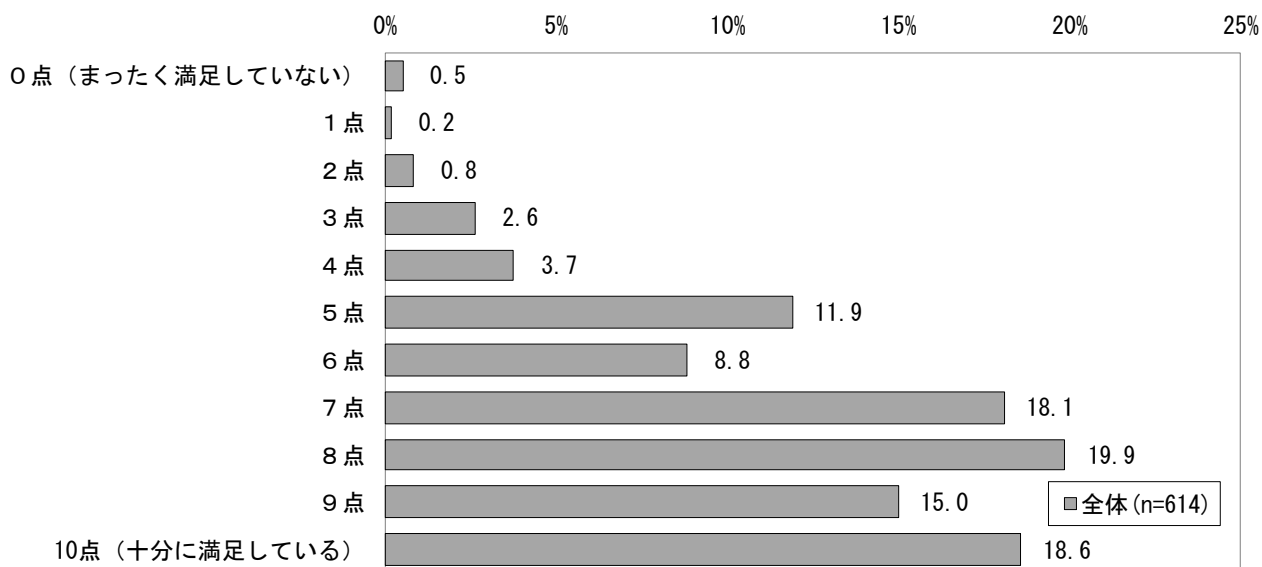
(%)	親	学校の友だち	学校の先生	きょうだい	祖父母など	学校外の友だち	その他の大人（塾・習い事の先生、地域の大人など）	スクールカウンセラー、ソーシャルワーカーなど	だれにも相談できない、相談したくない	ネットで知り合った人	無回答
全体 (n=649)	78.9	59.3	33.7	18.6	13.1	11.2	6.3	5.5	3.9	1.7	4.2
【性別】											
男 (n=298)	83.9	57.7	36.2	16.4	11.4	12.4	7.7	5.0	3.0	1.3	2.7
女 (n=338)	74.6	61.5	31.4	20.7	14.8	10.1	5.3	6.2	4.4	2.1	5.6
【学年別】											
小学5年生 (n=345)	83.2	54.2	35.7	20.0	14.5	10.4	6.1	7.8	3.5	1.2	3.5
中学2年生 (n=304)	74.0	65.1	31.6	17.1	11.5	12.2	6.6	3.0	4.3	2.3	4.9
【ヤングケアラー別】											
ヤングケアラーである (n=47)	83.0	74.5	42.6	23.4	19.1	10.6	6.4	6.4	2.1	2.1	0.0
ヤングケアラーでない (n=547)	82.3	61.8	34.7	19.9	13.7	11.9	6.4	5.9	3.8	1.5	0.0
【世帯類型別】											
ふたり親世帯 (n=502)	80.5	61.4	35.1	18.9	13.7	11.2	7.2	6.2	3.8	1.4	2.0
ひとり親世帯 (n=28)	71.4	50.0	42.9	17.9	14.3	17.9	7.1	3.6	14.3	0.0	3.6
【等価世帯収入の水準別】											
中央値の2分の1未満 (n=46)	78.3	50.0	41.3	26.1	21.7	15.2	6.5	8.7	6.5	0.0	4.3
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=216)	77.3	59.3	35.2	22.2	15.7	7.9	6.5	6.0	5.1	2.3	1.9
中央値以上 (n=255)	82.0	62.4	34.5	14.9	9.8	12.9	7.8	5.1	3.5	0.8	2.0

問 15 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。

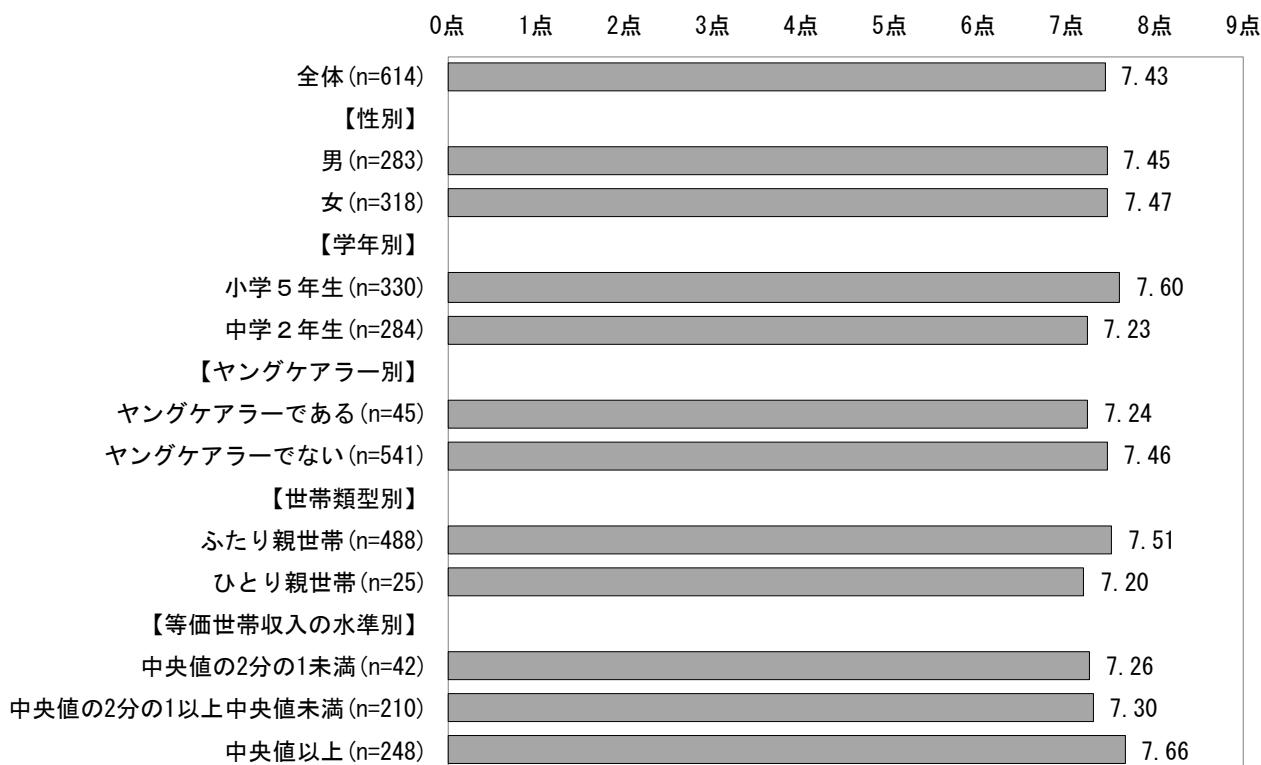
「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。

※本設問は、無回答を除外して集計している

全体では、「8点」が19.9%と最も高くなっている。



平均点を属性別にみると、「女」、「小学5年生」、「ヤングケアラーでない」、「ふたり親世帯」、「中央値以上」でそれぞれ高くなっている。

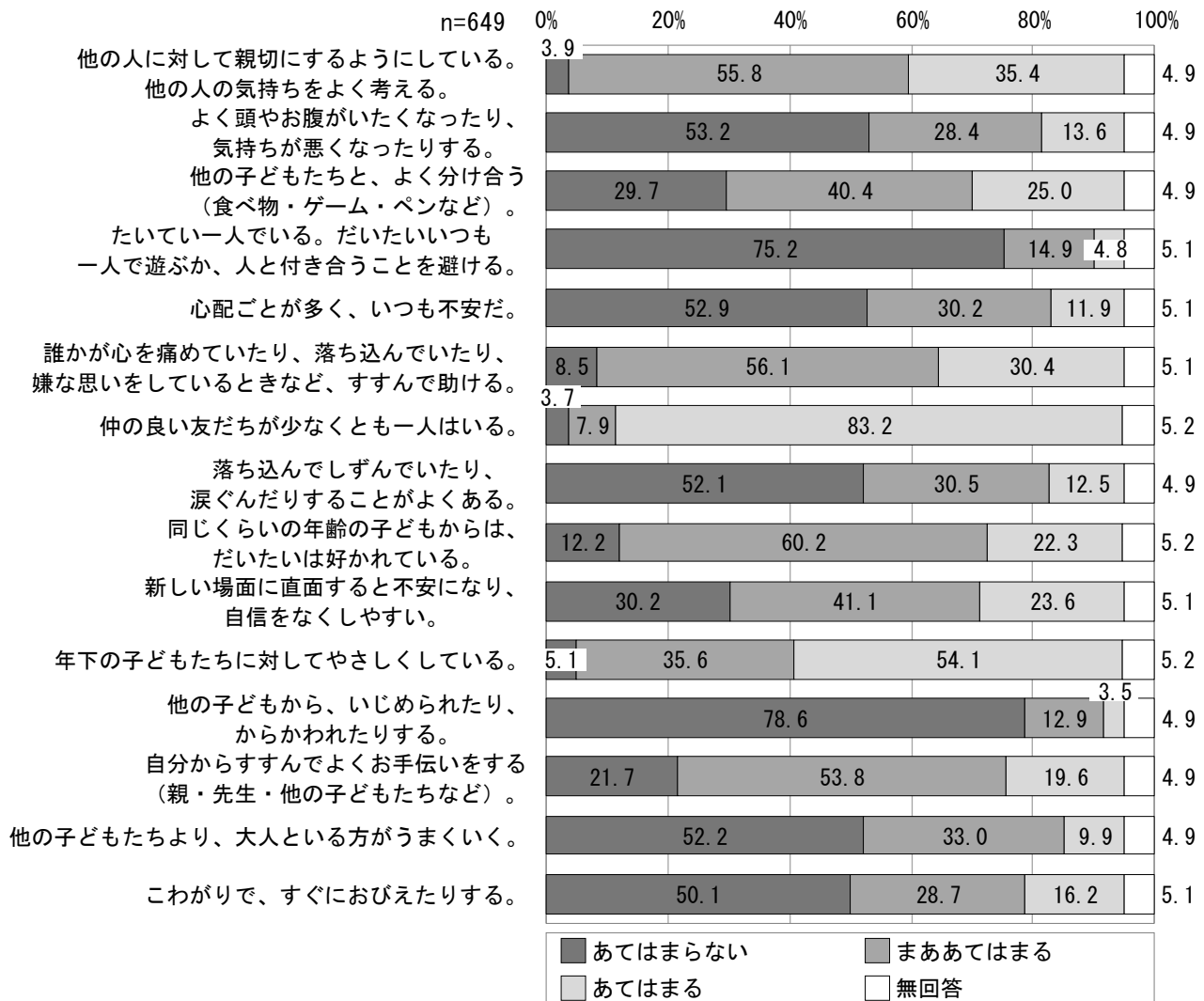


問 16 以下のそれぞれの質問について、「あてはまらない」「まああてはまる」「あてはまる」のどれかから回答してください。

あなたのここ半年くらいのことを考えて答えてください。(それぞれ1つ)

あなたのここ半年くらいの状況で「あてはまらない」の割合をみると、＜他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。＞が 78.6%と最も高く、＜たいいてい一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。＞が 75.2%、＜よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。＞が 53.2%と続いている。

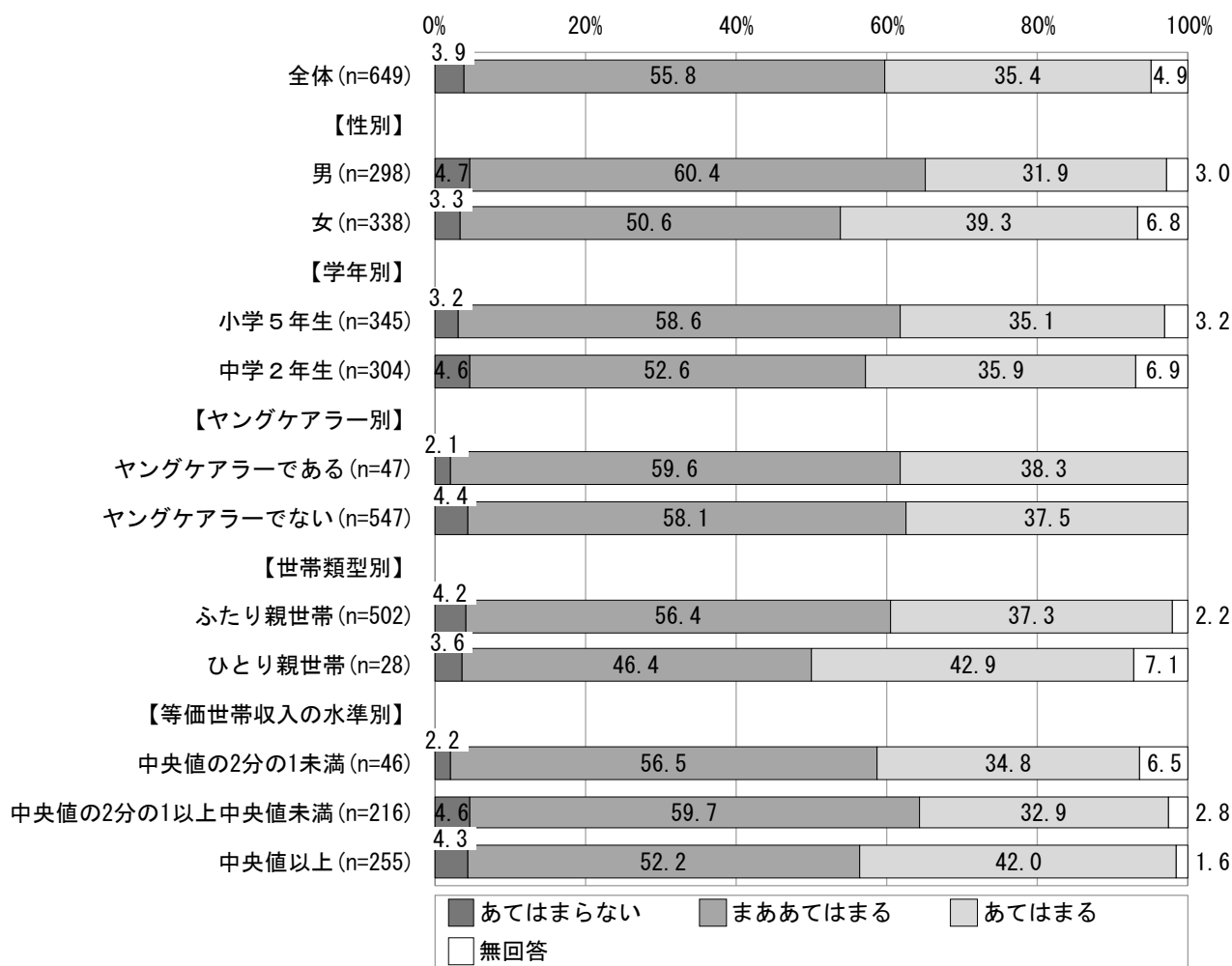
また、あなたのここ半年くらいの状況で「あてはまる」の割合をみると、＜仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。＞が 83.2%と最も高く、＜年下の子どもたちに対してやさしくしている。＞が 54.1%、＜他の人に対して親切にするようにしている。他の人の気持ちをよく考える。＞が 35.4%と続いている。



(1) 私は、他の人に対して親切にするようにしている。私は、他の人の気持ちをよく考える。

全体では、「まああてはまる」が 55.8%と最も高く、「あてはまる」が 35.4%、「あてはまらない」が 3.9%と続いている。

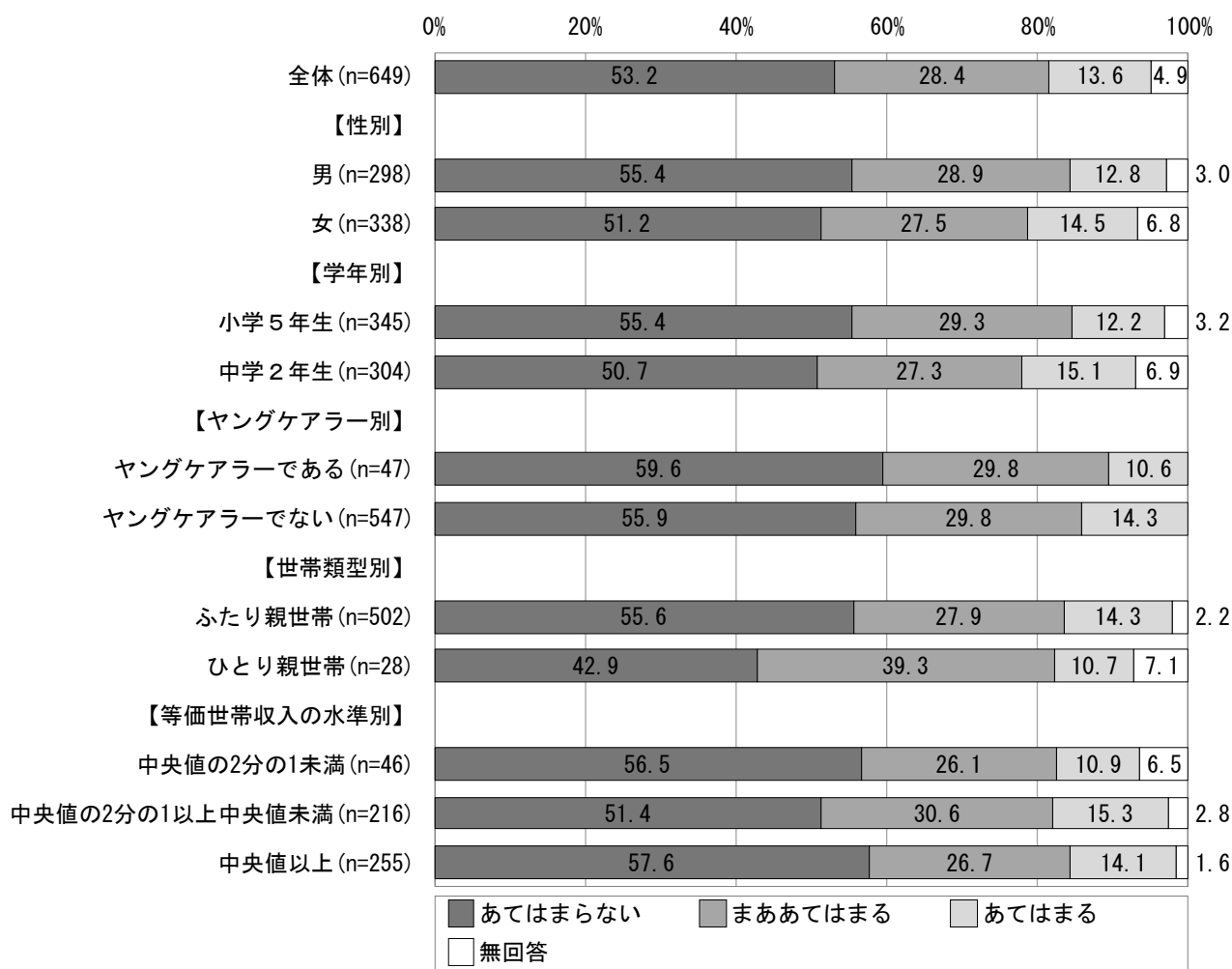
性別では「まああてはまる」は、男（60.4%）が女（50.6%）を 9.8 ポイント上回っている。



(2) 私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。

全体では、「あてはまらない」が 53.2%と最も高く、「まああてはまる」が 28.4%、「あてはまる」が 13.6%と続いている。

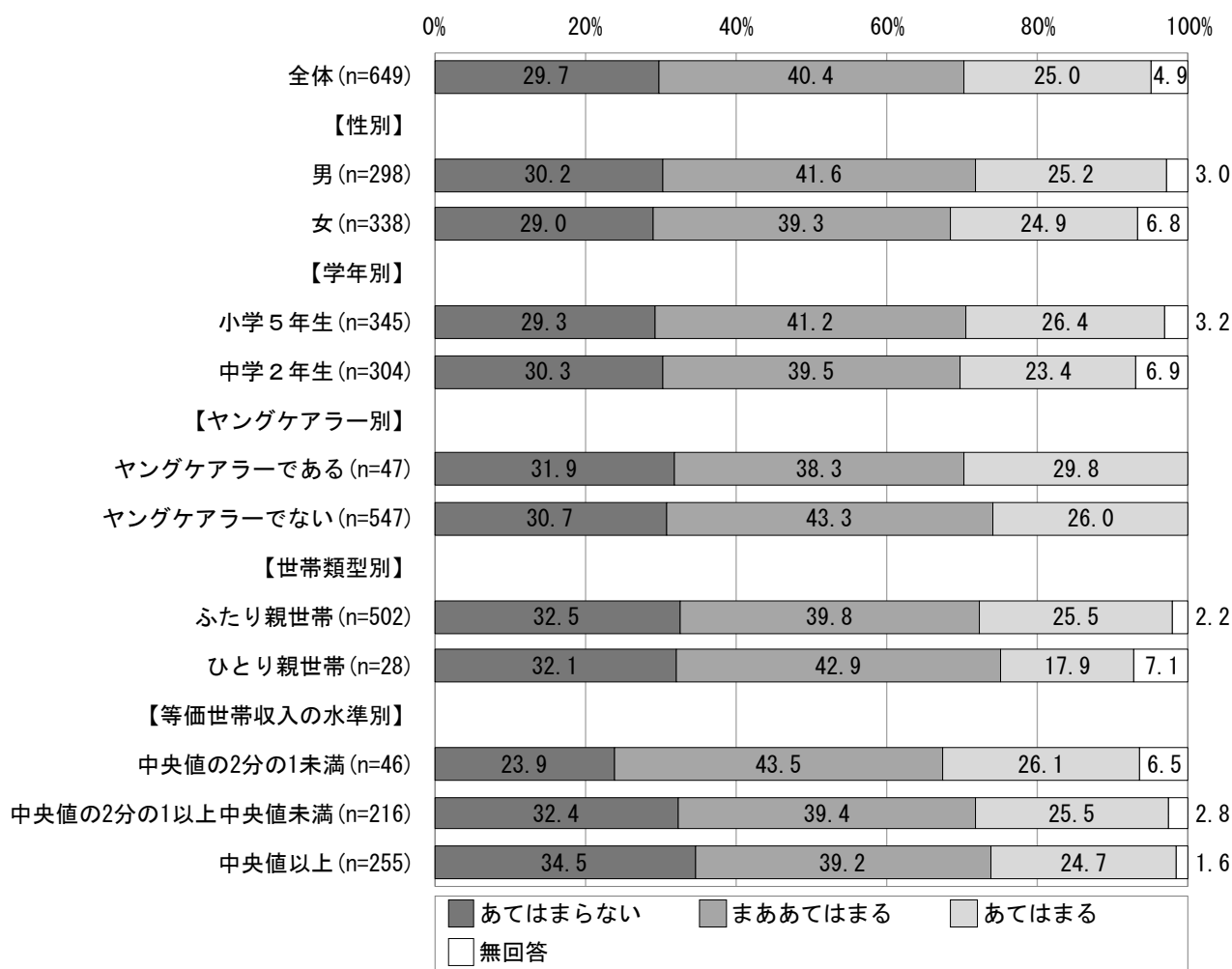
世帯類型別では「あてはまらない」は、ふたり親世帯 (55.6%) がひとり親世帯 (42.9%) を 12.7 ポイント上回っている。



（３）私は、他の子どもたちと、よく分け合う（食べ物・ゲーム・ペンなど）。

全体では、「まああてはまる」が 40.4%と最も高く、「あてはまらない」が 29.7%、「あてはまる」が 25.0%と続いている。

世帯類型別では「あてはまる」は、ふたり親世帯（25.5%）がひとり親世帯（17.9%）を 7.6 ポイント上回っている。

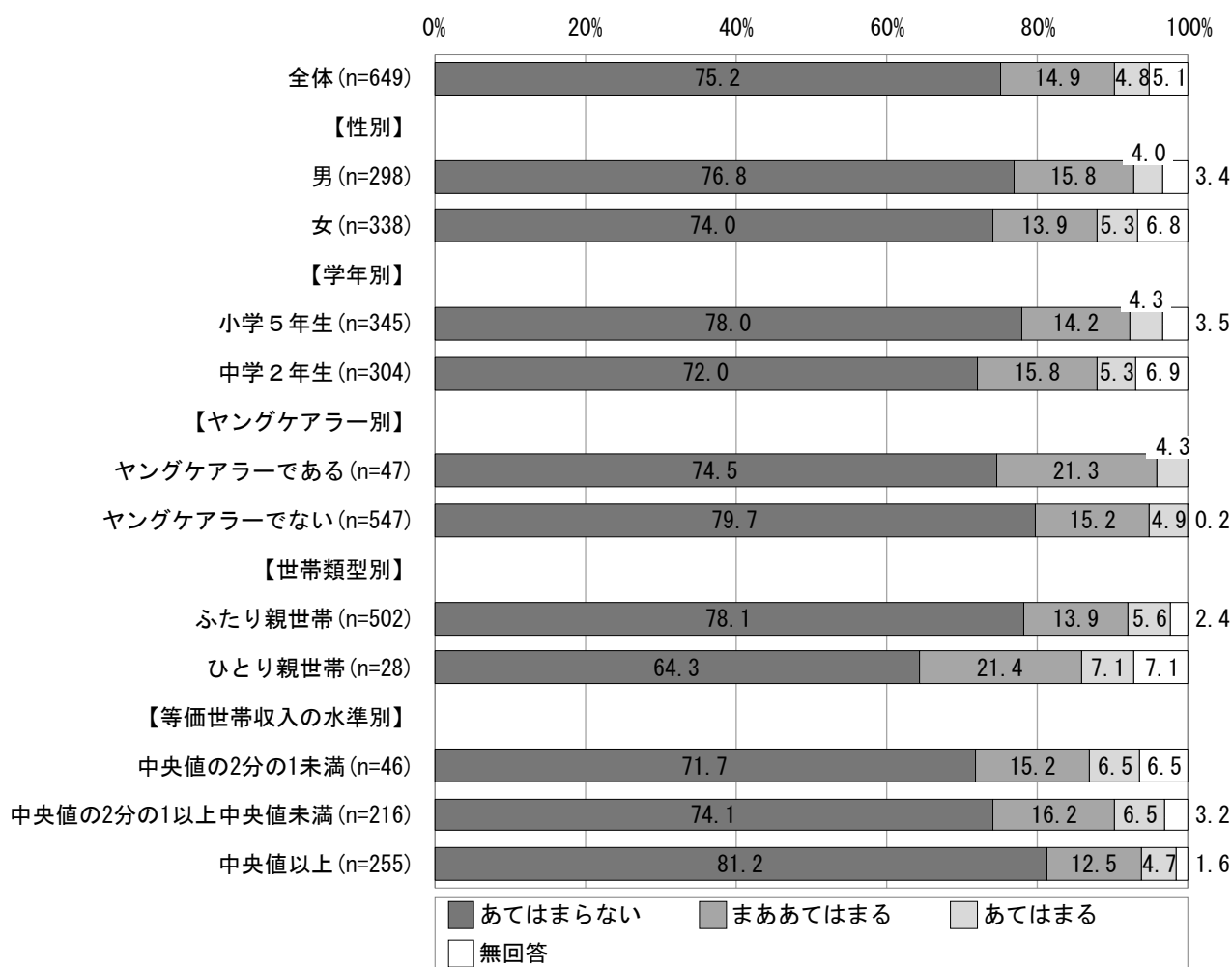


（４）私は、たいてい一人でいる。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。

全体では、「あてはまらない」が 75.2%と最も高く、「まああてはまる」が 14.9%、「あてはまる」が 4.8%と続いている。

世帯類型別では「あてはまらない」は、ふたり親世帯（78.1%）がひとり親世帯（64.3%）を 13.8 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値以上で「あてはまらない」が 81.2%と高くなっている。



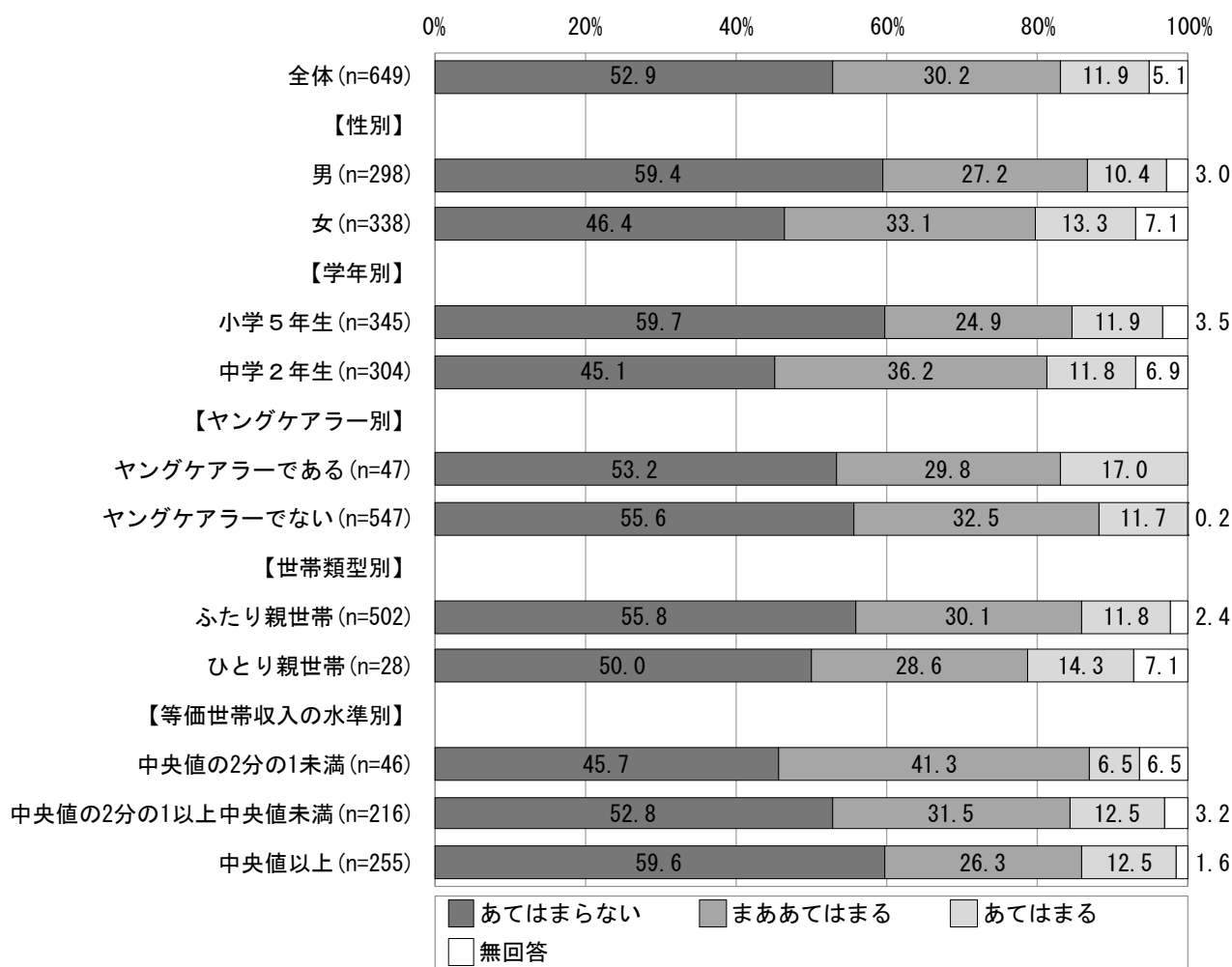
（５）私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。

全体では、「あてはまらない」が 52.9%と最も高く、「まああてはまる」が 30.2%、「あてはまる」が 11.9%と続いている。

性別では「あてはまらない」は、男（59.4%）が女（46.4%）を 13.0 ポイント上回っている。

学年別では「あてはまらない」は、小学 5 年生（59.7%）が中学 2 年生（45.1%）を 14.6 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の 2 分の 1 未満で「あてはまらない」が 45.7%と相対的に低くなっている。



（６）私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。

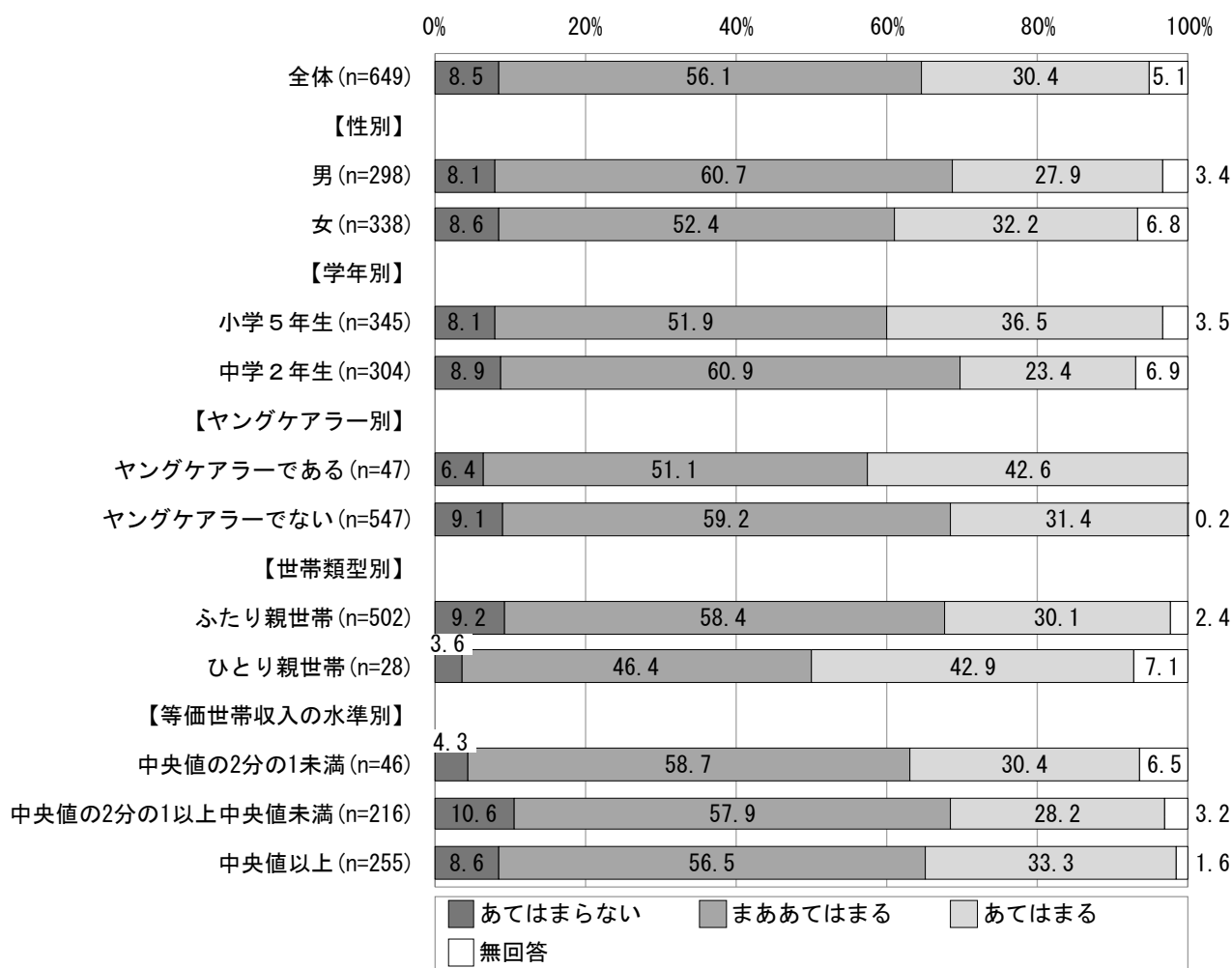
全体では、「まああてはまる」が 56.1%と最も高く、「あてはまる」が 30.4%、「あてはまらない」が 8.5%と続いている。

性別では「まああてはまる」は、男（60.7%）が女（52.4%）を 8.3 ポイント上回っている。

学年別では「あてはまる」は、小学 5 年生（36.5%）が中学 2 年生（23.4%）を 13.1 ポイント上回っている。

ヤングケアラー別では「あてはまる」は、ヤングケアラーである（42.6%）がヤングケアラーでない（31.4%）を 11.2 ポイント上回っている。

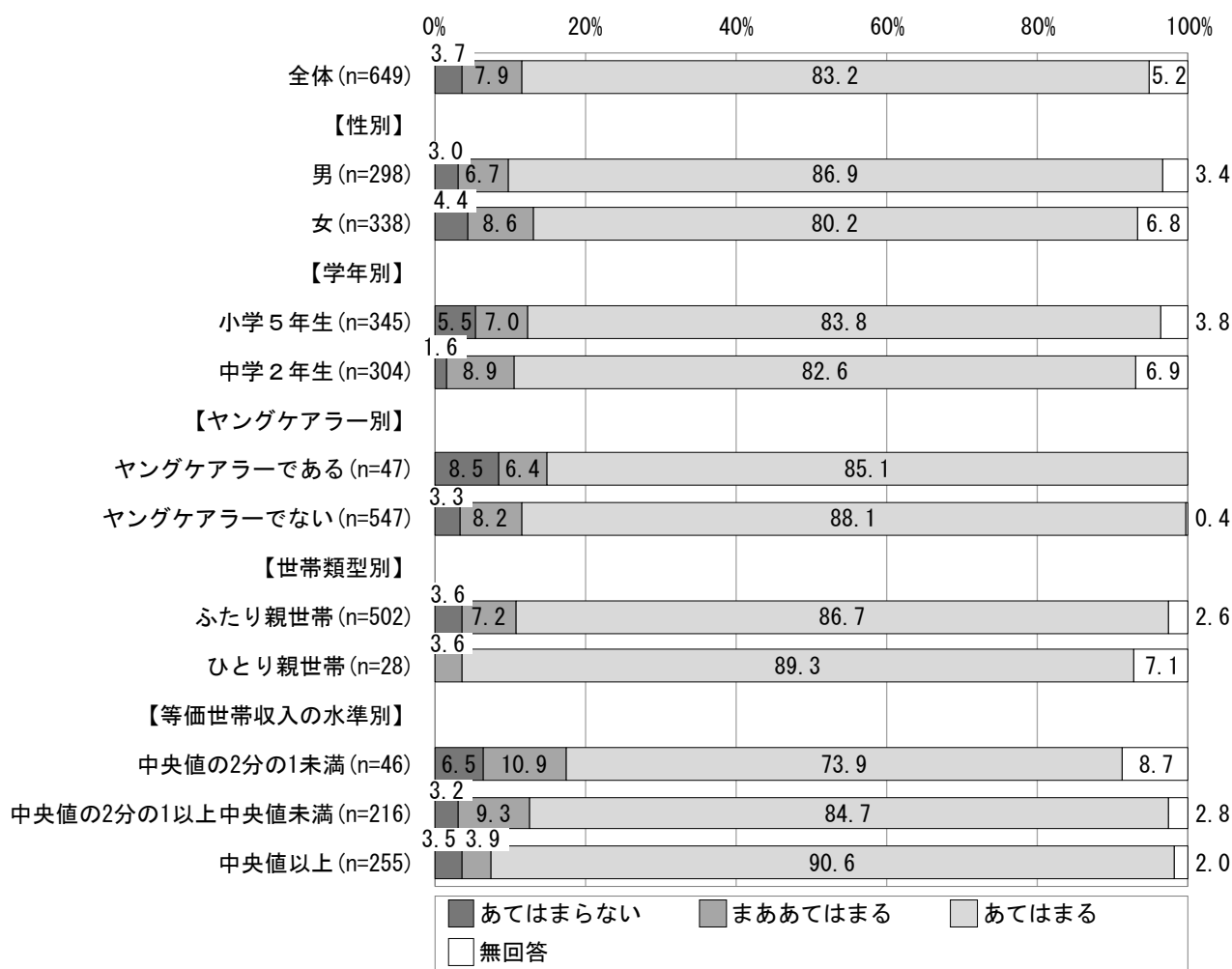
世帯類型別では「あてはまる」は、ひとり親世帯（42.9%）がふたり親世帯（30.1%）を 12.8 ポイント上回っている。



（７）私は、仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。

全体では、「あてはまる」が83.2%と最も高く、「まああてはまる」が7.9%、「あてはまらない」が3.7%と続いている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「あてはまる」が73.9%と相対的に低くなっている。

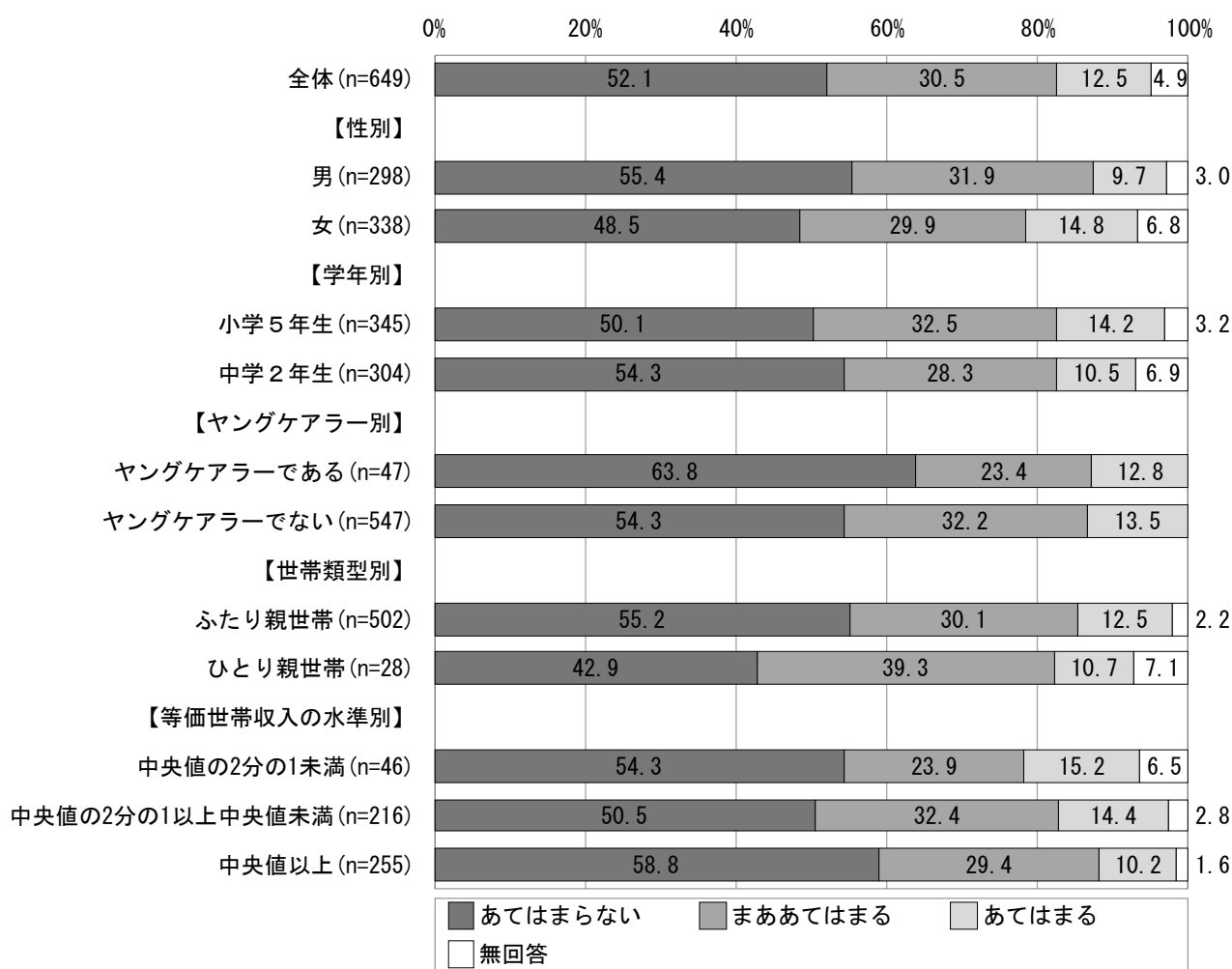


（８）私は、落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがよくある。

全体では、「あてはまらない」が 52.1%と最も高く、「まああてはまる」が 30.5%、「あてはまる」が 12.5%と続いている。

ヤングケアラー別では「あてはまらない」は、ヤングケアラーである（63.8%）がヤングケアラーでない（54.3%）を 9.5 ポイント上回っている。

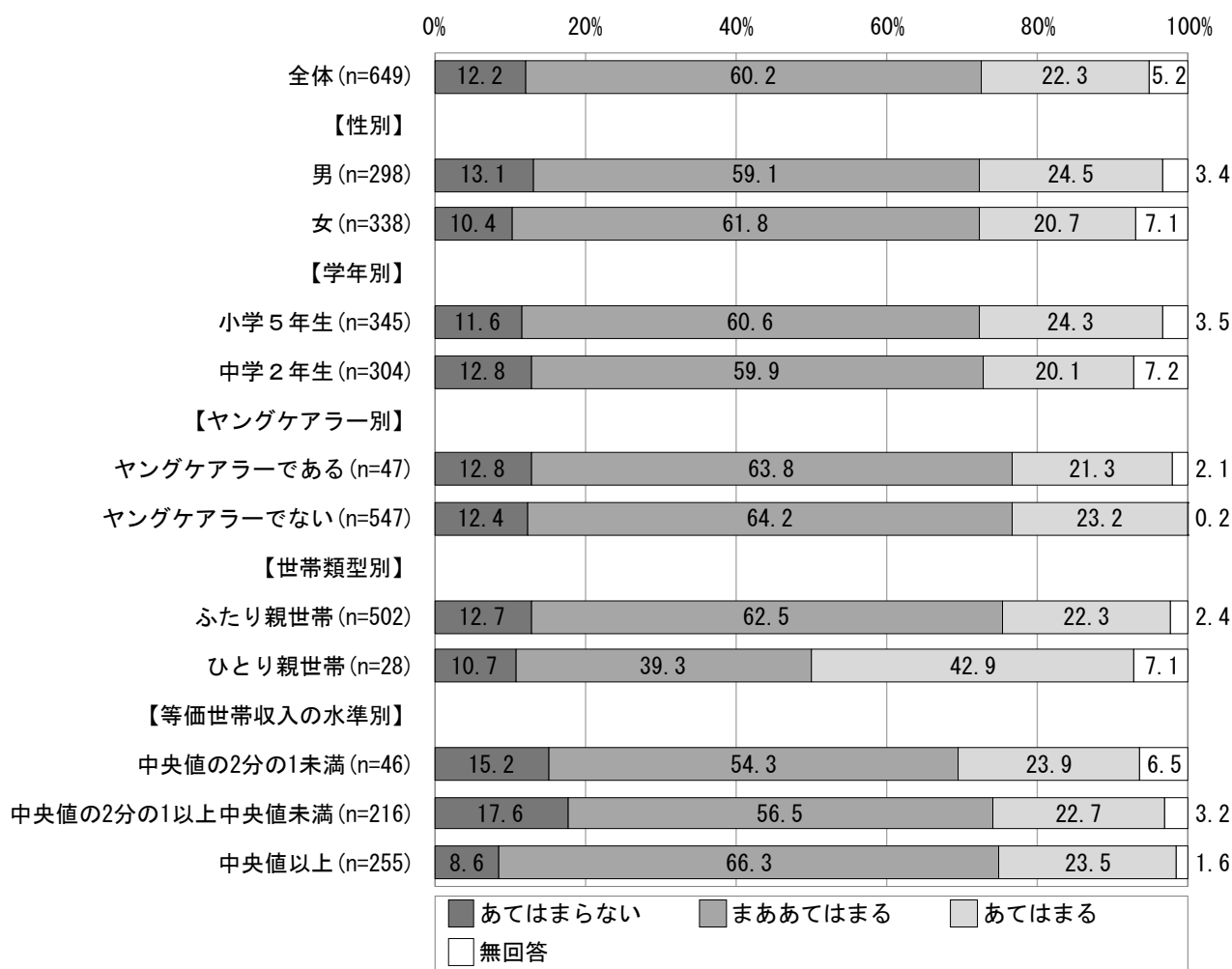
世帯類型別では「あてはまらない」は、ふたり親世帯（55.2%）がひとり親世帯（42.9%）を 12.3 ポイント上回っている。



（９）私は、同じくらいの年齢の子どもからは、だいたい好かれている。

全体では、「まああてはまる」が 60.2%と最も高く、「あてはまる」が 22.3%、「あてはまらない」が 12.2%と続いている。

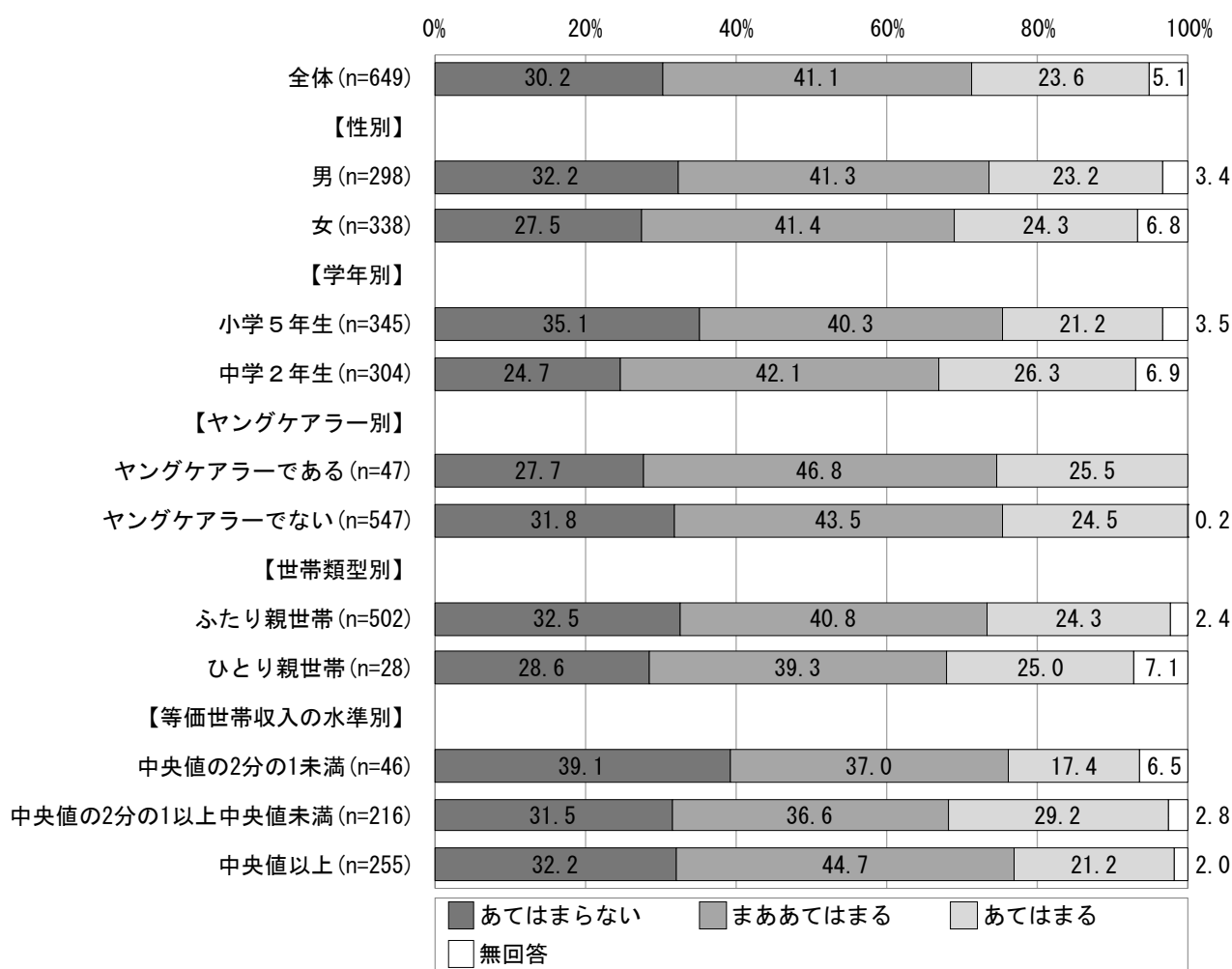
世帯類型別では「あてはまる」は、ひとり親世帯（42.9%）がふたり親世帯（22.3%）を 20.6 ポイント上回っている。



(10) 私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。

全体では、「まああてはまる」が 41.1%と最も高く、「あてはまらない」が 30.2%、「あてはまる」が 23.6%と続いている。

学年別では「あてはまらない」は、小学5年生（35.1%）が中学2年生（24.7%）を 10.4 ポイント上回っている。



(11) 私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている。

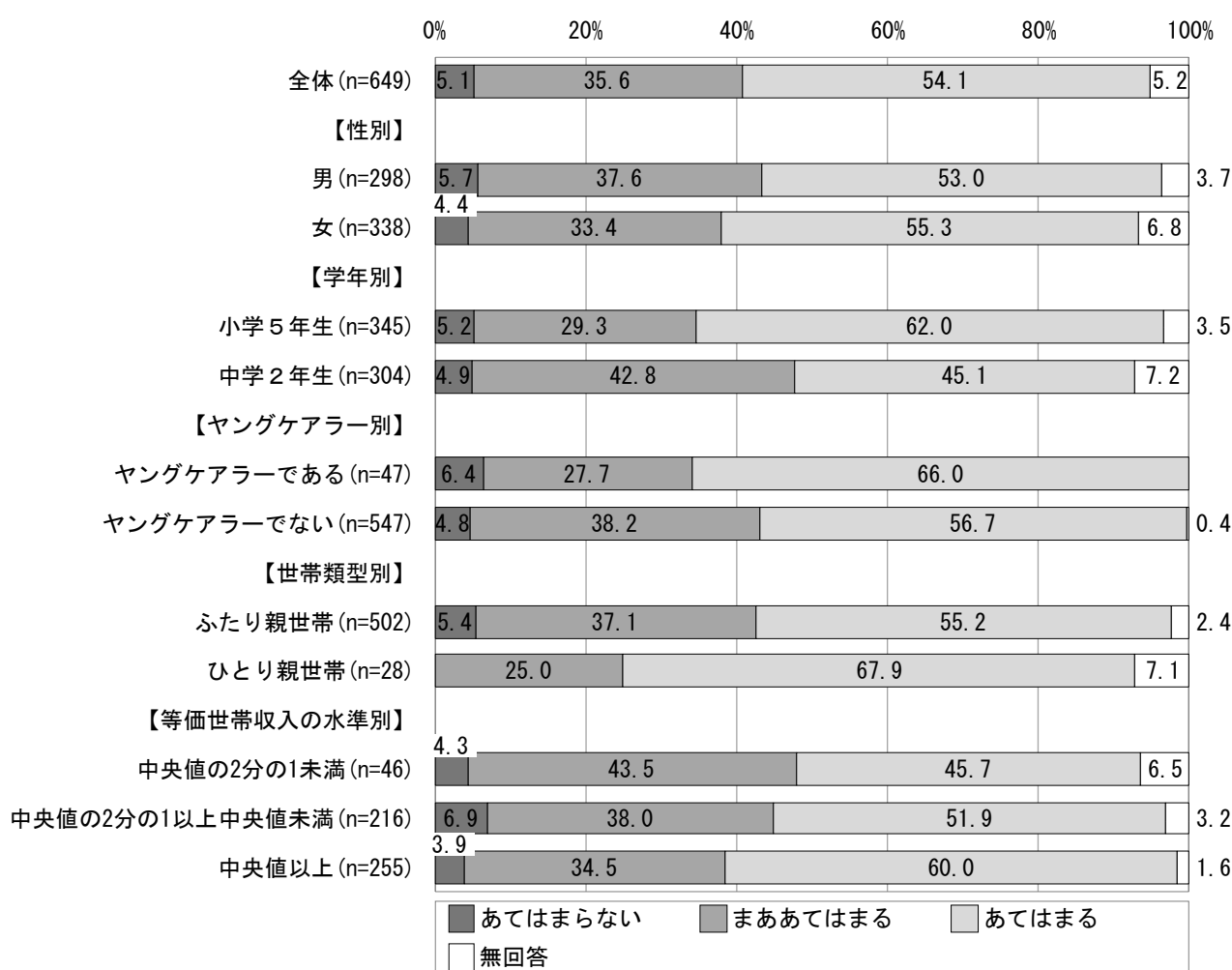
全体では、「あてはまる」が 54.1%と最も高く、「まああてはまる」が 35.6%、「あてはまらない」が 5.1%と続いている。

学年別では「あてはまる」は、小学5年生（62.0%）が中学2年生（45.1%）を 16.9 ポイント上回っている。

ヤングケアラー別では「あてはまる」は、ヤングケアラーである（66.0%）がヤングケアラーでない（56.7%）を 9.3 ポイント上回っている。

世帯類型別では「あてはまる」は、ひとり親世帯（67.9%）がふたり親世帯（55.2%）を 12.7 ポイント上回っている。

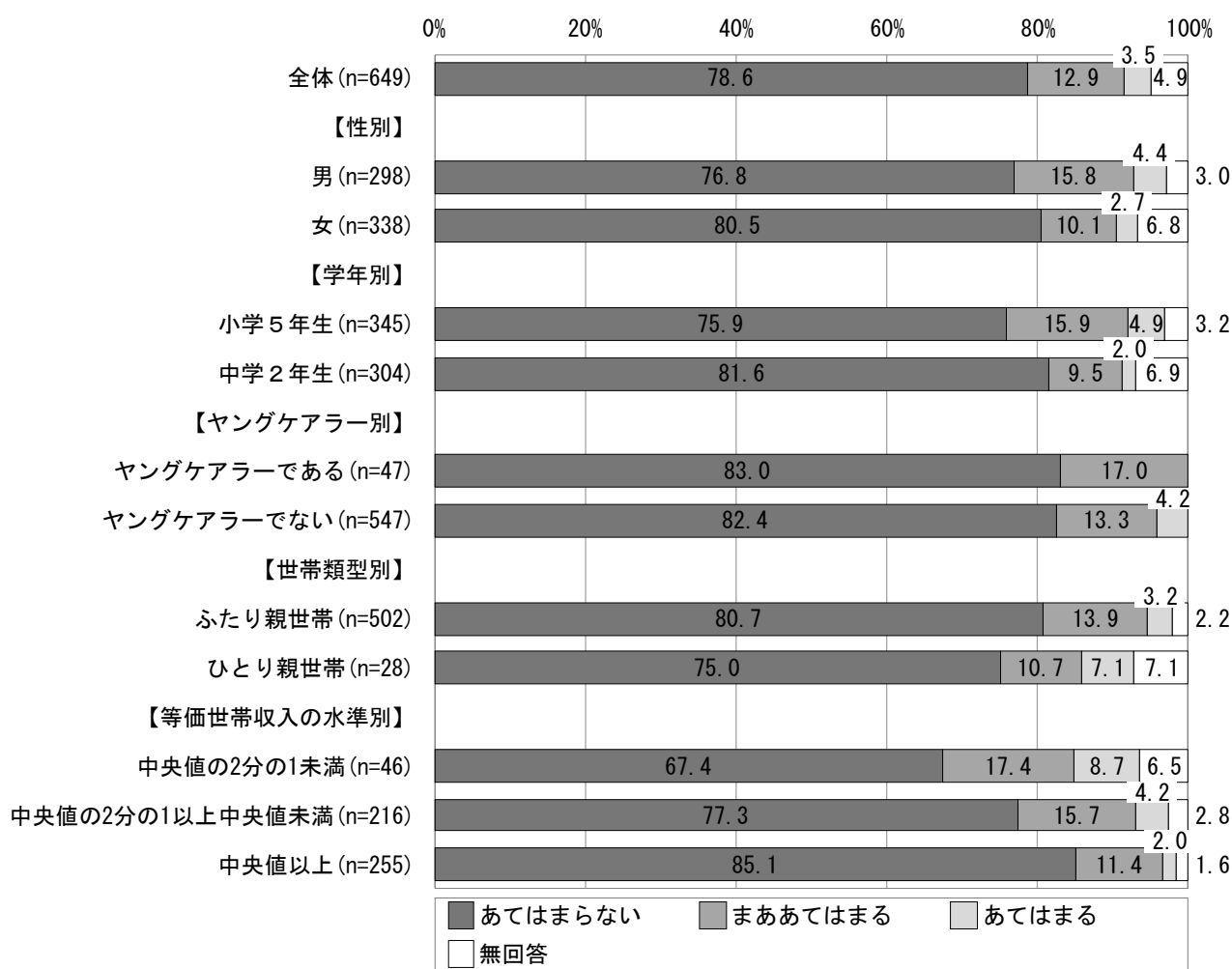
等価世帯収入の水準別では、中央値以上で「あてはまる」が 60.0%と高くなっている。



(12) 私は、他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。

全体では、「あてはまらない」が 78.6%と最も高く、「まああてはまる」が 12.9%、「あてはまる」が 3.5%と続いている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「あてはまらない」が 67.4%と相対的に低くなっている。

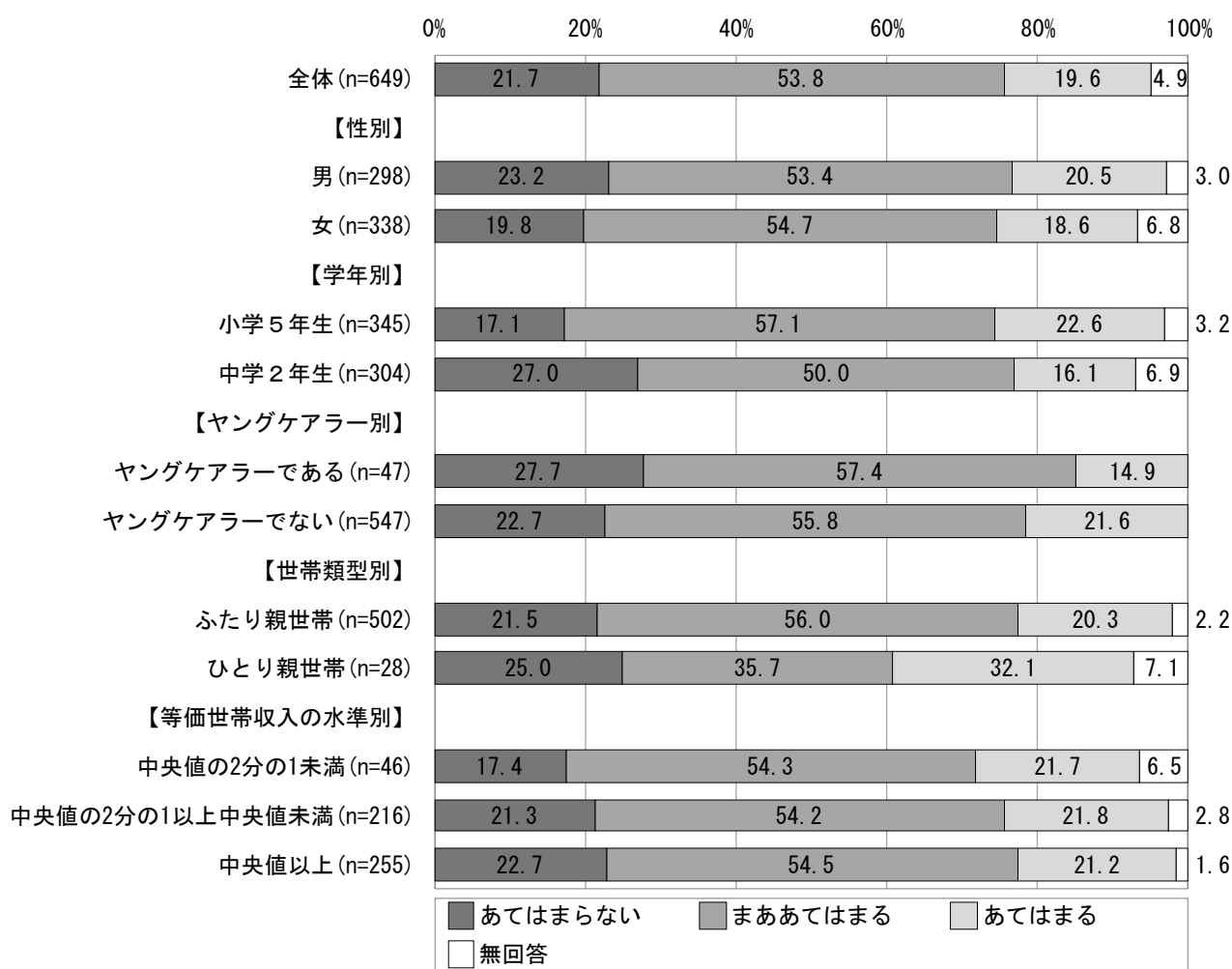


(13) 私は、自分からすすんでよくお手伝いをする（親・先生・他の子どもたちなど）。

全体では、「まああてはまる」が 53.8%と最も高く、「あてはまらない」が 21.7%、「あてはまる」が 19.6%と続いている。

学年別では「あてはまらない」は、中学2年生（27.0%）が小学5年生（17.1%）を9.9ポイント上回っている。

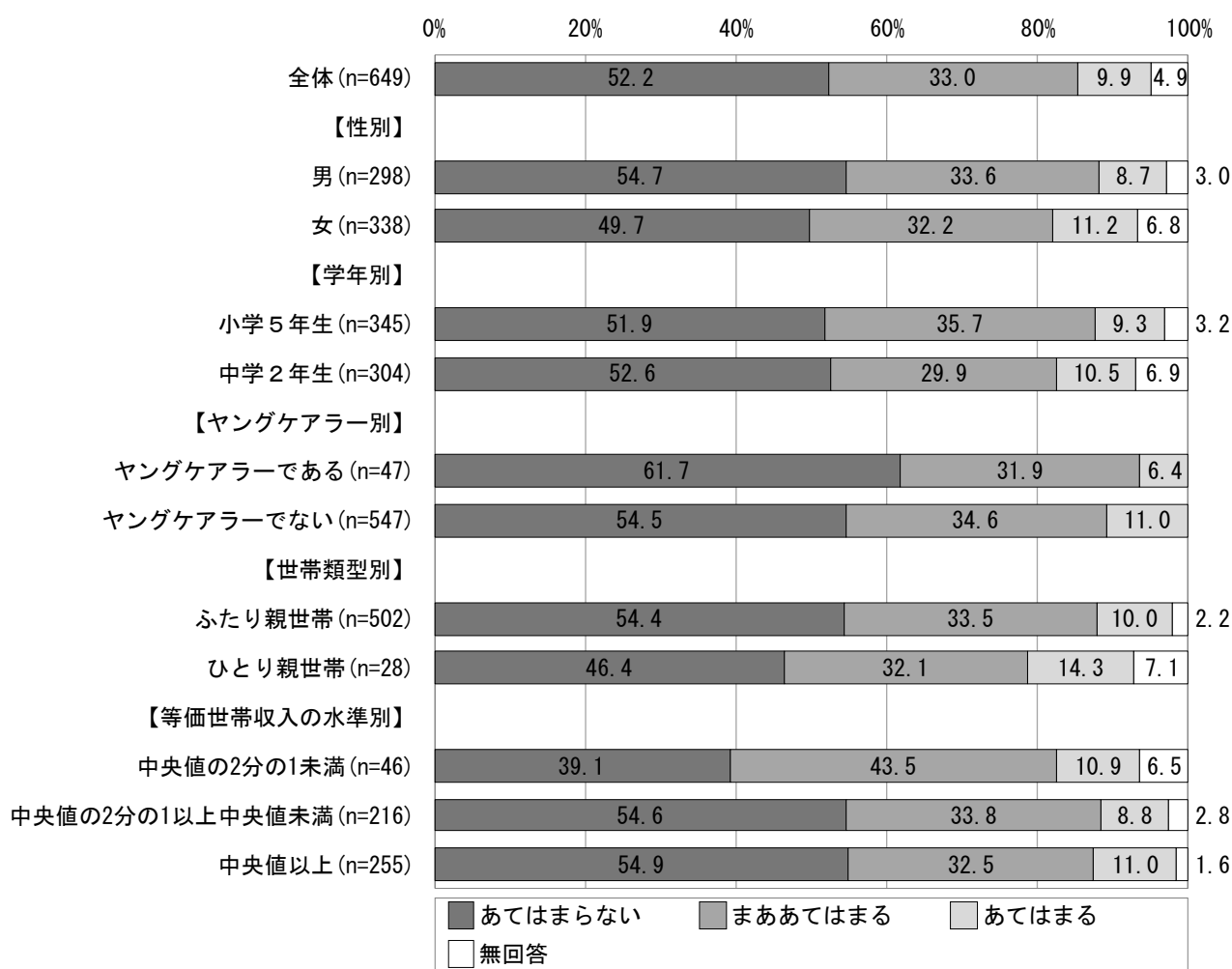
世帯類型別では「あてはまる」は、ひとり親世帯（32.1%）がふたり親世帯（20.3%）を11.8ポイント上回っている。



(14) 私は、他の子どもたちより、大人という方がうまくいく。

全体では、「あてはまらない」が 52.2%と最も高く、「まああてはまる」が 33.0%、「あてはまる」が 9.9%と続いている。

世帯類型別では「あてはまらない」は、ふたり親世帯 (54.4%) がひとり親世帯 (46.4%) を 8.0 ポイント上回っている。



(15) 私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。

全体では、「あてはまらない」が 50.1%と最も高く、「まああてはまる」が 28.7%、「あてはまる」が 16.2%と続いている。

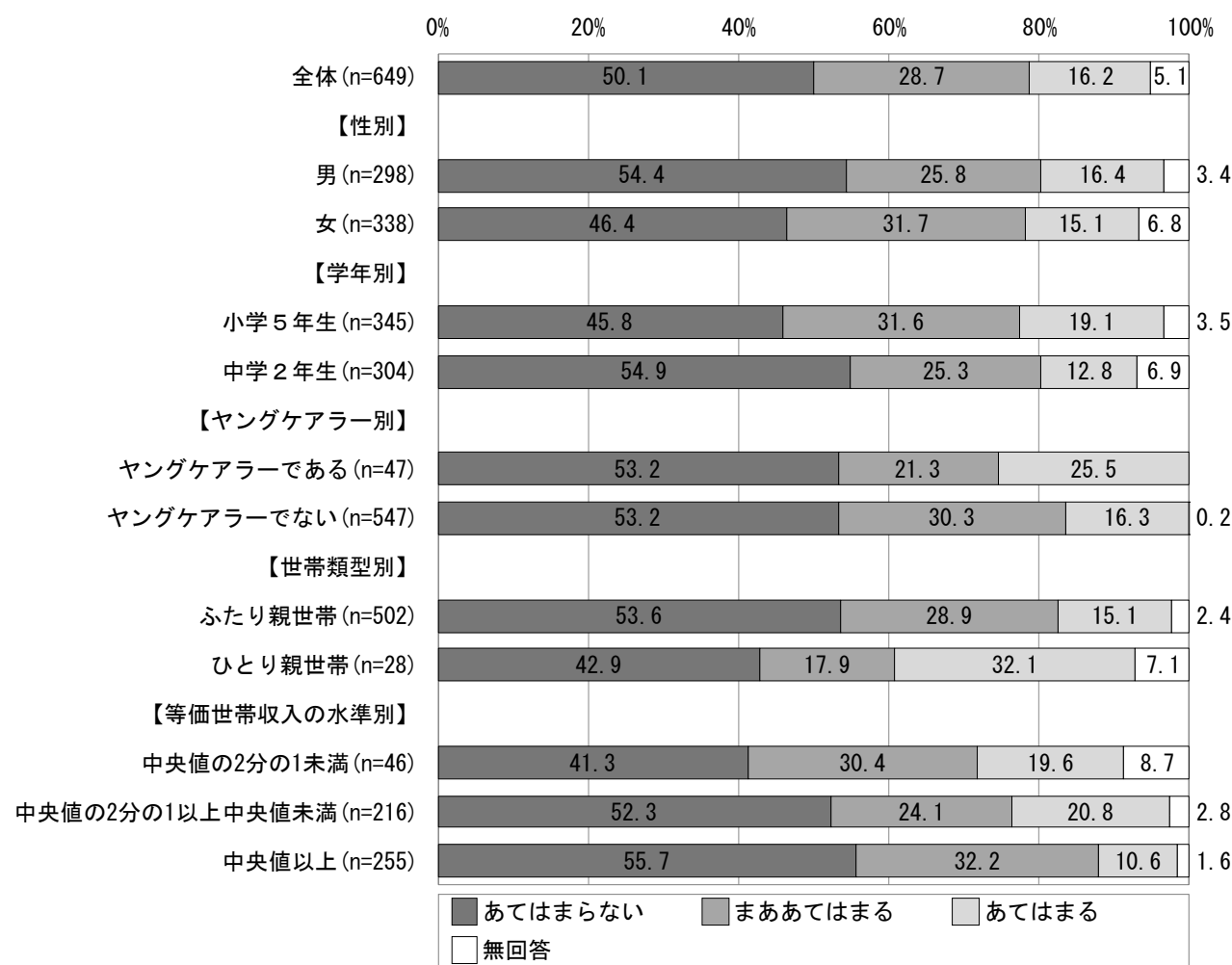
性別では「あてはまらない」は、男（54.4%）が女（46.4%）を 8.0 ポイント上回っている。

学年別では「あてはまらない」は、中学 2 年生（54.9%）が小学 5 年生（45.8%）を 9.1 ポイント上回っている。

ヤングケアラー別では「あてはまる」は、ヤングケアラーである（25.5%）がヤングケアラーでない（16.3%）を 9.2 ポイント上回っている。

世帯類型別では「あてはまる」は、ひとり親世帯（32.1%）がふたり親世帯（15.1%）を 17.0 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の 2 分の 1 未満で「あてはまらない」が 41.3%と相対的に低くなっている。



問 17 あなたは今までに、以下の①～⑧のようなことがありましたか。

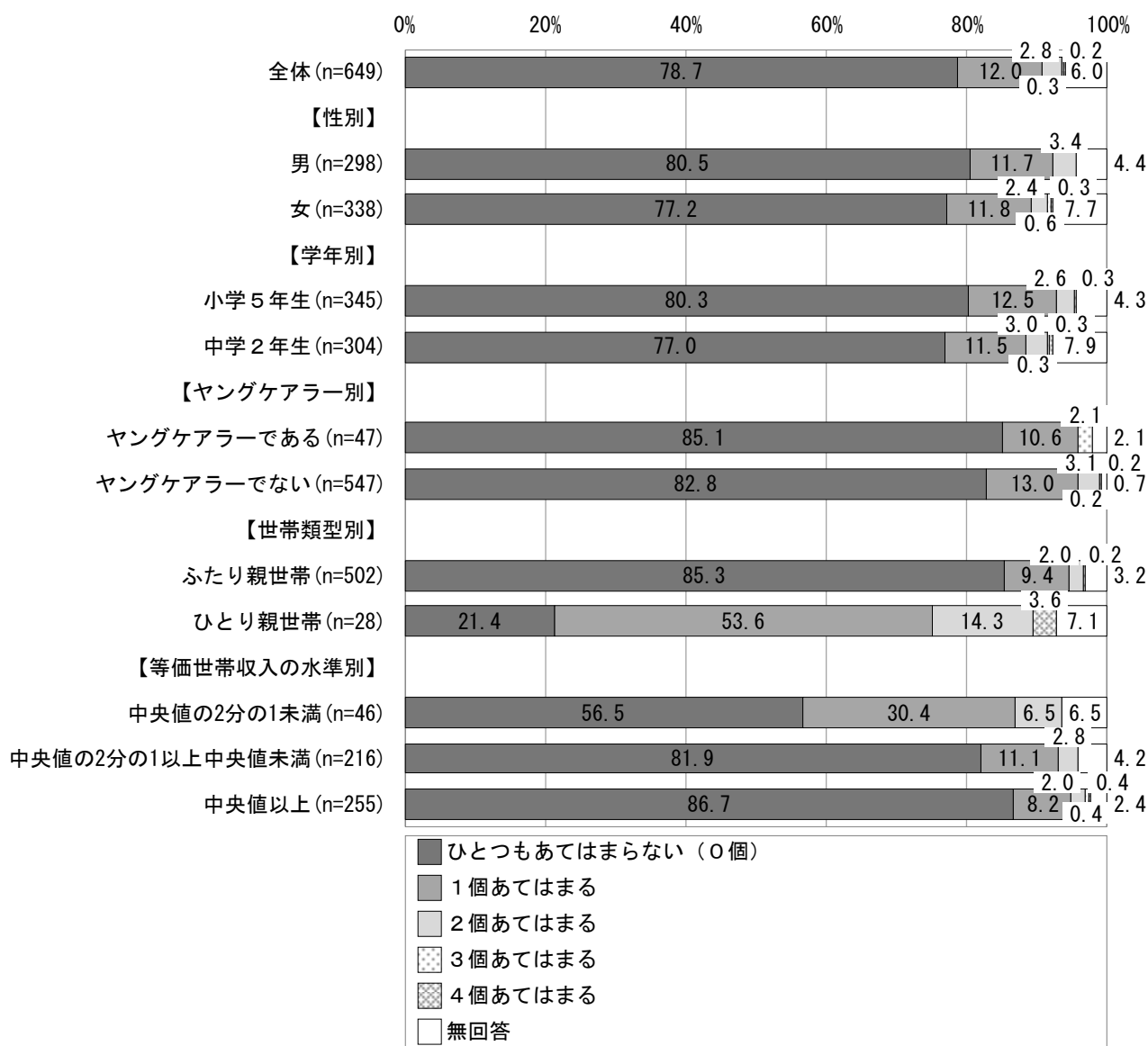
あてはまる個数を答えてください。

- ① 一緒に住んでいる大人から、あなたの悪口を言い立てられる、けなされる、恥をかかされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある
- ② 一緒に住んでいる大人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけられるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度でもある
- ③ 家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある
- ④ 必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある
- ⑤ 両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある
- ⑥ 一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたことがよくある、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされたことが一度でもある
- ⑦ 一緒に住んでいる人に、お酒を飲んだり麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる
- ⑧ 一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる

全体では、「ひとつもあてはまらない（0個）」が78.7%と最も高く、「1個あてはまる」が12.0%、「2個あてはまる」が2.8%と続いている。

世帯類型別では「ひとつもあてはまらない（0個）」は、ふたり親世帯（85.3%）がひとり親世帯（21.4%）を63.9ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「ひとつもあてはまらない（0個）」が56.5%と相対的に低くなっている。



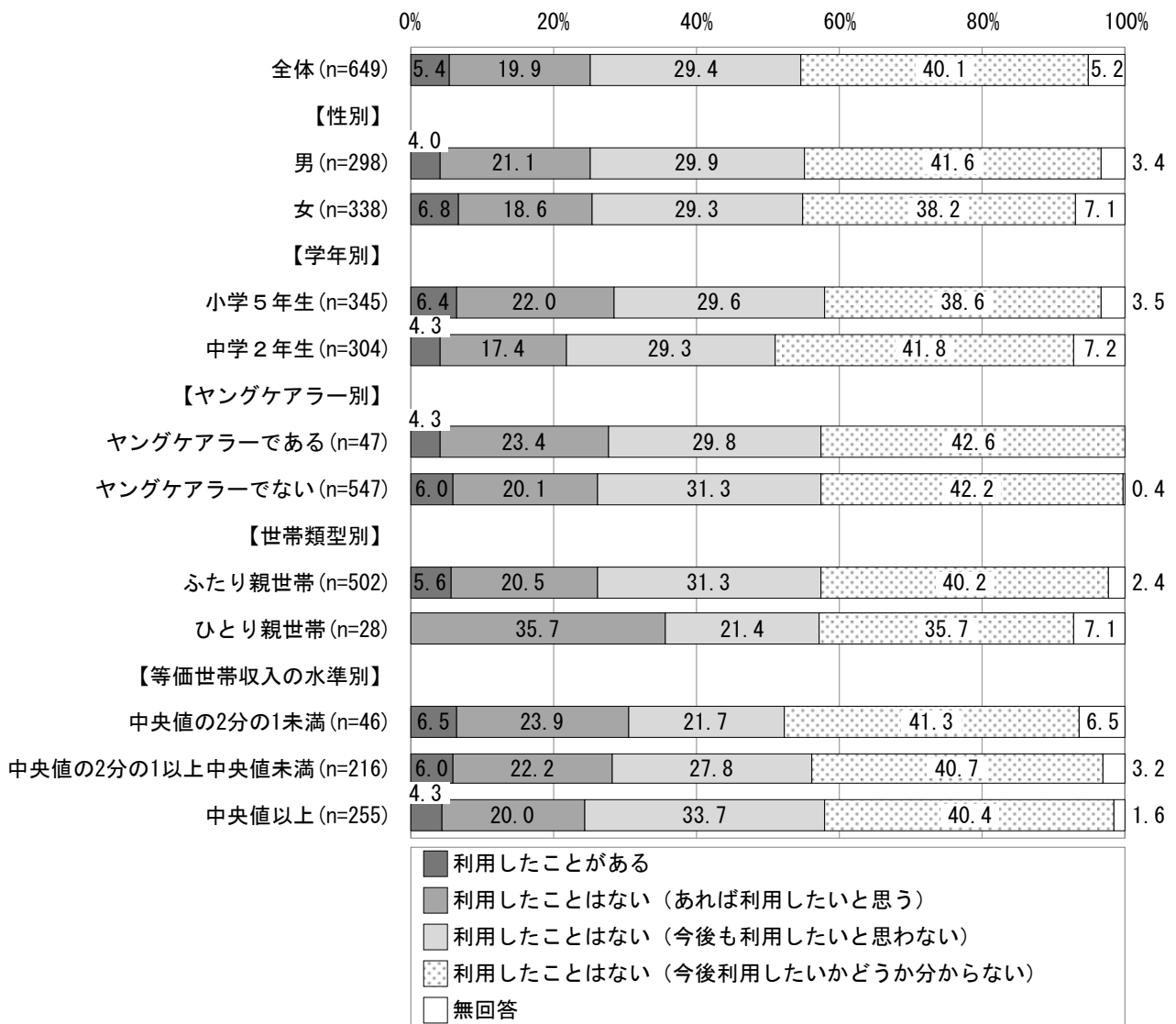
※「5個あてはまる」「6個あてはまる」「7個あてはまる」「すべてあてはまる（8個）」との回答は見られない

問 18 あなたは、次の（１）～（３）のような場所を利用したことがありますか。

また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。（それぞれ１つ）

（１）（自分や友人の家以外で）夕ごはんを無料か安く食べることができる場所（子ども食堂など）についての利用状況、利用希望

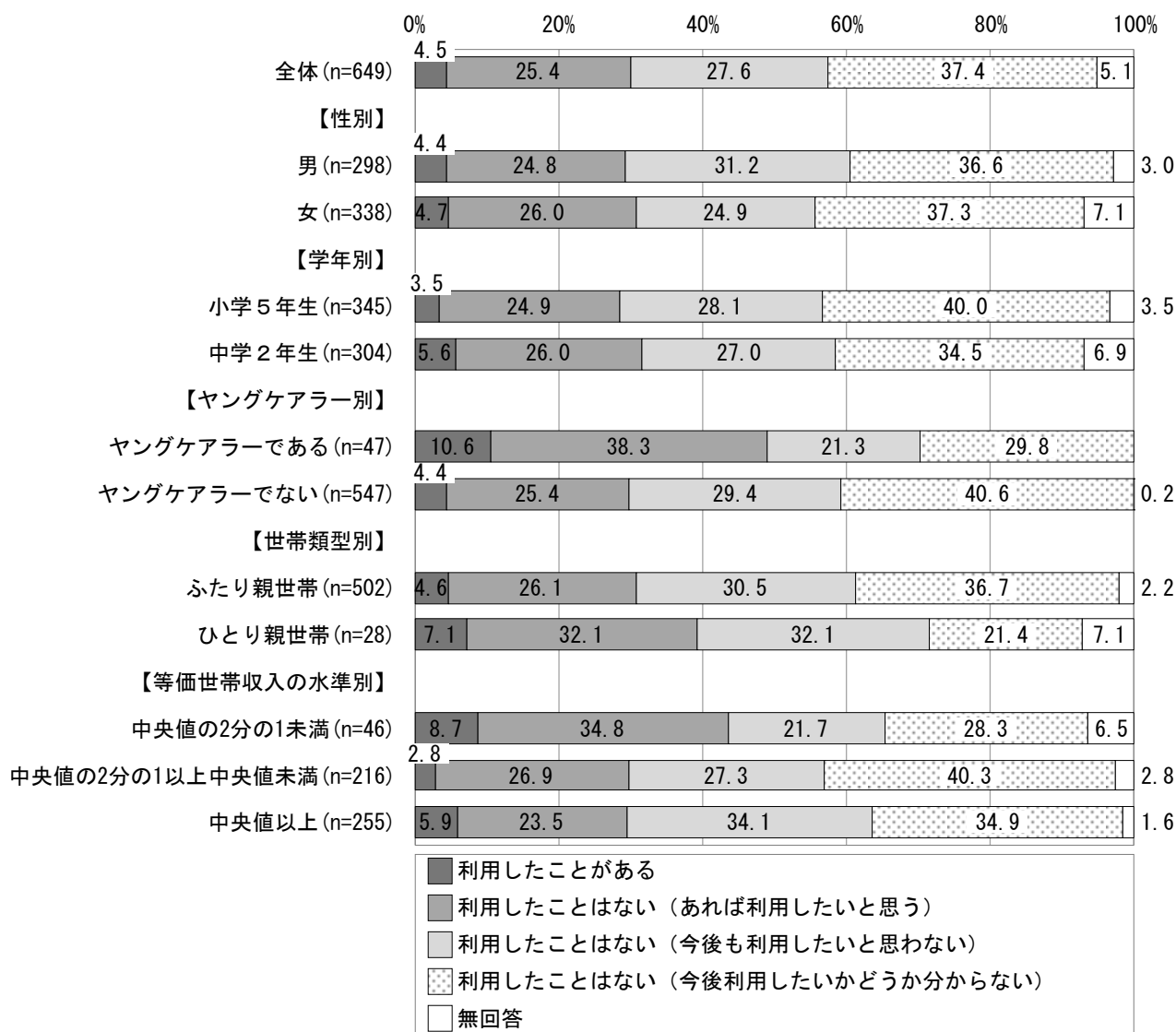
全体では、「利用したことはない（今後利用したいかどうか分からない）」が 40.1%と最も高く、「利用したことはない（今後も利用したいと思わない）」が 29.4%、「利用したことはない（あれば利用したいと思う）」が 19.9%と続いている。



（２）勉強を無料でみてくれる場所についての利用状況、利用希望

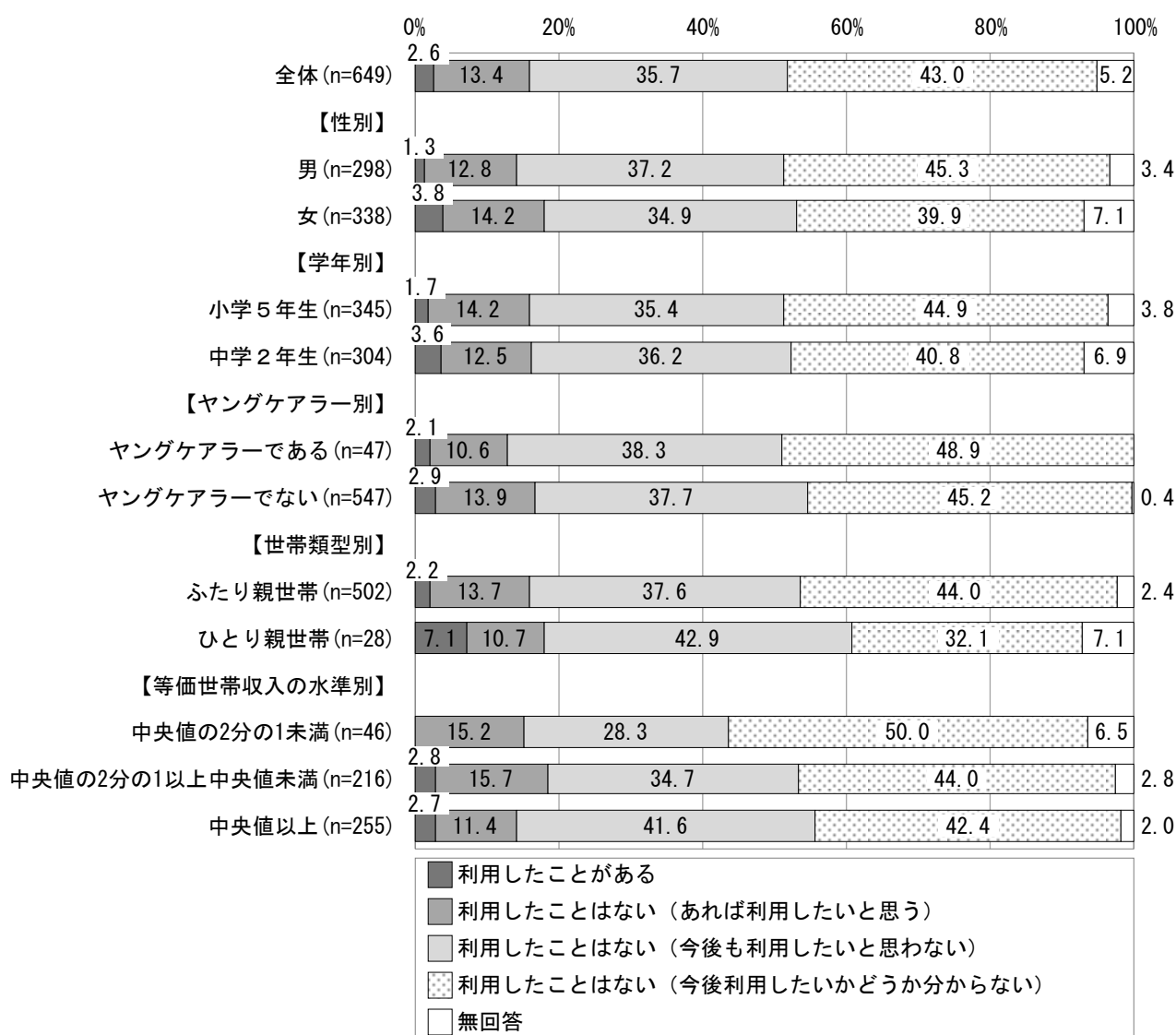
全体では、「利用したことはない（今後利用したいかどうか分からない）」が 37.4%と最も高く、「利用したことはない（今後も利用したいと思わない）」が 27.6%、「利用したことはない（あれば利用したいと思う）」が 25.4%と続いている。

ヤングケアラー別では「利用したことはない（あれば利用したいと思う）」は、ヤングケアラーである（38.3%）がヤングケアラーでない（25.4%）を 12.9 ポイント上回っている。



（３）（家や学校以外で）何でも相談できる場所（電話やネットの相談を含む。）についての利用状況、利用希望

全体では、「利用したことはない（今後利用したいかどうか分からない）」が 43.0%と最も高く、「利用したことはない（今後も利用したいと思わない）」が 35.7%、「利用したことはない（あれば利用したいと思う）」が 13.4%と続いている。



問 19 そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。(いくつでも)

※問 18 の (1) ～ (3) で「利用したことがある」と回答した方に質問

全体では、「友だちが増えた」と「気軽に話せる大人が増えた」が、それぞれ 20.5%と最も高く、「生活の中で楽しいことが増えた」と「ほっとできる時間が増えた」が、それぞれ 17.8%と続いている。

学年別では「生活の中で楽しいことが増えた」は、小学 5 年生 (23.7%) が中学 2 年生 (11.4%) を 12.3 ポイント上回っている。

(%)	友だちが増えた	気軽に話せる大人が増えた	生活の中で楽しいことが増えた	ほっとできる時間が増えた	勉強する時間が増えた	勉強がわかるようになった	栄養のある食事をとれることが増えた	その他	特に変化はない	無回答
全体 (n=73)	20.5	20.5	17.8	17.8	11.0	8.2	5.5	6.8	27.4	24.7
【性別】										
男 (n=26)	23.1	11.5	19.2	7.7	19.2	3.8	3.8	7.7	7.7	38.5
女 (n=47)	19.1	25.5	17.0	23.4	6.4	10.6	6.4	6.4	38.3	17.0
【学年別】										
小学 5 年生 (n=38)	23.7	21.1	23.7	21.1	5.3	7.9	10.5	5.3	28.9	26.3
中学 2 年生 (n=35)	17.1	20.0	11.4	14.3	17.1	8.6	0.0	8.6	25.7	22.9
【ヤングケアラー別】										
ヤングケアラーである (n=7)	42.9	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	42.9
ヤングケアラーでない (n=66)	18.2	21.2	18.2	18.2	10.6	9.1	6.1	6.1	30.3	22.7
【世帯類型別】										
ふたり親世帯 (n=56)	23.2	17.9	17.9	16.1	12.5	8.9	3.6	3.6	30.4	25.0
ひとり親世帯 (n=3)	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
【等価世帯収入の水準別】										
中央値の2分の1未満 (n=7)	57.1	42.9	42.9	28.6	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	42.9
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=24)	12.5	8.3	8.3	16.7	8.3	8.3	4.2	0.0	37.5	29.2
中央値以上 (n=27)	22.2	22.2	18.5	14.8	18.5	11.1	0.0	7.4	29.6	14.8

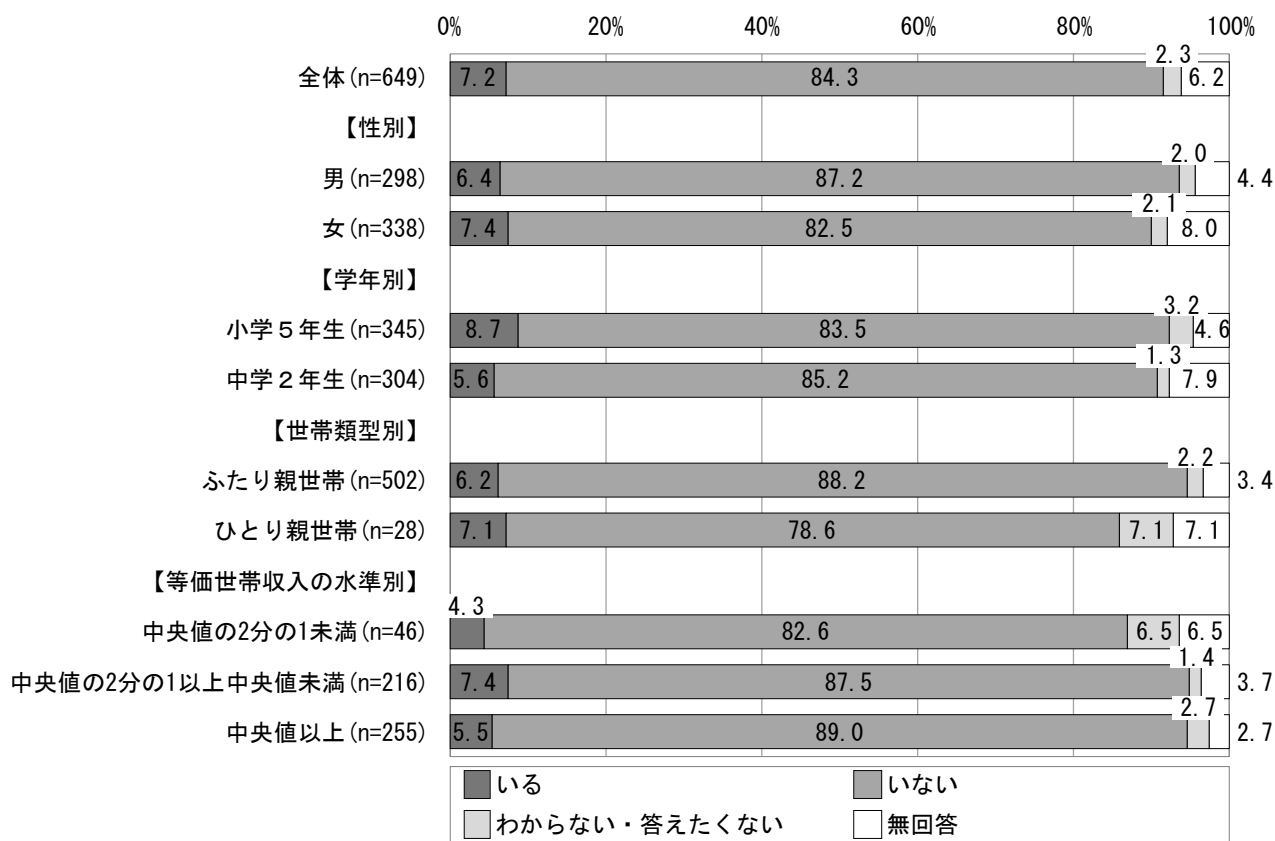
問 20 あなたが困難な状況にあるときに、どのような支援があったらいいと思いますか。(3つまで)

全体では、「将来のしごと（アルバイトを含む）について相談できるところ」が 29.7%と最も高く、「ふだんは経験できないようなイベントやスポーツ、遊びなどを、無料で体験できるところ」が 29.0%、「学校にかかるお金の支援(奨学金、かかるお金を無料または一部無料にするなど)」が 26.5%と続いている。

(%)	将来のしごとについて相談できるところ	ふだんは経験できないようなイベントやスポーツ、遊びなどを、無料で体験できるところ	学校にかかるお金を無料または一部無料にするなど、奨学金、かかるお金を含めて相談できるところ	高校や大学・専門学校への進学について	学校や家庭以外での勉強の支援(無料など)	学校での放課後などの居場所(放課後に)	児童館のように学校外で同じような年齢の子どもが集まったり遊べる場所	子ども食堂やフードバンク(寄附された食べ物の必要とする人に届ける活動)など、食に関する支援	からだのこと、健康や性について相談できるところ	先ばいの若者たちとさまざまな活動体験できるところ	わからない	その他	無回答
全体 (n=649)	29.7	29.0	26.5	21.0	18.3	16.9	15.4	12.9	8.0	6.9	18.0	2.6	6.6
【性別】													
男 (n=298)	30.2	34.9	27.5	19.5	18.8	14.8	16.4	12.4	6.4	9.4	17.4	2.7	5.7
女 (n=338)	29.6	24.6	24.6	22.8	18.0	18.9	14.2	13.6	9.2	5.0	19.2	1.8	7.4
【学年別】													
小学5年生 (n=345)	26.1	35.1	21.7	15.1	17.7	17.7	22.6	12.8	8.7	7.0	20.9	2.9	5.2
中学2年生 (n=304)	33.9	22.0	31.9	27.6	19.1	16.1	7.2	13.2	7.2	6.9	14.8	2.3	8.2
【ヤングケアラー別】													
ヤングケアラーである (n=47)	29.8	40.4	17.0	36.2	31.9	12.8	17.0	2.1	14.9	6.4	10.6	4.3	2.1
ヤングケアラーでない (n=547)	31.4	29.8	29.1	21.6	17.9	18.6	16.3	14.4	7.9	7.3	19.7	2.6	1.3
【世帯類型別】													
ふたり親世帯 (n=502)	30.9	28.7	28.5	21.5	17.7	18.3	14.9	14.5	8.0	6.6	18.7	3.0	4.2
ひとり親世帯 (n=28)	28.6	39.3	32.1	25.0	10.7	17.9	21.4	10.7	7.1	10.7	10.7	3.6	7.1
【等価世帯収入の水準別】													
中央値の2分の1未満 (n=46)	23.9	32.6	30.4	17.4	8.7	15.2	17.4	6.5	6.5	6.5	21.7	6.5	6.5
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=216)	31.0	27.8	30.6	21.8	20.4	19.0	12.0	11.6	8.8	6.5	19.0	3.2	5.1
中央値以上 (n=255)	31.4	30.6	27.1	23.1	16.9	17.6	18.0	17.6	7.5	7.8	16.9	2.4	2.7

問 21 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。

全体では、「いない」が 84.3%と最も高く、「いる」が 7.2%、「わからない・答えたくない」が 2.3%と続いている。



問 22 学校の先生やまわりの大人に助けてほしいこと、あったらいいなと思う支援はありますか。
(いくつでも)

※問 21 で「いる」と回答した方に質問

全体では、「自分のことについて話を聞いてほしい」と「勉強を教えてほしい」が、それぞれ 19.1%と最も高く、「自由に使える時間がほしい」が 14.9%と続いている。

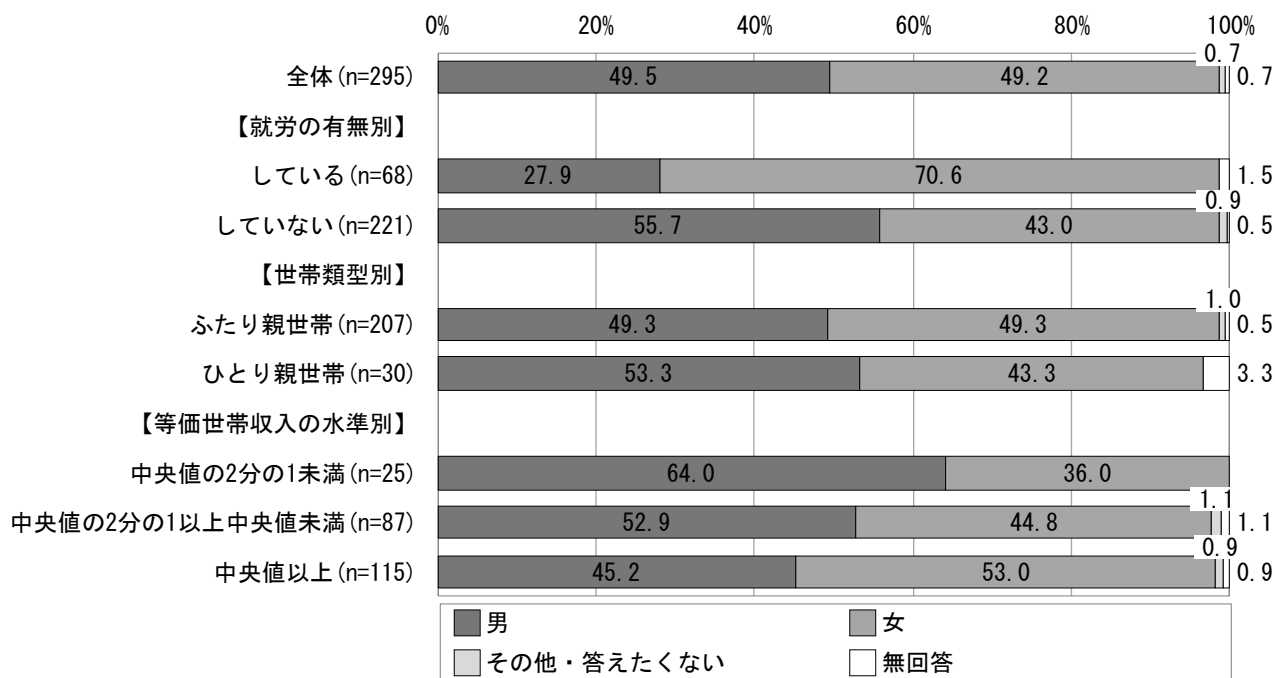
(%)	自分のことについて話を聞いてほしい	勉強を教えてほしい	自由に使える時間がほしい	自分がしているお世話をすべし	自分がしているお世話を一部を	お金の面で助けてほしい	家族のお世話をしたい	家族の病や障がい、お世話のことなど	その他	特にな	わからない	無回答
全体 (n=47)	19.1	19.1	14.9	2.1	2.1	2.1	0.0	0.0	2.1	46.8	8.5	2.1
【性別】												
男 (n=19)	26.3	15.8	15.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	47.4	0.0	5.3
女 (n=25)	16.0	24.0	16.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0	44.0	12.0	0.0
【学年別】												
小学5年生 (n=30)	23.3	23.3	13.3	3.3	3.3	3.3	0.0	0.0	3.3	43.3	13.3	0.0
中学2年生 (n=17)	11.8	11.8	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	52.9	0.0	5.9
【ヤングケアラー別】												
ヤングケアラーである (n=47)	19.1	19.1	14.9	2.1	2.1	2.1	0.0	0.0	2.1	46.8	8.5	2.1
ヤングケアラーでない (n=)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【世帯類型別】												
ふたり親世帯 (n=31)	22.6	19.4	12.9	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	3.2	48.4	3.2	3.2
ひとり親世帯 (n=2)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
【等価世帯収入の水準別】												
中央値の2分の1未満 (n=2)	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=16)	25.0	31.3	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	37.5	6.3	0.0
中央値以上 (n=14)	21.4	7.1	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1	0.0	7.1

7. 高校生 調査の結果

問1 あなたの性別を教えてください。

全体では、「男」が49.5%と最も高く、「女」が49.2%と続いている。

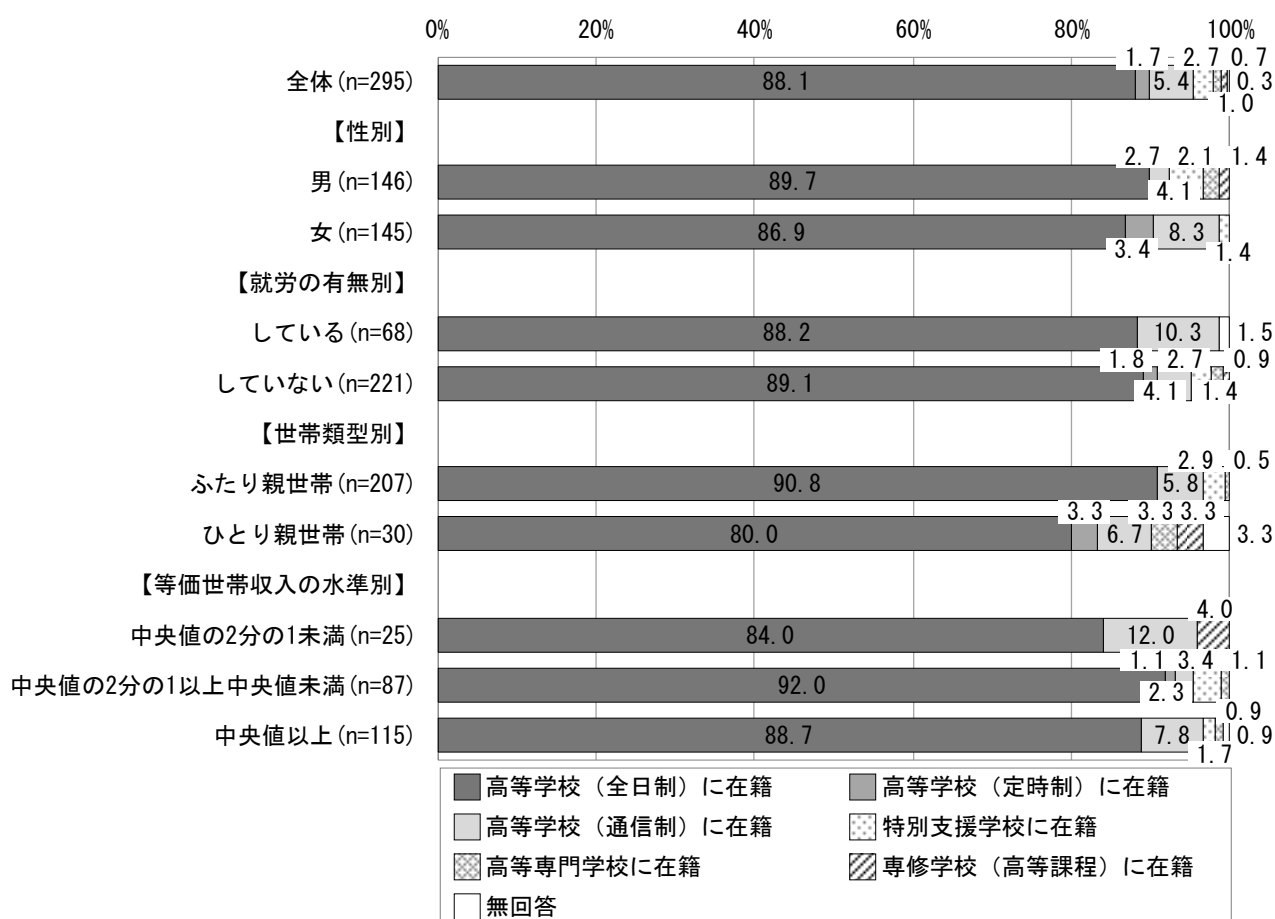
就労の有無別では「男」は、していない（55.7%）がしている（27.9%）を27.8ポイント上回っている。



問2 あなたは現在、学校に在籍していますか。

全体では、「高等学校（全日制）に在籍」が88.1%と最も高く、「高等学校（通信制）に在籍」が5.4%、「特別支援学校に在籍」が2.7%と続いている。

世帯類型別では「高等学校（全日制）に在籍」は、ふたり親世帯（90.8%）がひとり親世帯（80.0%）を10.8ポイント上回っている。



※「上記の学校のいずれかに在籍したことはあるが、中途退学した」「上記の学校のいずれかにも在籍したことはない」との回答は見られない

問3 あなたは、ふだん、どのように勉強をしていますか。(いくつでも)

全体では、「自分で勉強する」が81.7%と最も高く、「友だちと勉強する」が37.3%、「塾で勉強する」が23.7%と続いている。

性別では「友だちと勉強する」は、女(42.8%)が男(31.5%)を11.3ポイント上回っている。

就労の有無別では「友だちと勉強する」は、している(51.5%)がしていない(33.5%)を18.0ポイント上回っている。

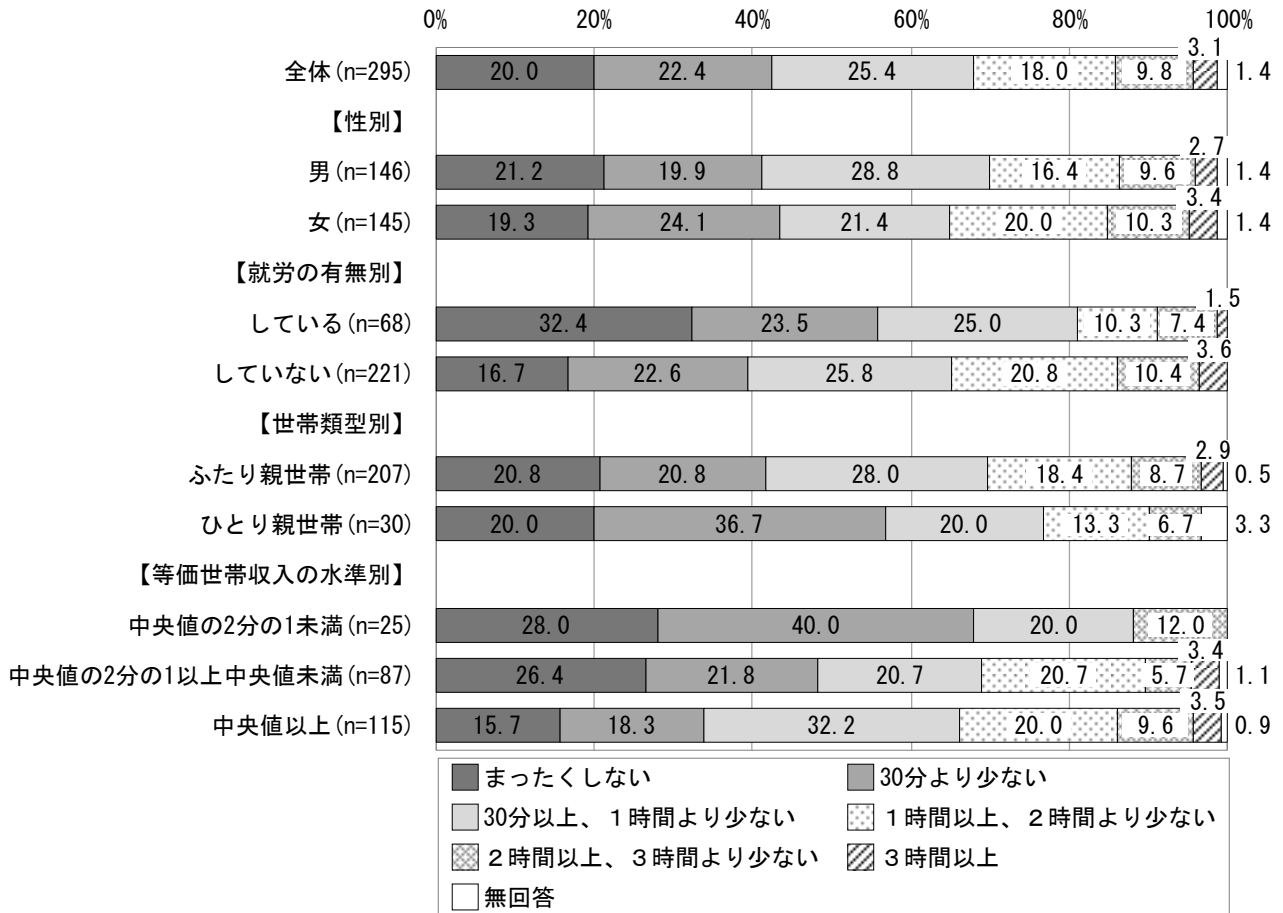
(%)	自分で勉強する	友だちと勉強する	塾で勉強する	学校の補習を受ける	家の人に教えてもらう	地域の人が行う無料の勉強会に参加する	家庭教師に教えてもらう	その他	勉強はしない	無回答
全体 (n=295)	81.7	37.3	23.7	10.2	9.8	1.4	0.3	3.4	9.2	2.0
【性別】										
男 (n=146)	80.1	31.5	22.6	9.6	8.9	0.7	0.0	2.7	11.0	1.4
女 (n=145)	84.1	42.8	24.8	11.0	10.3	2.1	0.7	4.1	7.6	1.4
【就労の有無別】										
している (n=68)	79.4	51.5	20.6	8.8	7.4	1.5	0.0	4.4	11.8	1.5
していない (n=221)	84.2	33.5	25.3	10.9	10.9	1.4	0.5	2.7	8.6	0.5
【世帯類型別】										
ふたり親世帯 (n=207)	82.6	37.7	23.7	9.7	11.1	1.0	0.5	3.4	9.2	1.0
ひとり親世帯 (n=30)	76.7	43.3	20.0	16.7	6.7	3.3	0.0	0.0	10.0	6.7
【等価世帯収入の水準別】										
中央値の2分の1未満 (n=25)	84.0	44.0	16.0	12.0	12.0	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=87)	72.4	37.9	21.8	13.8	9.2	4.6	0.0	1.1	13.8	2.3
中央値以上 (n=115)	87.8	38.3	27.8	8.7	12.2	0.0	0.9	5.2	6.1	1.7

問4 あなたは、ふだん、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。(それぞれ1つ)

(1) 月～金曜日の1日あたりの勉強時間

全体では、「30分以上、1時間より少ない」が25.4%と最も高く、「30分より少ない」が22.4%、「まったくしない」が20.0%と続いている。

就労の有無別では「まったくしない」は、している(32.4%)がしていない(16.7%)を15.7ポイント上回っている。

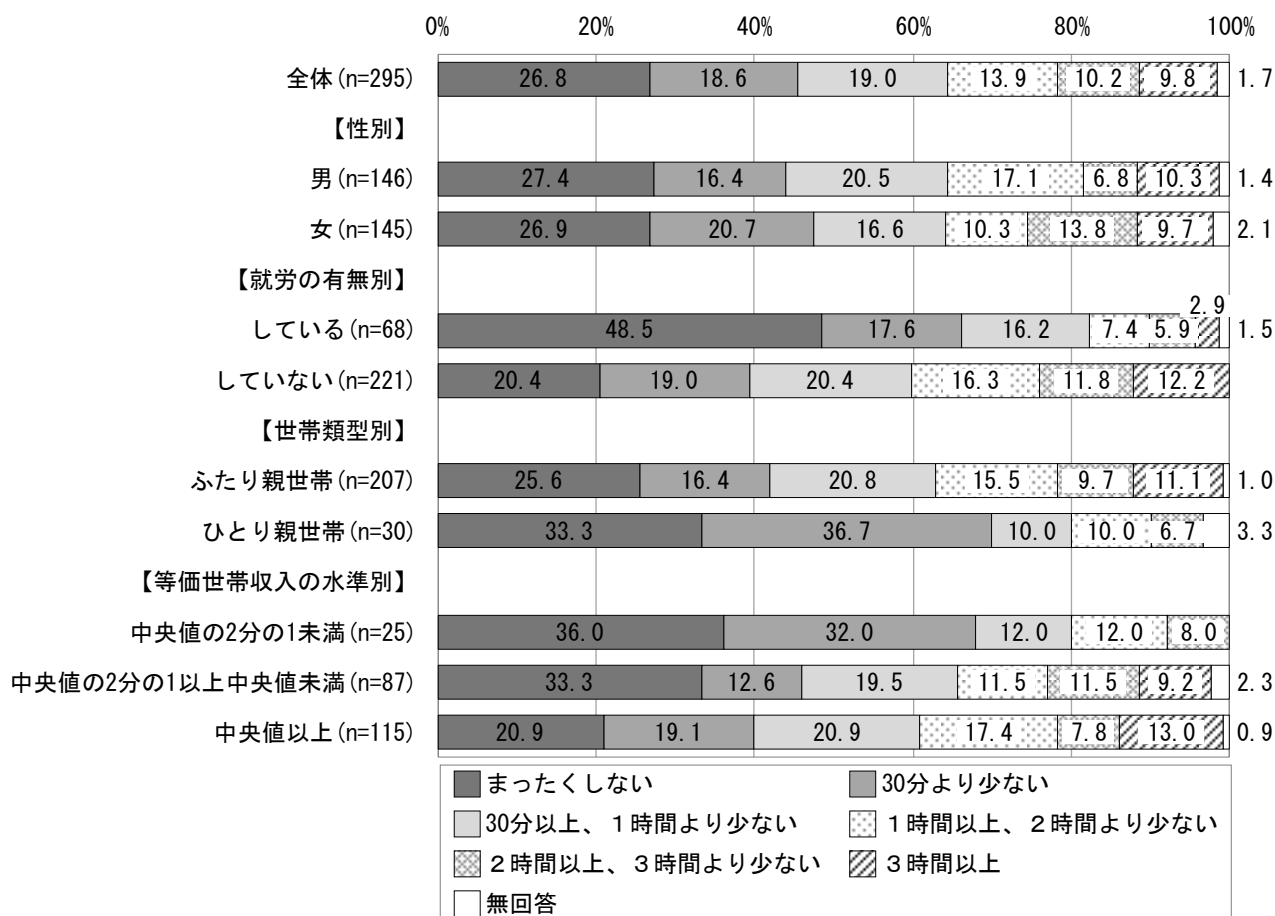


(2) 土・日曜日・祝日の1日あたりの勉強時間

全体では、「まったくしない」が26.8%と最も高く、「30分以上、1時間より少ない」が19.0%、「30分より少ない」が18.6%と続いている。

就労の有無別では「まったくしない」は、している(48.5%)がしていない(20.4%)を28.1ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「まったくしない」が36.0%と高くなっている。



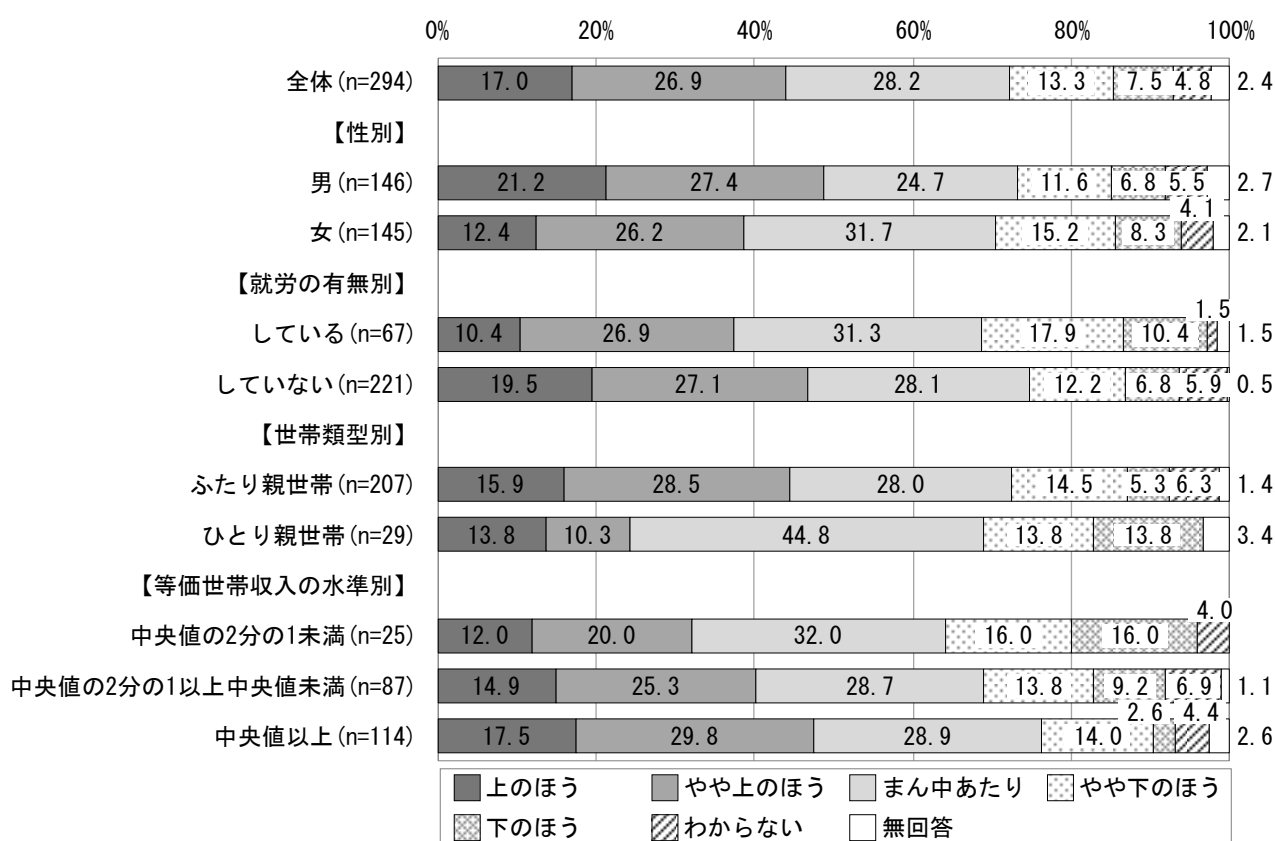
問5 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。

※問2でいずれかの学校に「在籍」と回答した方に質問

全体では、「まん中あたり」が28.2%と最も高く、「やや上のほう」が26.9%、「上のほう」が17.0%と続いている。

性別では「上のほう」は、男（21.2%）が女（12.4%）を8.8ポイント上回っている。

就労の有無別では「上のほう」は、していない（19.5%）がしている（10.4%）を9.1ポイント上回っている。



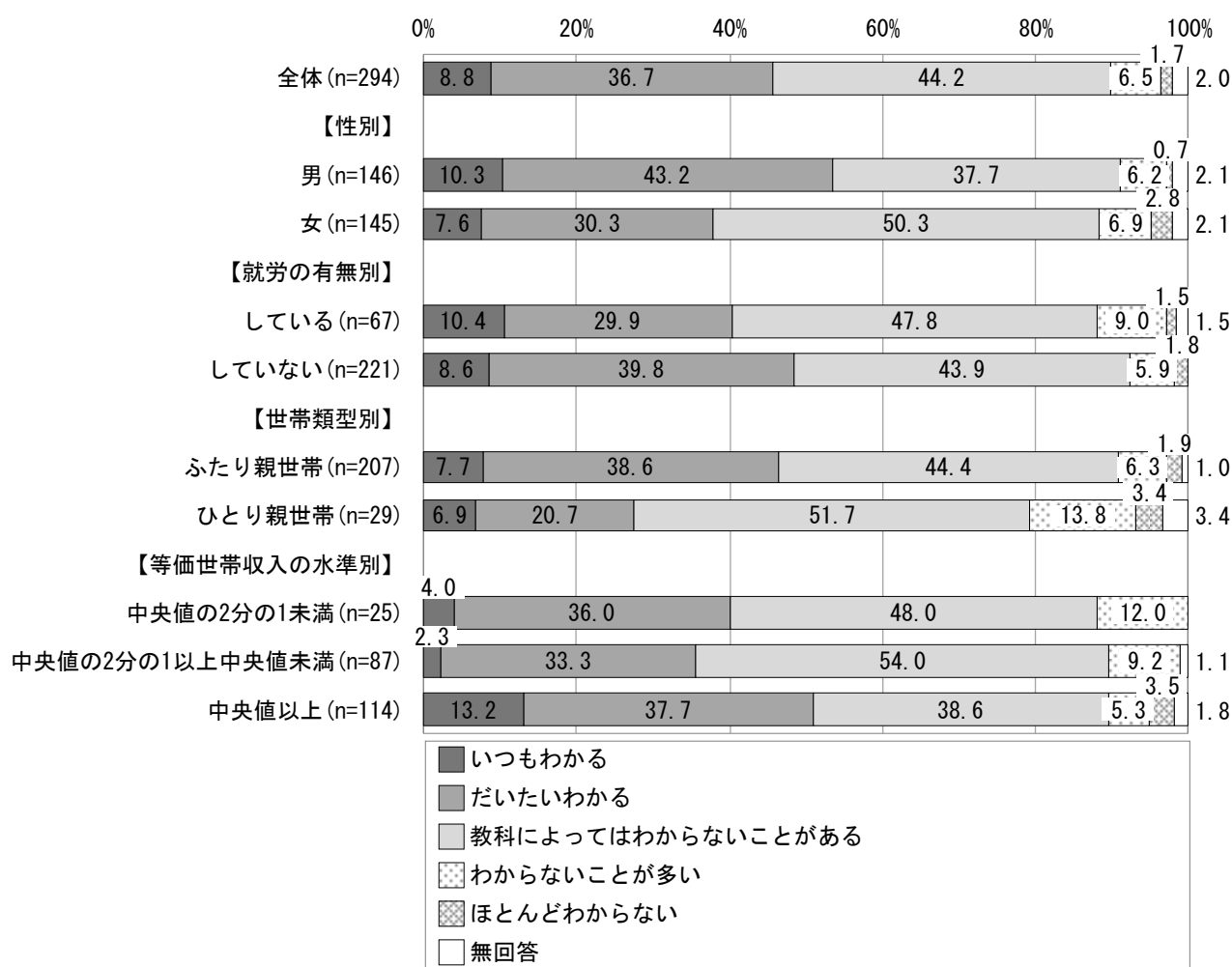
問6 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。

※問2でいずれかの学校に「在籍」と回答した方に質問

全体では、「教科によってはわからないことがある」が44.2%と最も高く、「だいたいわかる」が36.7%、「いつもわかる」が8.8%と続いている。

性別では「だいたいわかる」は、男（43.2%）が女（30.3%）を12.9ポイント上回っている。

就労の有無別では「だいたいわかる」は、していない（39.8%）がしている（29.9%）を9.9ポイント上回っている。



問7 いづれから、授業がわからないことがあるようになりましたか。

※問6で「教科によってはわからないことがある」「わからないことが多い」「ほとんどわからない」と回答した方に質問

全体では、「高校1年生のころ」が24.0%と最も高く、「中学1年生のころ」が15.6%、「中学2年生のころ」が13.6%と続いている。

性別では「小学4年生のころ」は、男（16.9%）が女（3.4%）を13.5ポイント上回っている。

就労の有無別では「高校1年生のころ」は、していない（28.9%）がしている（10.3%）を18.6ポイント上回っている。

(%)	小学1年生のころ	小学2年生のころ	小学3年生のころ	小学4年生のころ	小学5年生のころ	小学6年生のころ	中学1年生のころ	中学2年生のころ	中学3年生のころ	高校1年生のころ	高校2年生のころ	無回答
全体 (n=154)	6.5	1.9	4.5	9.1	6.5	0.0	15.6	13.6	9.7	24.0	8.4	0.0
【性別】												
男 (n=65)	4.6	0.0	4.6	16.9	4.6	0.0	13.8	10.8	7.7	23.1	13.8	0.0
女 (n=87)	8.0	3.4	4.6	3.4	8.0	0.0	17.2	14.9	11.5	24.1	4.6	0.0
【就労の有無別】												
している (n=39)	10.3	5.1	5.1	5.1	12.8	0.0	15.4	25.6	7.7	10.3	2.6	0.0
していない (n=114)	5.3	0.9	4.4	10.5	3.5	0.0	15.8	9.6	10.5	28.9	10.5	0.0
【世帯類型別】												
ふたり親世帯 (n=109)	6.4	0.9	4.6	9.2	5.5	0.0	14.7	12.8	10.1	26.6	9.2	0.0
ひとり親世帯 (n=20)	10.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	10.0	25.0	10.0	15.0	15.0	0.0
【等価世帯収入の水準別】												
中央値の2分の1未満 (n=15)	0.0	6.7	6.7	6.7	6.7	0.0	6.7	6.7	13.3	33.3	13.3	0.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=55)	5.5	1.8	3.6	9.1	5.5	0.0	23.6	16.4	7.3	20.0	7.3	0.0
中央値以上 (n=54)	11.1	0.0	5.6	9.3	1.9	0.0	7.4	14.8	9.3	27.8	13.0	0.0

問8 あなたは、将来、どの学校に進学したいですか。(いくつでも)

全体では、「大学」が69.5%と最も高く、「専門学校」が19.3%、「大学院」が5.8%と続いている。
就労の有無別では「専門学校」は、している(36.8%)がしていない(14.5%)を22.3ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「専門学校」が44.0%と高くなっている。

(%)	大学	専門学校	大学院	短大	その他	進学する予定はない	まだわからない	無回答
全体 (n=295)	69.5	19.3	5.8	4.7	2.0	4.7	10.2	2.4
【性別】								
男 (n=146)	69.2	15.8	6.8	3.4	3.4	4.8	13.0	2.7
女 (n=145)	70.3	22.8	4.8	5.5	0.7	4.8	7.6	2.1
【就労の有無別】								
している (n=68)	57.4	36.8	0.0	10.3	1.5	2.9	13.2	1.5
していない (n=221)	75.1	14.5	7.7	3.2	2.3	5.4	9.5	0.0
【世帯類型別】								
ふたり親世帯 (n=207)	71.5	16.9	5.8	6.3	1.0	4.3	11.6	1.0
ひとり親世帯 (n=30)	66.7	30.0	3.3	0.0	10.0	6.7	6.7	3.3
【等価世帯収入の水準別】								
中央値の2分の1未満 (n=25)	40.0	44.0	4.0	0.0	8.0	4.0	24.0	4.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=87)	73.6	21.8	2.3	10.3	4.6	4.6	9.2	1.1
中央値以上 (n=115)	74.8	12.2	7.8	3.5	0.0	5.2	8.7	0.9

問9 その理由を教えてください。(いくつでも)

※問8で「まだわからない」以外を回答した方に質問

全体では、「希望する学校や職業があるから」が67.8%と最も高く、「自分の成績から考えて」が23.6%、「親がそう言っているから」が16.7%と続いている。

性別では「自分の成績から考えて」は、男(31.7%)が女(16.0%)を15.7ポイント上回っている。

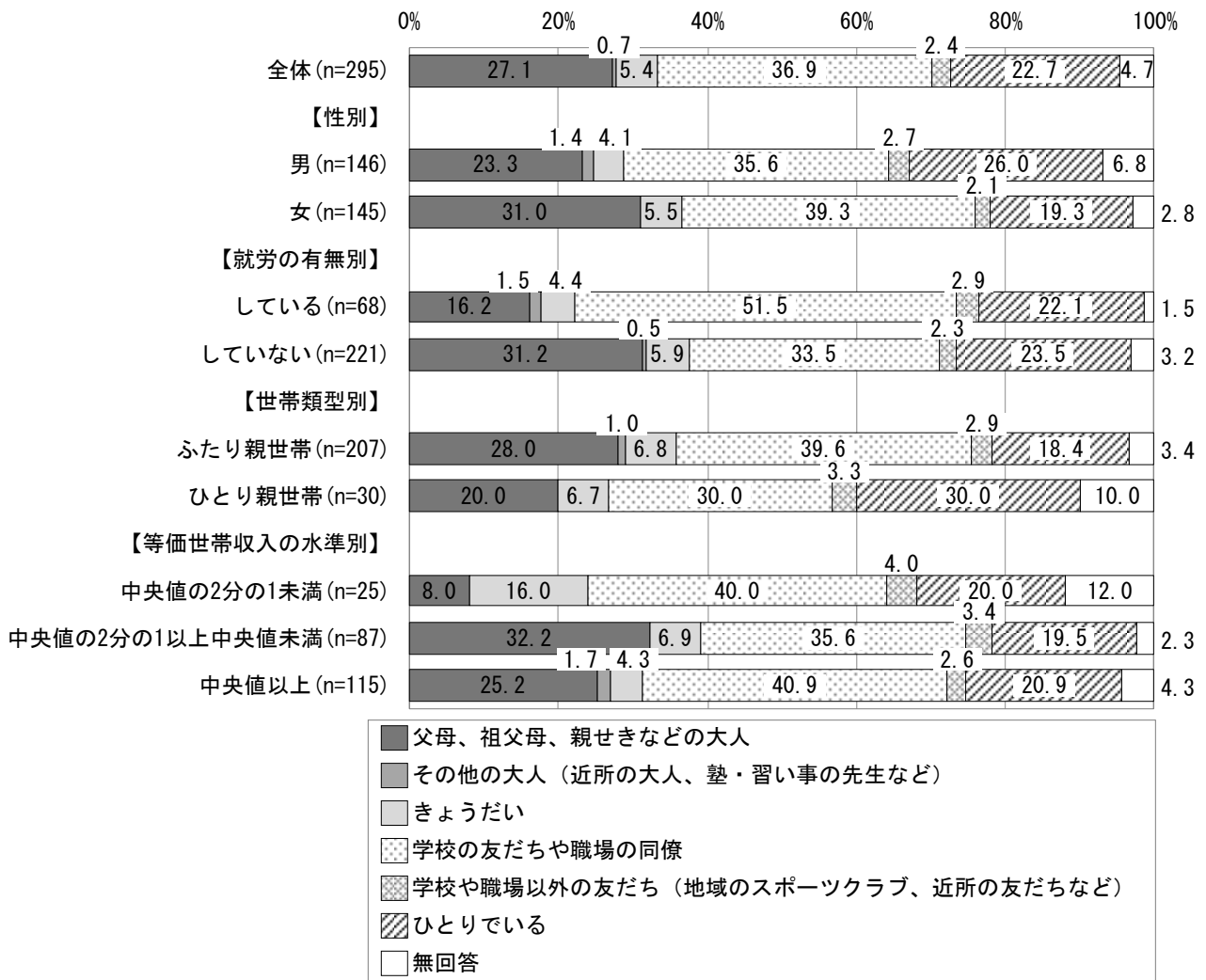
就労の有無別では「希望する学校や職業があるから」は、している(81.0%)がしていない(64.0%)を17.0ポイント上回っている。

(%)	希望する学校や職業があるから	自分の成績から考えて	親がそう言っているから	まわりの先輩や友だちがそうしているから	兄・姉がそうしているから	早く働く必要があるから	家にお金がないと思うから	その他	とくに理由はない	無回答
全体(n=258)	67.8	23.6	16.7	11.2	9.3	3.1	1.6	7.4	5.0	1.2
【性別】										
男(n=123)	65.0	31.7	17.9	12.2	5.7	0.8	1.6	7.3	3.3	0.0
女(n=131)	71.0	16.0	14.5	9.9	13.0	4.6	1.5	6.9	6.9	2.3
【就労の有無別】										
している(n=58)	81.0	20.7	12.1	6.9	6.9	0.0	3.4	3.4	3.4	0.0
していない(n=200)	64.0	24.5	18.0	12.5	10.0	4.0	1.0	8.5	5.5	1.5
【世帯類型別】										
ふたり親世帯(n=181)	67.4	24.3	16.0	11.6	10.5	2.2	1.1	6.6	5.0	1.7
ひとり親世帯(n=27)	70.4	22.2	33.3	14.8	7.4	3.7	0.0	11.1	7.4	0.0
【等価世帯収入の水準別】										
中央値の2分の1未満(n=18)	72.2	11.1	16.7	5.6	5.6	5.6	0.0	11.1	5.6	0.0
中央値の2分の1以上中央値未満(n=78)	69.2	19.2	23.1	16.7	10.3	6.4	2.6	3.8	6.4	2.6
中央値以上(n=104)	66.3	29.8	16.3	10.6	11.5	0.0	0.0	8.7	4.8	1.0

問 10 あなたは平日の自由時間（学校の放課後や仕事がない時）、だれと過ごしますか。
いっしょに過ごすことが一番多い人を選んでください。

全体では、「学校の友だちや職場の同僚」が 36.9%と最も高く、「父母、祖父母、親せきなどの大人」が 27.1%、「ひとりである」が 22.7%と続いている。

就労の有無別では「学校の友だちや職場の同僚」は、している（51.5%）がしていない（33.5%）を 18.0ポイント上回っている。



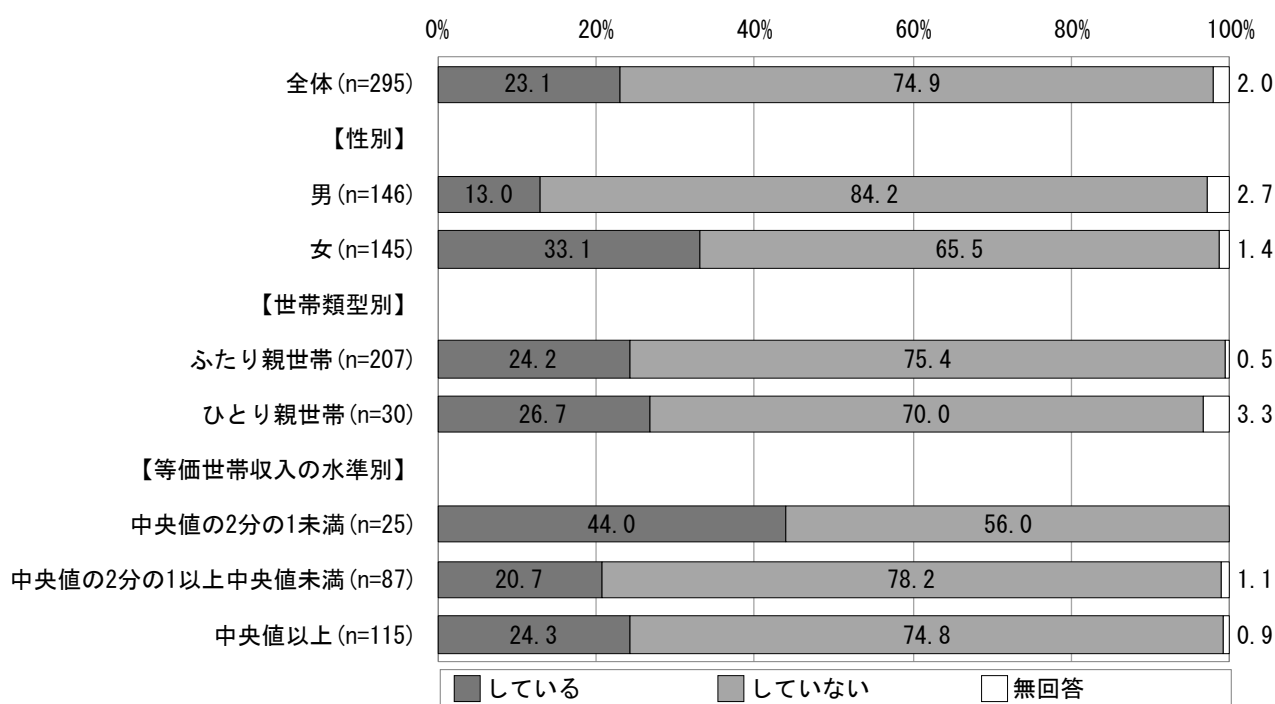
※「公民館やその他の施設の職員」との回答は見られない

問 11 あなたは現在、収入を伴う仕事（学生のアルバイトを含む）をしていますか。

全体では、「している」が 23.1%、「していない」が 74.9%となっている。

性別では「している」は、女（33.1%）が男（13.0%）を 20.1 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の 2 分の 1 未満で「していない」が 56.0%と相対的に低くなっている。

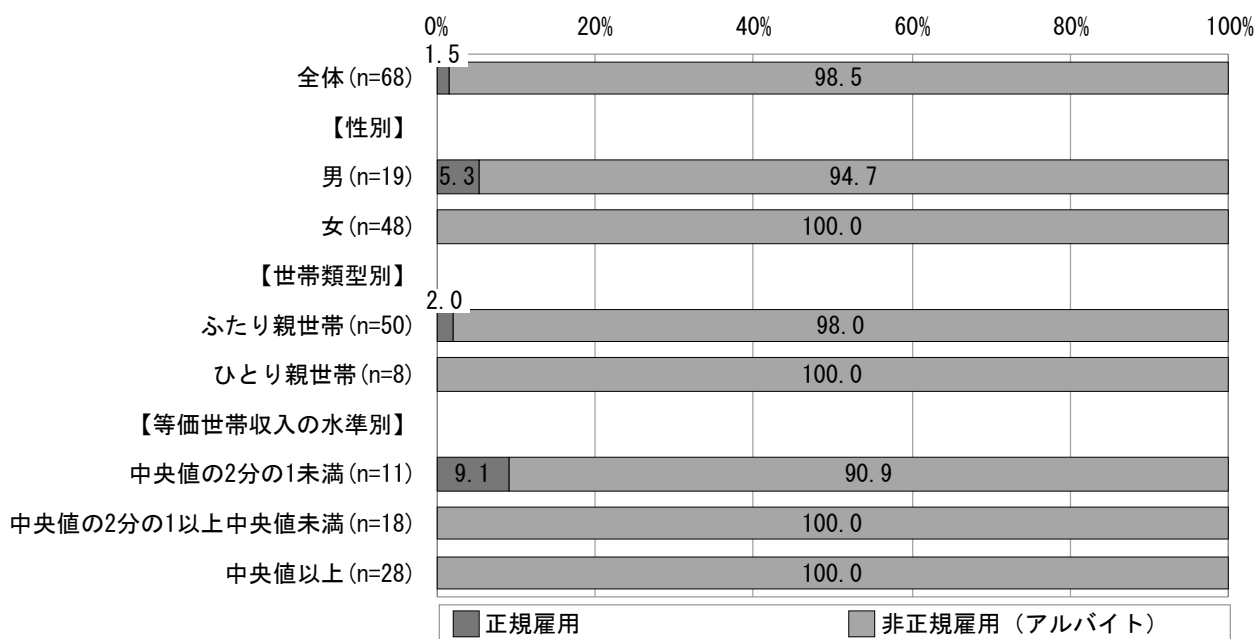


問 12 あなたのお仕事の雇用形態を教えてください。

複数の仕事をしている場合は、主な仕事についてお答えください。

※問 11 で「している」と回答した方に質問

全体では、「非正規雇用（アルバイト）」が 98.5%と最も高く、「正規雇用」が 1.5%と続いている。



※「非正規雇用（パートタイム）」「非正規雇用（派遣）」「日雇い（日雇い派遣を含む）」「自営業」「自営業の手伝い」「内職」「その他」との回答は見られない

問 13 あなたが仕事をしている理由は何ですか。(いくつでも)

※問 11 で「している」と回答した方に質問

全体では、「趣味や娯楽の費用のため」が 86.8%と最も高く、「友だちとの付き合いや遊びに使う費用のため」が 79.4%、「将来の進学のための学費のため」が 16.2%と続いている。

(%)	趣味や娯楽の費用のため	友だちとの付き合いや遊びに使う費用のため	将来の進学のための学費のため	部活・クラブ活動の費用のため	自分ひとりの家計・生活費（食費、水道光熱費）のため	現在在籍している学校の学費（授業料・教材費）のため	家族を含めた家計・生活費（食費、水道光熱費）のため	自営業の手伝い	内職	その他	無回答
全体 (n=68)	86.8	79.4	16.2	11.8	7.4	7.4	4.4	1.5	1.5	5.9	0.0
【性別】											
男 (n=19)	73.7	89.5	31.6	21.1	15.8	10.5	10.5	5.3	5.3	5.3	0.0
女 (n=48)	91.7	75.0	10.4	8.3	4.2	6.3	2.1	0.0	0.0	6.3	0.0
【世帯類型別】											
ふたり親世帯 (n=50)	86.0	84.0	16.0	8.0	10.0	8.0	4.0	2.0	2.0	4.0	0.0
ひとり親世帯 (n=8)	87.5	87.5	12.5	37.5	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0
【等価世帯収入の水準別】											
中央値の2分の1未満 (n=11)	81.8	100.0	9.1	27.3	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=18)	88.9	77.8	22.2	11.1	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0
中央値以上 (n=28)	85.7	82.1	14.3	7.1	10.7	10.7	7.1	3.6	3.6	3.6	0.0

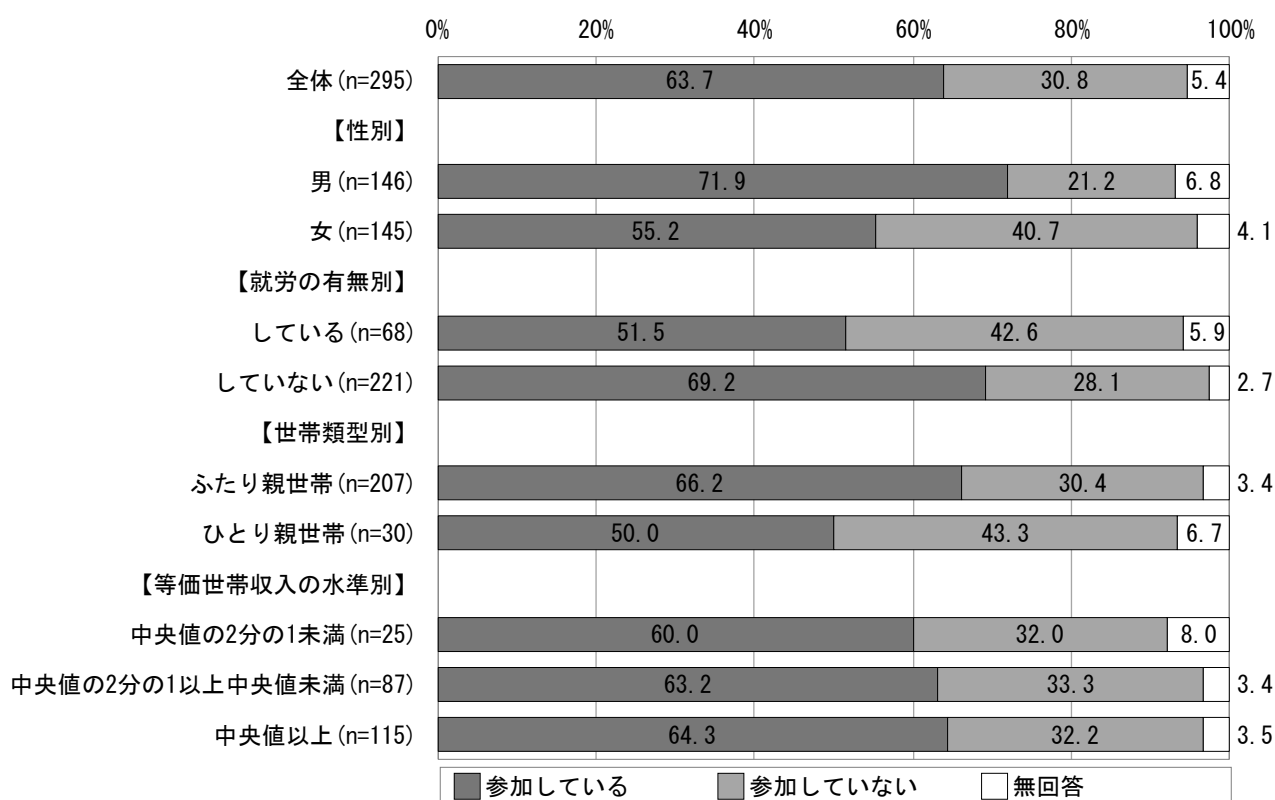
問 14 あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。

全体では、「参加している」が 63.7%、「参加していない」が 30.8%となっている。

性別では「参加している」は、男（71.9%）が女（55.2%）を 16.7 ポイント上回っている。

就労の有無別では「参加している」は、していない（69.2%）がしている（51.5%）を 17.7 ポイント上回っている。

世帯類型別では「参加している」は、ふたり親世帯（66.2%）がひとり親世帯（50.0%）を 16.2 ポイント上回っている。



問 15 参加していない理由は何ですか。(いくつでも)

※問 14 で「参加していない」と回答した方に質問

全体では、「入りたいクラブ・部活動がないから」が 57.1%と最も高く、「塾や習い事が忙しいから」が 17.6%、「費用がかかるから」が 15.4%と続いている。

就労の有無別では「入りたいクラブ・部活動がないから」は、している (69.0%) がしていない (51.6%) を 17.4 ポイント上回っている。

(%)	入りたいクラブ・部活動がないから	塾や習い事が忙しいから	費用がかかるから	いっしょに入る友だちがいないから	家の事情（家族の世話、家事など）があるから	その他	無回答
全体 (n=91)	57.1	17.6	15.4	11.0	3.3	28.6	2.2
【性別】							
男 (n=31)	51.6	19.4	16.1	12.9	6.5	25.8	6.5
女 (n=59)	59.3	16.9	15.3	10.2	1.7	30.5	0.0
【就労の有無別】							
している (n=29)	69.0	17.2	10.3	13.8	0.0	20.7	0.0
していない (n=62)	51.6	17.7	17.7	9.7	4.8	32.3	3.2
【世帯類型別】							
ふたり親世帯 (n=63)	52.4	19.0	12.7	9.5	3.2	36.5	1.6
ひとり親世帯 (n=13)	69.2	15.4	23.1	23.1	0.0	0.0	7.7
【等価世帯収入の水準別】							
中央値の2分の1未満 (n=8)	75.0	0.0	12.5	25.0	12.5	12.5	0.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=29)	55.2	17.2	20.7	10.3	3.4	20.7	6.9
中央値以上 (n=37)	54.1	24.3	10.8	10.8	0.0	37.8	0.0

問 16 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。(それぞれ 1 つ)

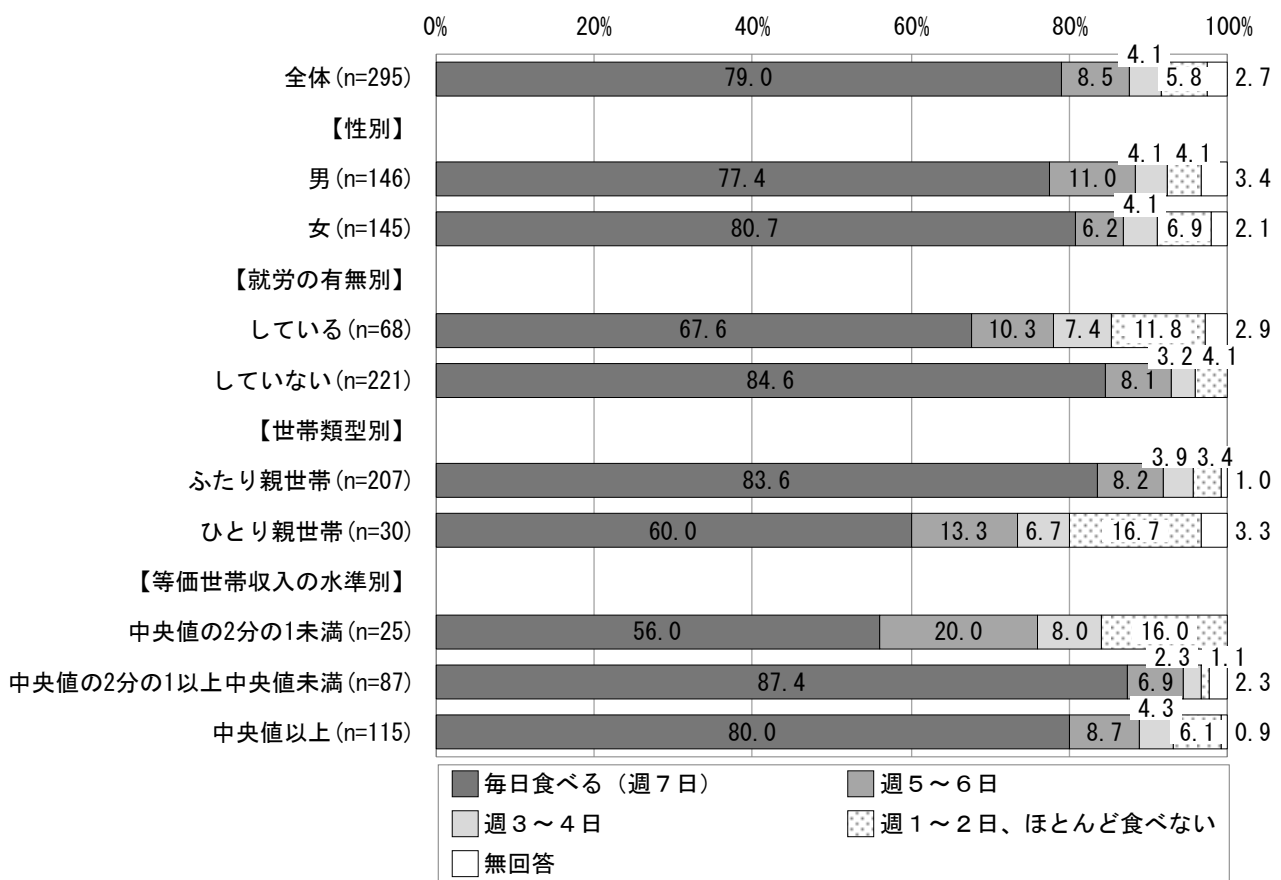
(1) 朝食

全体では、「毎日食べる (週 7 日)」が 79.0%と最も高く、「週 5～6 日」が 8.5%、「週 1～2 日、ほとんど食べない」が 5.8%と続いている。

就労の有無別では「毎日食べる (週 7 日)」は、していない (84.6%) がしている (67.6%) を 17.0 ポイント上回っている。

世帯類型別では「毎日食べる (週 7 日)」は、ふたり親世帯 (83.6%) がひとり親世帯 (60.0%) を 23.6 ポイント上回っている。

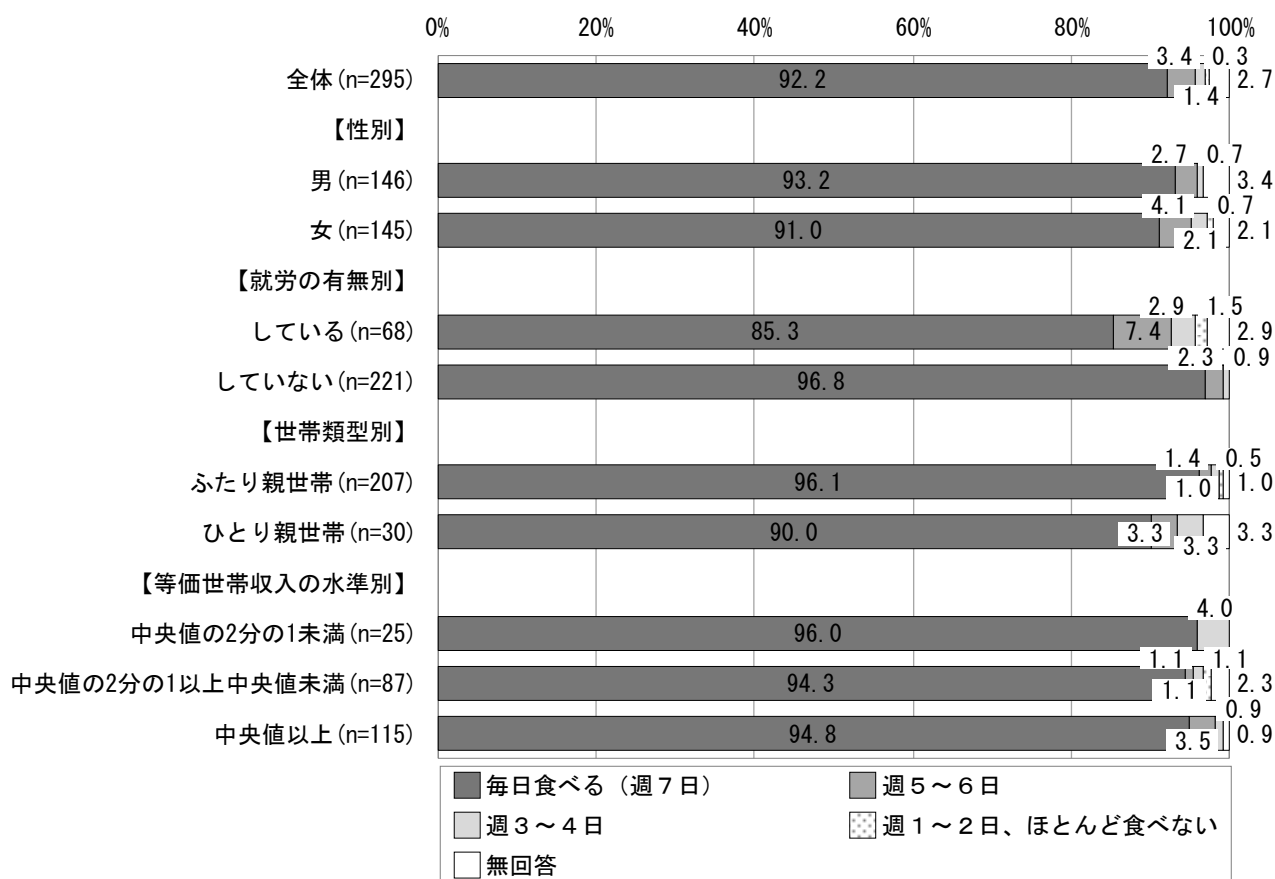
等価世帯収入の水準別では、中央値の 2 分の 1 未満で「毎日食べる (週 7 日)」が 56.0%と相対的に低くなっている。



(2) 夕食

全体では、「毎日食べる（週7日）」が 92.2%と最も高く、「週5～6日」が 3.4%、「週3～4日」が 1.4%と続いている。

就労の有無別では「毎日食べる（週7日）」は、していない（96.8%）がしている（85.3%）を 11.5 ポイント上回っている。



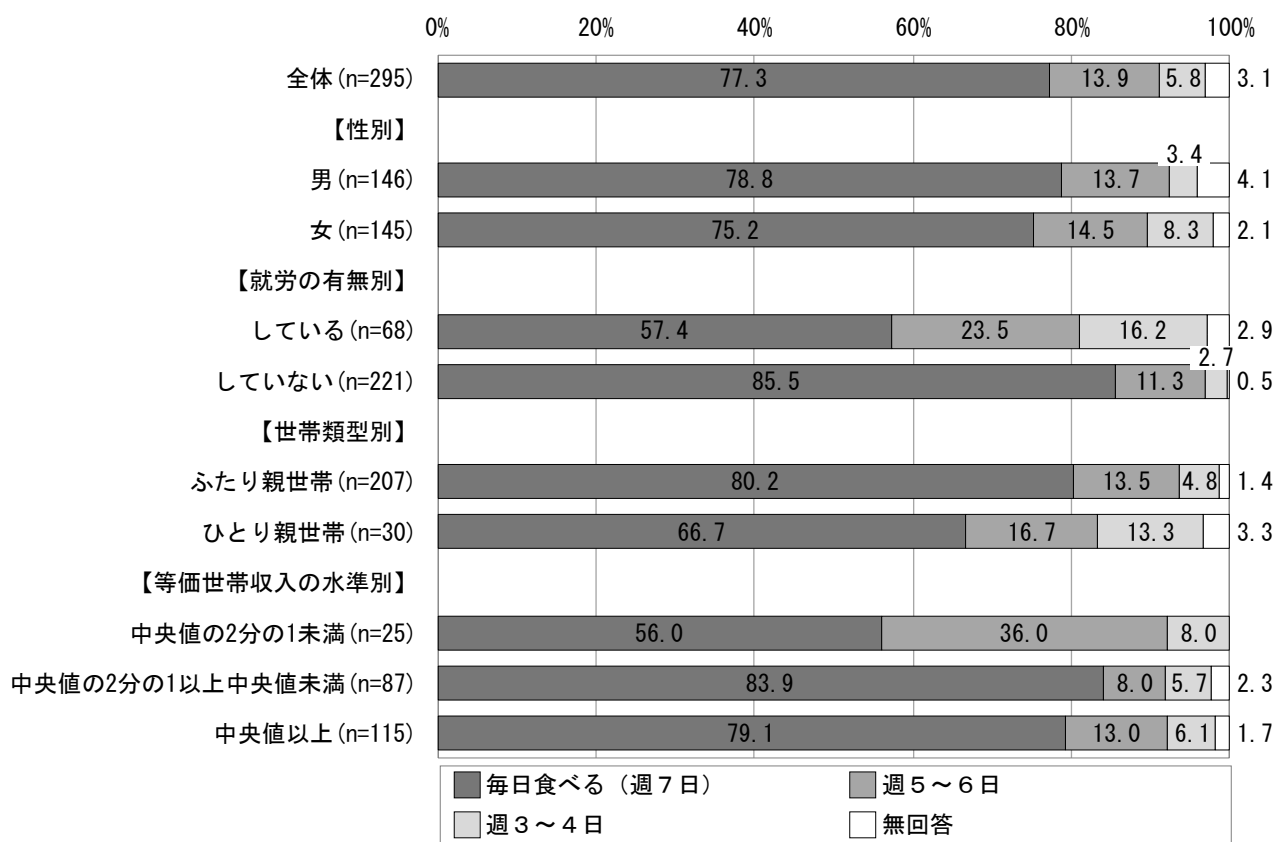
（３）夏休みや冬休みなどがある方は、その期間の昼食

全体では、「毎日食べる（週７日）」が 77.3%と最も高く、「週５～６日」が 13.9%、「週３～４日」が 5.8%と続いている。

就労の有無別では「毎日食べる（週７日）」は、していない（85.5%）がしている（57.4%）を 28.1 ポイント上回っている。

世帯類型別では「毎日食べる（週７日）」は、ふたり親世帯（80.2%）がひとり親世帯（66.7%）を 13.5 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の２分の１未満で「毎日食べる（週７日）」が 56.0%と相対的に低くなっている。

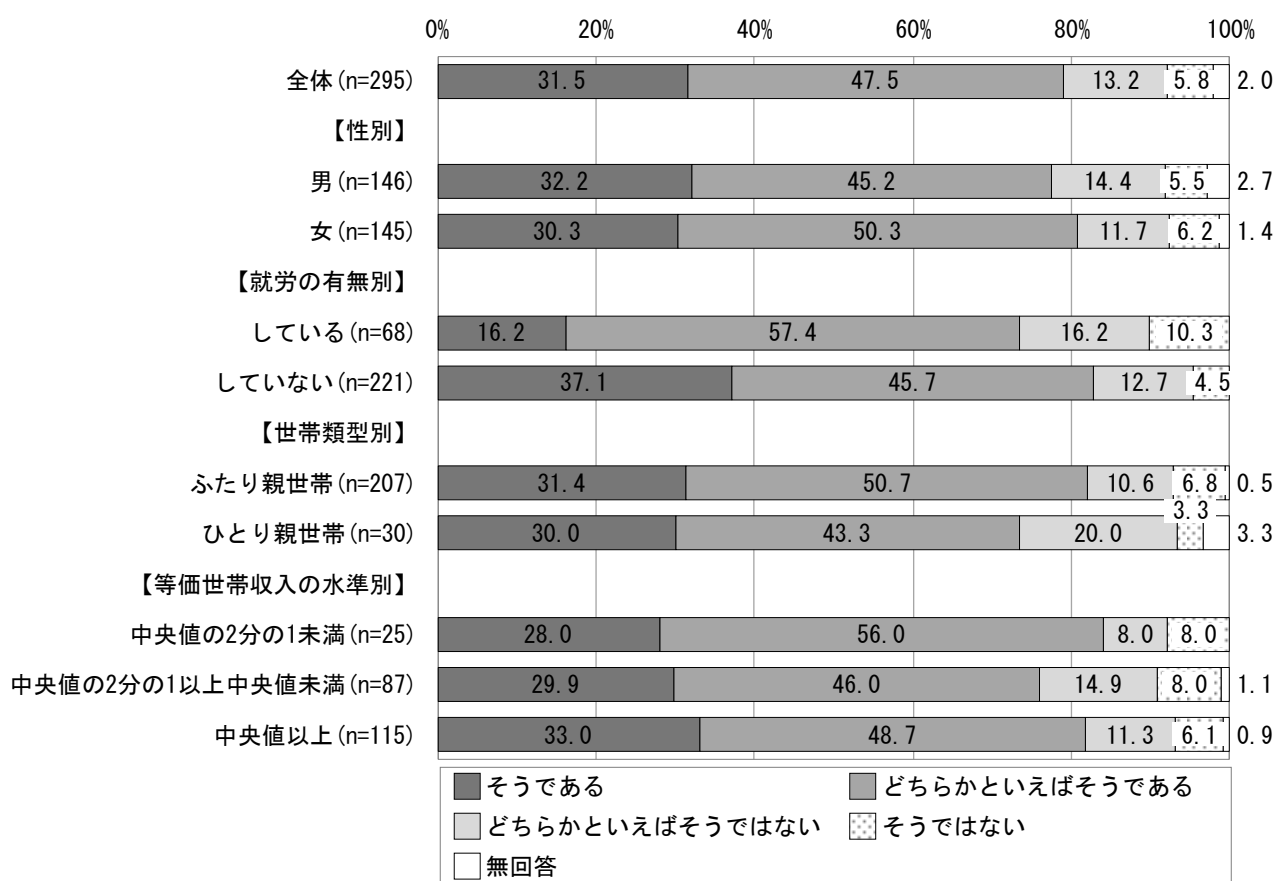


※「週１～２日、ほとんど食べない」との回答は見られない

問 17 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）、ほぼ同じ時間に寝ていますか。

全体では、「どちらかといえばそうである」が47.5%と最も高く、「そうである」が31.5%、「どちらかといえばそうではない」が13.2%と続いている。「そうである」と「どちらかといえばそうである」を合わせた『同じ時間に寝ている』は79.0%となっている。一方、「どちらかといえばそうではない」と「そうではない」を合わせた『同じ時間に寝ていない』は19.0%となっている。

就労の有無別では「そうである」は、していない（37.1%）がしている（16.2%）を20.9ポイント上回っている。



問 18 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。
(いくつでも)

全体では、「親」が 70.8%と最も高く、「学校の友だち」が 68.1%、「学校の先生」が 28.5%と続いている。

就労の有無別では「学校外の友だち」は、している（44.1%）がしていない（24.0%）を 20.1 ポイント上回っている。

世帯類型別では、ひとり親世帯で「学校の友だち」が 76.7%と高くなっている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の 2 分の 1 未満で「学校の友だち」が 92.0%と高くなっている。

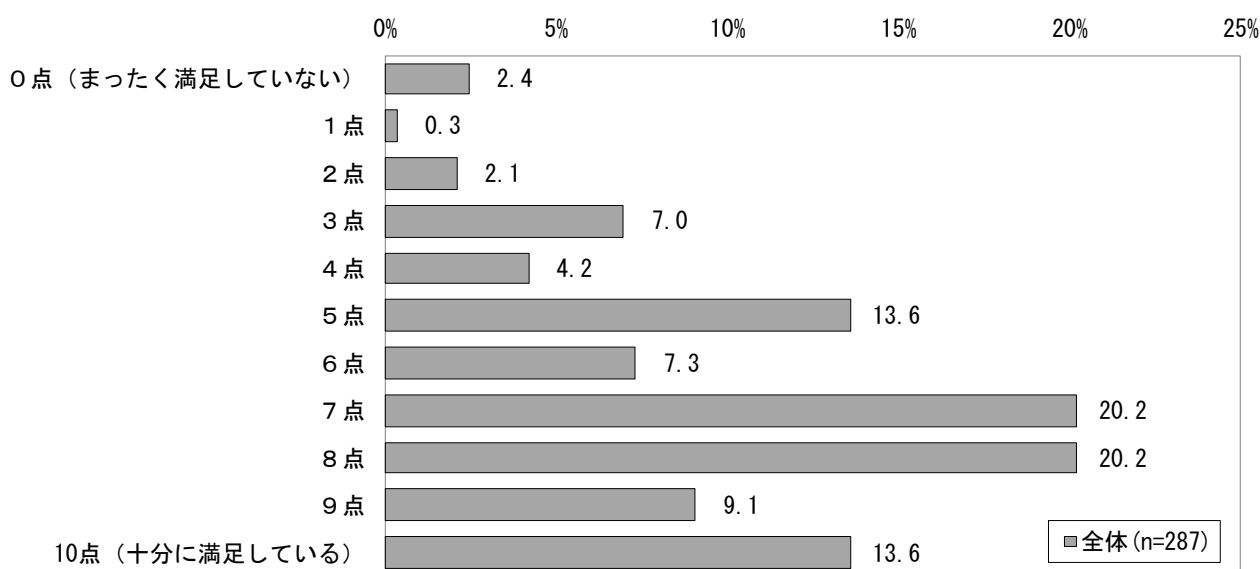
(%)	親	学校の友だち	学校の先生	学校外の友だち	きょうだい	祖父母など	だれにも相談したくない	ネットでも相談できなかった人	その他の大人（塾・習い事の先生、地域の先生など）	スクールカウンセラー、ソーシャルワーカーなど	職場の上司、同僚	無回答
全体 (n=295)	70.8	68.1	28.5	28.1	27.1	7.1	6.4	5.4	5.1	4.4	1.7	2.0
【性別】												
男 (n=146)	68.5	66.4	30.1	26.0	27.4	7.5	8.9	4.1	3.4	4.8	2.1	2.7
女 (n=145)	73.1	70.3	25.5	29.7	26.9	6.9	4.1	6.9	6.9	4.1	1.4	1.4
【就労の有無別】												
している (n=68)	64.7	75.0	25.0	44.1	32.4	2.9	4.4	8.8	4.4	4.4	5.9	0.0
していない (n=221)	74.7	67.9	30.3	24.0	26.2	8.6	7.2	4.5	5.4	4.5	0.5	0.0
【世帯類型別】												
ふたり親世帯 (n=207)	73.4	70.5	29.5	29.0	30.0	5.8	6.3	4.8	3.9	3.9	1.4	0.5
ひとり親世帯 (n=30)	63.3	76.7	23.3	30.0	20.0	16.7	6.7	10.0	3.3	3.3	3.3	3.3
【等価世帯収入の水準別】												
中央値の2分の1未満 (n=25)	68.0	92.0	20.0	32.0	36.0	24.0	4.0	8.0	0.0	4.0	0.0	0.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=87)	75.9	71.3	32.2	31.0	33.3	5.7	5.7	9.2	4.6	2.3	2.3	1.1
中央値以上 (n=115)	72.2	67.0	28.7	27.8	24.3	5.2	7.0	2.6	5.2	5.2	1.7	0.9

問 19 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。

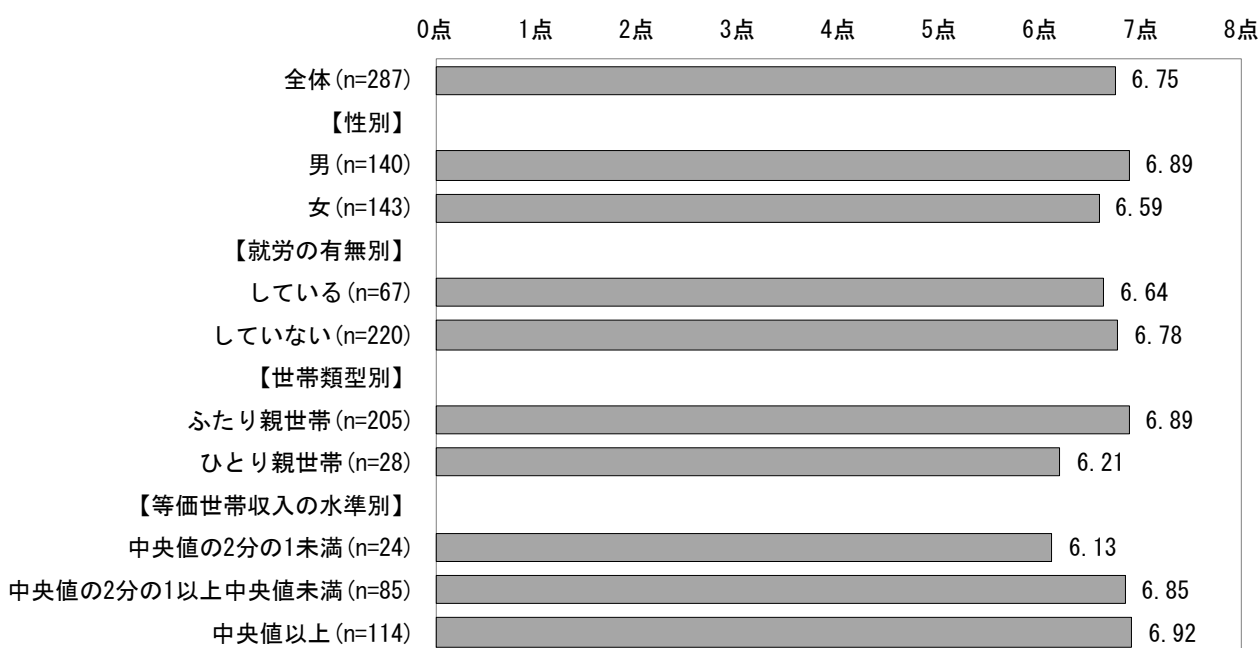
「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。

※本設問は、無回答を除外して集計している

全体では、「7点」と「8点」でそれぞれ20.2%と最も高くなっている。



平均点を属性別にみると、「男」、「していない」、「ふたり親世帯」、「中央値以上」でそれぞれ高くなっている。

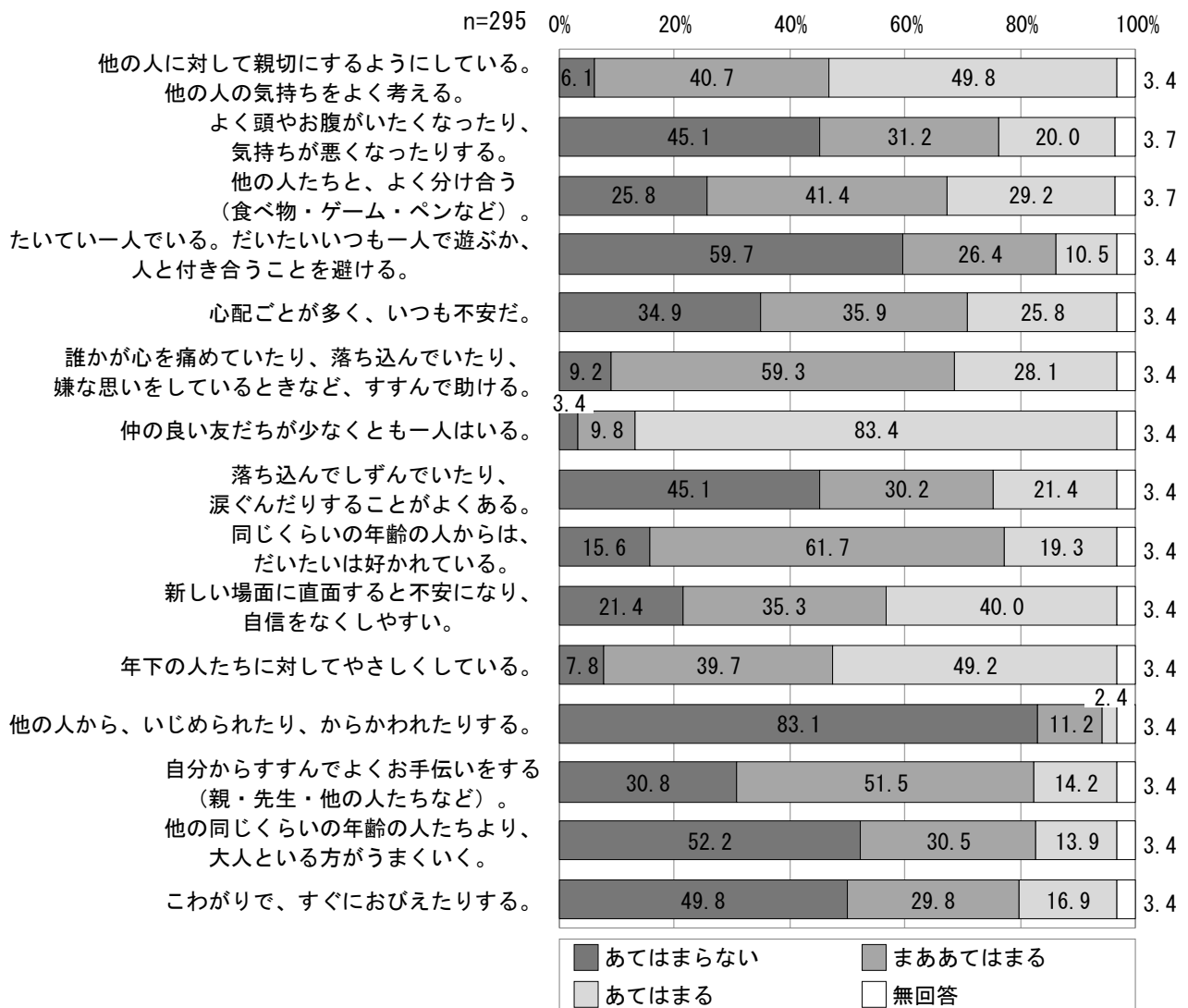


問 20 以下のそれぞれの質問について、「あてはまらない」「まああてはまる」「あてはまる」のどれかから回答してください。

あなたのここ半年くらいのことを考えて答えてください。(それぞれ1つ)

あなたのここ半年くらいの状況で「あてはまらない」の割合をみると、＜他の人から、いじめられたり、からかわれたりする。＞が 83.1%と最も高く、＜たいいてい一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。＞が 59.7%、＜他の同じくらいの年齢の人たちより、大人という方がうまくいく。＞が 52.2%と続いている。

また、「あてはまる」の割合をみると、＜仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。＞が 83.4%と最も高く、＜他の人に対して親切にするようにしている。他の人の気持ちをよく考える。＞が 49.8%、＜年下の人たちに対してやさしくしている。＞が 49.2%と続いている。

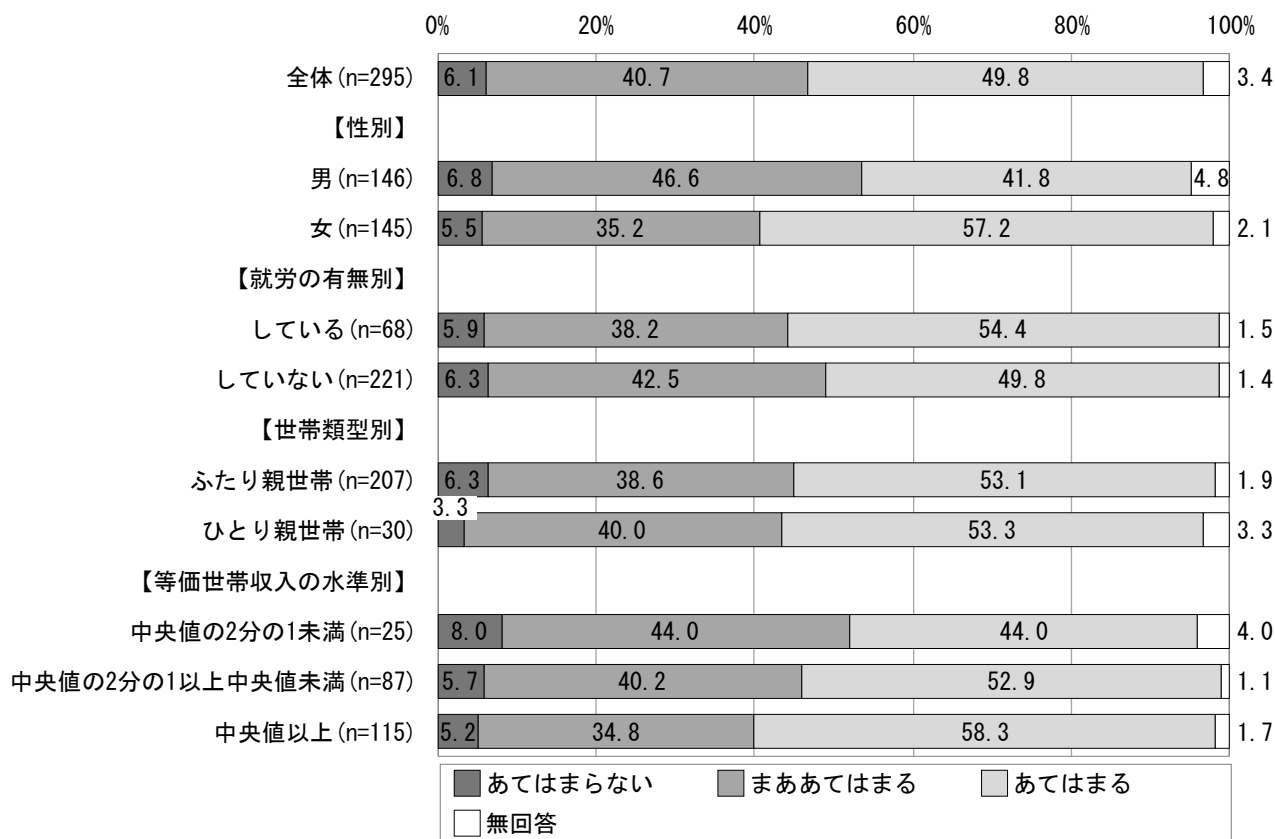


(1) 私は、他の人に対して親切にしている。私は、他の人の気持ちをよく考える。

全体では、「あてはまる」が 49.8%と最も高く、「まああてはまる」が 40.7%、「あてはまらない」が 6.1%と続いている。

性別では「あてはまる」は、女（57.2%）が男（41.8%）を 15.4 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値以上で「あてはまる」が 58.3%と高くなっている。



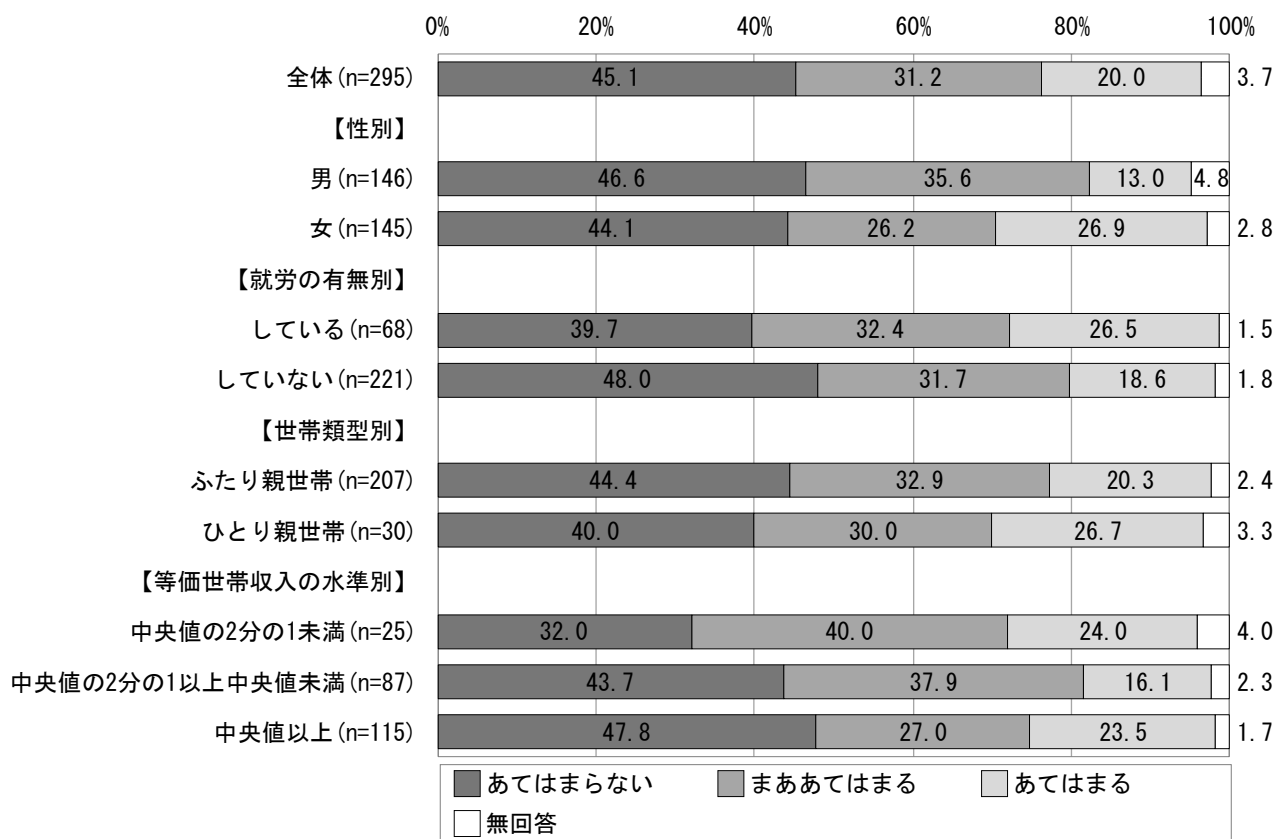
（２）私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。

全体では、「あてはまらない」が 45.1%と最も高く、「まああてはまる」が 31.2%、「あてはまる」が 20.0%と続いている。

性別では「あてはまる」は、女（26.9%）が男（13.0%）を 13.9 ポイント上回っている。

就労の有無別では「あてはまらない」は、していない（48.0%）がしている（39.7%）を 8.3 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値以上で「あてはまらない」が 47.8%と高くなっている。

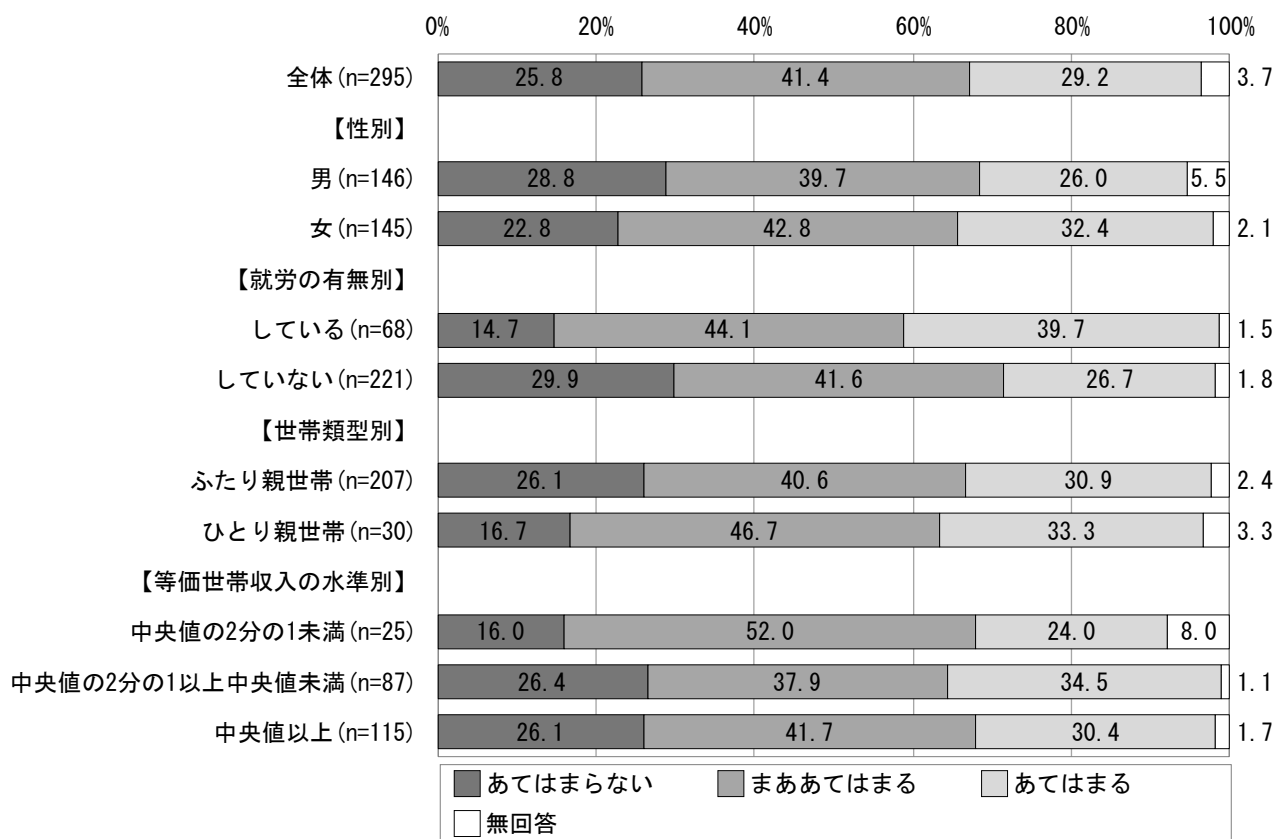


（３）私は、他の人たちと、よく分け合う（食べ物・ゲーム・ペンなど）。

全体では、「まああてはまる」が 41.4%と最も高く、「あてはまる」が 29.2%、「あてはまらない」が 25.8%と続いている。

就労の有無別では「あてはまらない」は、していない（29.9%）がしている（14.7%）を 15.2 ポイント上回っている。

世帯類型別では「あてはまらない」は、ふたり親世帯（26.1%）がひとり親世帯（16.7%）を 9.4 ポイント上回っている。

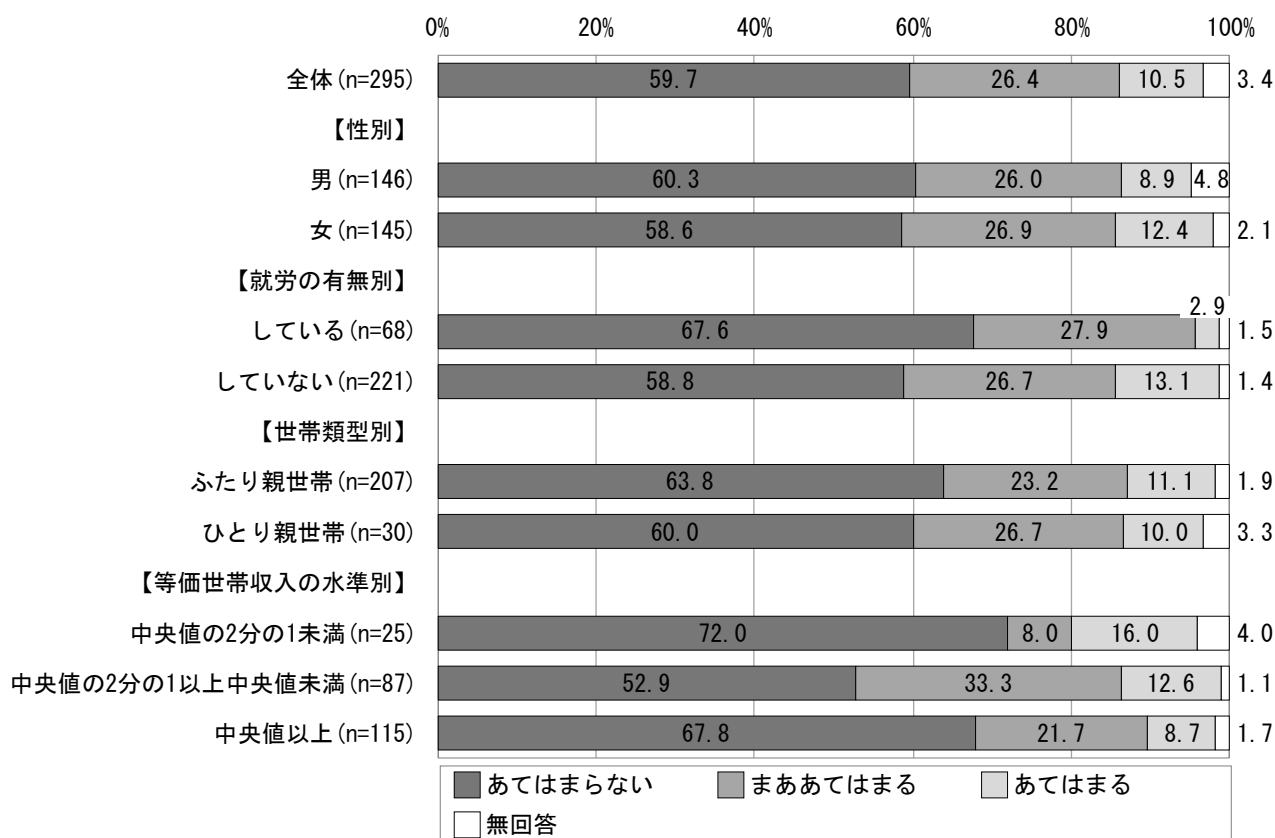


（４）私は、たいてい一人でいる。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。

全体では、「あてはまらない」が 59.7%と最も高く、「まああてはまる」が 26.4%、「あてはまる」が 10.5%と続いている。

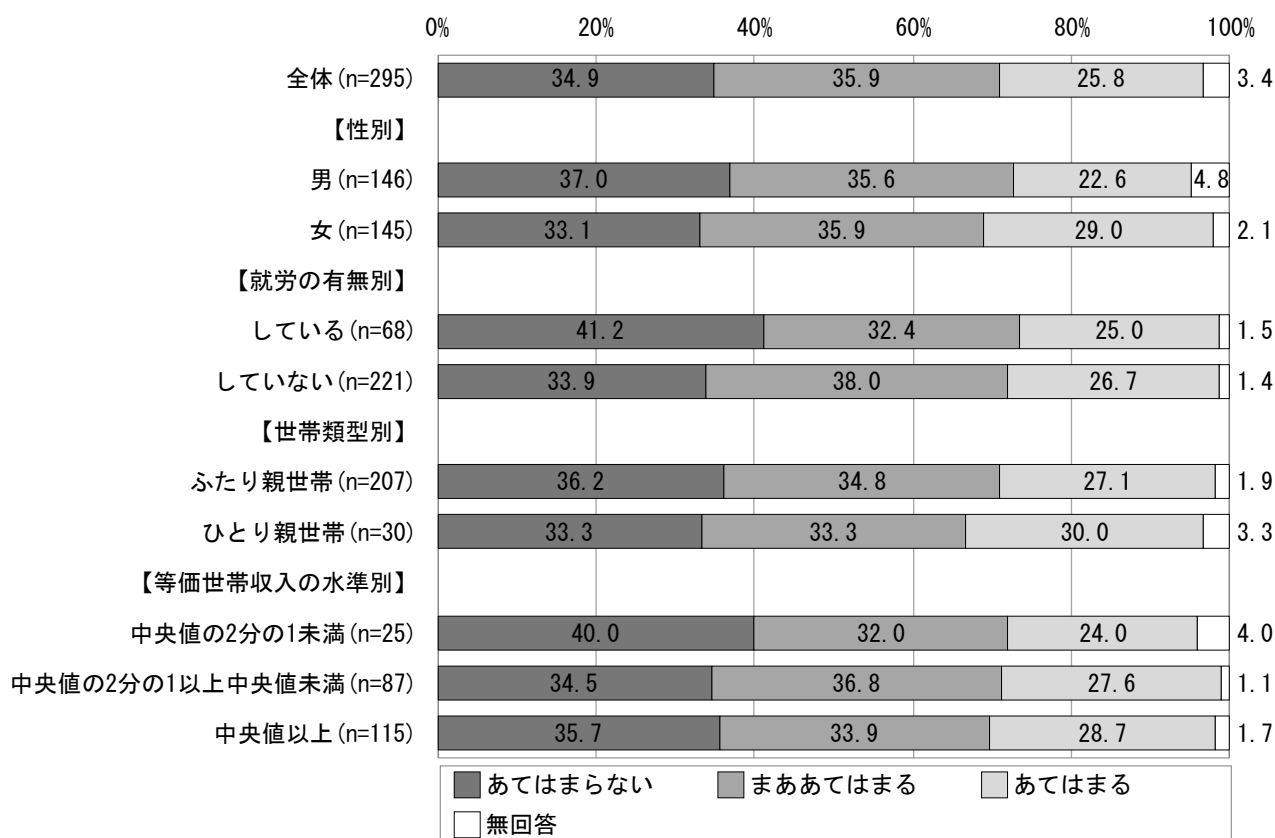
就労の有無別では「あてはまる」は、していない（13.1%）がしている（2.9%）を 10.2 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の 2 分の 1 未満で「あてはまらない」が 72.0%と高くなっている。



(5) 私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。

全体では、「まああてはまる」が 35.9%と最も高く、「あてはまらない」が 34.9%、「あてはまる」が 25.8%と続いている。



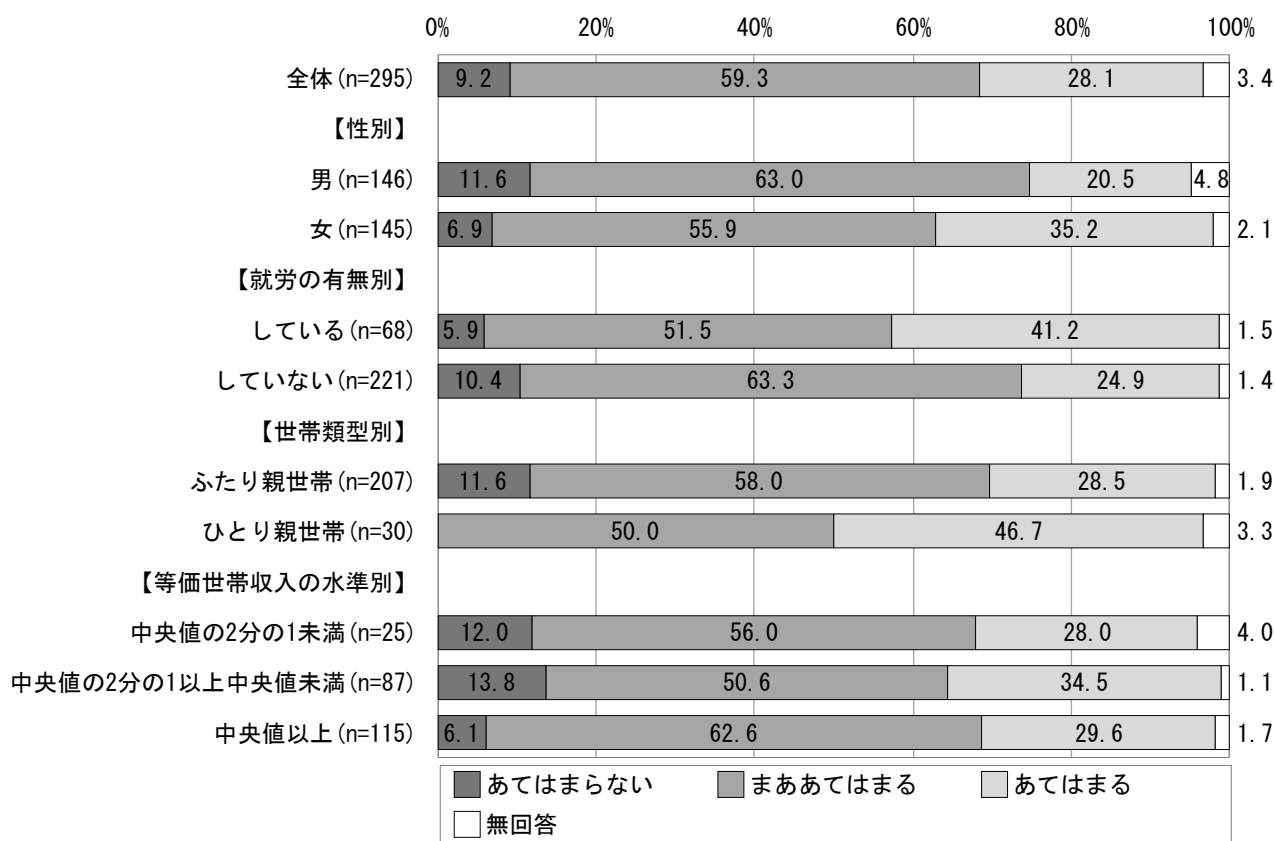
（６）私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。

全体では、「まああてはまる」が 59.3%と最も高く、「あてはまる」が 28.1%、「あてはまらない」が 9.2%と続いている。

性別では「あてはまる」は、女（35.2%）が男（20.5%）を 14.7 ポイント上回っている。

就労の有無別では「あてはまる」は、している（41.2%）がしていない（24.9%）を 16.3 ポイント上回っている。

世帯類型別では「あてはまる」は、ひとり親世帯（46.7%）がふたり親世帯（28.5%）を 18.2 ポイント上回っている。

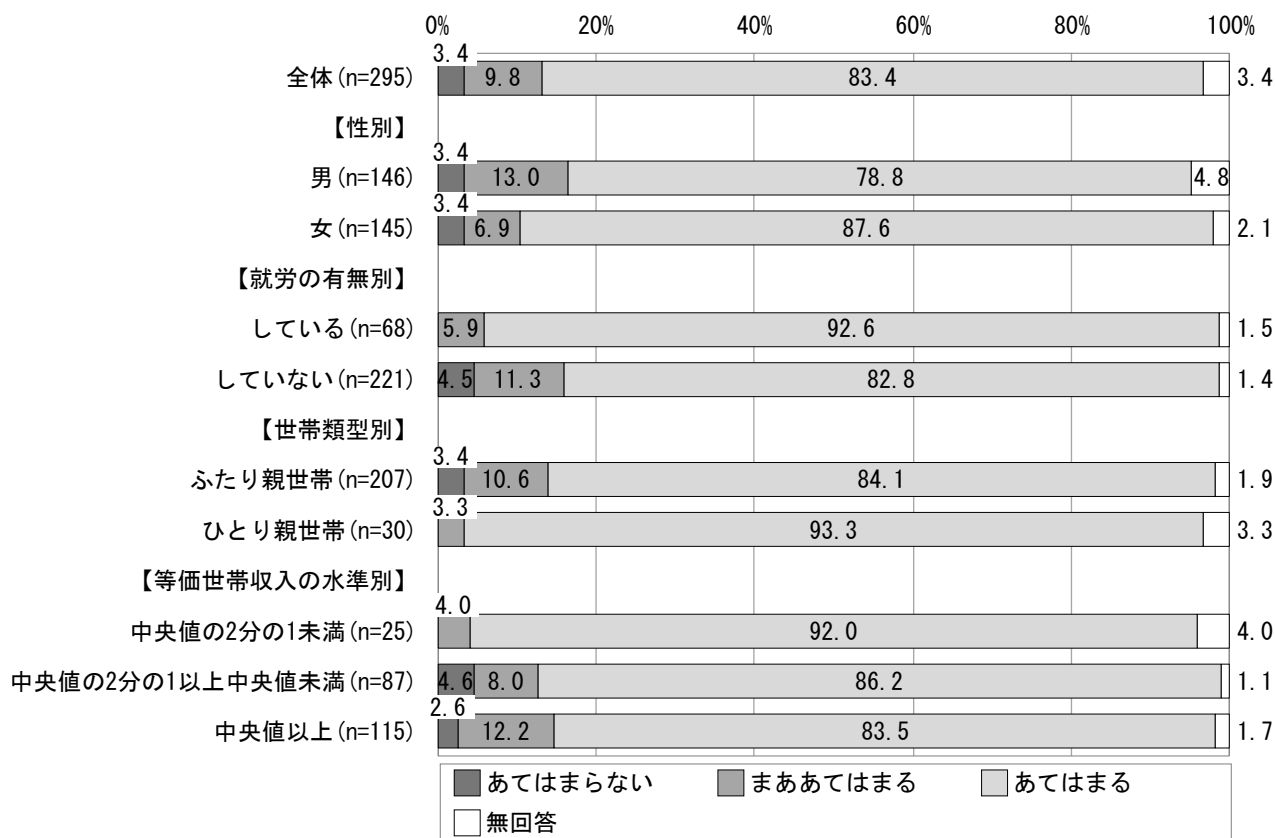


（７）私は、仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。

全体では、「あてはまる」が 83.4%と最も高く、「まああてはまる」が 9.8%、「あてはまらない」が 3.4%と続いている。

性別では「あてはまる」は、女（87.6%）が男（78.8%）を 8.8 ポイント上回っている。

就労の有無別では「あてはまる」は、している（92.6%）がしていない（82.8%）を 9.8 ポイント上回っている。



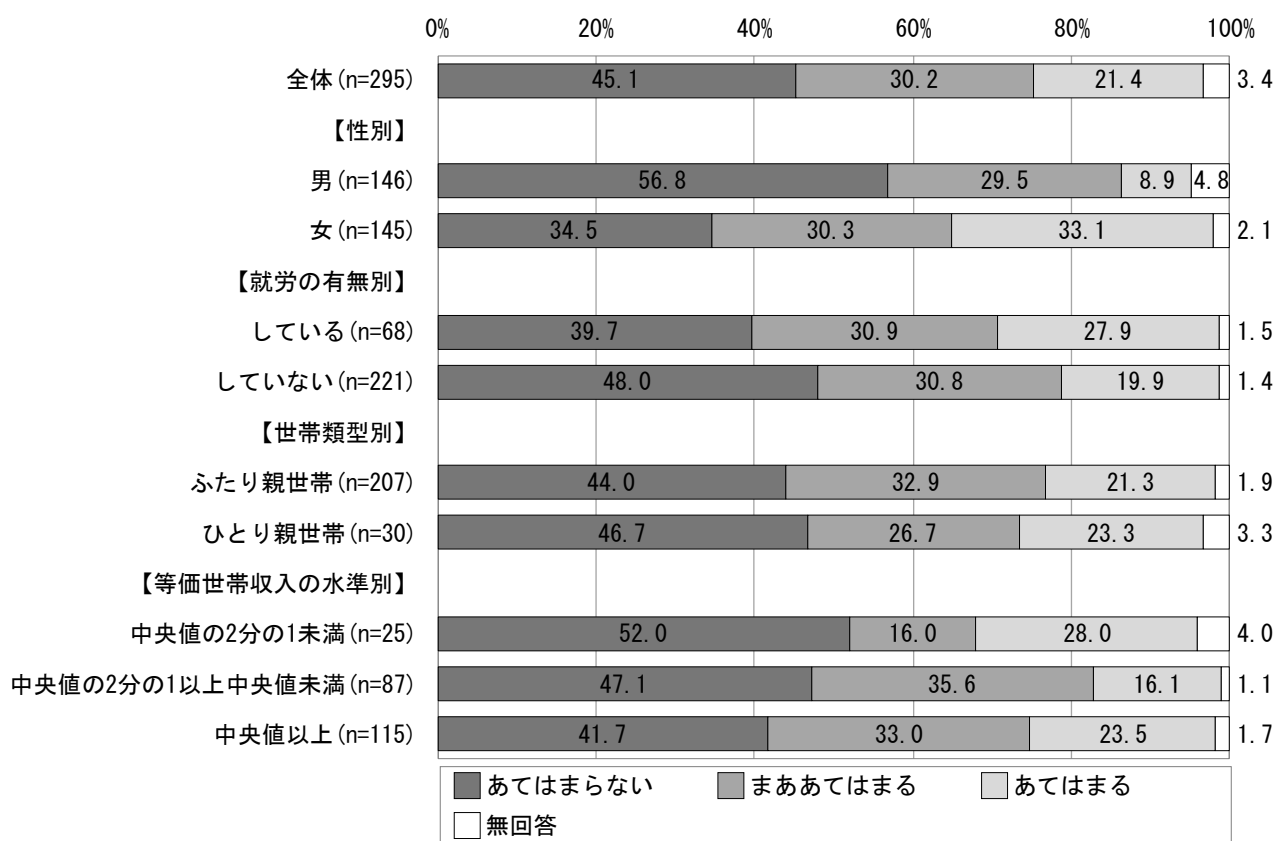
（８）私は、落ち込んでしずんでいたたり、涙ぐんだりすることがよくある。

全体では、「あてはまらない」が 45.1%と最も高く、「まああてはまる」が 30.2%、「あてはまる」が 21.4%と続いている。

性別では「あてはまる」は、女（33.1%）が男（8.9%）を 24.2 ポイント上回っている。

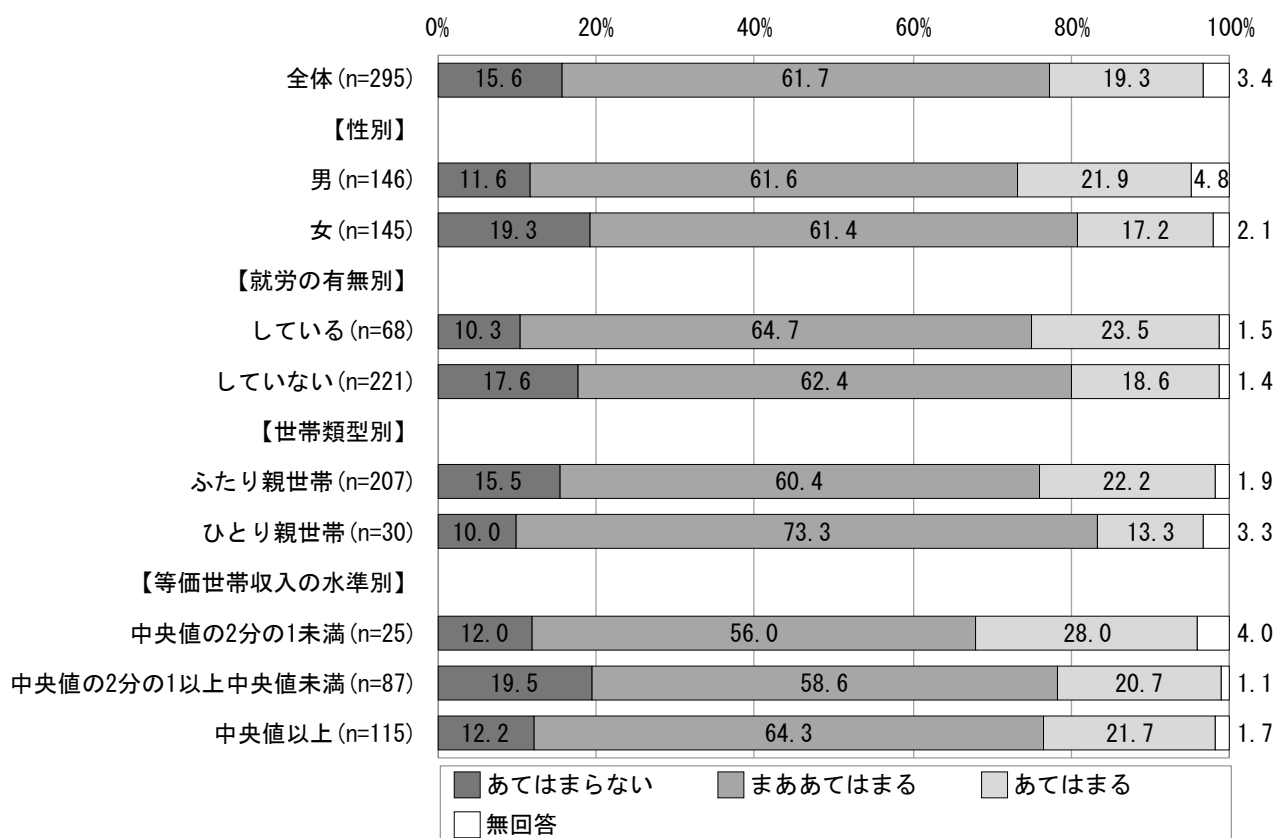
就労の有無別では「あてはまらない」は、していない（48.0%）がしている（39.7%）を 8.3 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値以上で「あてはまらない」が 41.7%と相対的に低くなっている。



（９）私は、同じくらいの年齢の人からは、だいたい好かれている。

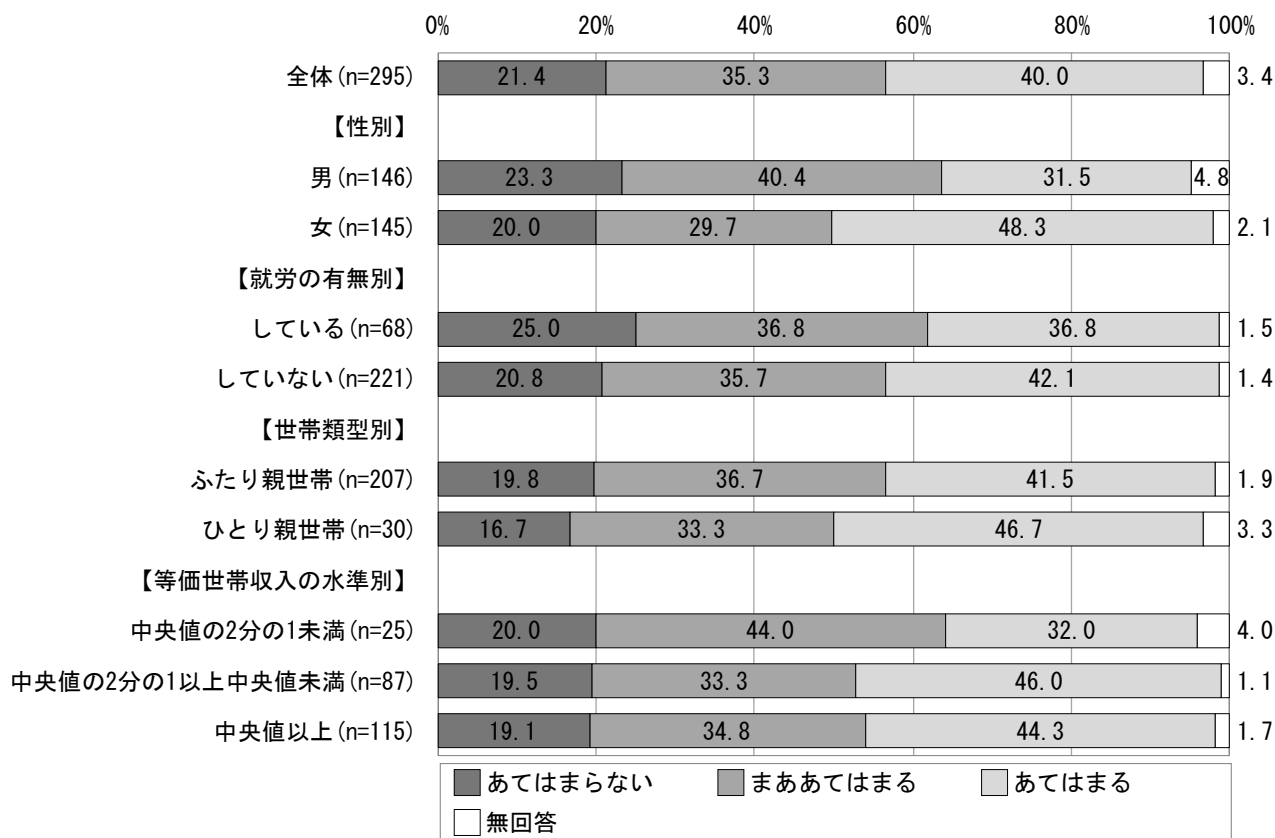
全体では、「まああてはまる」が 61.7%と最も高く、「あてはまる」が 19.3%、「あてはまらない」が 15.6%と続いている。



(10) 私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。

全体では、「あてはまる」が 40.0%と最も高く、「まああてはまる」が 35.3%、「あてはまらない」が 21.4%と続いている。

性別では「あてはまる」は、女（48.3%）が男（31.5%）を 16.8 ポイント上回っている。

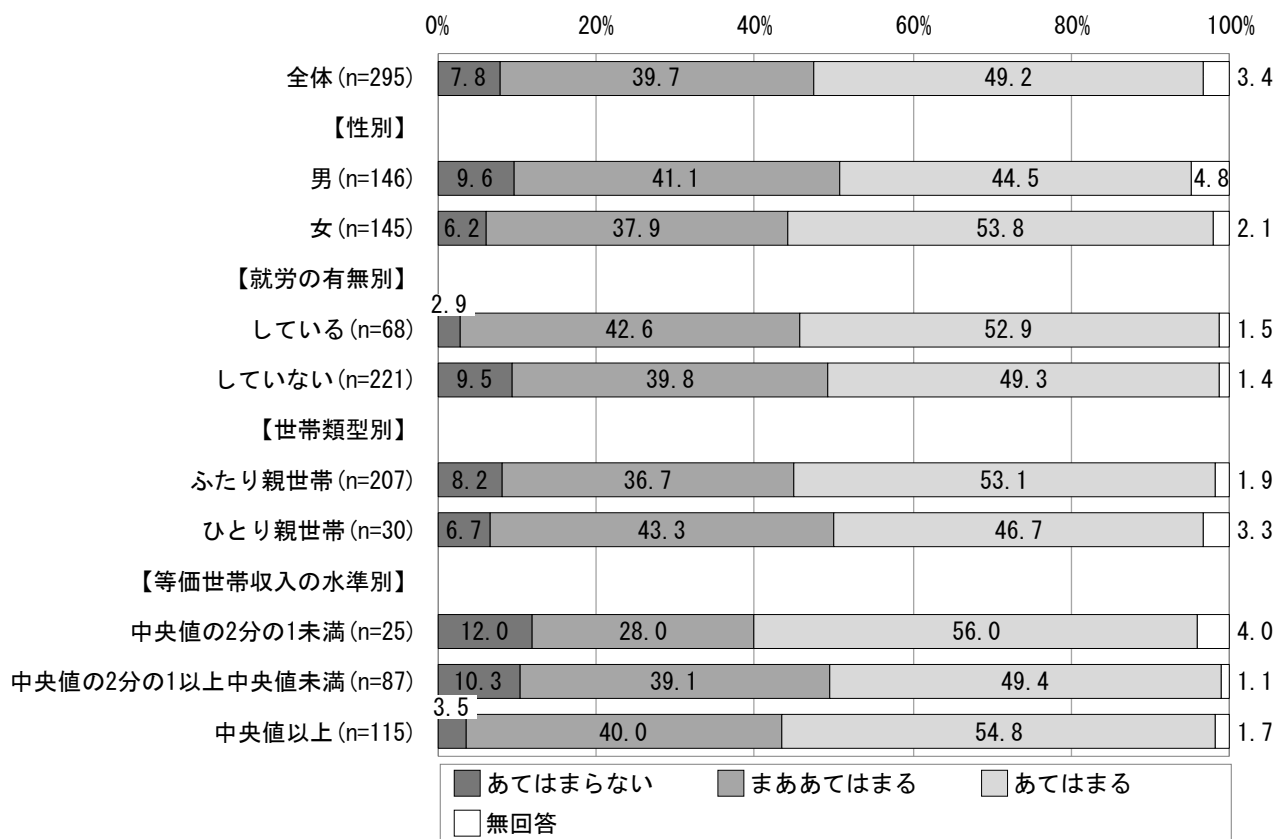


(11) 私は、年下の人たちに対してやさしくしている。

全体では、「あてはまる」が 49.2%と最も高く、「まああてはまる」が 39.7%、「あてはまらない」が 7.8%と続いている。

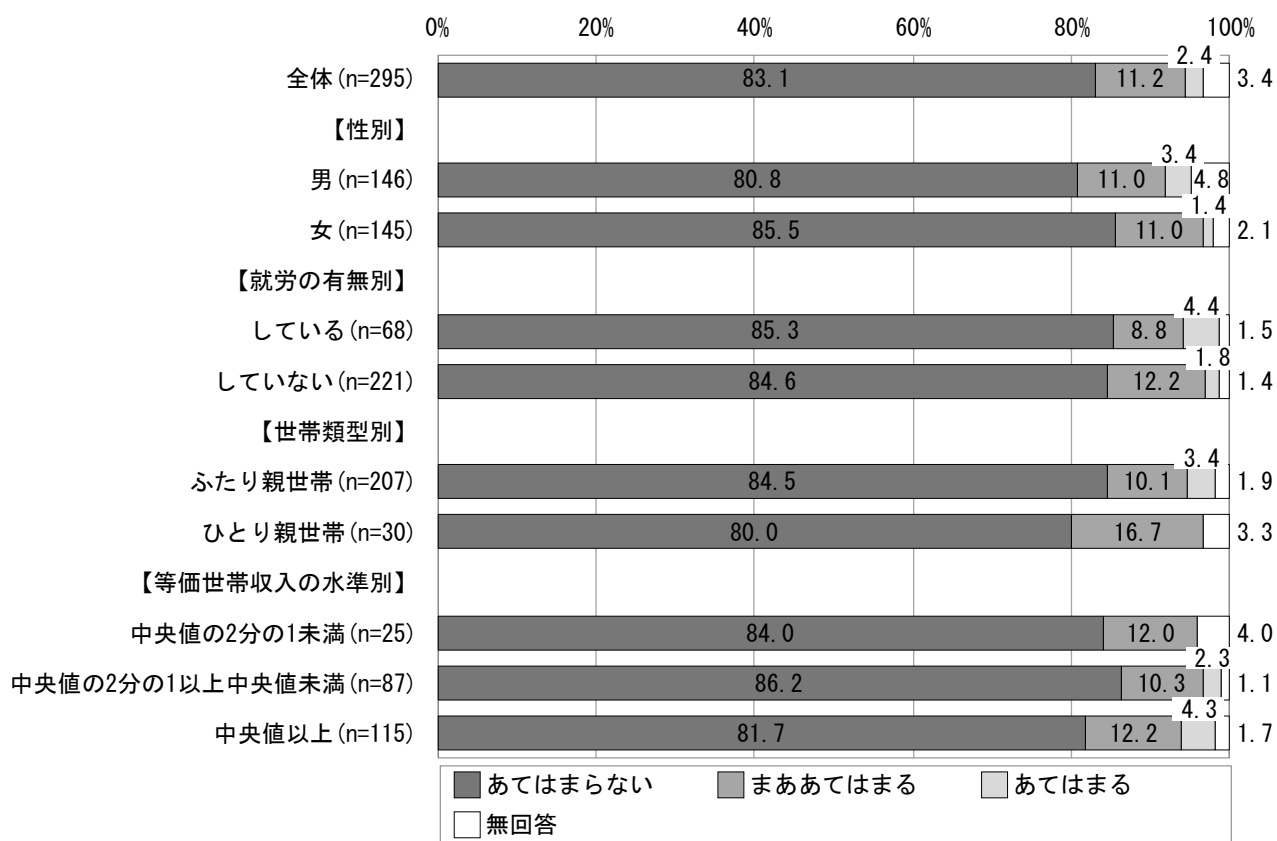
性別では「あてはまる」は、女（53.8%）が男（44.5%）を 9.3 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「あてはまる」が 56.0%と高くなっている。



(12) 私は、他の人から、いじめられたり、からかわれたりする。

全体では、「あてはまらない」が 83.1%と最も高く、「まああてはまる」が 11.2%、「あてはまる」が 2.4%と続いている。

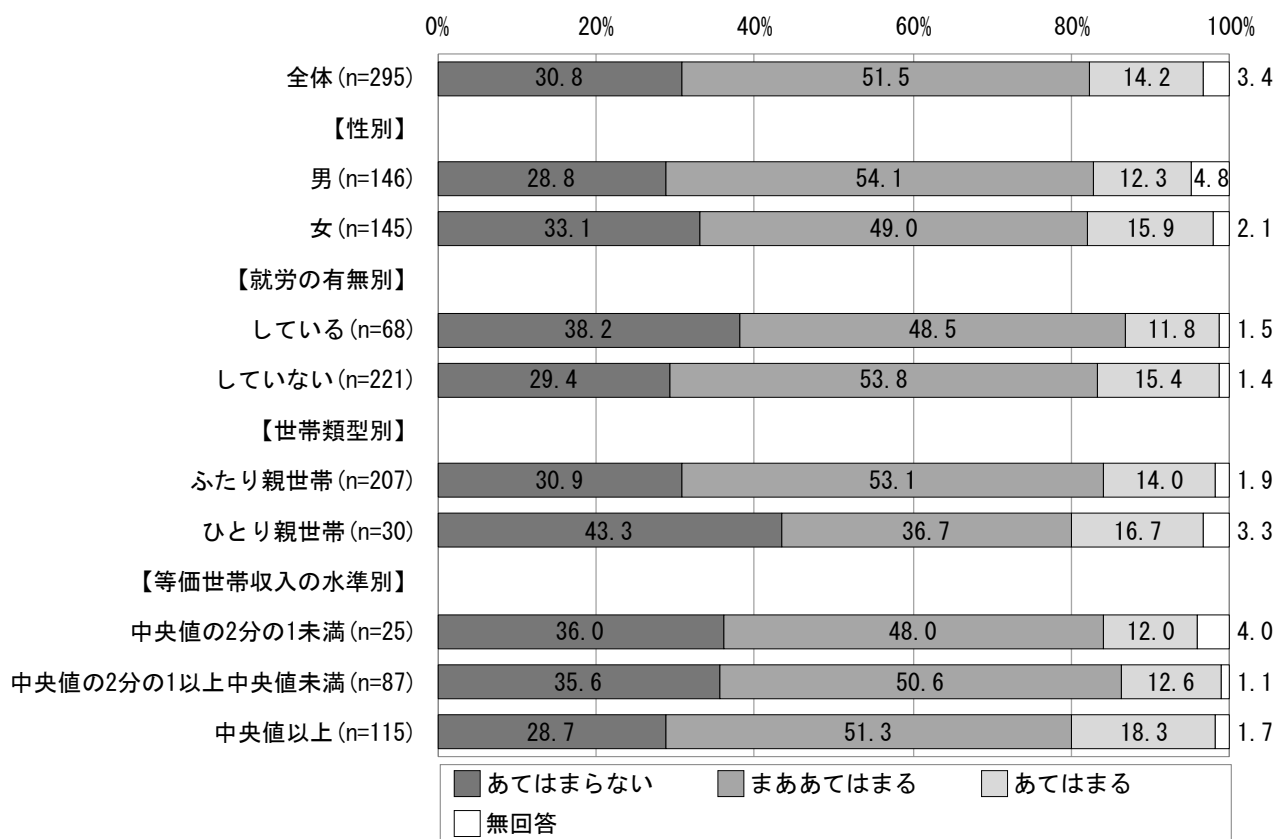


(13) 私は、自分からすすんでよくお手伝いをする（親・先生・他の人たちなど）。

全体では、「まああてはまる」が 51.5%と最も高く、「あてはまらない」が 30.8%、「あてはまる」が 14.2%と続いている。

就労の有無別では「あてはまらない」は、している（38.2%）がしていない（29.4%）を 8.8 ポイント上回っている。

世帯類型別では「あてはまらない」は、ひとり親世帯（43.3%）がふたり親世帯（30.9%）を 12.4 ポイント上回っている。

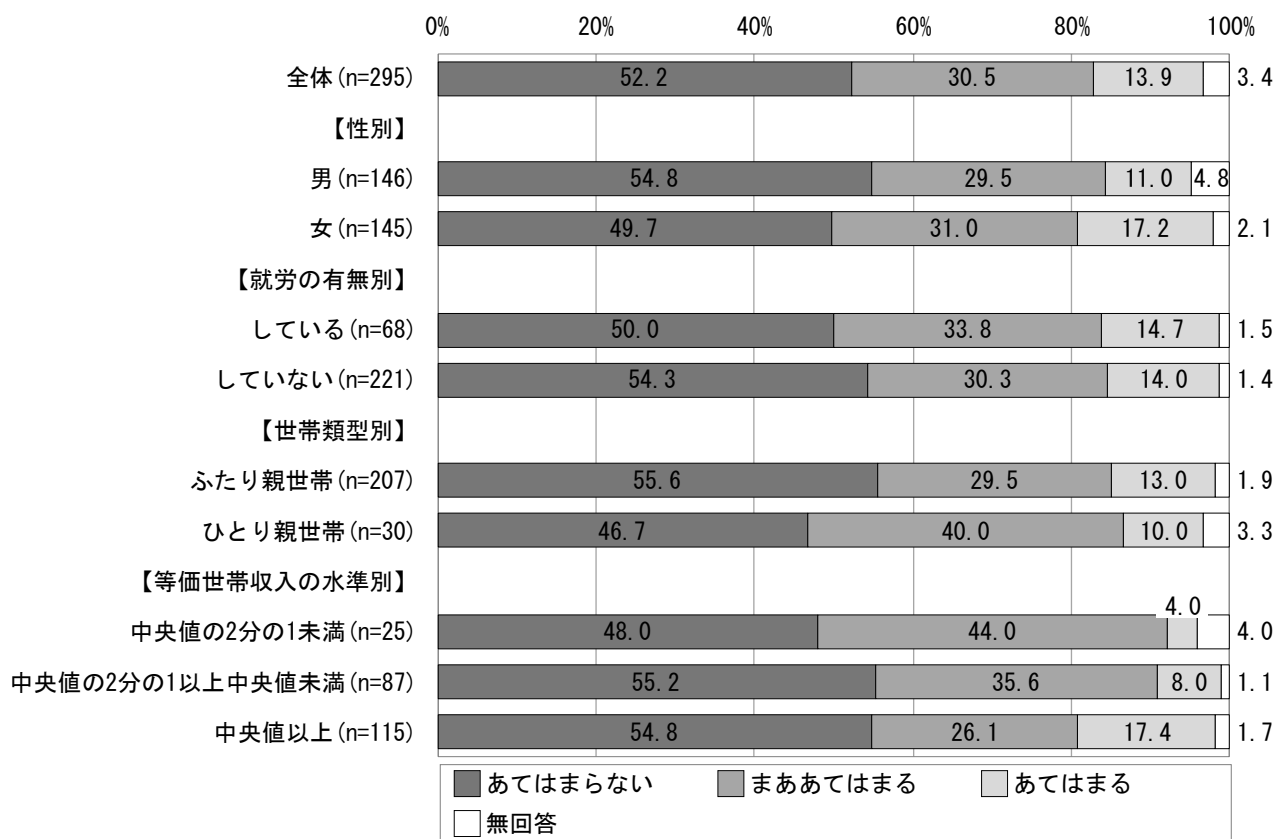


(14) 私は、他の同じくらいの年齢の人たちより、大人という方がうまくいく。

全体では、「あてはまらない」が 52.2%と最も高く、「まああてはまる」が 30.5%、「あてはまる」が 13.9%と続いている。

世帯類型別では「あてはまらない」は、ふたり親世帯 (55.6%) がひとり親世帯 (46.7%) を 8.9 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「あてはまらない」が 48.0%と相対的に低くなっている。

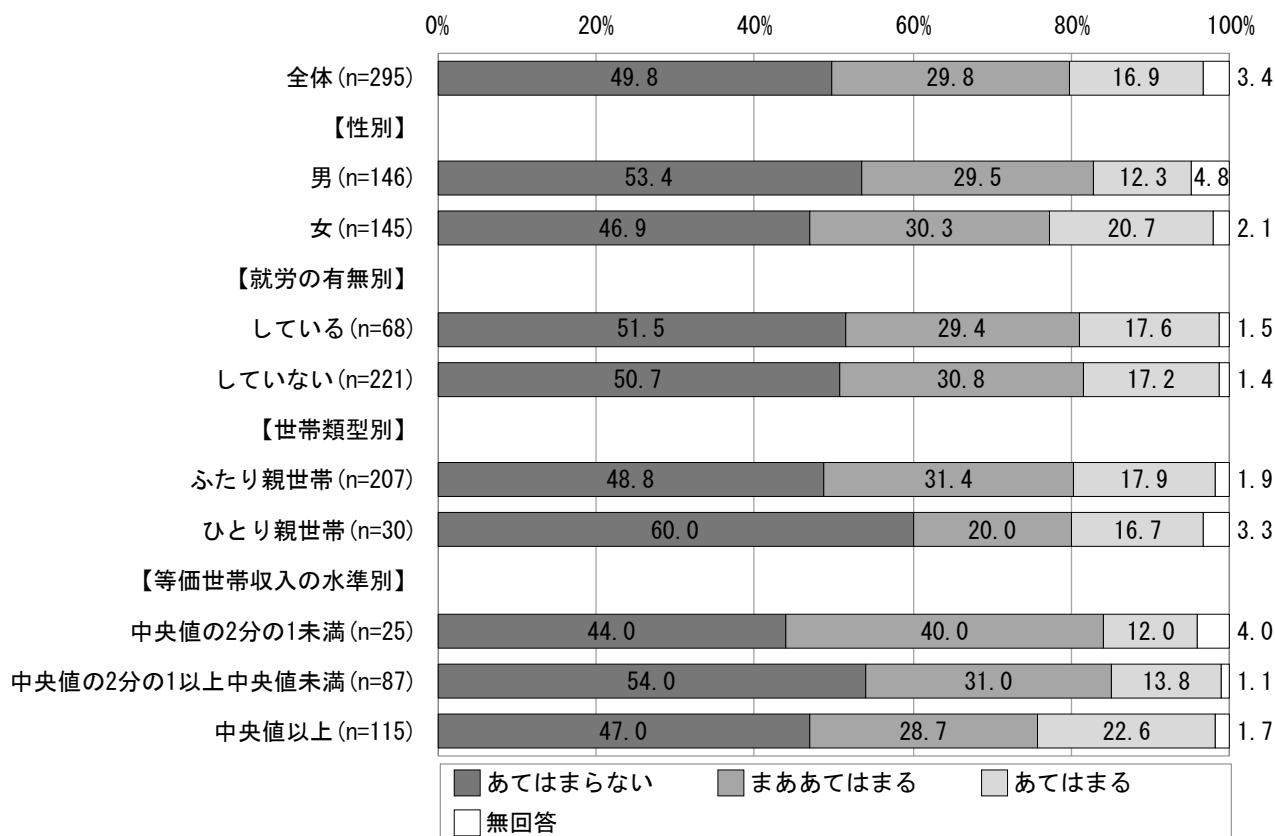


(15) 私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。

全体では、「あてはまらない」が 49.8%と最も高く、「まああてはまる」が 29.8%、「あてはまる」が 16.9%と続いている。

性別では「あてはまる」は、女（20.7%）が男（12.3%）を 8.4 ポイント上回っている。

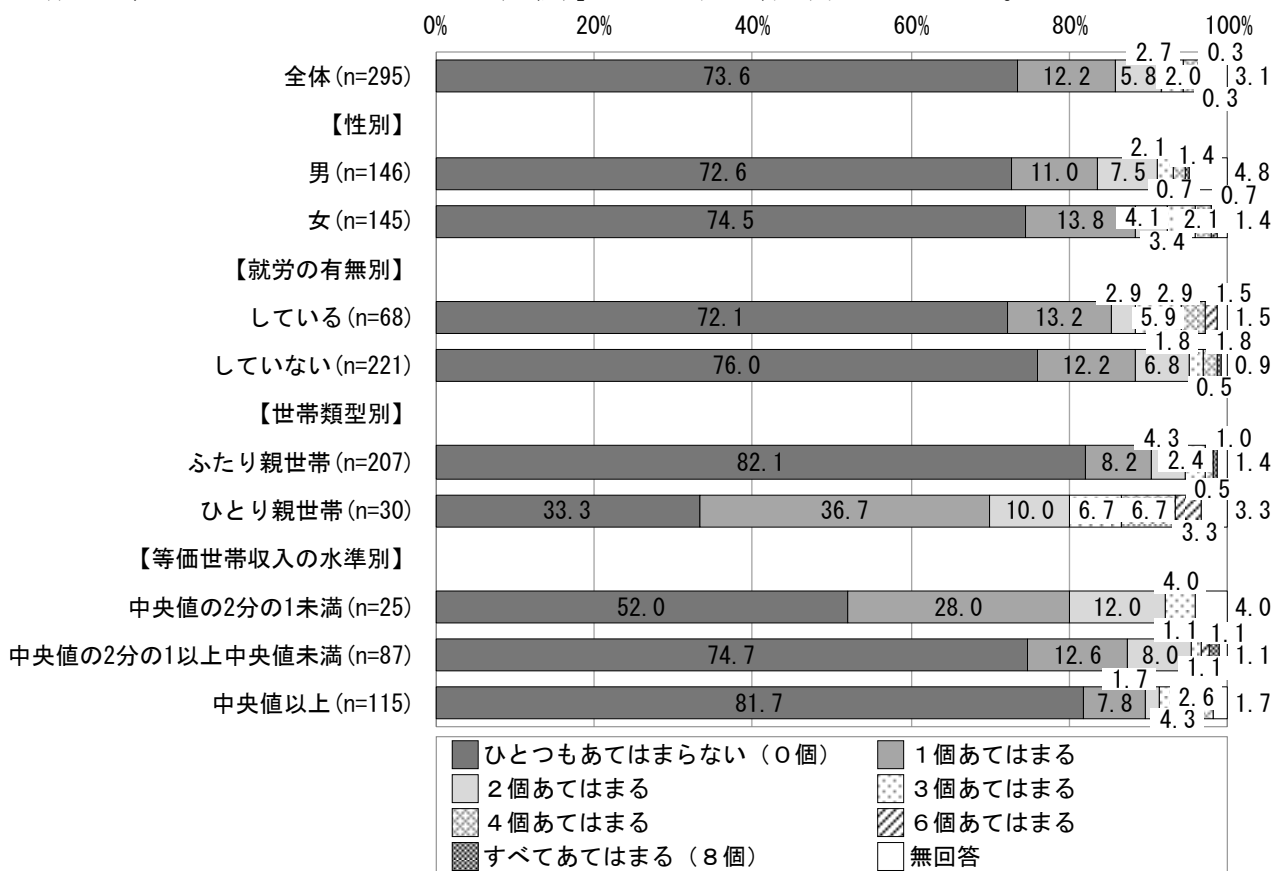
世帯類型別では「あてはまらない」は、ひとり親世帯（60.0%）がふたり親世帯（48.8%）を 11.2 ポイント上回っている。



問 21 あなたは今までに、以下の①～⑧のようなことがありましたか。
あてはまる個数を教えてください。

- ① 一緒に住んでいる大人から、あなたの悪口を言い立てられる、けなされる、恥をかかされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある
- ② 一緒に住んでいる大人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけられるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度でもある
- ③ 家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある
- ④ 必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある
- ⑤ 両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある
- ⑥ 一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたことがよくある、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされたことが一度でもある
- ⑦ 一緒に住んでいる人に、お酒を飲んだり麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる
- ⑧ 一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる

全体では、「ひとつもあてはまらない（0個）」が73.6%と最も高くなっている。



※「5個あてはまる」「7個あてはまる」との回答は見られない

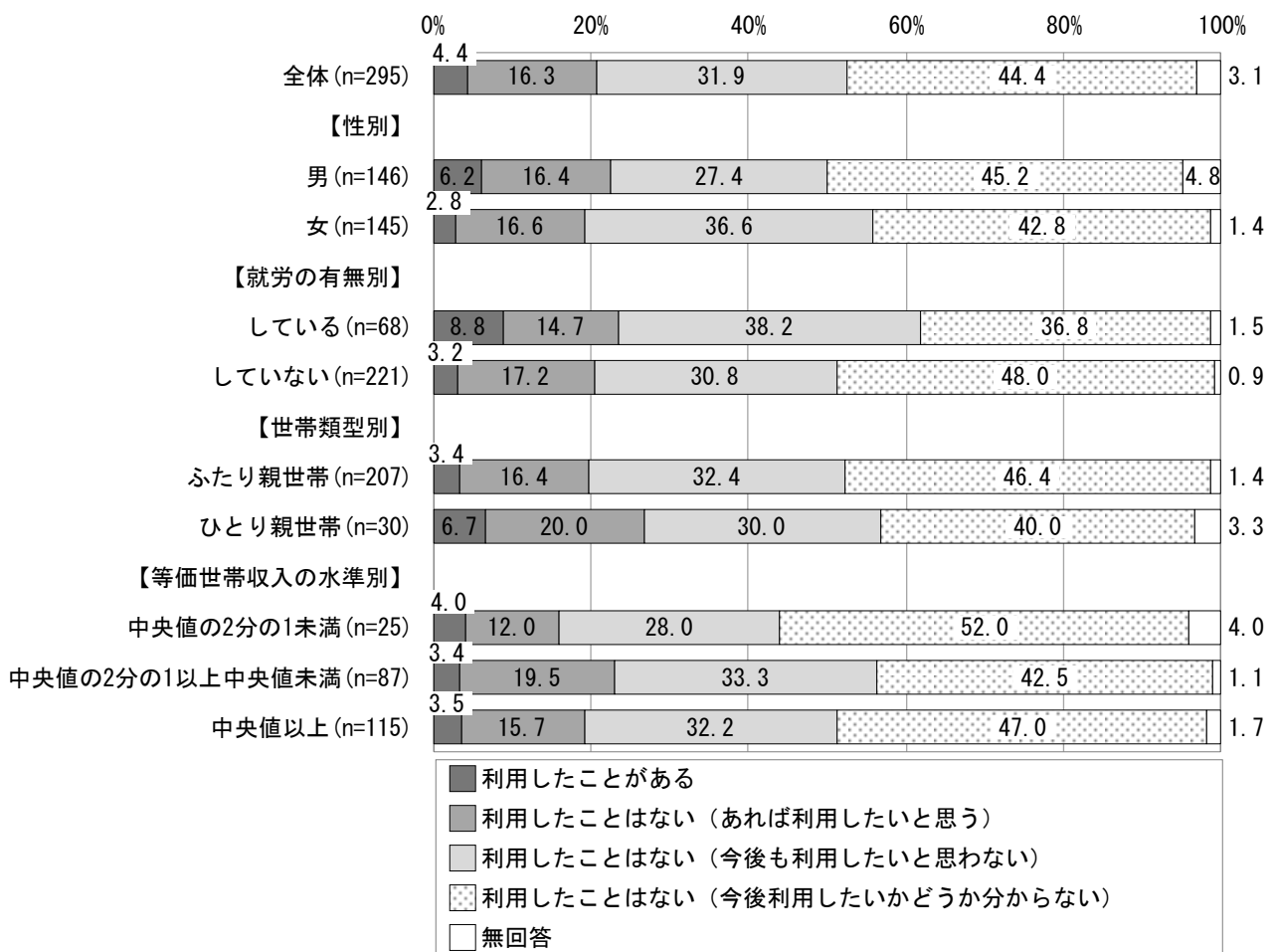
問 22 あなたは、次の（１）～（３）のような場所を利用したことがありますか。
また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。（それぞれ１つ）

（１）（自分や友人の家以外で）夕ごはんを無料か安く食べることができる場所（子ども食堂など）についての利用状況、利用希望

全体では、「利用したことはない（今後利用したいかどうか分からない）」が 44.4%と最も高く、「利用したことはない（今後も利用したいと思わない）」が 31.9%、「利用したことはない（あれば利用したいと思う）」が 16.3%と続いている。

性別では「利用したことはない（今後も利用したいと思わない）」は、女（36.6%）が男（27.4%）を 9.2 ポイント上回っている。

就労の有無別では「利用したことはない（今後利用したいかどうか分からない）」は、していない（48.0%）がしている（36.8%）を 11.2 ポイント上回っている。

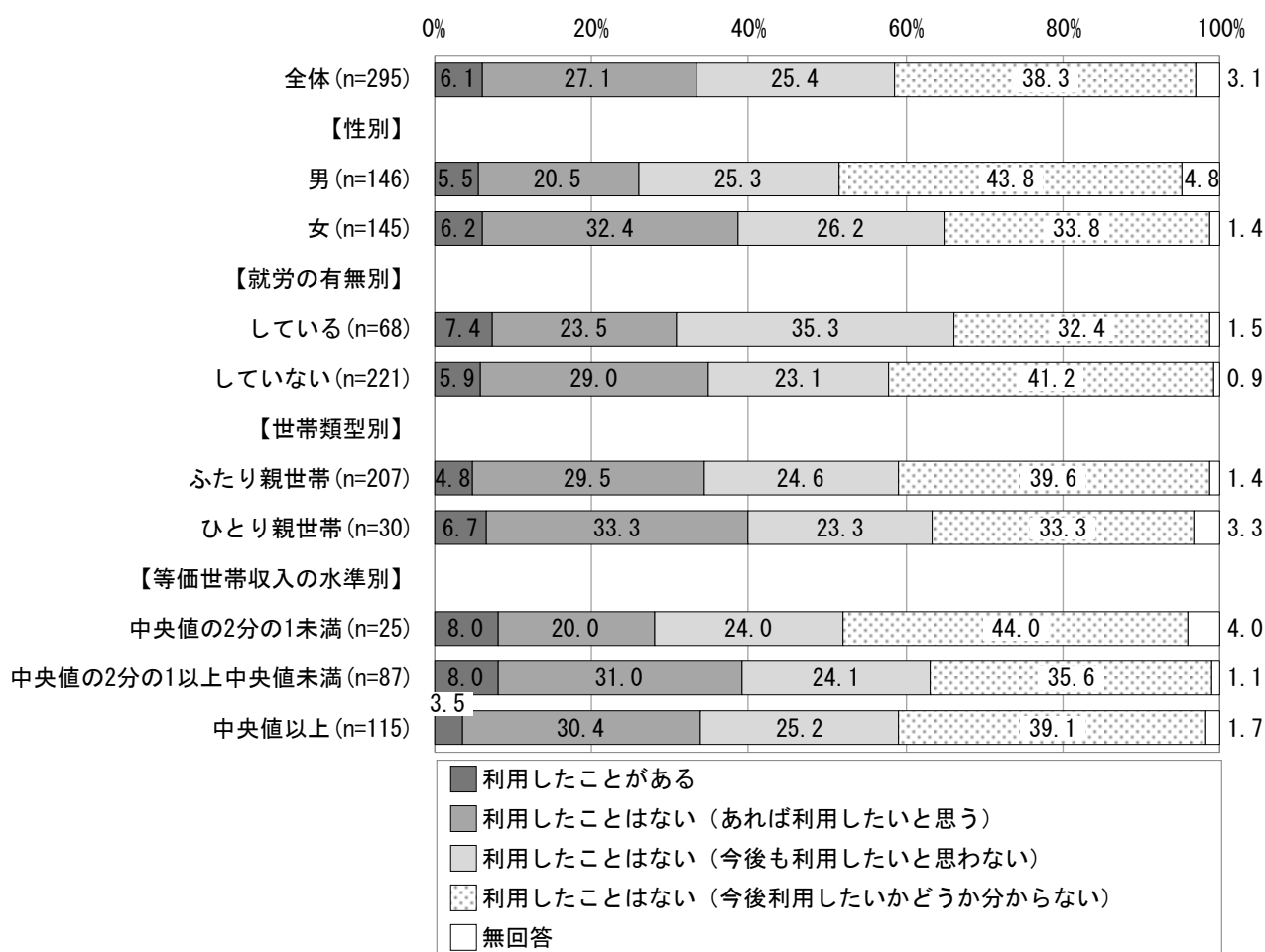


（２）勉強を無料でみてくれる場所についての利用状況、利用希望

全体では、「利用したことはない（今後利用したいかどうか分からない）」が 38.3%と最も高く、「利用したことはない（あれば利用したいと思う）」が 27.1%、「利用したことはない（今後も利用したいと思わない）」が 25.4%と続いている。

性別では「利用したことはない（あれば利用したいと思う）」は、女（32.4%）が男（20.5%）を 11.9 ポイント上回っている。

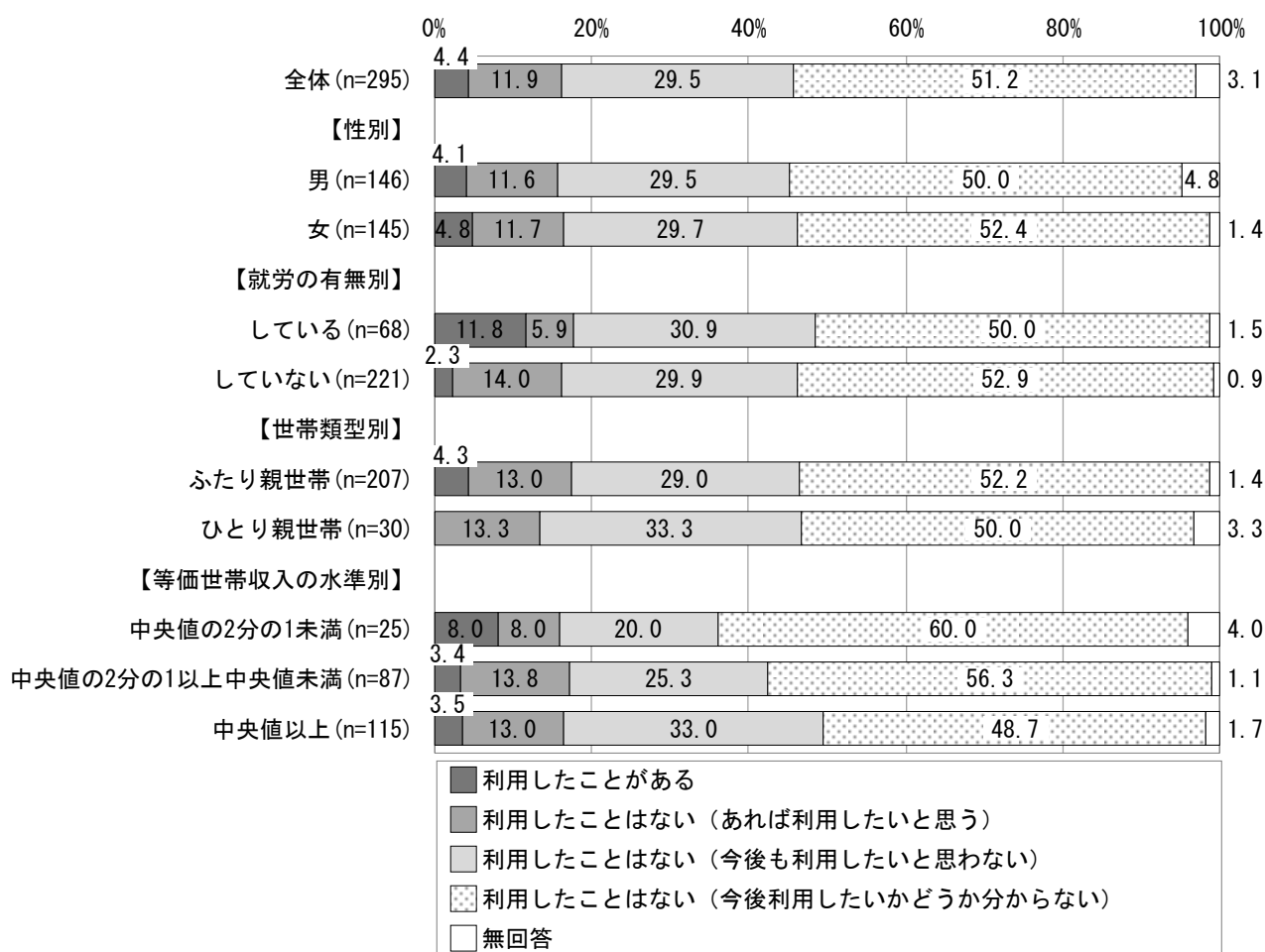
就労の有無別では「利用したことはない（今後も利用したいと思わない）」は、している（35.3%）がしていない（23.1%）を 12.2 ポイント上回っている。



（３）（家や学校以外で）何でも相談できる場所（電話やネットの相談を含む。）についての利用状況、利用希望

全体では、「利用したことはない（今後利用したいかどうか分からない）」が 51.2%と最も高く、「利用したことはない（今後も利用したいと思わない）」が 29.5%、「利用したことはない（あれば利用したいと思う）」が 11.9%と続いている。

就労の有無別では「利用したことがある」は、している（11.8%）がしていない（2.3%）を 9.5 ポイント上回っている。



問 23 そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。(いくつでも)

※問 22 の (1) ~ (3) で「利用したことがある」と回答した方に質問

全体では、「勉強がわかるようになった」が 20.0%と最も高く、「友だちが増えた」と「気軽に話せる大人が増えた」と「ほっとできる時間が増えた」と「勉強する時間が増えた」が、それぞれ 17.1%と続いている。

(%)	勉強がわかるようになった	友だちが増えた	気軽に話せる大人が増えた	ほっとできる時間が増えた	勉強する時間が増えた	生活の中で楽しみなことが増えた	栄養のある食事をとれることが増えた	その他	特に変化はない	無回答
全体 (n=35)	20.0	17.1	17.1	17.1	17.1	14.3	0.0	5.7	22.9	25.7
【性別】										
男 (n=16)	12.5	18.8	12.5	6.3	6.3	6.3	0.0	0.0	25.0	31.3
女 (n=18)	27.8	16.7	22.2	27.8	27.8	22.2	0.0	11.1	22.2	16.7
【就労の有無別】										
している (n=15)	13.3	13.3	13.3	26.7	13.3	13.3	0.0	6.7	26.7	20.0
していない (n=20)	25.0	20.0	20.0	10.0	20.0	15.0	0.0	5.0	20.0	30.0
【世帯類型別】										
ふたり親世帯 (n=22)	9.1	18.2	9.1	9.1	9.1	4.5	0.0	0.0	31.8	27.3
ひとり親世帯 (n=3)	66.7	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
【等価世帯収入の水準別】										
中央値の2分の1未満 (n=5)	40.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=11)	18.2	27.3	27.3	27.3	27.3	18.2	0.0	9.1	9.1	36.4
中央値以上 (n=9)	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4	22.2

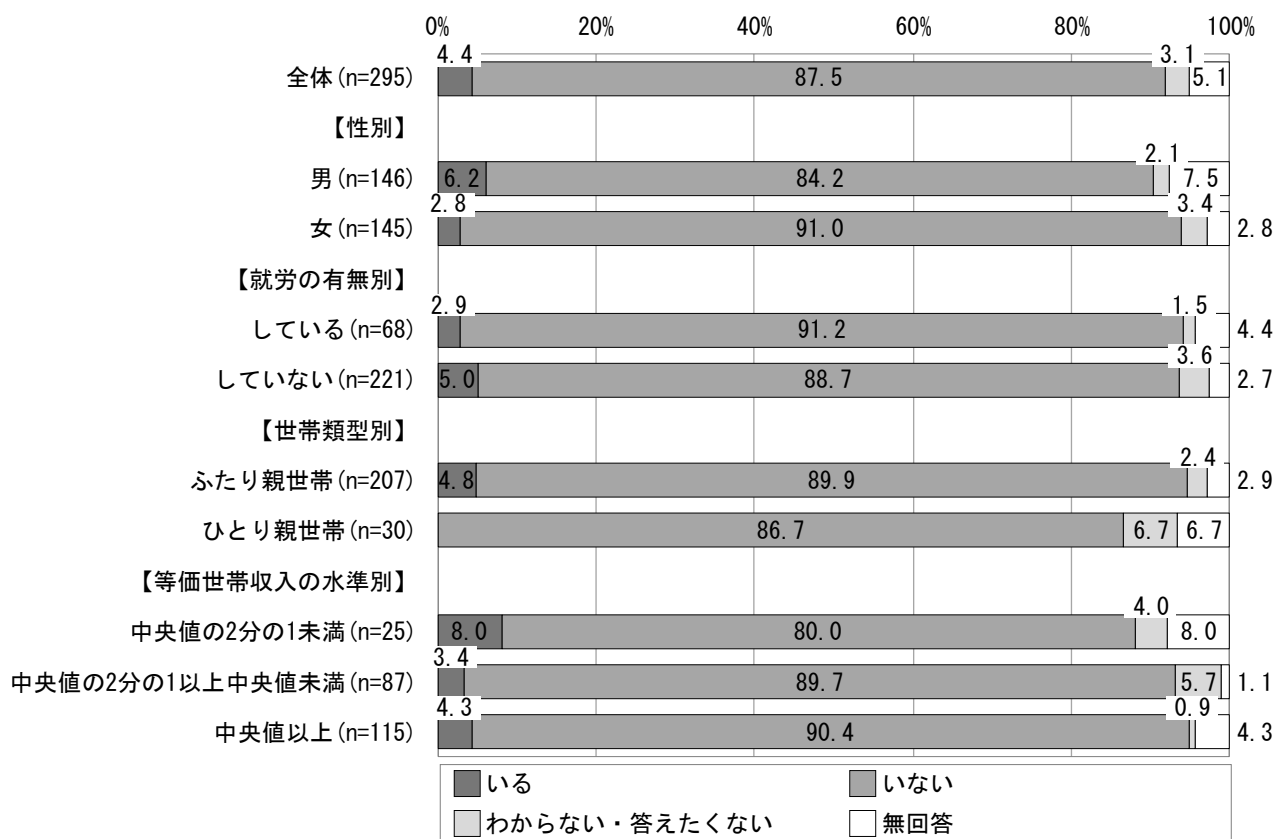
問 24 あなたが困難な状況にあるときに、どのような支援があったらいいと思いますか。(3つまで)

全体では、「大学・専門学校への進学についてお金のことを含めて相談できるところ」が43.4%と最も高く、「学校にかかるお金の支援（奨学金、お金を無料または一部無料にするなど）」が31.9%、「学校での放課後などの居場所（放課後に過ごせるところ、校内カフェなど）」が29.8%と続いている。

(%)	大学・専門学校への進学についてお金のことを含めて相談できるところ	学校にかかるお金の支援（奨学金、お金を無料または一部無料にするなど）	学校での放課後などの居場所（放課後に過ごせるところ、校内カフェなど）	学校や家庭以外での勉強の支援（無料勉強会など）	遊びなどを、無料で体験できる場所	ふだんは経験できないようなイベントやスポーツ、必要とする人に届ける活動）など、食に関する支援	子ども食堂やフードバンク（寄附された食べものをからだのことに、健康や性について相談できる場所	年齢の若い人たちが集まったり遊べるような場所	公民館のように学校外で同じような活動をする場所	先づいて活動できる場所	わからない	その他	無回答
全体 (n=295)	43.4	31.9	29.8	25.1	24.1	18.0	9.8	7.1	6.4	5.4	13.2	1.7	3.4
【性別】													
男 (n=146)	47.9	29.5	20.5	30.1	15.8	19.2	7.5	7.5	5.5	3.4	15.1	2.7	5.5
女 (n=145)	39.3	34.5	39.3	20.0	31.7	16.6	12.4	6.2	7.6	7.6	11.7	0.7	1.4
【就労の有無別】													
している (n=68)	41.2	29.4	42.6	17.6	30.9	20.6	13.2	7.4	5.9	4.4	13.2	0.0	2.9
していない (n=221)	45.2	33.5	26.7	28.1	22.6	17.6	9.0	7.2	6.8	5.9	13.6	2.3	0.9
【世帯類型別】													
ふたり親世帯 (n=207)	41.1	31.9	31.4	26.1	26.1	16.4	11.6	7.7	4.8	5.3	14.5	1.9	1.4
ひとり親世帯 (n=30)	56.7	46.7	23.3	23.3	23.3	13.3	3.3	10.0	13.3	6.7	10.0	3.3	6.7
【等価世帯収入の水準別】													
中央値の2分の1未満 (n=25)	64.0	44.0	36.0	20.0	20.0	32.0	16.0	0.0	16.0	4.0	0.0	0.0	4.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=87)	44.8	41.4	26.4	31.0	23.0	11.5	5.7	10.3	3.4	1.1	16.1	2.3	1.1
中央値以上 (n=115)	39.1	27.0	32.2	24.3	27.8	16.5	13.0	7.8	6.1	7.8	13.9	2.6	2.6

問 25 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。

全体では、「いない」が 87.5%と最も高く、「いる」が 4.4%、「わからない・答えたくない」が 3.1%と続いている。



問 26 学校の先生やまわりの大人に助けてほしいこと、あったらいいなと思う支援はありますか。
(いくつでも)

※問 25 で「いる」と回答した方に質問

全体では、「自分のことについて話を聞いてほしい」が 30.8%と最も高く、「自由に使える時間がほしい」と「勉強を教えてほしい」と「お金の面で助けてほしい」が、それぞれ 15.4%と続いている。

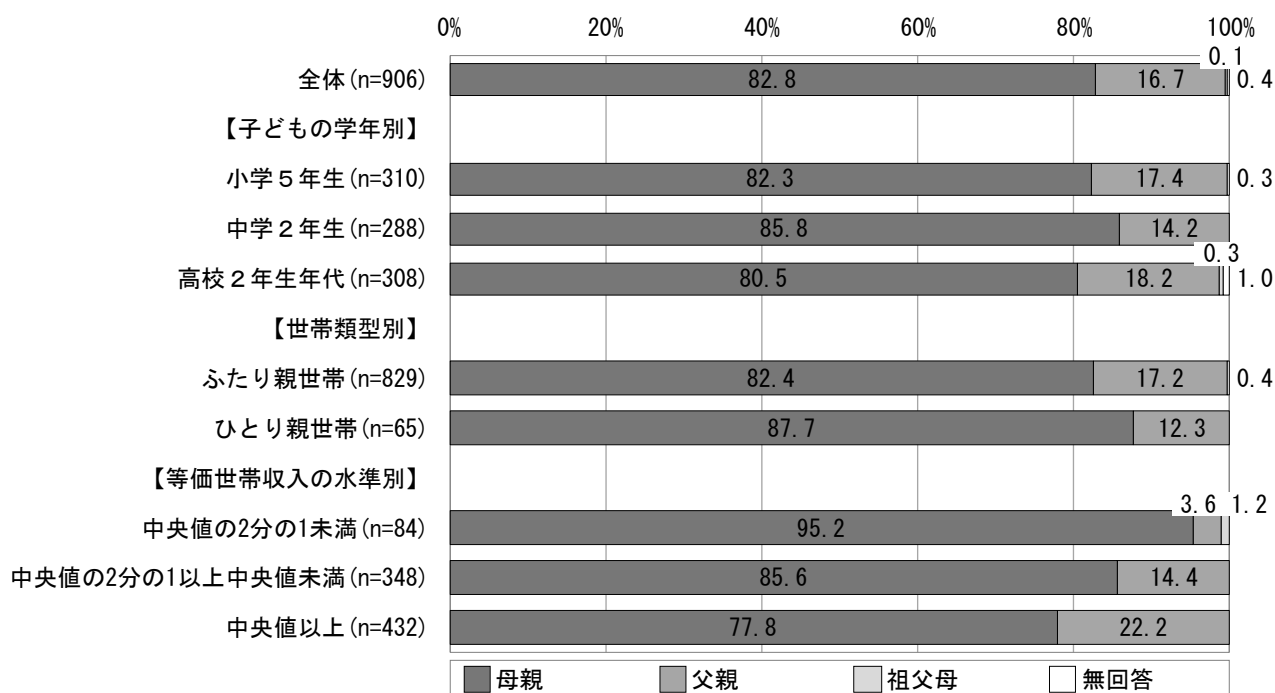
(%)	自分のことについて話を聞いてほしい	自由に使える時間がほしい	勉強を教えてほしい	お金の面で助けてほしい	家族の世話を焼いてほしい	家族の病気や障がい、お世話のことなど	自分がしたいお世話をしてくれる人	自分がしているお世話を一部を	その他	特にな	わからない	無回答
全体 (n=13)	30.8	15.4	15.4	15.4	7.7	7.7	7.7	7.7	0.0	53.8	0.0	15.4
【性別】												
男 (n=9)	44.4	22.2	22.2	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1	0.0	44.4	0.0	11.1
女 (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0	25.0
【就労の有無別】												
している (n=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
していない (n=11)	27.3	18.2	18.2	18.2	9.1	9.1	9.1	9.1	0.0	54.5	0.0	18.2
【世帯類型別】												
ふたり親世帯 (n=10)	40.0	20.0	20.0	20.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0	50.0	0.0	10.0
ひとり親世帯 (n=)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【等価世帯収入の水準別】												
中央値の2分の1未満 (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=3)	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
中央値以上 (n=5)	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	60.0	0.0	0.0

8. 小学生・中学生・高校生の保護者 調査の結果

問1 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。

お子さんからみた続柄でお答えください。

全体では、「母親」が82.8%と最も高く、「父親」が16.7%、「祖父母」が0.1%と続いている。
 子どもの学年別では、中学2年生で「母親」が85.8%と高くなっている。



※「その他」との回答は見られない

問2 あなたがお住まいの小学校の学区を教えてください。

全体では、「成瀬小学校」が14.6%と最も高く、「伊勢原小学校」が14.2%、「比々多小学校」が12.6%と続いている。

子どもの学年別では、高校2年生年代で「伊勢原小学校」が15.6%と高くなっている。

(%)	成瀬小学校	伊勢原小学校	比々多小学校	桜台小学校	竹園小学校	石田小学校	大田小学校	高部屋小学校	緑台小学校	大山小学校	無回答
全体 (n=906)	14.6	14.2	12.6	12.0	10.2	10.2	9.2	8.2	7.2	1.0	0.8
【回答者別】											
母親 (n=750)	14.5	14.0	12.9	12.7	9.9	9.9	10.1	7.5	7.1	1.1	0.4
父親 (n=151)	15.2	15.2	11.3	9.3	11.9	11.9	4.6	11.9	7.9	0.7	0.0
【子どもの学年別】											
小学5年生 (n=310)	16.5	12.6	12.9	11.0	11.0	12.9	8.4	6.5	7.1	1.0	0.3
中学2年生 (n=288)	14.2	14.6	13.2	11.5	10.8	8.3	10.4	9.4	6.3	1.0	0.3
高校2年生年代 (n=308)	13.0	15.6	11.7	13.6	8.8	9.1	8.8	8.8	8.1	1.0	1.6
【世帯類型別】											
ふたり親世帯 (n=829)	14.7	14.5	12.8	11.9	10.4	10.3	9.0	7.7	7.2	1.0	0.5
ひとり親世帯 (n=65)	12.3	9.2	10.8	13.8	9.2	10.8	12.3	12.3	6.2	1.5	1.5
【等価世帯収入の水準別】											
中央値の2分の1未満 (n=84)	4.8	9.5	21.4	13.1	8.3	6.0	17.9	14.3	2.4	1.2	1.2
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=348)	13.2	13.8	13.8	12.9	8.9	9.8	10.3	8.6	6.9	1.1	0.6
中央値以上 (n=432)	17.4	16.4	10.0	11.1	10.6	12.3	6.5	6.3	8.6	0.9	0.0

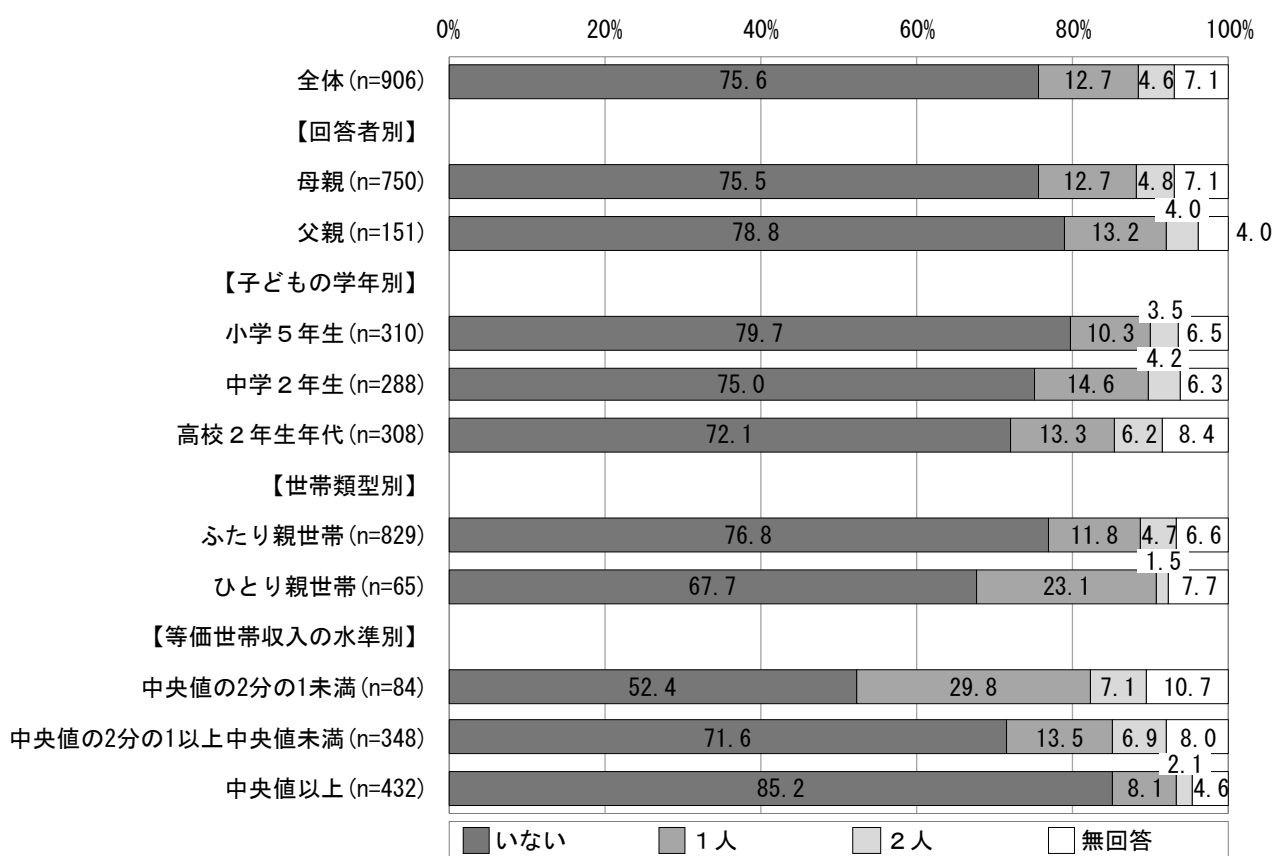
問3 お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。
 単身赴任中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めて教えてください。

(1) 祖母の人数

全体では、「いない」が75.6%と最も高く、「1人」が12.7%、「2人」が4.6%と続いている。

世帯類型別では「いない」は、ふたり親世帯(76.8%)がひとり親世帯(67.7%)を9.1ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「いない」が52.4%と相対的に低くなっている。

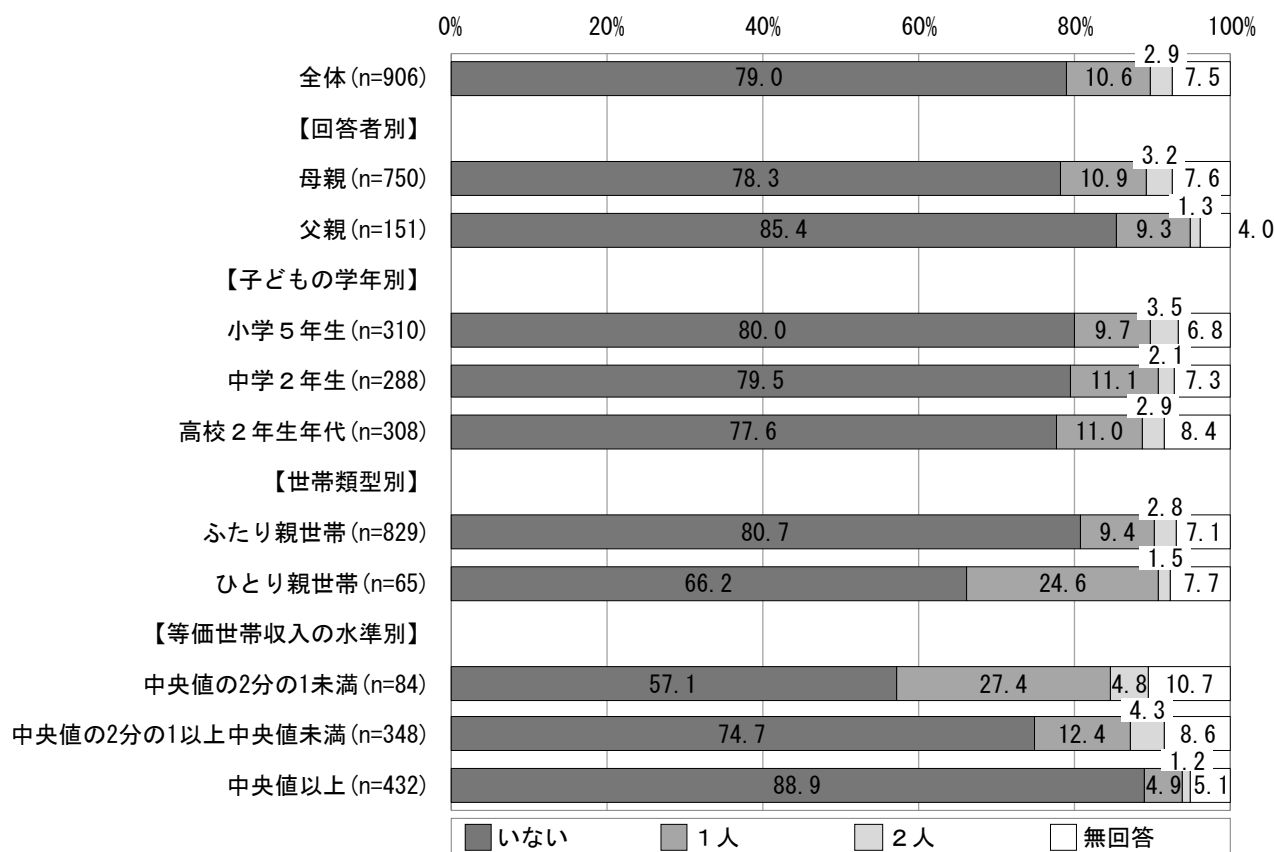


（２）祖父の人数

全体では、「いない」が79.0%と最も高く、「１人」が10.6%、「２人」が2.9%と続いている。

世帯類型別では「いない」は、ふたり親世帯（80.7%）がひとり親世帯（66.2%）を14.5ポイント上回っている。

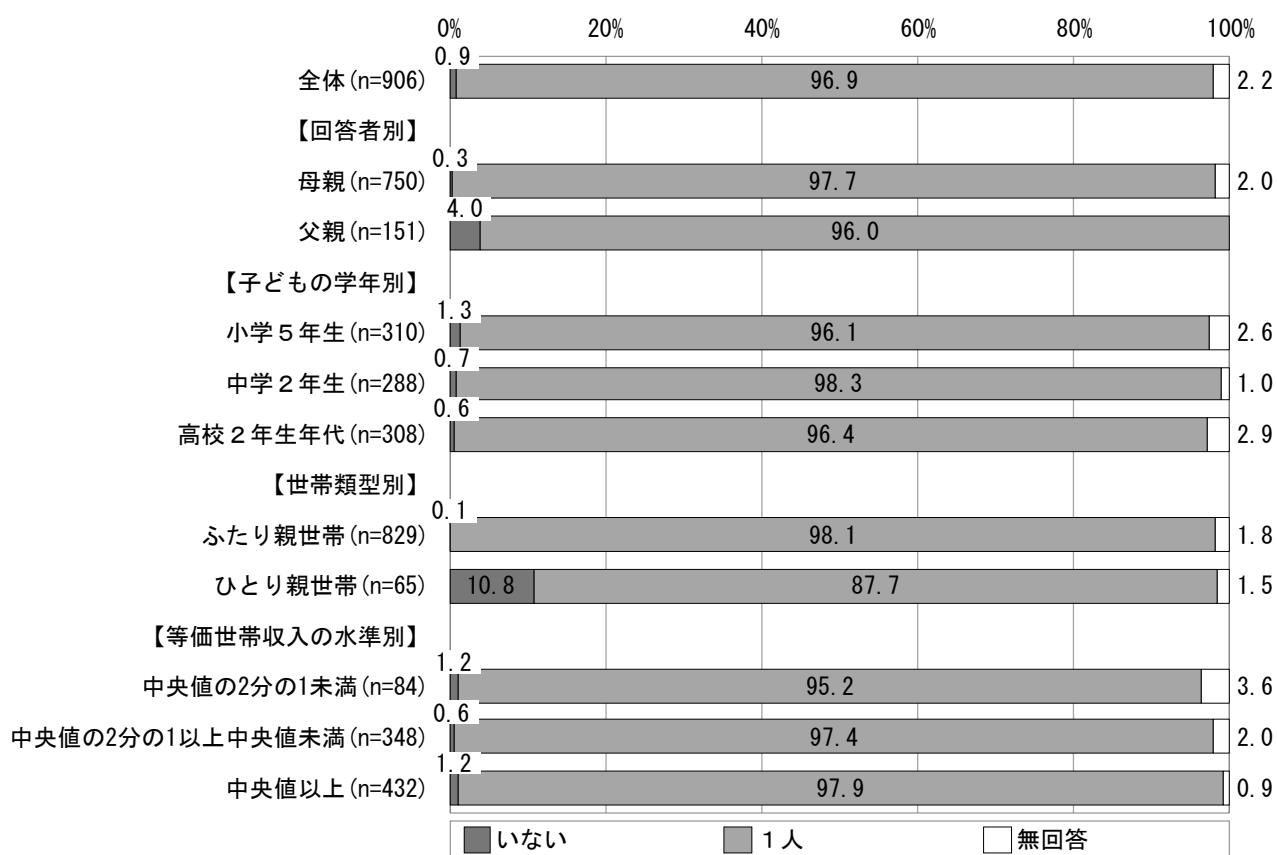
等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「いない」が57.1%と相対的に低くなっている。



(3) 母親の人数

全体では、「いない」が0.9%、「1人」が96.9%となっている。

子どもの学年別では、中学2年生で「1人」が98.3%と高くなっている。



(4) 父親の人数

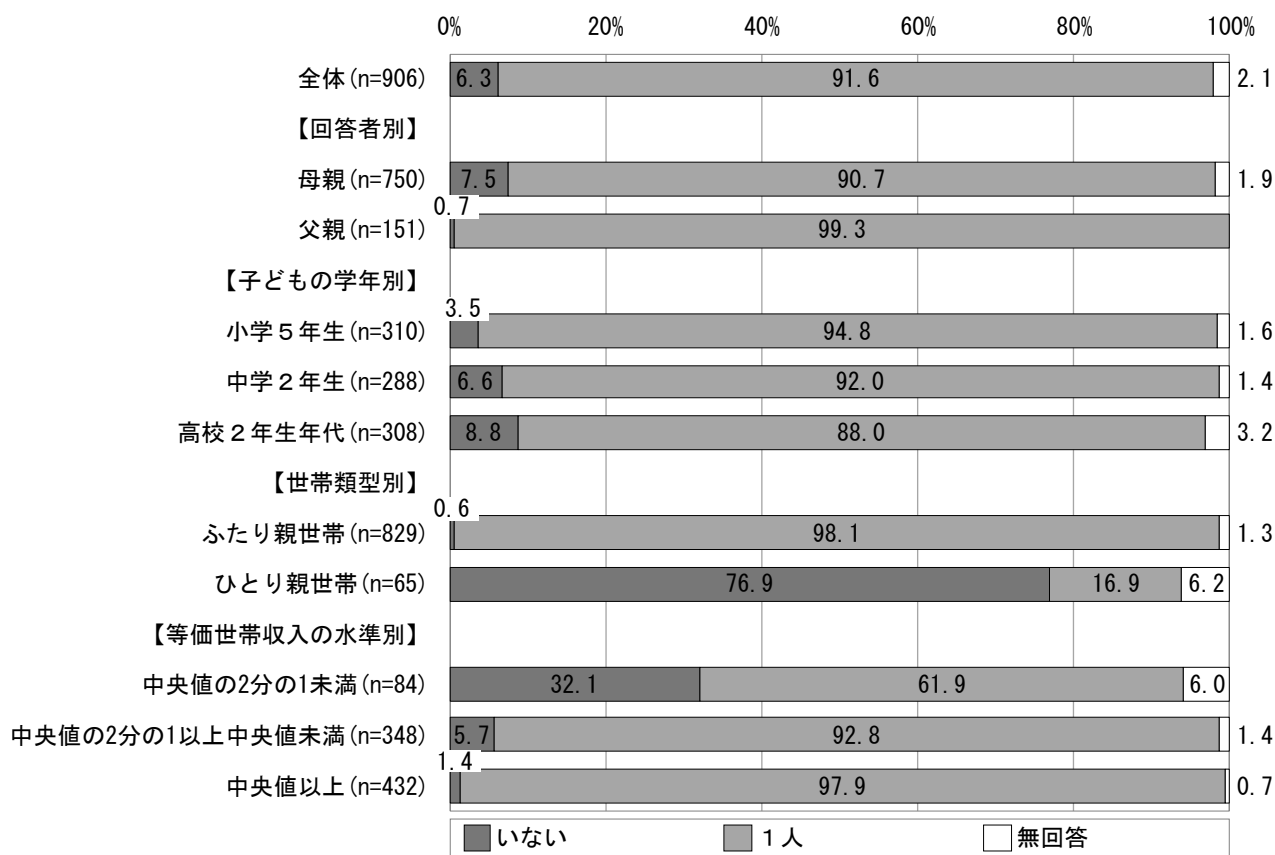
全体では、「いない」が6.3%、「1人」が91.6%となっている。

回答者別では「1人」は、父親（99.3%）が母親（90.7%）を8.6ポイント上回っている。

子どもの学年別では、小学5年生で「1人」が94.8%と高くなっている。

世帯類型別では、ひとり親世帯で「いない」が76.9%と高くなっている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「1人」が61.9%と相対的に低くなっている。

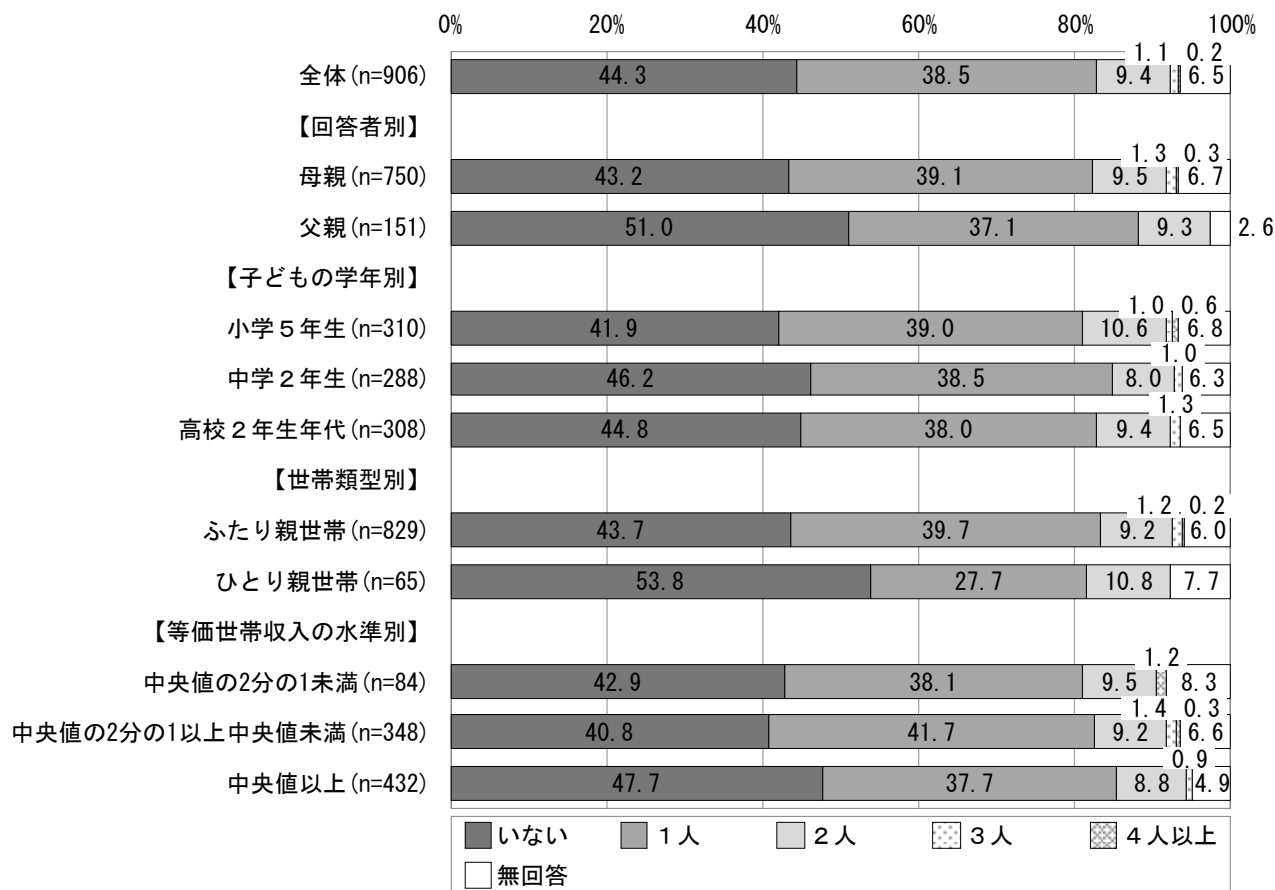


(5) 兄・姉の人数

全体では、「いない」が44.3%と最も高く、「1人」が38.5%、「2人」が9.4%と続いている。

子どもの学年別では、中学2年生で「いない」が46.2%と高くなっている。

世帯類型別では「いない」は、ひとり親世帯（53.8%）がふたり親世帯（43.7%）を10.1ポイント上回っている。



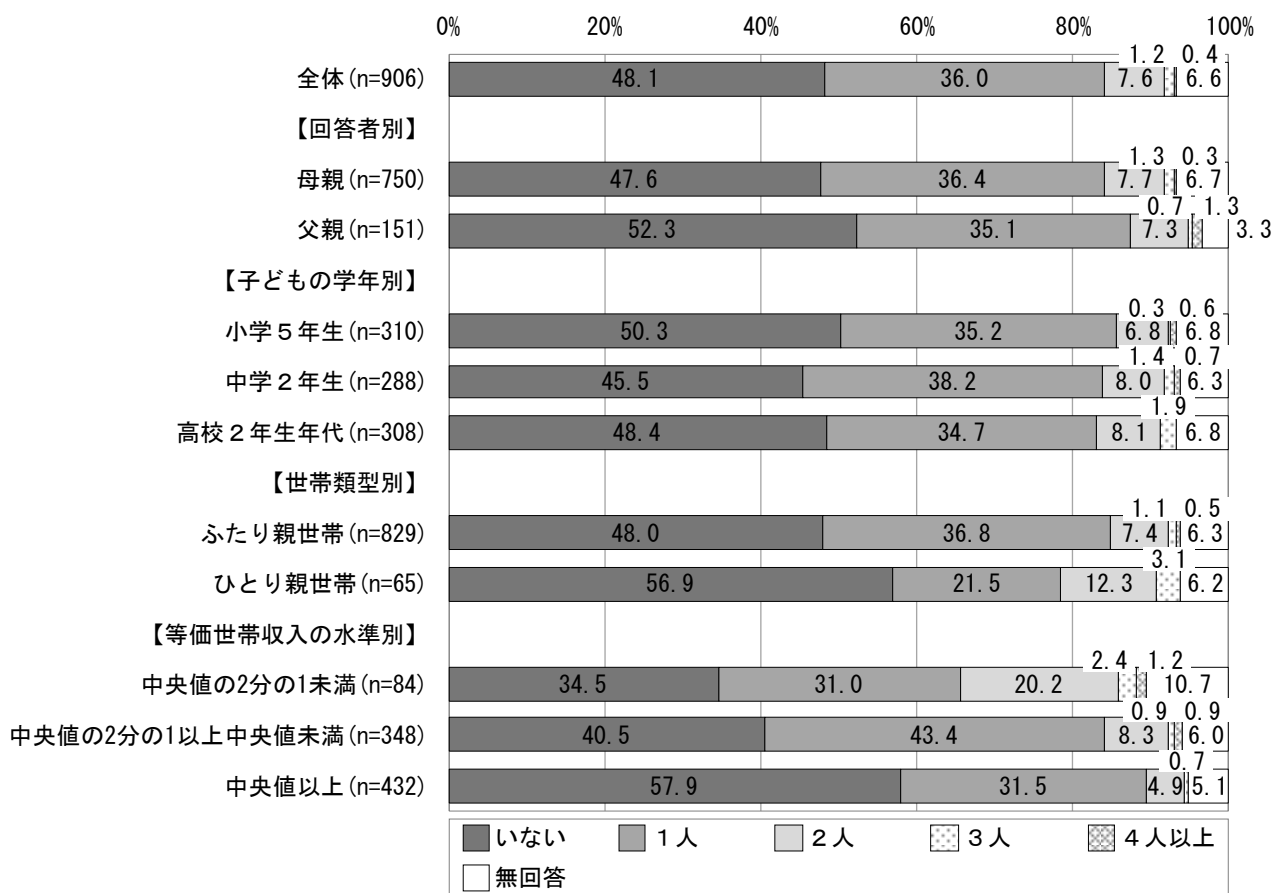
(6) 妹・弟の人数

全体では、「いない」が48.1%と最も高く、「1人」が36.0%、「2人」が7.6%と続いている。

子どもの学年別では、小学5年生で「いない」が50.3%と高くなっている。

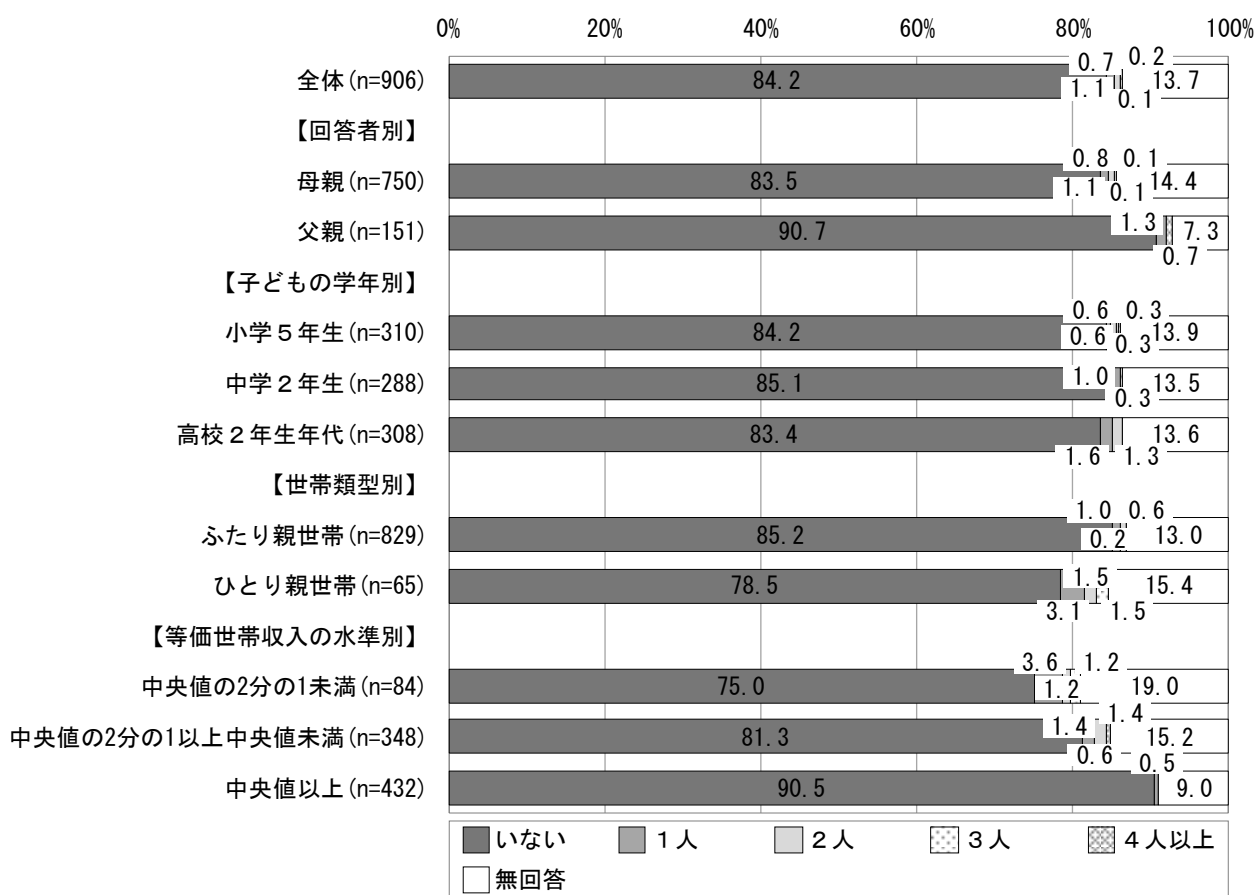
世帯類型別では「いない」は、ひとり親世帯(56.9%)がふたり親世帯(48.0%)を8.9ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「いない」が34.5%と相対的に低くなっている。



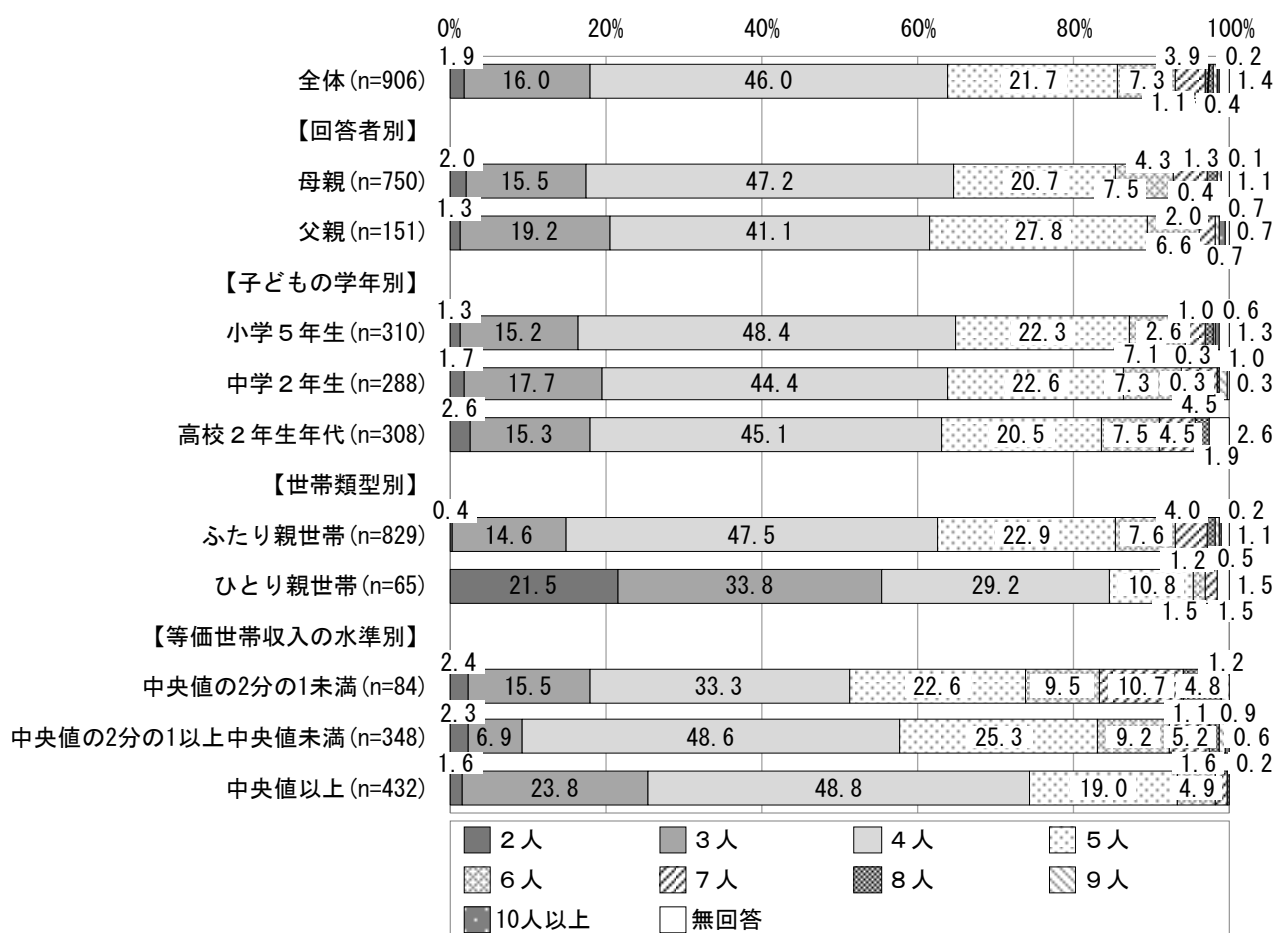
(7) その他の人数

全体では、「いない」が84.2%と最も高く、「1人」が1.1%、「2人」が0.7%と続いている。
 子どもの学年別では、中学2年生で「いない」が85.1%と高くなっている。



(8) 合計人数

全体では、「4人」が46.0%と最も高く、「5人」が21.7%、「3人」が16.0%と続いている。
 子どもの学年別では、小学5年生で「4人」が48.4%と高くなっている。



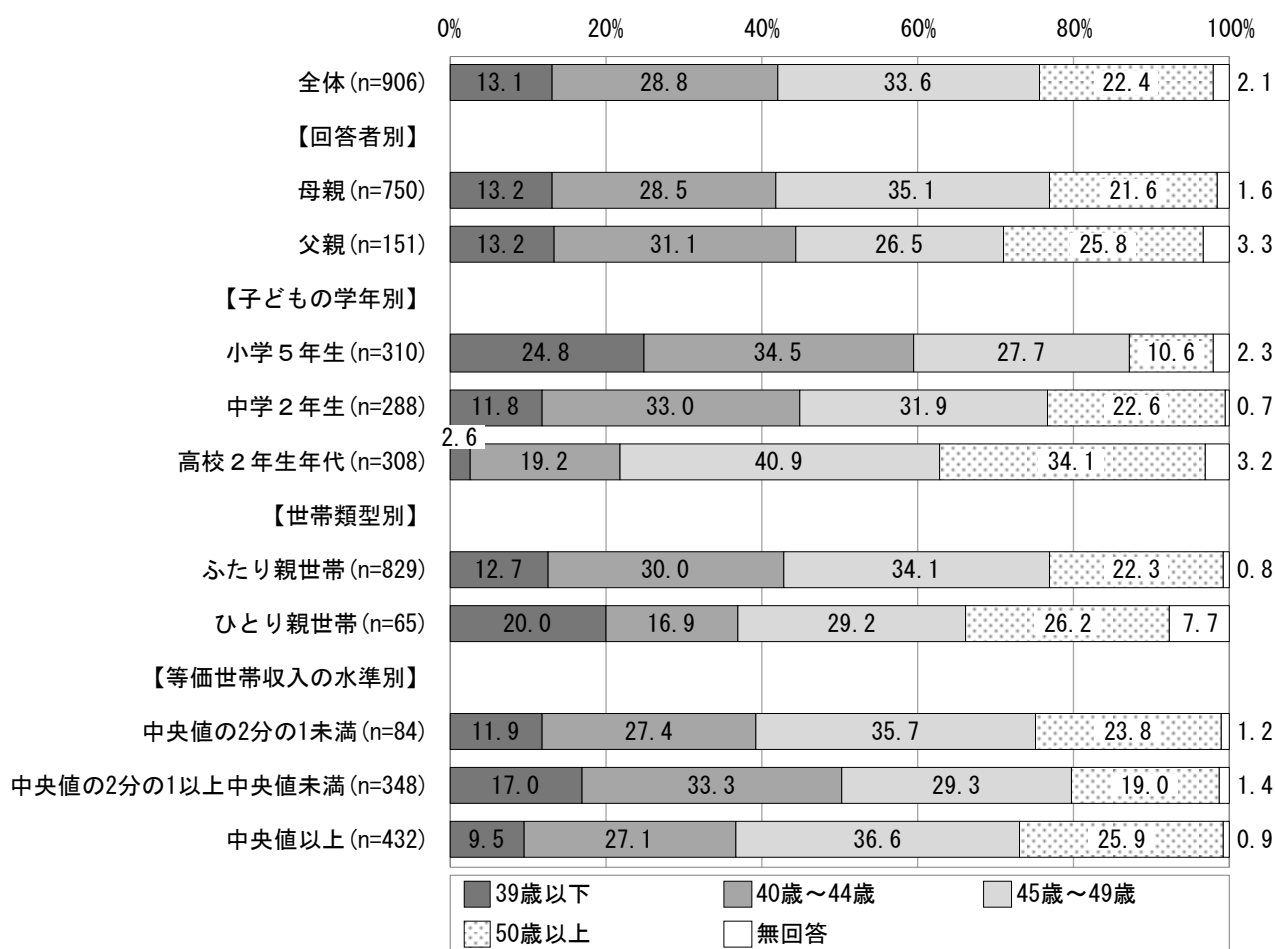
問4 お子さんの親の現在の年齢についてお答えください。

(1) 母親の年齢

全体では、「45歳～49歳」が33.6%と最も高く、「40歳～44歳」が28.8%、「50歳以上」が22.4%と続いている。

回答者別では「45歳～49歳」は、母親（35.1%）が父親（26.5%）を8.6ポイント上回っている。

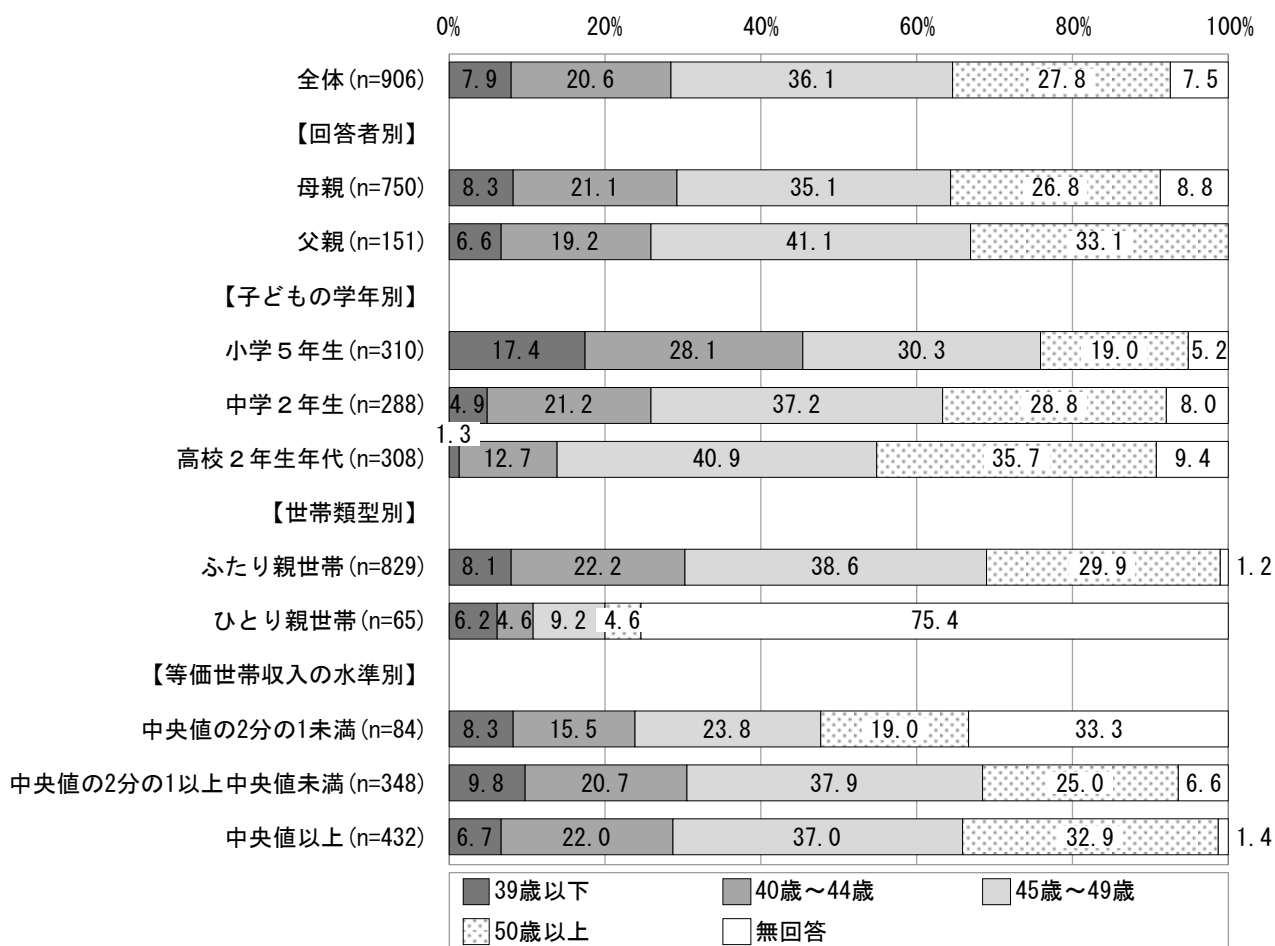
子どもの学年別では、小学5年生で「40歳～44歳」が34.5%と高くなっている。



(2) 父親の年齢

全体では、「45歳～49歳」が36.1%と最も高く、「50歳以上」が27.8%、「40歳～44歳」が20.6%と続いている。

子どもの学年別では、高校2年生年代で「45歳～49歳」が40.9%と高くなっている。



問5 お子さんのご家族のうち、現在単身赴任中の方はいらっしゃいますか。(いくつでも)

全体では、「お子さんの父親が単身赴任中」が 4.3%と最も高く、「お子さんの母親が単身赴任中」が 0.3%と続いている。

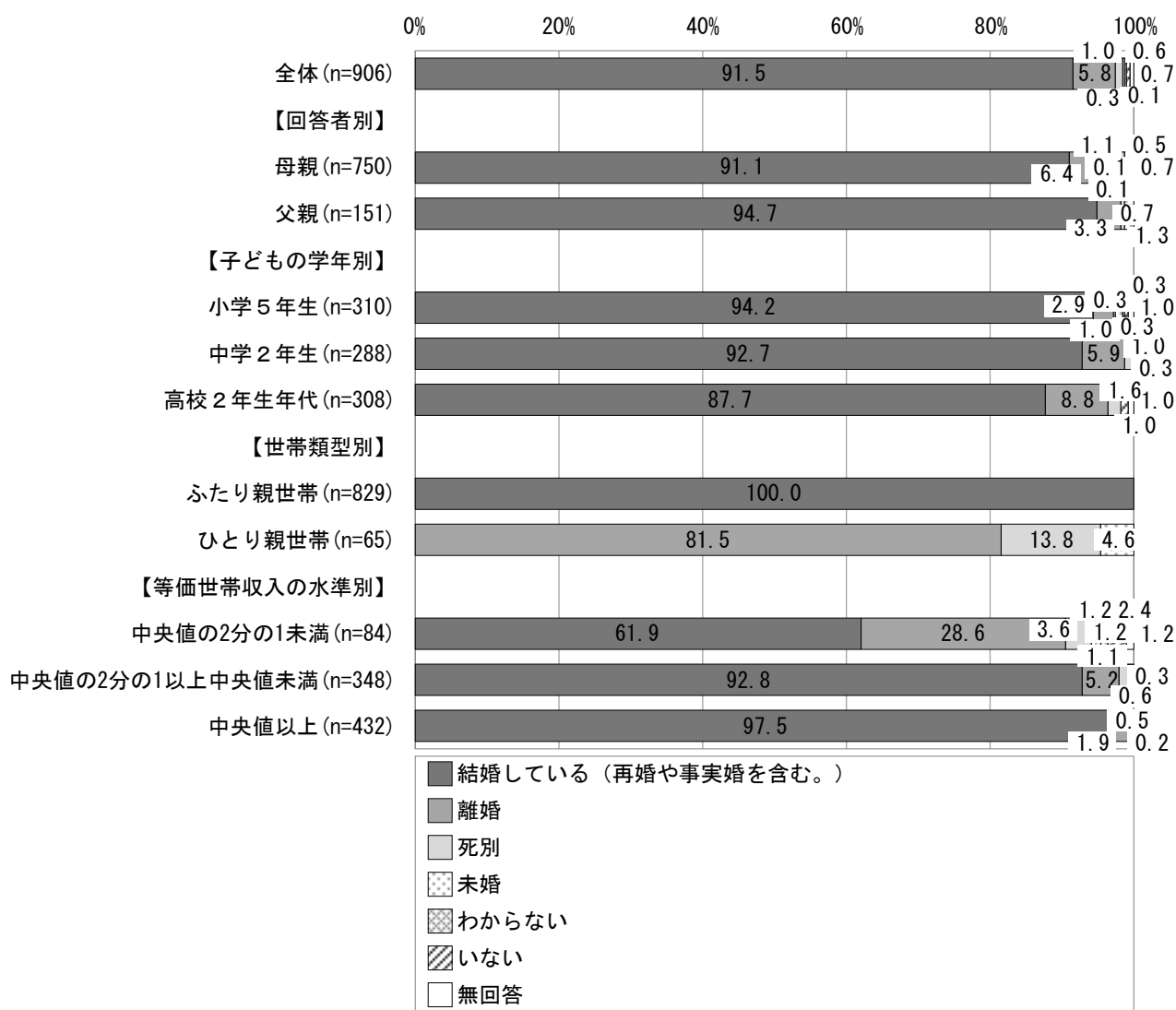
(%)	お子さんの父親が単身赴任中	お子さんの母親が単身赴任中	その他	単身赴任中の者はいない	無回答
全体 (n=906)	4.3	0.3	1.3	93.0	1.0
【回答者別】					
母親 (n=750)	4.8	0.3	1.3	92.5	1.1
父親 (n=151)	2.0	0.7	1.3	96.0	0.0
【子どもの学年別】					
小学5年生 (n=310)	5.5	0.0	1.0	92.6	1.0
中学2年生 (n=288)	3.5	0.3	1.0	94.8	0.3
高校2年生年代 (n=308)	3.9	0.6	1.9	91.9	1.6
【世帯類型別】					
ふたり親世帯 (n=829)	4.6	0.1	1.2	93.7	0.4
ひとり親世帯 (n=65)	1.5	1.5	1.5	93.8	1.5
【等価世帯収入の水準別】					
中央値の2分の1未満 (n=84)	6.0	0.0	1.2	91.7	1.2
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=348)	1.7	0.3	1.7	96.0	0.3
中央値以上 (n=432)	6.3	0.2	1.2	91.9	0.5

問6 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。

全体では、「結婚している（再婚や事実婚を含む。）」が 91.5%と最も高く、「離婚」が 5.8%、「死別」が 1.0%と続いている。

子どもの学年別では、小学5年生で「結婚している（再婚や事実婚を含む。）」が 94.2%と高くなっている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「結婚している（再婚や事実婚を含む。）」が 61.9%と相対的に低くなっている。

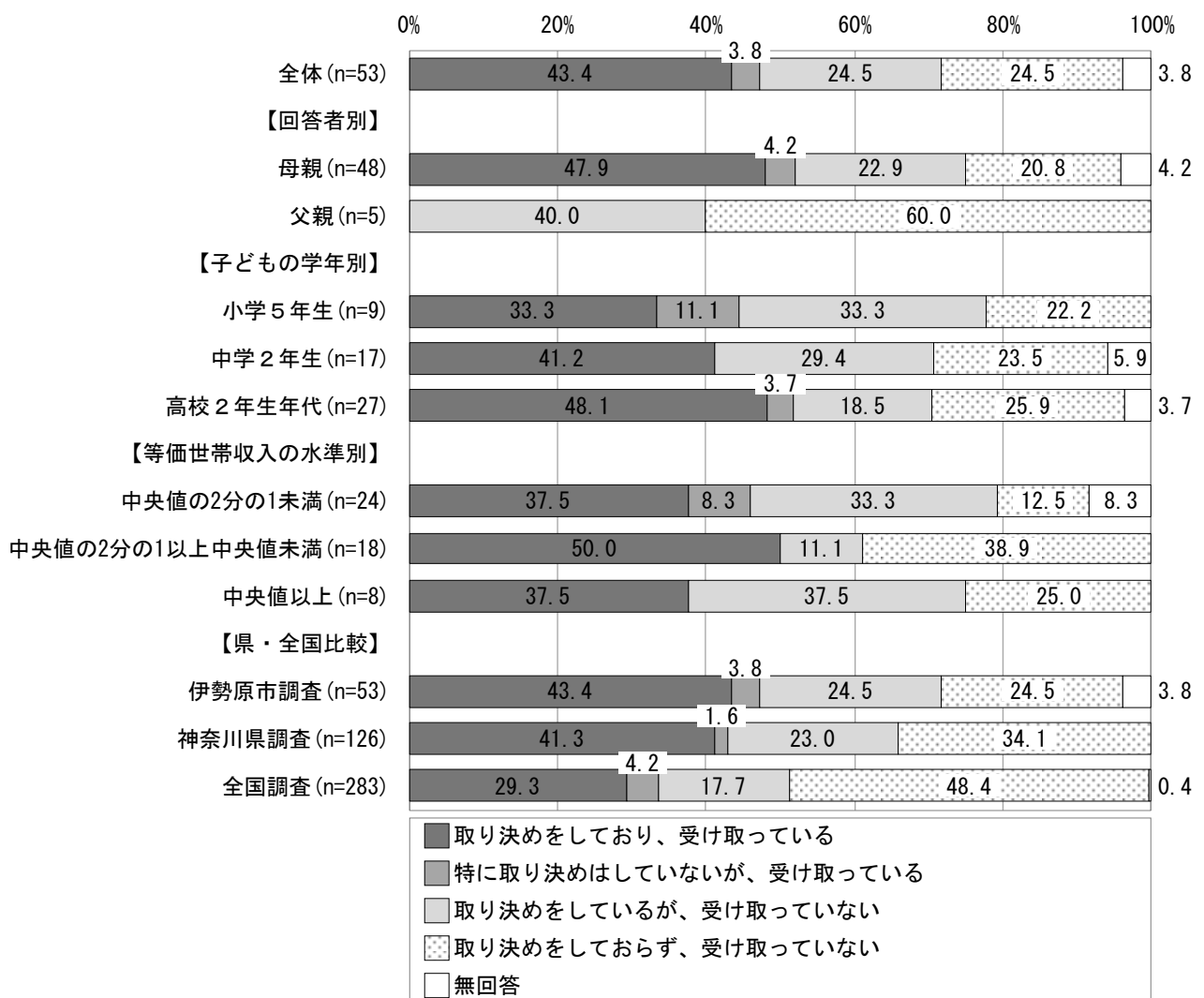


問7 離婚相手と子供の養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。
※問6で「離婚」と回答した方に質問

全体では、「取り決めをしており、受け取っている」が43.4%と最も高く、「取り決めをしているが、受け取っていない」と「取り決めをしておらず、受け取っていない」が、それぞれ24.5%と続いている。「取り決めをしており、受け取っている」と「特に取り決めはしていないが、受け取っている」を合わせた『受け取っている』は47.2%となっている。一方、「取り決めをしているが、受け取っていない」と「取り決めをしておらず、受け取っていない」を合わせた『受け取っていない』は49.0%となっている。

回答者別では「取り決めをしており、受け取っている」は、母親(47.9%)が父親(0.0%)を47.9ポイント上回っている。

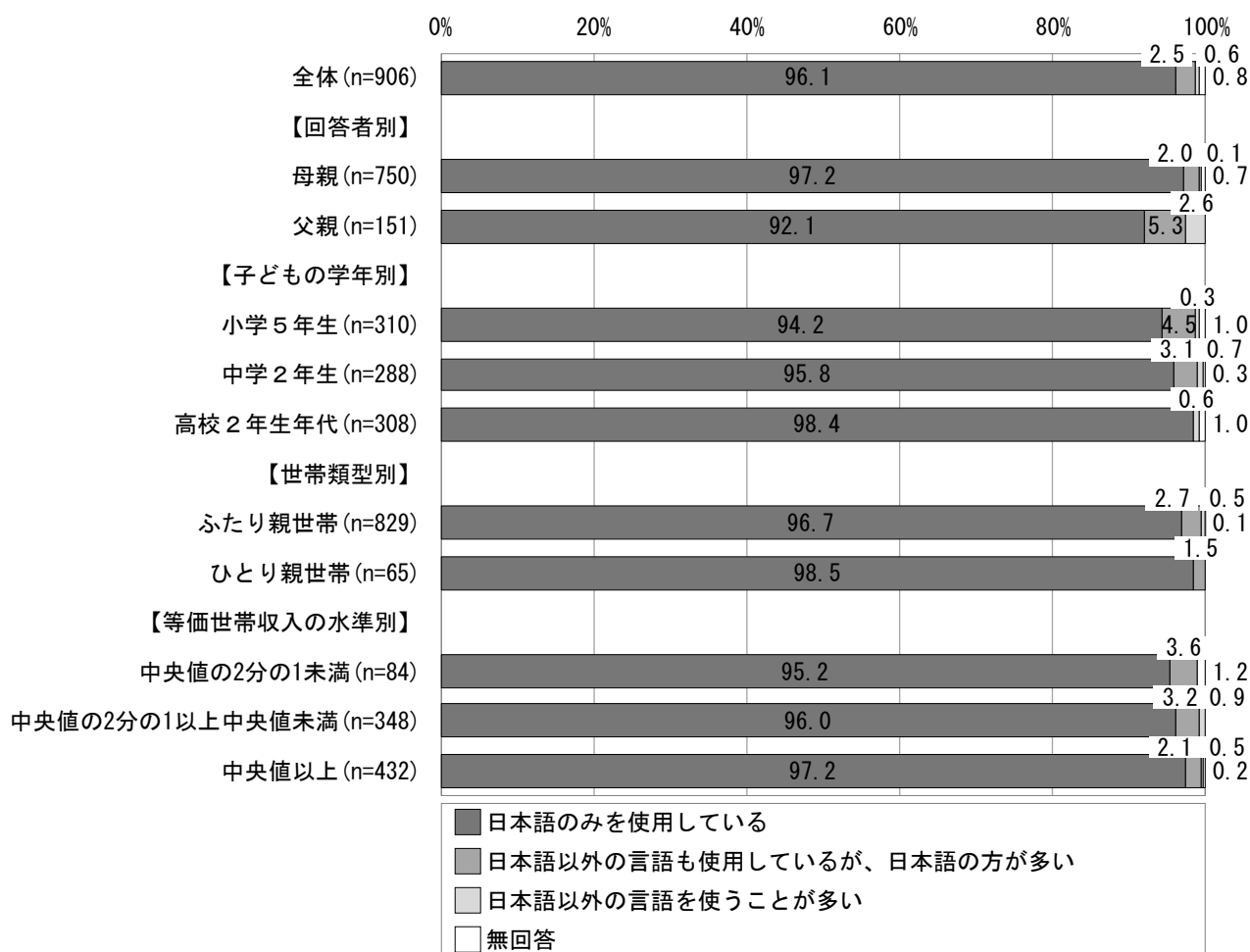
子どもの学年別では、高校2年生年代で「取り決めをしており、受け取っている」が48.1%と高くなっている。



問8 ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。

全体では、「日本語のみを使用している」が96.1%と最も高く、「日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い」が2.5%、「日本語以外の言語を使うことが多い」が0.6%と続いている。

子どもの学年別では、高校2年生年代で「日本語のみを使用している」が98.4%と高くなっている。



問9 お子さんの親が卒業・修了した学校をお答えください。

(1) 母親が卒業・修了した学校

全体では、「中学、高校、短大」が27.0%と最も高く、「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」が24.9%、「中学、高校、専門学校」が21.2%と続いている。

子どもの学年別では、小学5年生で「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」が26.1%と高くなっている。

世帯類型別では「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」は、ふたり親世帯（26.3%）がひとり親世帯（10.8%）を15.5ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値以上で「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」が31.3%と高くなっている。

(%)	中学、高校、短大	中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学	中学、高校、専門学校	中学、高校	中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学、大学院	中学	中学、5年制の高等専門学校	その他	わからない	いない	無回答
全体 (n=906)	27.0	24.9	21.2	17.8	4.2	2.1	0.3	0.4	0.4	0.3	1.2
【回答者別】											
母親 (n=750)	28.7	24.5	21.5	16.9	3.5	2.4	0.4	0.5	0.4	0.0	1.2
父親 (n=151)	19.9	26.5	20.5	21.9	7.3	0.7	0.0	0.0	0.7	2.0	0.7
【子どもの学年別】											
小学5年生 (n=310)	24.8	26.1	23.9	13.9	5.8	2.3	0.3	1.0	1.0	0.0	1.0
中学2年生 (n=288)	27.4	24.7	19.8	19.4	4.9	2.4	0.3	0.0	0.0	0.3	0.7
高校2年生年代 (n=308)	28.9	24.0	19.8	20.1	1.9	1.6	0.3	0.3	0.3	0.6	1.9
【世帯類型別】											
ふたり親世帯 (n=829)	27.1	26.3	21.6	17.5	4.1	1.6	0.4	0.5	0.5	0.0	0.5
ひとり親世帯 (n=65)	29.2	10.8	18.5	21.5	4.6	7.7	0.0	0.0	0.0	4.6	3.1
【等価世帯収入の水準別】											
中央値の2分の1未満 (n=84)	23.8	11.9	28.6	27.4	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=348)	25.9	20.4	22.1	25.6	1.4	2.6	0.3	0.3	0.9	0.3	0.3
中央値以上 (n=432)	28.5	31.3	19.7	10.6	7.4	0.9	0.5	0.5	0.0	0.5	0.2

(2) 父親が卒業・修了した学校

全体では、「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」が40.1%と最も高く、「中学、高校」が19.5%、「中学、高校、専門学校」が16.2%と続いている。

子どもの学年別では、中学2年生で「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」が41.7%と高くなっている。

世帯類型別では「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」は、ふたり親世帯（41.9%）がひとり親世帯（21.5%）を20.4ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「中学、高校」が23.8%と高くなっている。

(%)	中学、 高校（または5 年制の高等専門 学校）、大学専門	中学、 高校	中学、 高校、専門 学校	中学、 高校（または5 年制の高等専門 学校）、大学、大学専門	中学、 高校、短大	中学	中学、 5年制の高等 専門学校	その他	わからない	いない	無回答
全体 (n=906)	40.1	19.5	16.2	11.9	3.0	2.4	0.9	0.8	1.0	2.0	2.2
【回答者別】											
母親 (n=750)	40.9	20.1	15.7	10.3	3.1	2.5	0.7	0.7	1.2	2.4	2.4
父親 (n=151)	37.1	17.2	19.2	19.2	2.0	2.0	2.0	1.3	0.0	0.0	0.0
【子どもの学年別】											
小学5年生 (n=310)	40.0	21.9	16.5	12.6	1.6	2.3	0.6	0.6	1.0	1.6	1.3
中学2年生 (n=288)	41.7	18.1	15.6	11.1	4.5	1.7	1.4	1.0	1.0	2.8	1.0
高校2年生年代 (n=308)	38.6	18.5	16.6	12.0	2.9	3.2	0.6	0.6	1.0	1.6	4.2
【世帯類型別】											
ふたり親世帯 (n=829)	41.9	20.4	16.6	12.5	3.0	2.5	1.0	0.7	0.8	0.1	0.4
ひとり親世帯 (n=65)	21.5	10.8	12.3	6.2	3.1	1.5	0.0	1.5	1.5	26.2	15.4
【等価世帯収入の水準別】											
中央値の2分の1未満 (n=84)	22.6	23.8	17.9	0.0	4.8	4.8	0.0	1.2	2.4	14.3	8.3
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=348)	40.8	25.9	17.0	5.5	3.2	2.9	0.6	1.1	0.9	1.4	0.9
中央値以上 (n=432)	43.8	14.6	16.2	18.8	2.5	1.6	1.4	0.5	0.2	0.0	0.5

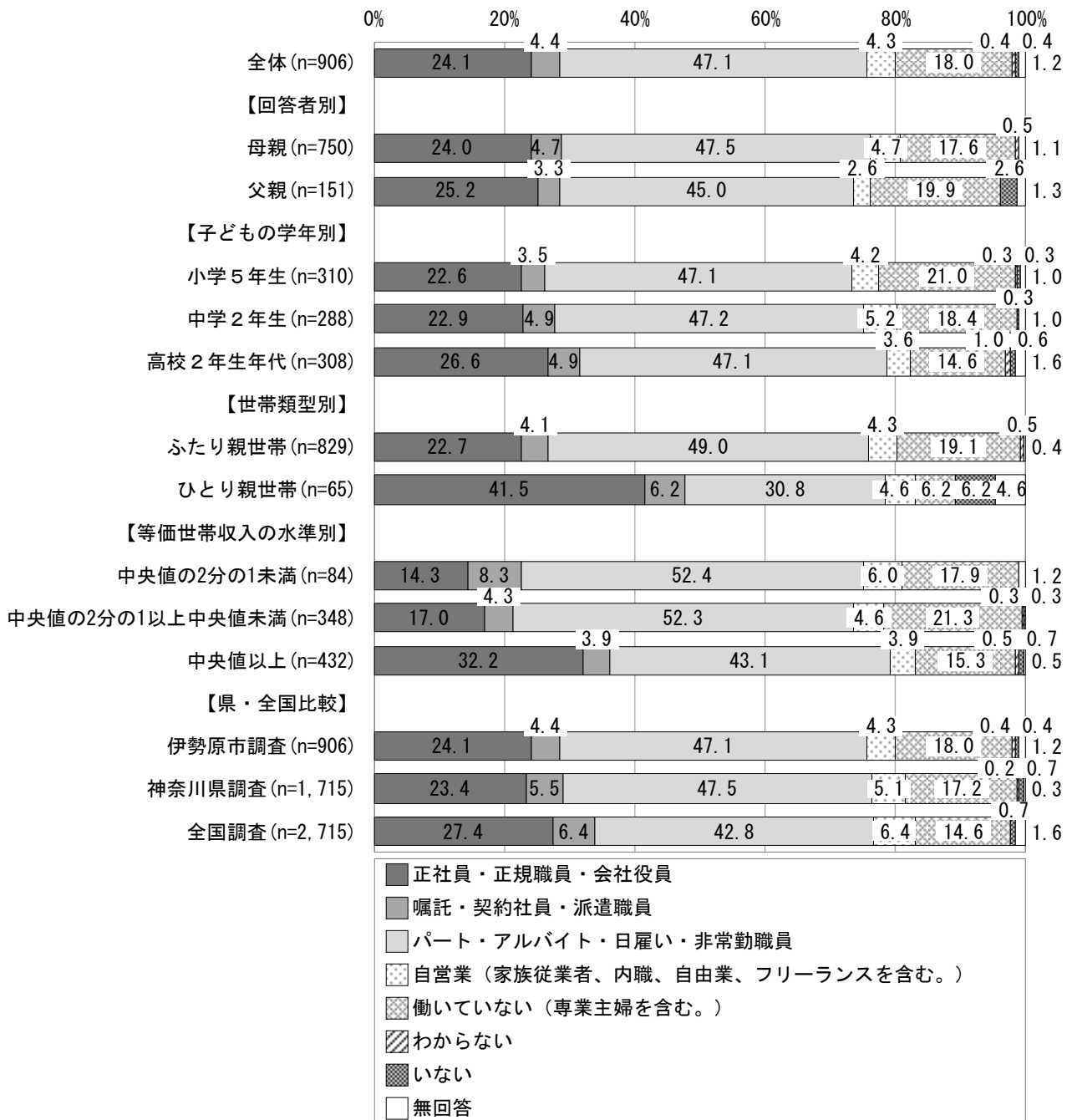
問 10 お子さんの親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。

(1) 母親の就労状況

全体では、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が 47.1%と最も高く、「正社員・正規職員・会社役員」が 24.1%、「働いていない（専業主婦を含む。）」が 18.0%と続いている。

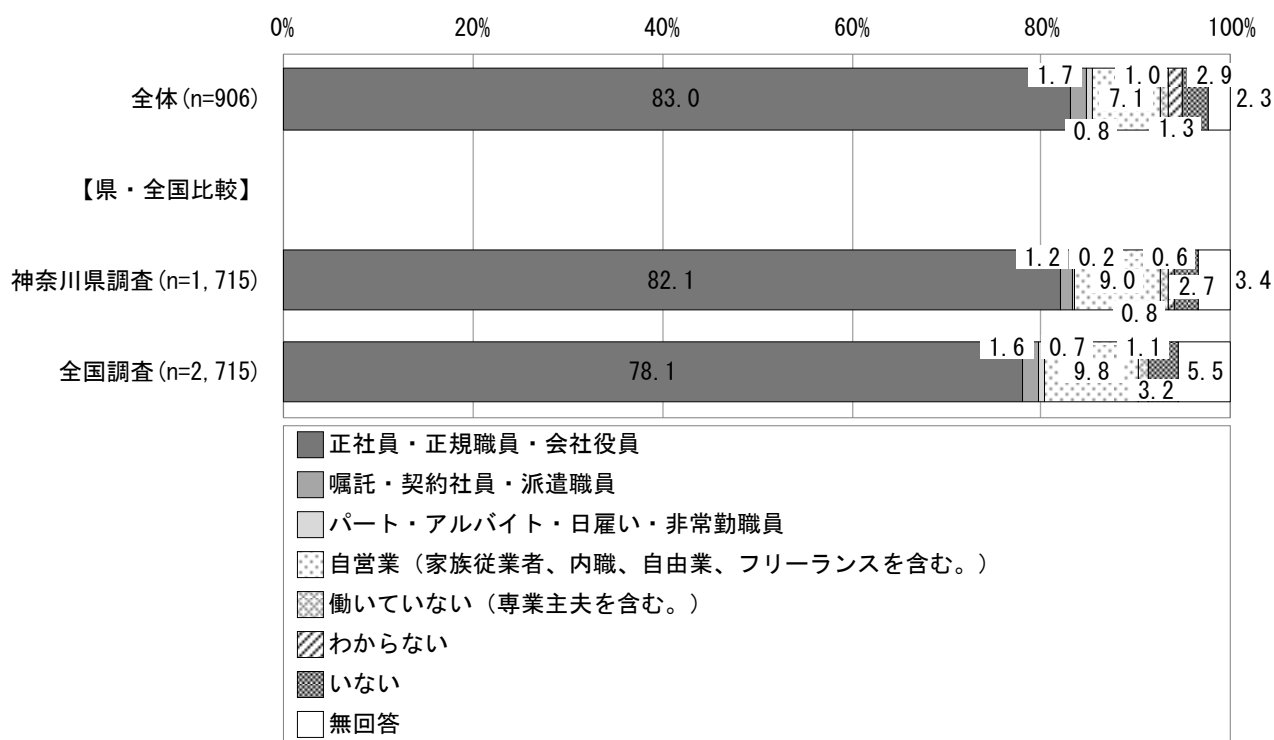
子どもの学年別では、中学2年生で「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が 47.2%と高くなっている。

世帯類型別では「正社員・正規職員・会社役員」は、ひとり親世帯（41.5%）がふたり親世帯（22.7%）を 18.8 ポイント上回っている。



（２）父親の就労状況

全体では、「正社員・正規職員・会社役員」が 83.0%と最も高く、「自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。）」が 7.1%、「いない」が 2.9%と続いている。



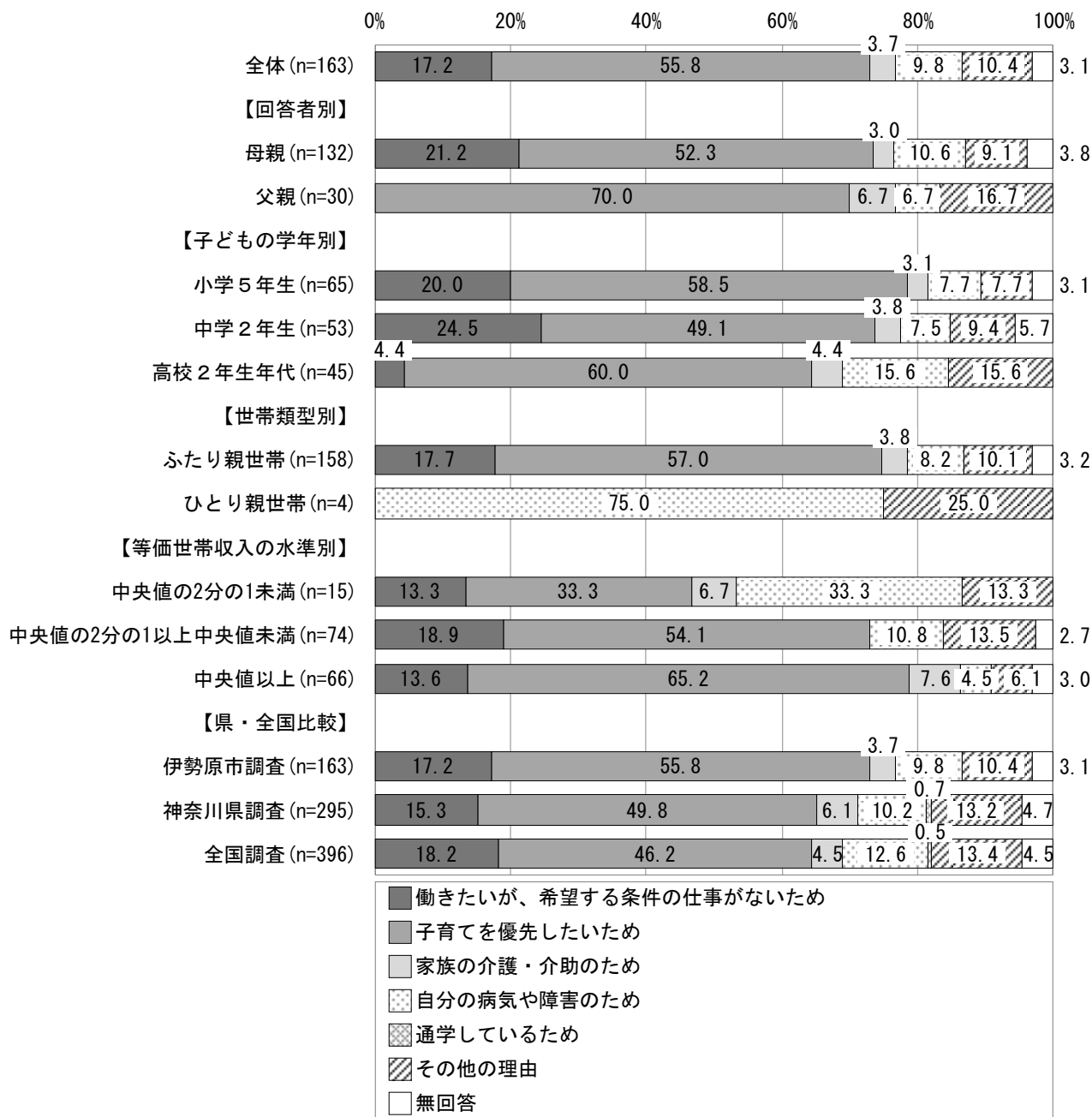
問 11 働いていない最も主な理由を教えてください。

※問 10 で「働いていない（専業主婦／主夫を含む。）」と回答した方に質問

（１）母親が働いていない最も主な理由

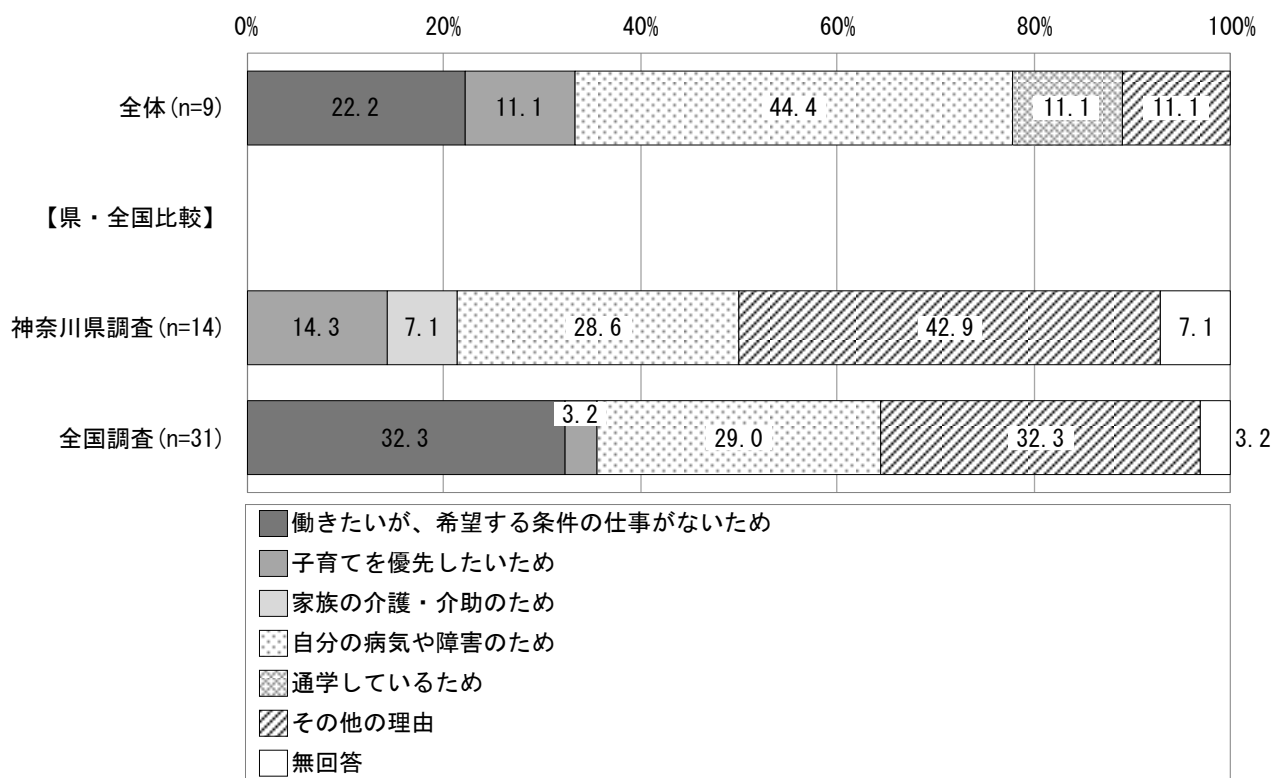
全体では、「子育てを優先したいため」が 55.8%と最も高く、「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が 17.2%と続いている。

子どもの学年別では、高校 2 年生年代で「子育てを優先したいため」が 60.0%と高くなっている。



（２）父親が働いていない最も主な理由

全体では、「自分の病気や障害のため」が 44.4%と最も高く、「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が 22.2%、「子育てを優先したいため」と「通学しているため」が、それぞれ 11.1%と続いている。

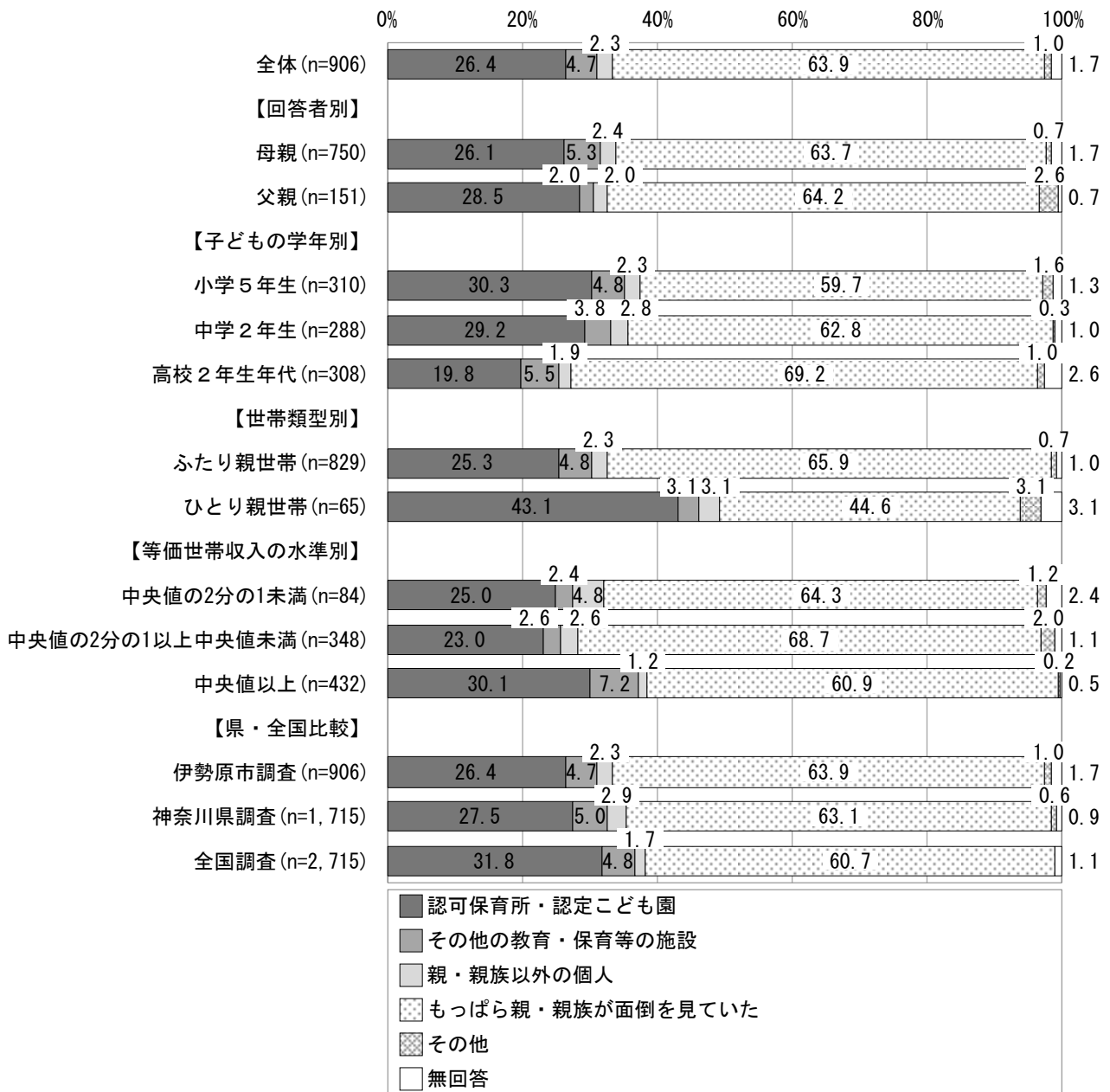


問 12 お子さんが0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。

全体では、「もっぱら親・親族が面倒を見ていた」が63.9%と最も高く、「認可保育所・認定こども園」が26.4%、「その他の教育・保育等の施設」が4.7%と続いている。

子どもの学年別では、高校2年生年代で「もっぱら親・親族が面倒を見ていた」が69.2%と高くなっている。

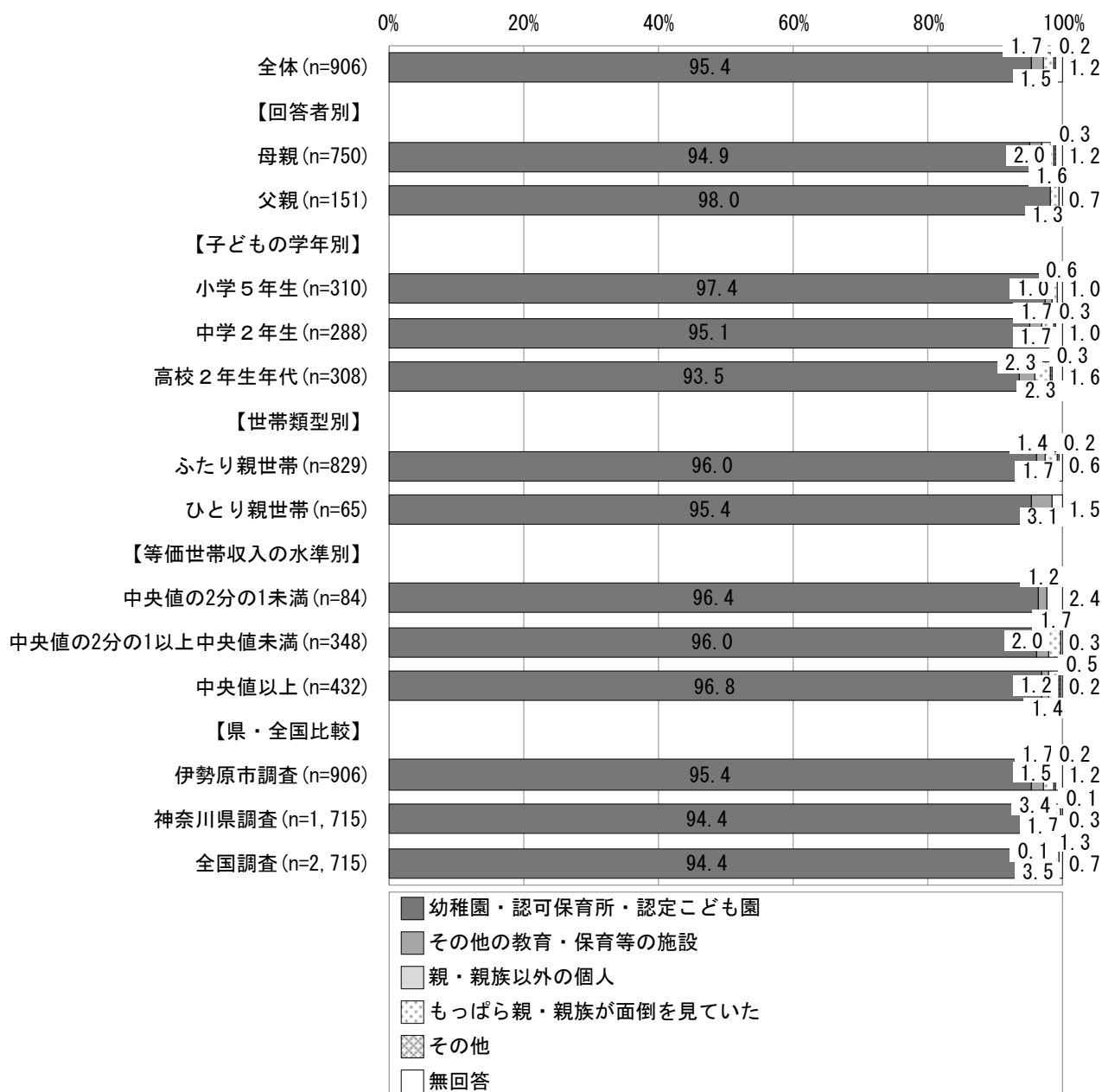
世帯類型別では「認可保育所・認定こども園」は、ひとり親世帯（43.1%）がふたり親世帯（25.3%）を17.8ポイント上回っている。



問 13 お子さんが3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。

全体では、「幼稚園・認可保育所・認定こども園」が95.4%と最も高く、「その他の教育・保育等の施設」が1.7%、「もっぱら親・親族が面倒を見ていた」が1.5%と続いている。

子どもの学年別では、小学5年生で「幼稚園・認可保育所・認定こども園」が97.4%と高くなっている。

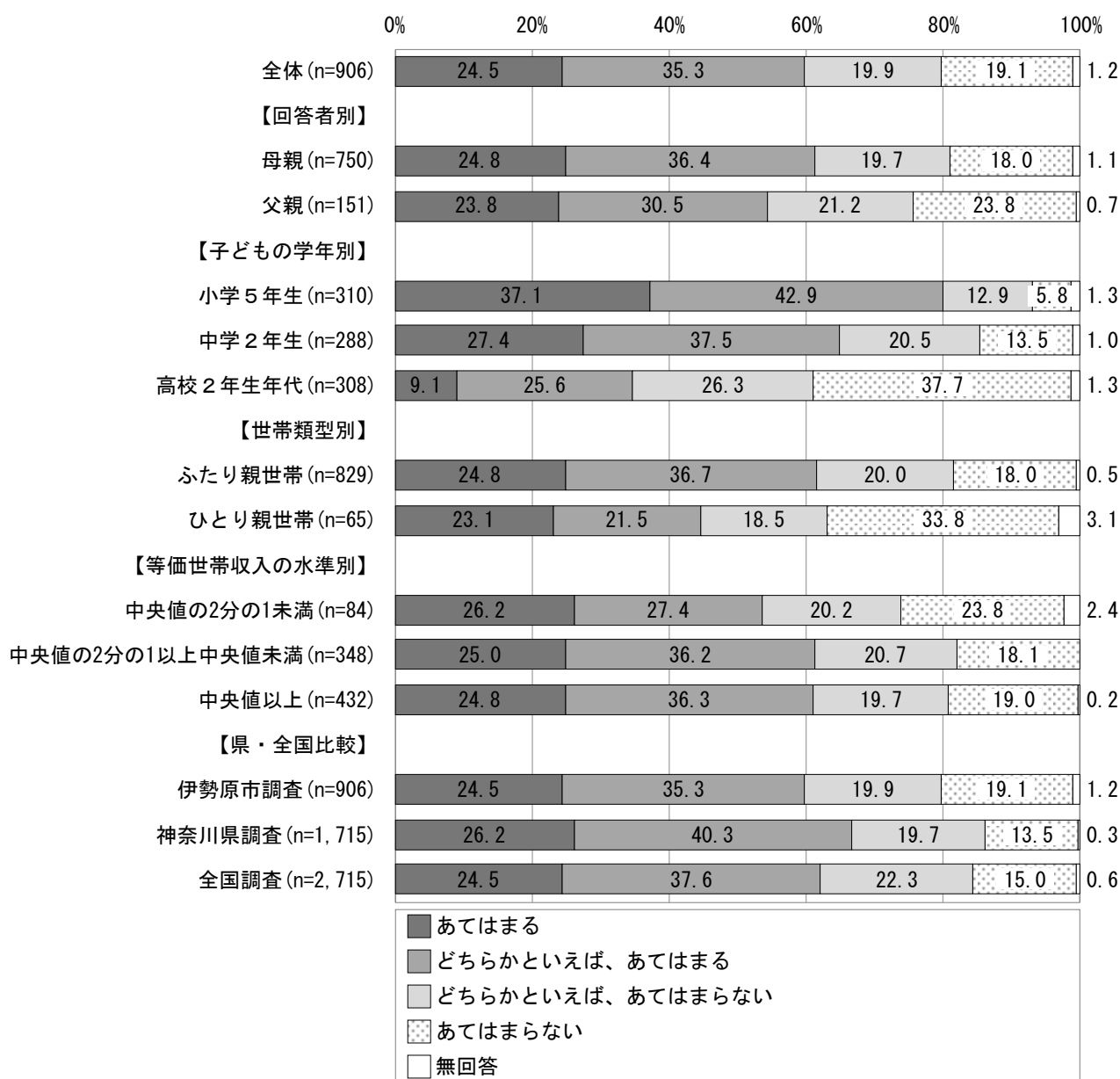


問 14 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。
(それぞれ1つ)

(1) テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている

全体では、「どちらかといえば、あてはまる」が 35.3%と最も高く、「あてはまる」が 24.5%、「どちらかといえば、あてはまらない」が 19.9%と続いている。

子どもの学年別では、高校2年生年代で「あてはまらない」が 37.7%と高くなっている。

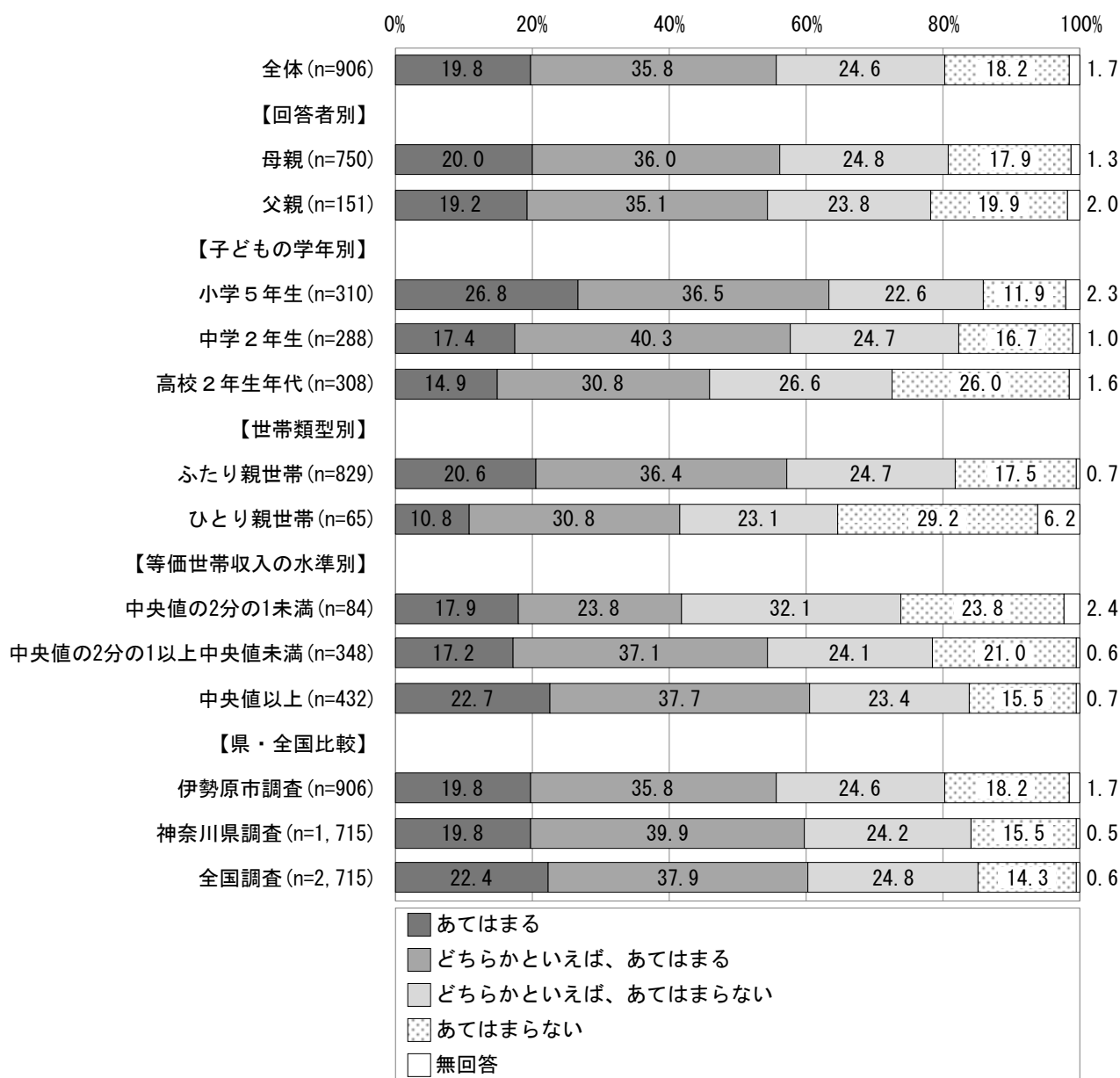


(2) お子さんに本や新聞を読むように勧めている

全体では、「どちらかといえば、あてはまる」が 35.8%と最も高く、「どちらかといえば、あてはまらない」が 24.6%、「あてはまる」が 19.8%と続いている。

子どもの学年別では、中学2年生で「どちらかといえば、あてはまる」が 40.3%と高くなっている。

世帯類型別では「あてはまる」は、ふたり親世帯 (20.6%) がひとり親世帯 (10.8%) を 9.8 ポイント上回っている。

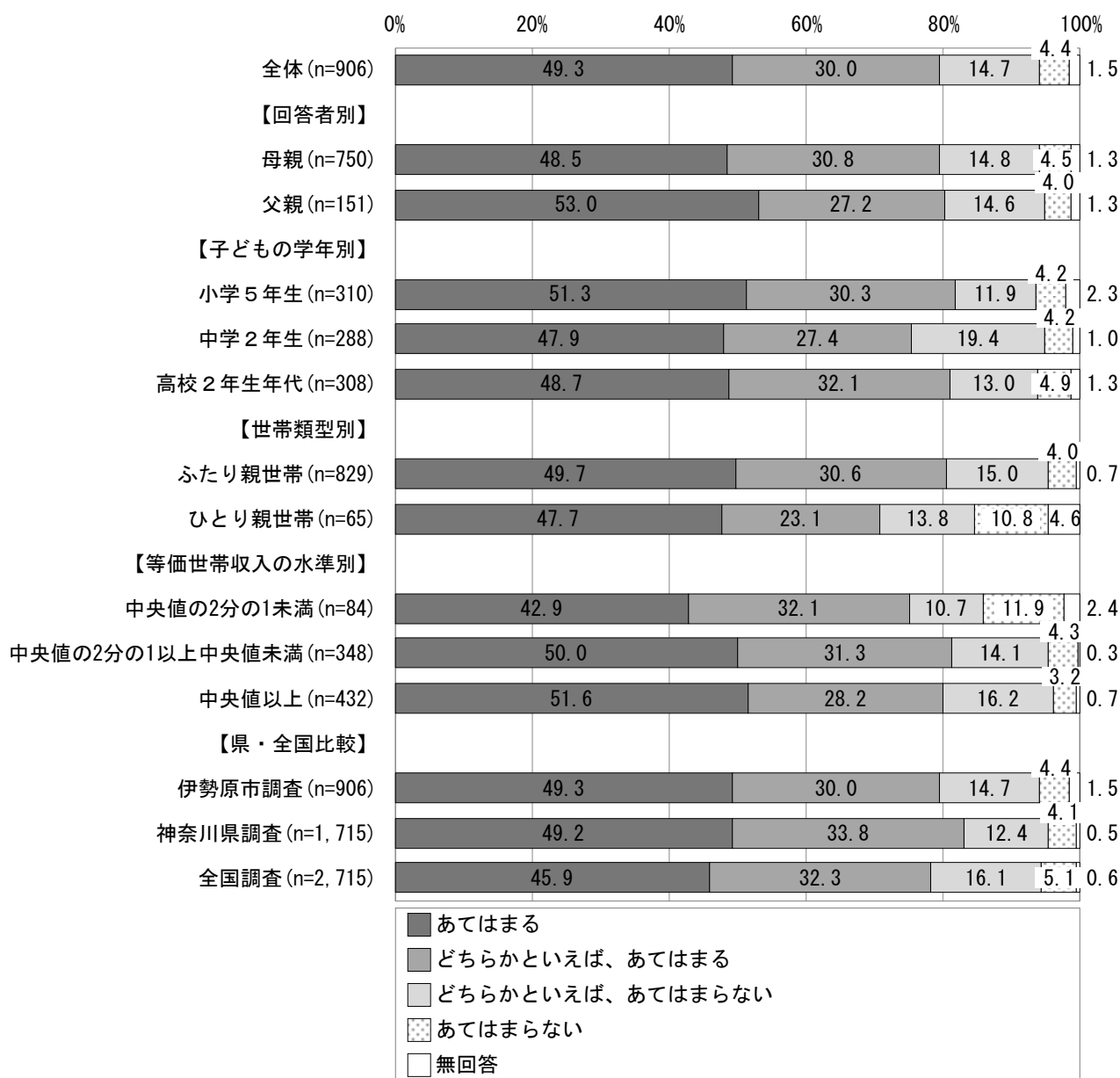


(3) お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた

全体では、「あてはまる」が 49.3%と最も高く、「どちらかといえば、あてはまる」が 30.0%、「どちらかといえば、あてはまらない」が 14.7%と続いている。

子どもの学年別では、小学5年生で「あてはまる」が 51.3%と高くなっている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「あてはまる」が 42.9%と相対的に低くなっている。



(4) お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる

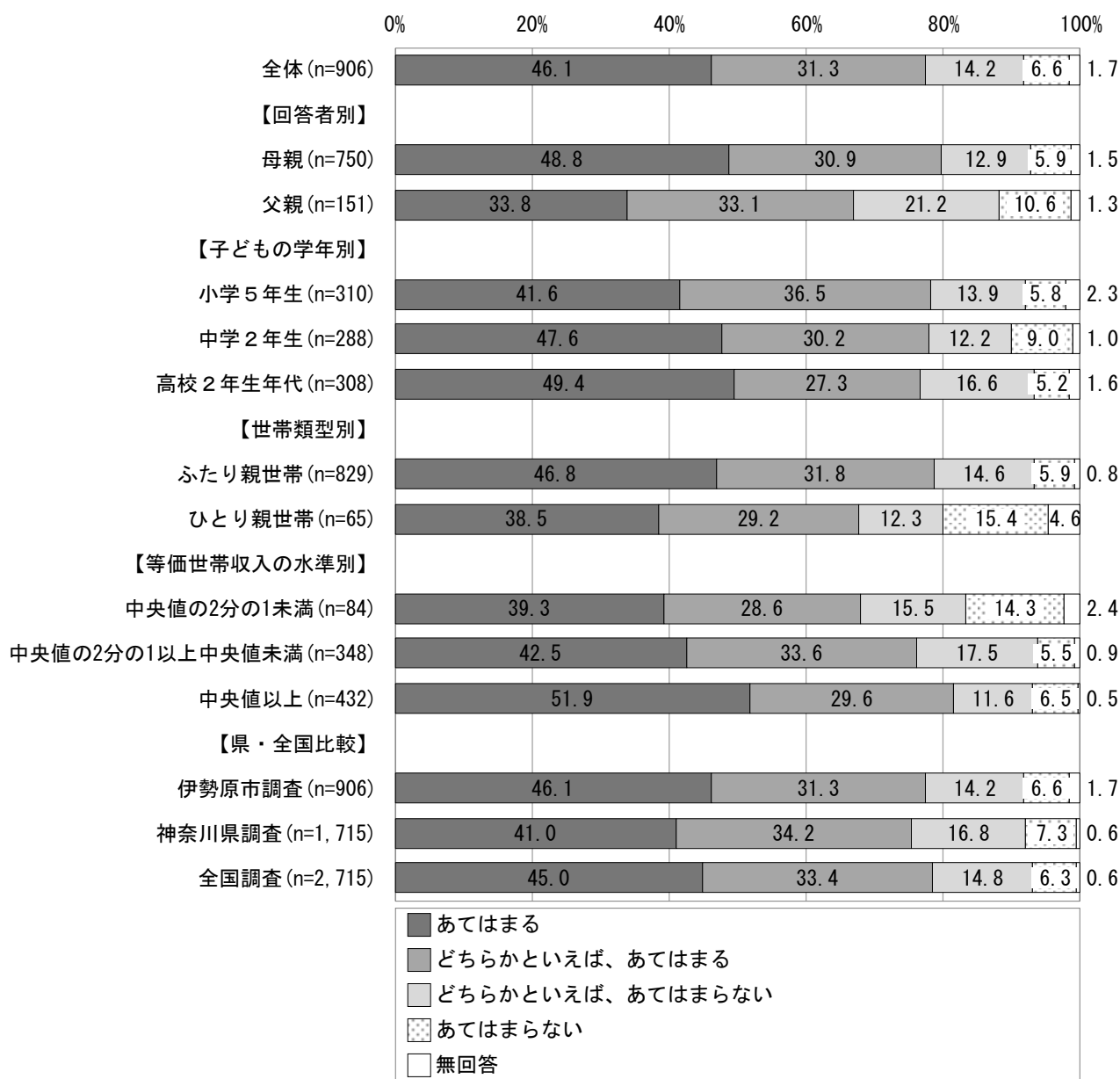
全体では、「あてはまる」が46.1%と最も高く、「どちらかといえば、あてはまる」が31.3%、「どちらかといえば、あてはまらない」が14.2%と続いている。

回答者別では「あてはまる」は、母親(48.8%)が父親(33.8%)を15.0ポイント上回っている。

子どもの学年別では、高校2年生年代で「あてはまる」が49.4%と高くなっている。

世帯類型別では「あてはまる」は、ふたり親世帯(46.8%)がひとり親世帯(38.5%)を8.3ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「あてはまる」が39.3%と相対的に低くなっている。



問 15 あなたは、次のようなことにどの程度参加していますか。(それぞれ1つ)

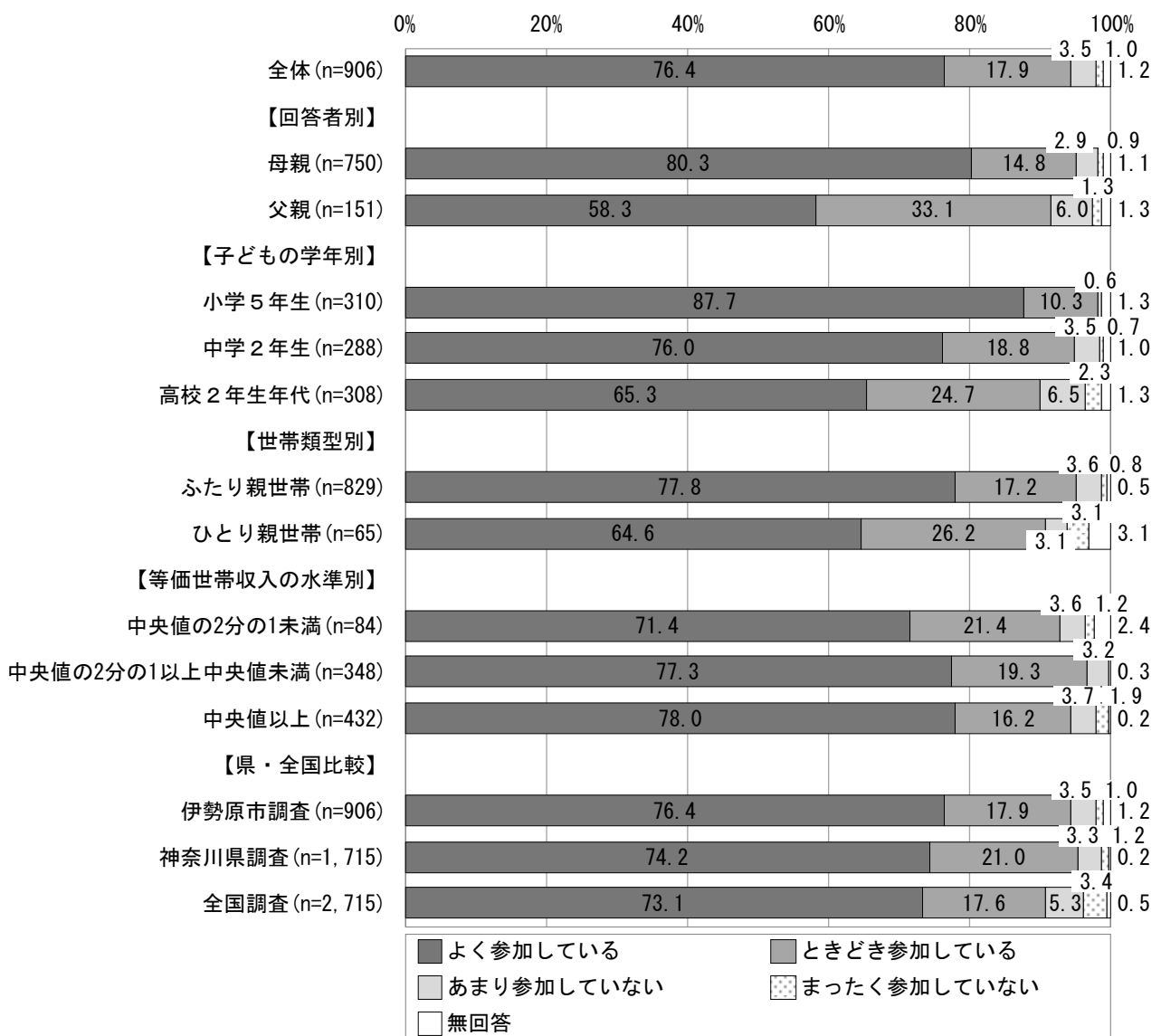
(1) 授業参観や運動会などの学校行事への参加状況

全体では、「よく参加している」が76.4%と最も高く、「ときどき参加している」が17.9%、「あまり参加していない」が3.5%と続いている。

回答者別では「よく参加している」は、母親(80.3%)が父親(58.3%)を22.0ポイント上回っている。

子どもの学年別では、小学5年生で「よく参加している」が87.7%と高くなっている。

世帯類型別では「よく参加している」は、ふたり親世帯(77.8%)がひとり親世帯(64.6%)を13.2ポイント上回っている。



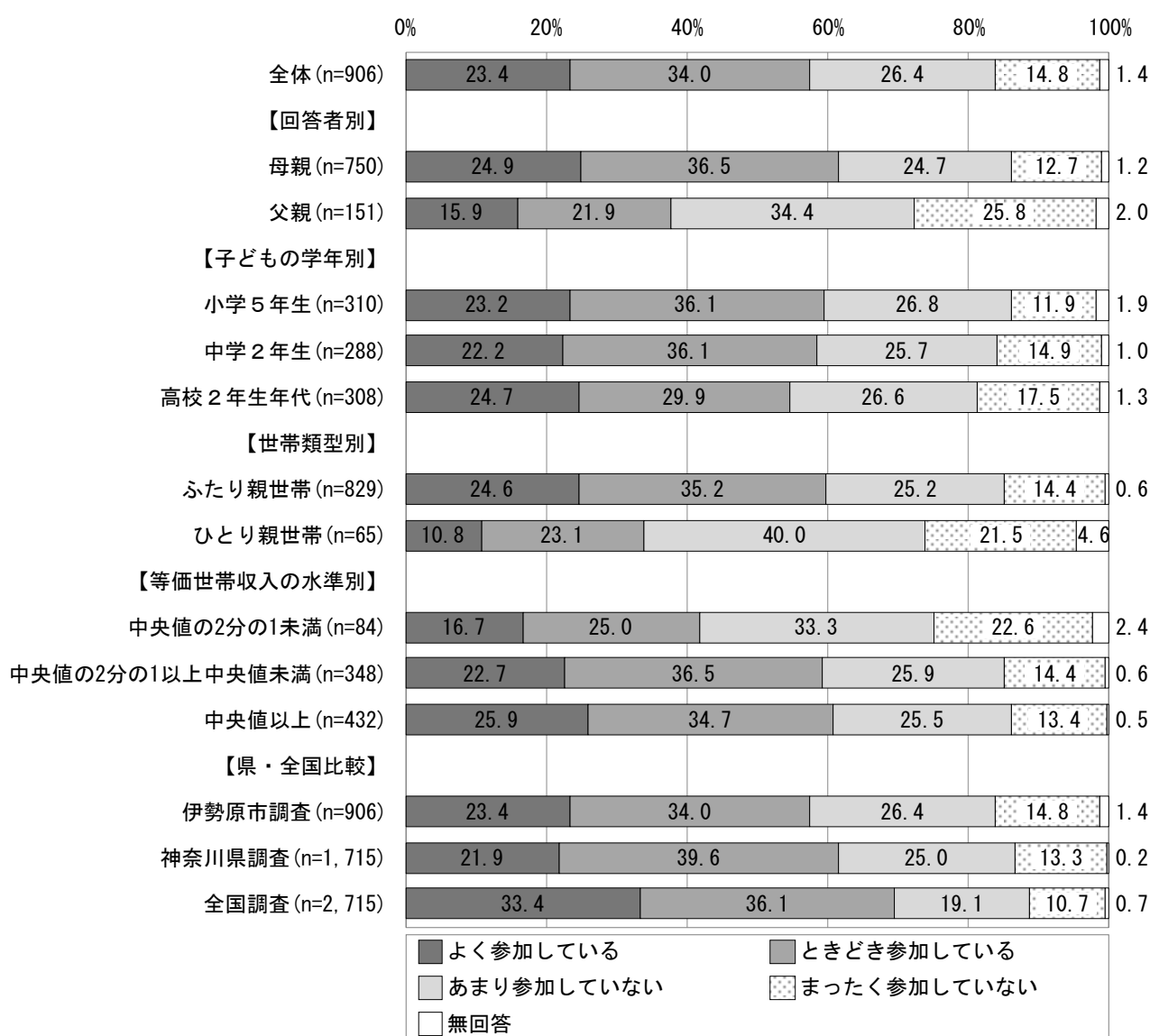
(2) PTA 活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加状況

全体では、「ときどき参加している」が 34.0%と最も高く、「あまり参加していない」が 26.4%、「よく参加している」が 23.4%と続いている。

回答者別では「ときどき参加している」は、母親（36.5%）が父親（21.9%）を 14.6 ポイント上回っている。

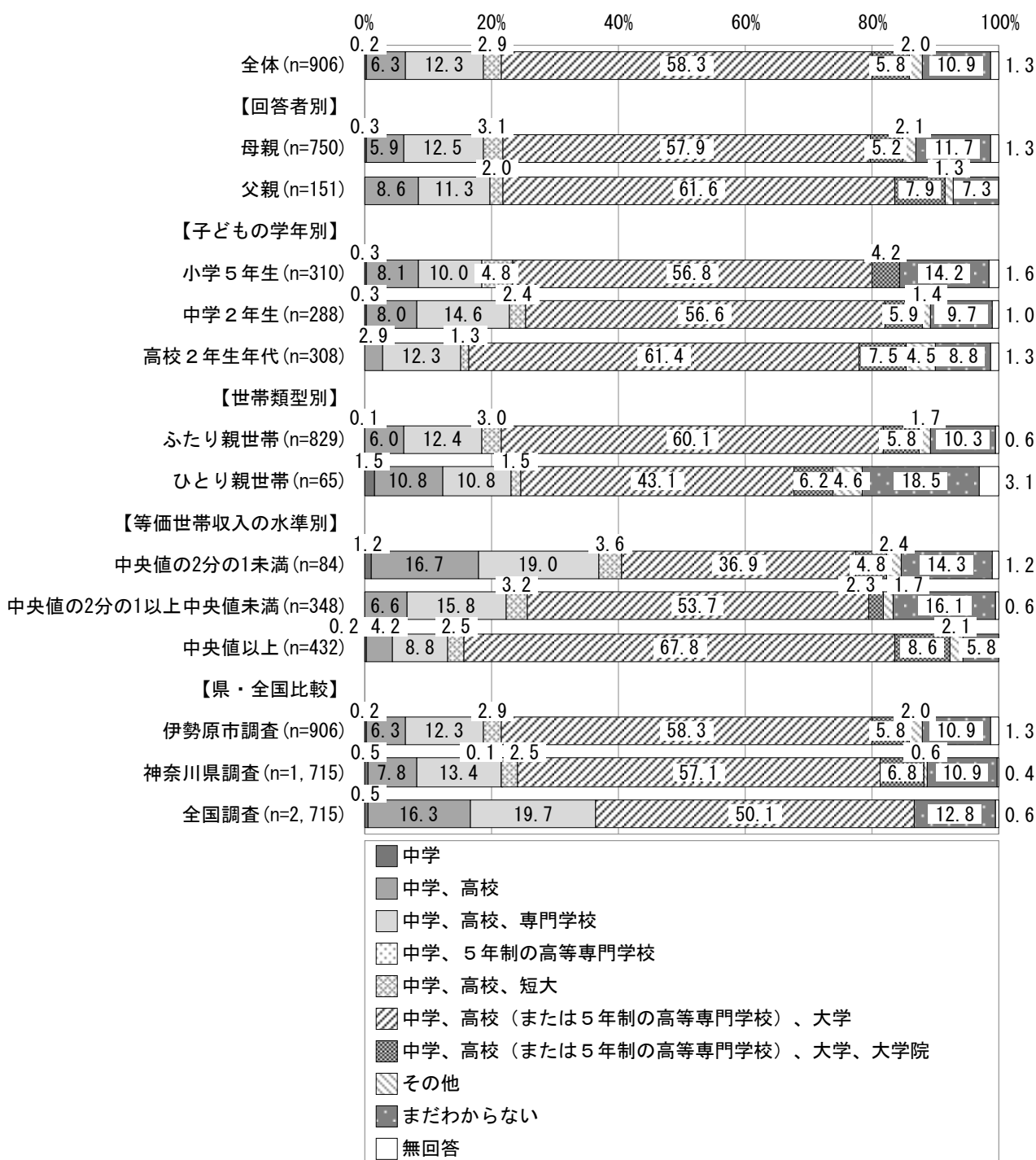
子どもの学年別では、小学 5 年生で「ときどき参加している」が 36.1%と高くなっている。

世帯類型別では「よく参加している」は、ふたり親世帯（24.6%）がひとり親世帯（10.8%）を 13.8 ポイント上回っている。



問 16 お子さんは将来、現実的に見てどの学校に進学すると思いますか。

全体では、「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」が 58.3%と最も高く、「中学、高校、専門学校」が 12.3%、「中学、高校」が 6.3%と続いている。



問 17 その理由は何ですか。(いくつでも)

※問 16 で「まだわからない」以外を回答した方に質問

全体では、「お子さんがそう希望しているから」が 51.6%と最も高く、「一般的な進路だと思うから」が 35.8%、「お子さんの学力から考えて」が 29.4%と続いている。

子どもの学年別では、小学5年生で「一般的な進路だと思うから」が 48.7%と高くなっている。

(%)	お子さんが そう希望 している から	一 般 的 な 進 路 だ と 思 う か ら	お 子 さ ん の 学 力 か ら 考 え て	家 庭 の 経 済 的 な 状 況 か ら 考 え て	そ 他	特 に 理 由 は な い	無 回 答
全体 (n=795)	51.6	35.8	29.4	8.7	4.0	4.0	0.9
【回答者別】							
母親 (n=652)	52.3	35.6	29.3	8.7	4.6	3.4	0.8
父親 (n=140)	47.9	37.9	30.7	8.6	1.4	6.4	1.4
【子どもの学年別】							
小学5年生 (n=261)	24.9	48.7	28.7	12.3	5.0	8.4	0.8
中学2年生 (n=257)	47.5	40.5	35.8	8.2	5.1	2.3	1.2
高校2年生年代 (n=277)	80.5	19.5	24.2	5.8	2.2	1.4	0.7
【世帯類型別】							
ふたり親世帯 (n=739)	51.3	36.7	29.1	8.1	3.9	4.1	0.8
ひとり親世帯 (n=51)	54.9	27.5	37.3	15.7	5.9	2.0	2.0
【等価世帯収入の水準別】							
中央値の2分の1未満 (n=71)	40.8	35.2	33.8	16.9	4.2	4.2	0.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=290)	51.4	29.7	21.0	9.0	5.2	5.2	1.0
中央値以上 (n=407)	54.1	40.8	35.1	7.6	3.2	2.7	0.7
【県・全国比較】							
伊勢原市調査 (n=795)	51.6	35.8	29.4	8.7	4.0	4.0	0.9
神奈川県調査 (n=1, 521)	44.9	41.2	34.7	10.5	3.4	4.5	0.6
全国調査 (n=2, 351)	53.2	28.5	36.6	12.3	3.8	3.7	0.3

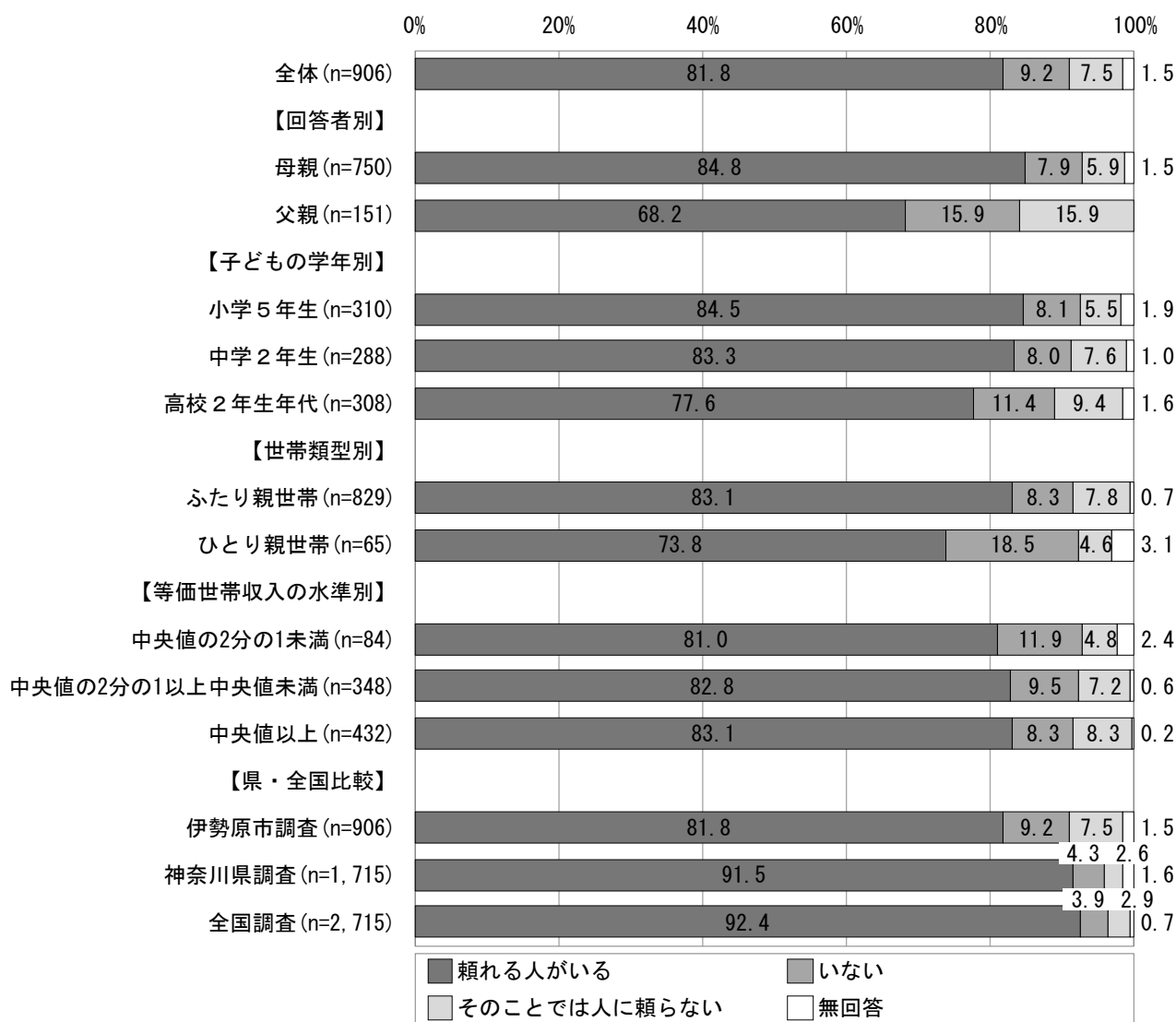
問 18 あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。(それぞれ 1 つ)

(1) 子育てに関する相談について頼れる人の有無

全体では、「頼れる人がいる」が 81.8%と最も高く、「いない」が 9.2%、「そのことでは人に頼らない」が 7.5%と続いている。

回答者別では「頼れる人がいる」は、母親 (84.8%) が父親 (68.2%) を 16.6 ポイント上回っている。子どもの学年別では、小学 5 年生で「頼れる人がいる」が 84.5%と高くなっている。

世帯類型別では「頼れる人がいる」は、ふたり親世帯 (83.1%) がひとり親世帯 (73.8%) を 9.3 ポイント上回っている。



子育てに関する相談について頼れる人（いくつでも）

※（１）で「頼れる人がある」と回答した方に質問

全体では、「家族・親族」が 90.7%と最も高く、「友人・知人」が 62.6%、「職場の人」が 27.4%と続いている。

回答者別では「友人・知人」は、母親（65.1%）が父親（47.6%）を 17.5 ポイント上回っている。

(%)	家族・親族	友人・知人	職場の人	近所の人	相談・支援機関や福祉の人	民生委員・児童委員	その他	無回答
全体 (n=741)	90.7	62.6	27.4	13.8	6.6	0.7	1.3	0.1
【回答者別】								
母親 (n=636)	91.5	65.1	28.0	13.7	6.6	0.6	1.6	0.0
父親 (n=103)	85.4	47.6	24.3	14.6	6.8	1.0	0.0	1.0
【子どもの学年別】								
小学5年生 (n=262)	90.8	64.1	26.0	18.7	7.6	1.5	1.5	0.0
中学2年生 (n=240)	90.0	62.9	30.4	12.9	6.7	0.4	0.8	0.0
高校2年生年代 (n=239)	91.2	60.7	25.9	9.2	5.4	0.0	1.7	0.4
【世帯類型別】								
ふたり親世帯 (n=689)	91.1	62.6	26.6	14.5	6.0	0.4	1.5	0.1
ひとり親世帯 (n=48)	85.4	64.6	37.5	4.2	16.7	4.2	0.0	0.0
【等価世帯収入の水準別】								
中央値の2分の1未満 (n=68)	75.0	60.3	23.5	10.3	11.8	2.9	0.0	0.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=288)	92.0	63.5	24.0	17.4	9.0	0.3	1.7	0.3
中央値以上 (n=359)	92.5	61.8	31.8	12.0	3.6	0.3	1.1	0.0

（２）重要な事柄の相談について頼れる人の有無

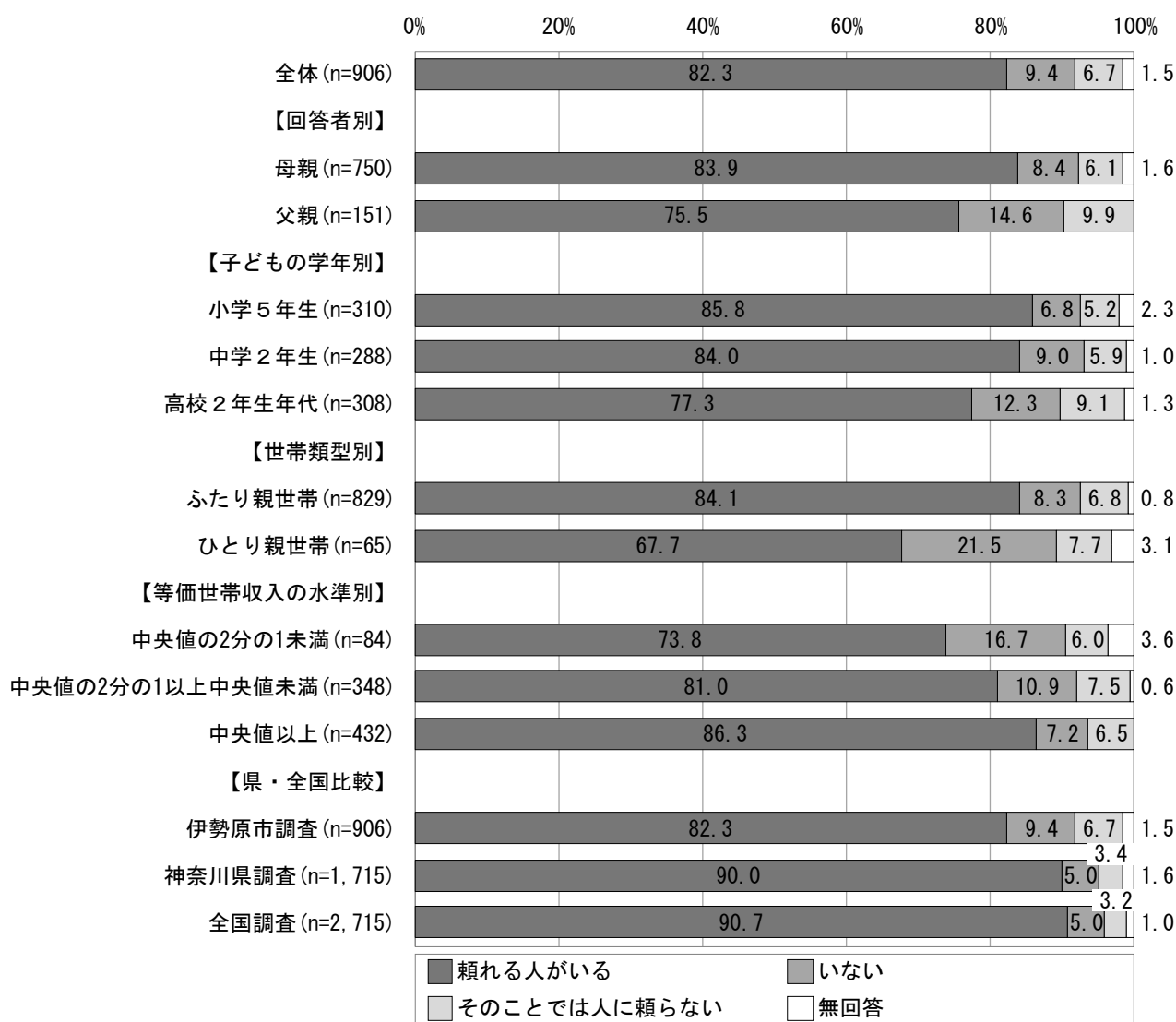
全体では、「頼れる人がいる」が 82.3%と最も高く、「いない」が 9.4%、「そのことでは人に頼らない」が 6.7%と続いている。

回答者別では「頼れる人がいる」は、母親（83.9%）が父親（75.5%）を 8.4 ポイント上回っている。

子どもの学年別では、小学 5 年生で「頼れる人がいる」が 85.8%と高くなっている。

世帯類型別では「頼れる人がいる」は、ふたり親世帯（84.1%）がひとり親世帯（67.7%）を 16.4 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の 2 分の 1 未満で「頼れる人がいる」が 73.8%と相対的に低くなっている。



重要な事柄の相談について頼れる人（いくつでも）

※（２）で「頼れる人がいる」と回答した方に質問

全体では、「家族・親族」が 95.6%と最も高く、「友人・知人」が 32.6%、「職場の人」が 8.0%と続いている。

(%)	家族・親族	友人・知人	職場の人	近所の人	相談・支援機関や福祉の人	民生委員・児童委員	その他	無回答
全体 (n=746)	95.6	32.6	8.0	3.6	3.1	0.3	0.9	0.4
【回答者別】								
母親 (n=629)	95.7	32.8	8.1	3.3	3.3	0.2	1.1	0.2
父親 (n=114)	95.6	30.7	7.9	4.4	1.8	0.9	0.0	1.8
【子どもの学年別】								
小学5年生 (n=266)	95.5	29.7	6.0	4.9	2.3	0.8	0.8	1.1
中学2年生 (n=242)	95.9	35.5	11.2	2.9	3.3	0.0	0.4	0.0
高校2年生年代 (n=238)	95.4	32.8	7.1	2.9	3.8	0.0	1.7	0.0
【世帯類型別】								
ふたり親世帯 (n=697)	96.1	31.3	7.2	3.6	2.7	0.1	1.0	0.4
ひとり親世帯 (n=44)	88.6	52.3	20.5	2.3	9.1	2.3	0.0	0.0
【等価世帯収入の水準別】								
中央値の2分の1未満 (n=62)	85.5	40.3	11.3	3.2	4.8	1.6	1.6	0.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=282)	95.0	32.6	8.2	5.0	3.9	0.0	0.7	0.7
中央値以上 (n=373)	97.6	30.3	7.5	2.7	2.1	0.0	1.1	0.3

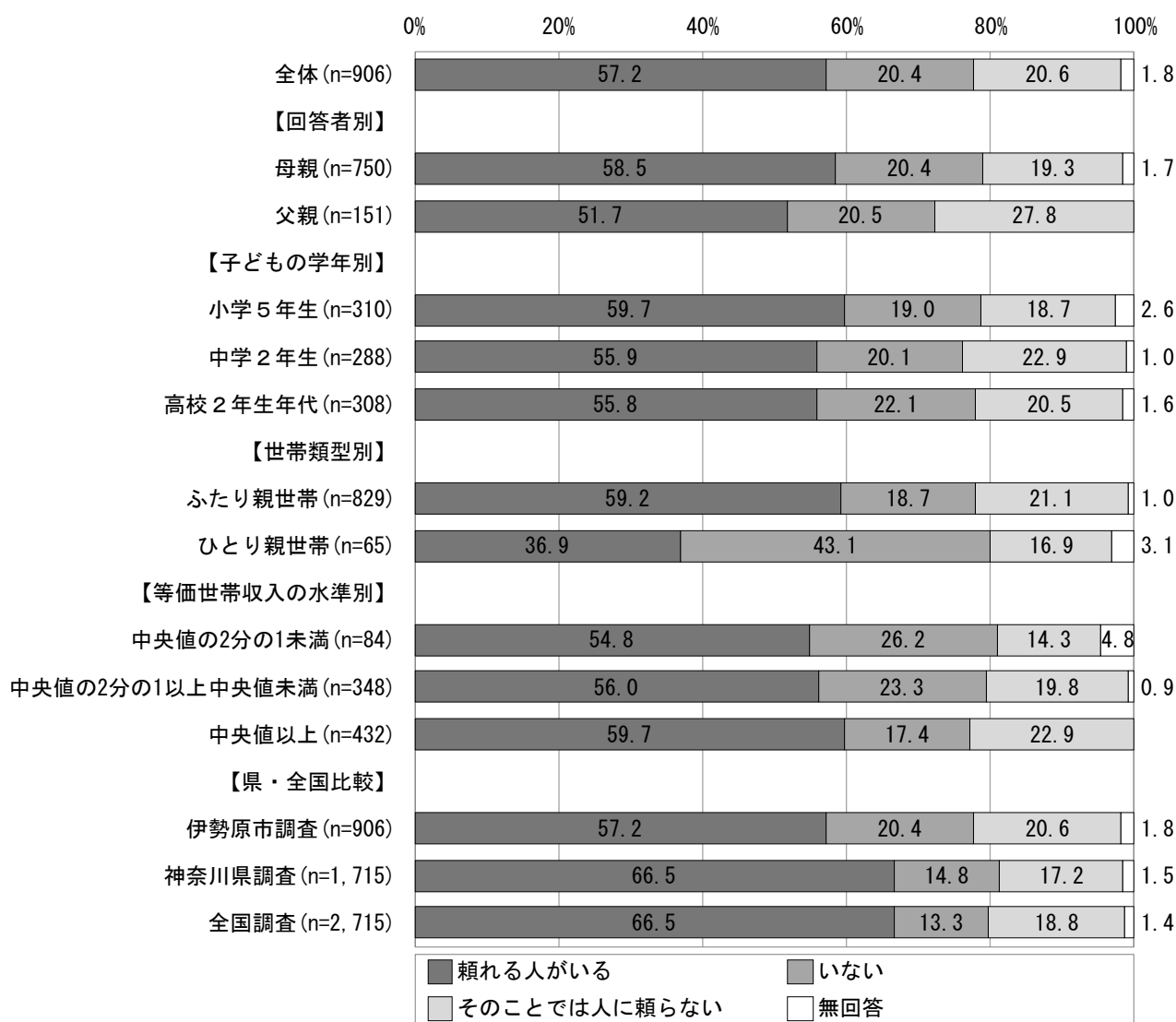
(3) いざという時のお金の援助について頼れる人の有無

全体では、「頼れる人がいる」が 57.2%と最も高く、「そのことでは人に頼らない」が 20.6%、「いない」が 20.4%と続いている。

回答者別では「そのことでは人に頼らない」は、父親（27.8%）が母親（19.3%）を 8.5 ポイント上回っている。

子どもの学年別では、小学5年生で「頼れる人がいる」が 59.7%と高くなっている。

世帯類型別では「頼れる人がいる」は、ふたり親世帯（59.2%）がひとり親世帯（36.9%）を 22.3 ポイント上回っている。



いざという時のお金の援助について頼れる人（いくつでも）

※（３）で「頼れる人がある」と回答した方に質問

全体では、「家族・親族」が 99.4%と最も高く、「友人・知人」が 2.1%、「職場の人」が 0.6%と続いている。

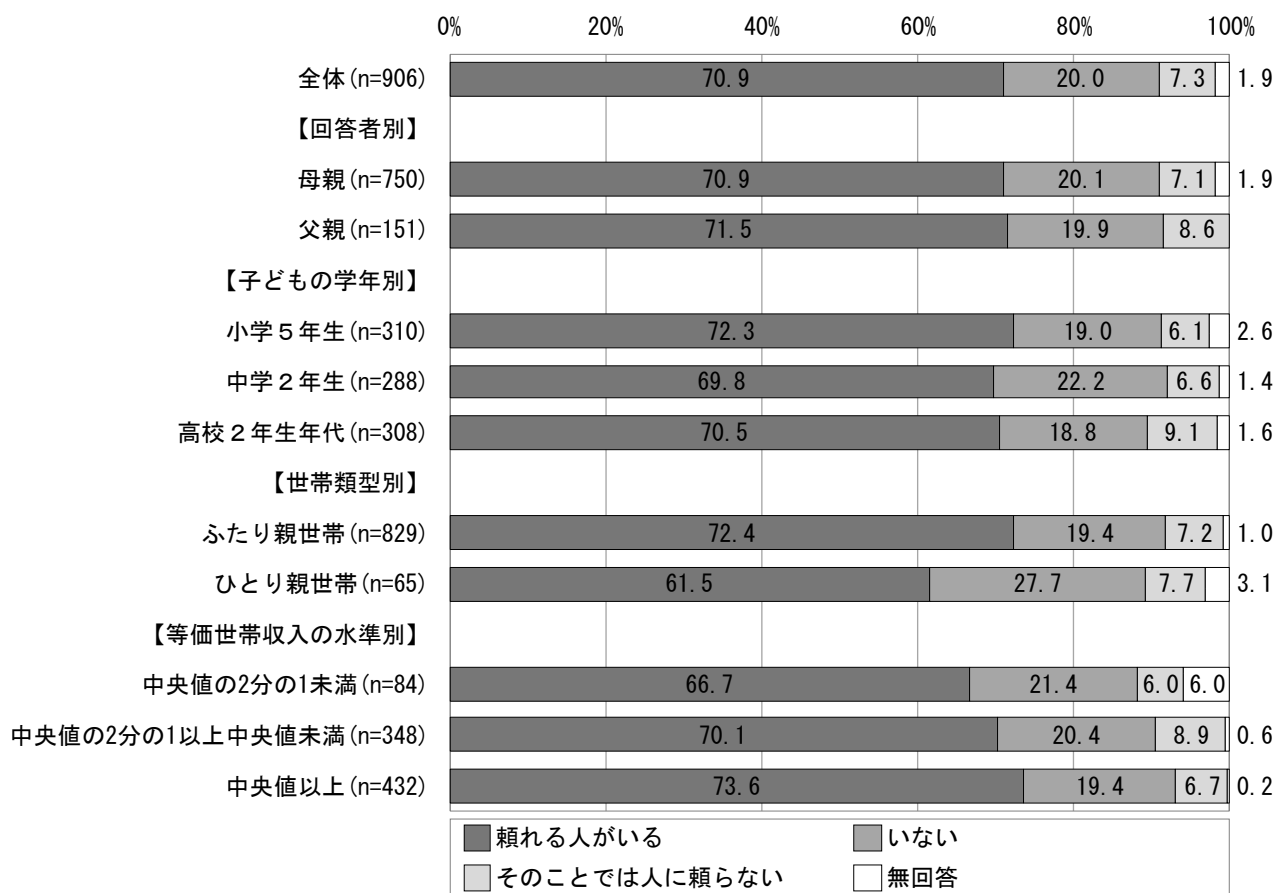
(%)	家族・親族	友人・知人	職場の人	近所の人	相談・支援機関や福祉の人	民生委員・児童委員	その他	無回答
全体 (n=518)	99.4	2.1	0.6	0.2	0.2	0.0	0.4	0.0
【回答者別】								
母親 (n=439)	99.3	2.1	0.7	0.2	0.2	0.0	0.5	0.0
父親 (n=78)	100.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【子どもの学年別】								
小学5年生 (n=185)	99.5	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0
中学2年生 (n=161)	100.0	2.5	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
高校2年生年代 (n=172)	98.8	2.3	1.2	0.6	0.6	0.0	0.6	0.0
【世帯類型別】								
ふたり親世帯 (n=491)	100.0	2.2	0.4	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0
ひとり親世帯 (n=24)	91.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
【等価世帯収入の水準別】								
中央値の2分の1未満 (n=46)	100.0	4.3	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=195)	98.5	2.6	0.5	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0
中央値以上 (n=258)	100.0	1.2	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0

（４）子どもの世話や看病について頼れる人の有無

全体では、「頼れる人がいる」が 70.9%と最も高く、「いない」が 20.0%、「そのことでは人に頼らない」が 7.3%と続いている。

子どもの学年別では、小学5年生で「頼れる人がいる」が 72.3%と高くなっている。

世帯類型別では「頼れる人がいる」は、ふたり親世帯（72.4%）がひとり親世帯（61.5%）を 10.9 ポイント上回っている。



子どもの世話や看病について頼れる人（いくつでも）

※（４）で「頼れる人がある」と回答した方に質問

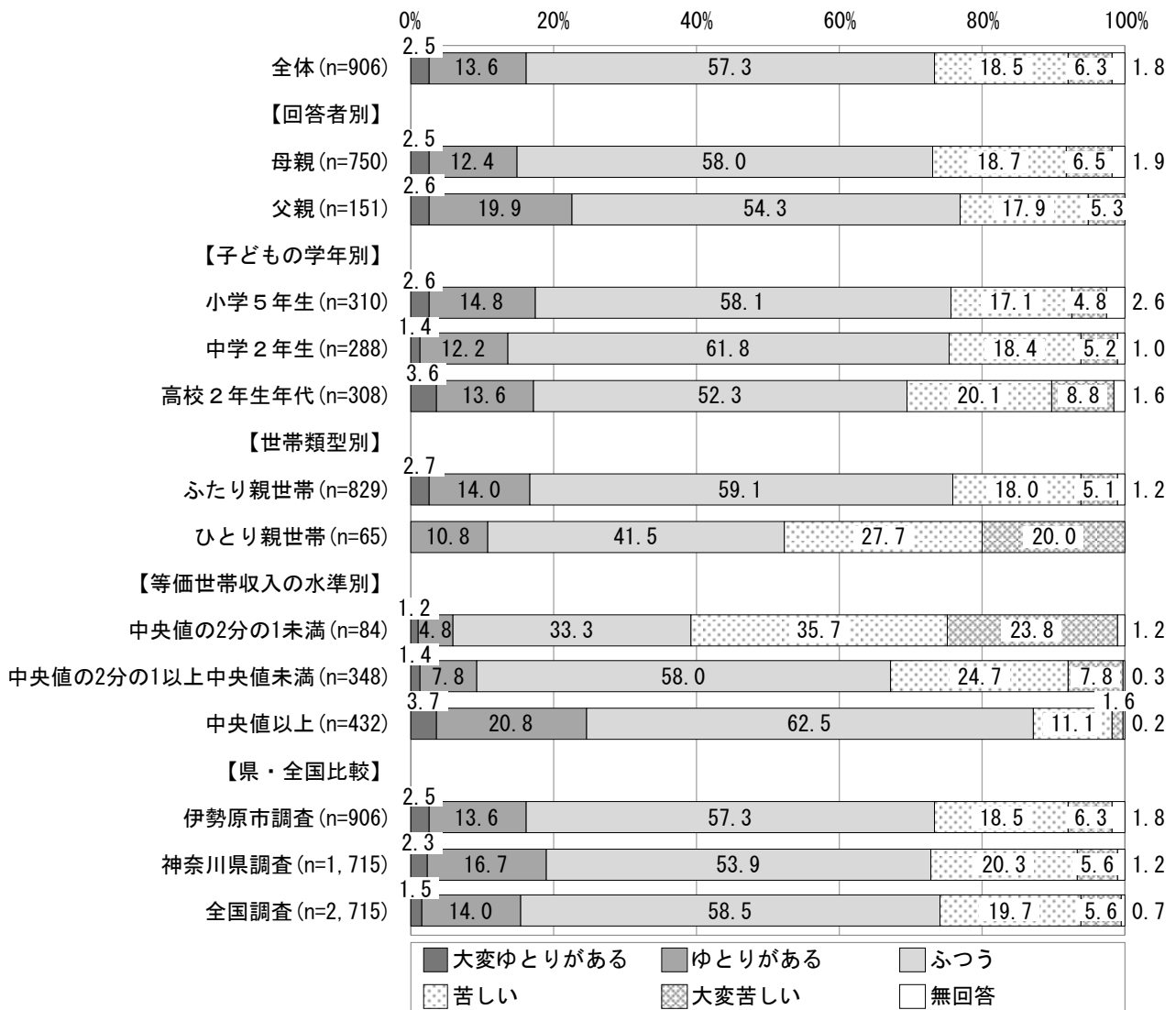
全体では、「家族・親族」が 99.2%と最も高く、「友人・知人」が 11.4%、「近所の人」が 3.1%と続いている。

(%)	家族・親族	友人・知人	近所の人	相談・支援機関や福祉の人	職場の人	民生委員・児童委員	その他	無回答
全体 (n=642)	99.2	11.4	3.1	0.9	0.6	0.2	0.3	0.2
【回答者別】								
母親 (n=532)	99.1	12.0	3.2	0.9	0.8	0.2	0.4	0.2
父親 (n=108)	100.0	8.3	2.8	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0
【子どもの学年別】								
小学5年生 (n=224)	99.1	12.5	5.8	0.4	0.9	0.4	0.4	0.4
中学2年生 (n=201)	99.5	13.9	2.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
高校2年生年代 (n=217)	99.1	7.8	1.4	1.8	0.9	0.0	0.5	0.0
【世帯類型別】								
ふたり親世帯 (n=600)	99.3	11.2	3.3	1.0	0.5	0.2	0.3	0.2
ひとり親世帯 (n=40)	100.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【等価世帯収入の水準別】								
中央値の2分の1未満 (n=56)	100.0	7.1	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=244)	98.4	10.2	3.3	0.4	0.4	0.0	0.0	0.4
中央値以上 (n=318)	99.7	12.3	3.5	1.6	0.9	0.3	0.6	0.0

問 19 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。

全体では、「ふつう」が 57.3%と最も高く、「苦しい」が 18.5%、「ゆとりがある」が 13.6%と続いている。「大変ゆとりがある」と「ゆとりがある」を合わせた『暮らしにゆとりがある』は 16.1%となっている。一方、「苦しい」と「大変苦しい」を合わせた『暮らしが苦しい』は 24.8%となっている。

子どもの学年別では、中学2年生で「ふつう」が 61.8%と高くなっている。



問 20 世帯全体のおおよその年間収入（税込）はいくらですか。

全体では、「1,000 万円以上」が 17.2%と最も高く、「500～600 万円未満」が 12.1%、「700～800 万円未満」が 11.6%と続いている。

回答者別では「1,000 万円以上」は、父親（31.8%）が母親（14.3%）を 17.5 ポイント上回っている。

子どもの学年別では、小学 5 年生で「1,000 万円以上」が 18.7%と高くなっている。

(%)	50万円未満	50万円未満	100万円未満	100万円未満	200万円未満	200万円未満	300万円未満	300万円未満	400万円未満	400万円未満	500万円未満	600万円未満	700万円未満	800万円未満	900万円未満	1,000万円以上	無回答
全体 (n=906)	0.2	1.0	0.7	0.6	2.9	2.0	2.1	2.5	4.7	7.2	12.1	11.5	11.6	11.0	9.3	17.2	3.4
【回答者別】																	
母親 (n=750)	0.1	1.1	0.8	0.7	3.5	2.1	2.1	2.5	5.1	8.0	12.1	12.1	11.1	10.8	9.7	14.3	3.9
父親 (n=151)	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	2.0	2.6	3.3	3.3	12.6	8.6	14.6	11.9	7.3	31.8	0.7
【子どもの学年別】																	
小学 5 年生 (n=310)	0.0	0.6	0.6	1.0	2.3	2.3	2.6	2.6	4.8	8.7	13.2	11.9	10.6	10.0	5.8	18.7	4.2
中学 2 年生 (n=288)	0.3	0.7	0.7	0.3	2.1	2.1	2.4	2.1	4.9	6.6	12.8	13.2	12.2	10.4	11.1	16.0	2.1
高校 2 年生年代 (n=308)	0.3	1.6	0.6	0.3	4.2	1.6	1.3	2.9	4.5	6.2	10.4	9.4	12.0	12.7	11.0	16.9	3.9
【世帯類型別】																	
ふたり親世帯 (n=829)	0.1	0.1	0.4	0.2	1.2	1.3	1.9	2.5	4.6	7.1	12.7	12.3	12.2	11.9	9.8	18.7	2.9
ひとり親世帯 (n=65)	1.5	10.8	3.1	4.6	24.6	10.8	3.1	1.5	6.2	7.7	6.2	3.1	6.2	1.5	4.6	1.5	3.1
【県・全国比較】																	
伊勢原市調査 (n=906)	0.2	1.0	0.7	0.6	2.9	2.0	2.1	2.5	4.7	7.2	12.1	11.5	11.6	11.0	9.3	17.2	3.4
神奈川県調査 (n=1,715)	0.5	0.6	1.2	1.6	2.2	2.2	2.6	2.2	3.7	4.7	9.7	10.2	10.8	10.7	9.1	25.8	2.2
全国調査 (n=2,715)	0.3	1.0	1.9	2.4	3.4	3.6	4.2	5.1	5.5	6.6	12.2	10.5	11.2	7.1	7.7	15.3	2.2

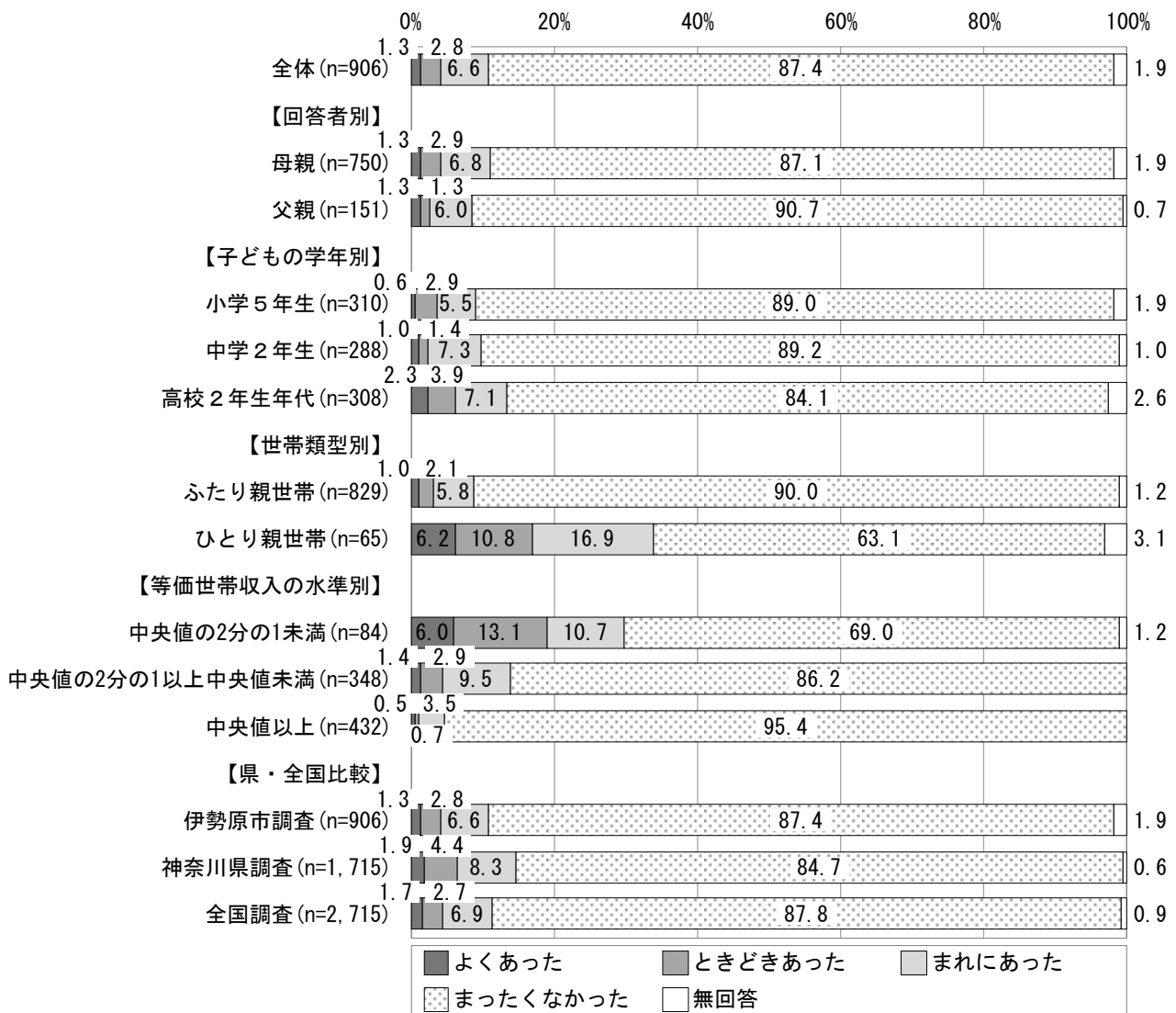
問 21 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。

全体では、「まったくなかった」が 87.4%と最も高く、「まれにあった」が 6.6%、「ときどきあった」が 2.8%と続いている。

子どもの学年別では、中学 2 年生で「まったくなかった」が 89.2%と高くなっている。

世帯類型別では「まったくなかった」は、ふたり親世帯（90.0%）がひとり親世帯（63.1%）を 26.9 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の 2 分の 1 未満で「まったくなかった」が 69.0%と相対的に低くなっている。



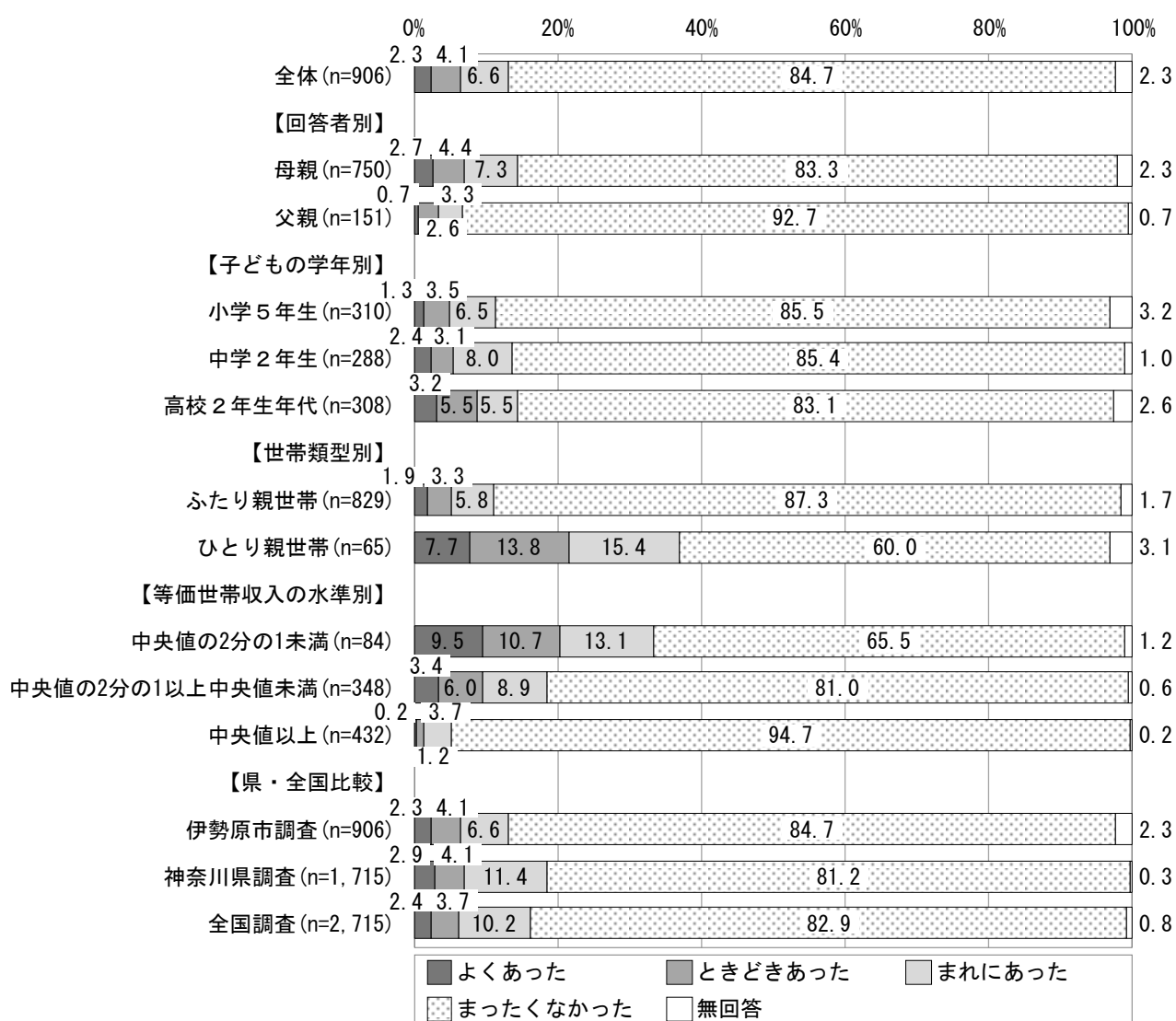
問 22 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。

全体では、「まったくなかった」が 84.7%と最も高く、「まれにあった」が 6.6%、「ときどきあった」が 4.1%と続いている。

回答者別では「まったくなかった」は、父親 (92.7%) が母親 (83.3%) を 9.4 ポイント上回っている。子どもの学年別では、小学 5 年生で「まったくなかった」が 85.5%と高くなっている。

世帯類型別では「まったくなかった」は、ふたり親世帯 (87.3%) がひとり親世帯 (60.0%) を 27.3 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の 2 分の 1 未満で「まったくなかった」が 65.5%と相対的に低くなっている。



問 23 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(いくつでも)

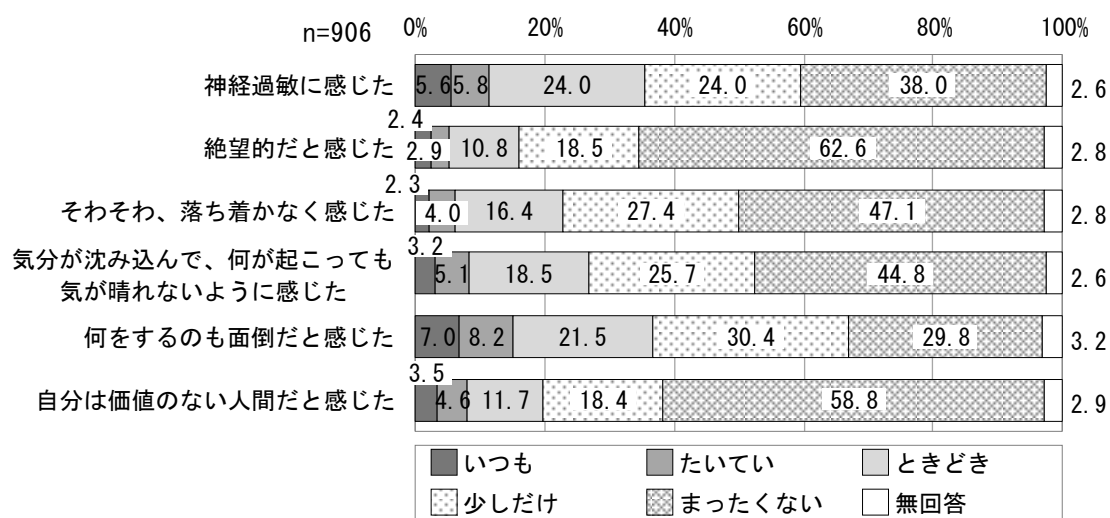
全体では、「あてはまるものはない」が 94.4%と最も高く、「電気料金」が 2.1%、「ガス料金」が 1.7%と続いている。

(%)	あてはまるものはない	電気料金	ガス料金	水道料金	無回答
全体 (n=906)	94.4	2.1	1.7	1.3	2.4
【回答者別】					
母親 (n=750)	94.1	2.4	1.6	1.6	2.5
父親 (n=151)	96.7	0.7	2.0	0.0	0.7
【子どもの学年別】					
小学 5 年生 (n=310)	94.2	1.3	0.6	0.6	3.5
中学 2 年生 (n=288)	95.8	2.4	1.7	1.0	1.0
高校 2 年生年代 (n=308)	93.2	2.6	2.6	2.3	2.6
【世帯類型別】					
ふたり親世帯 (n=829)	95.4	1.7	1.2	1.0	1.8
ひとり親世帯 (n=65)	87.7	7.7	7.7	6.2	3.1
【等価世帯収入の水準別】					
中央値の2分の1未満 (n=84)	89.3	8.3	3.6	4.8	1.2
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=348)	93.7	3.2	2.9	2.0	0.9
中央値以上 (n=432)	99.1	0.2	0.5	0.2	0.5
【県・全国比較】					
伊勢原市調査 (n=906)	94.4	2.1	1.7	1.3	2.4
神奈川県調査 (n=1,715)	96.3	2.1	1.2	1.6	0.5
全国調査 (n=2,715)	0.0	3.8	3.5	3.7	94.3

問 24 次の（１）～（６）の質問について、この１か月間のあなたの気持ちはどのようなでしたか。
（それぞれ１つ）

この１か月間のあなたの気持ちで「いつも」の割合をみると、＜何をするのも面倒だと感じた＞が 7.0%と最も高く、＜神経過敏に感じた＞が 5.6%、＜自分は価値のない人間だと感じた＞が 3.5%と続いている。

また、「まったくない」の割合をみると、＜絶望的だと感じた＞が 62.6%と最も高く、＜自分は価値のない人間だと感じた＞が 58.8%、＜そわそわ、落ち着かなく感じた＞が 47.1%と続いている。



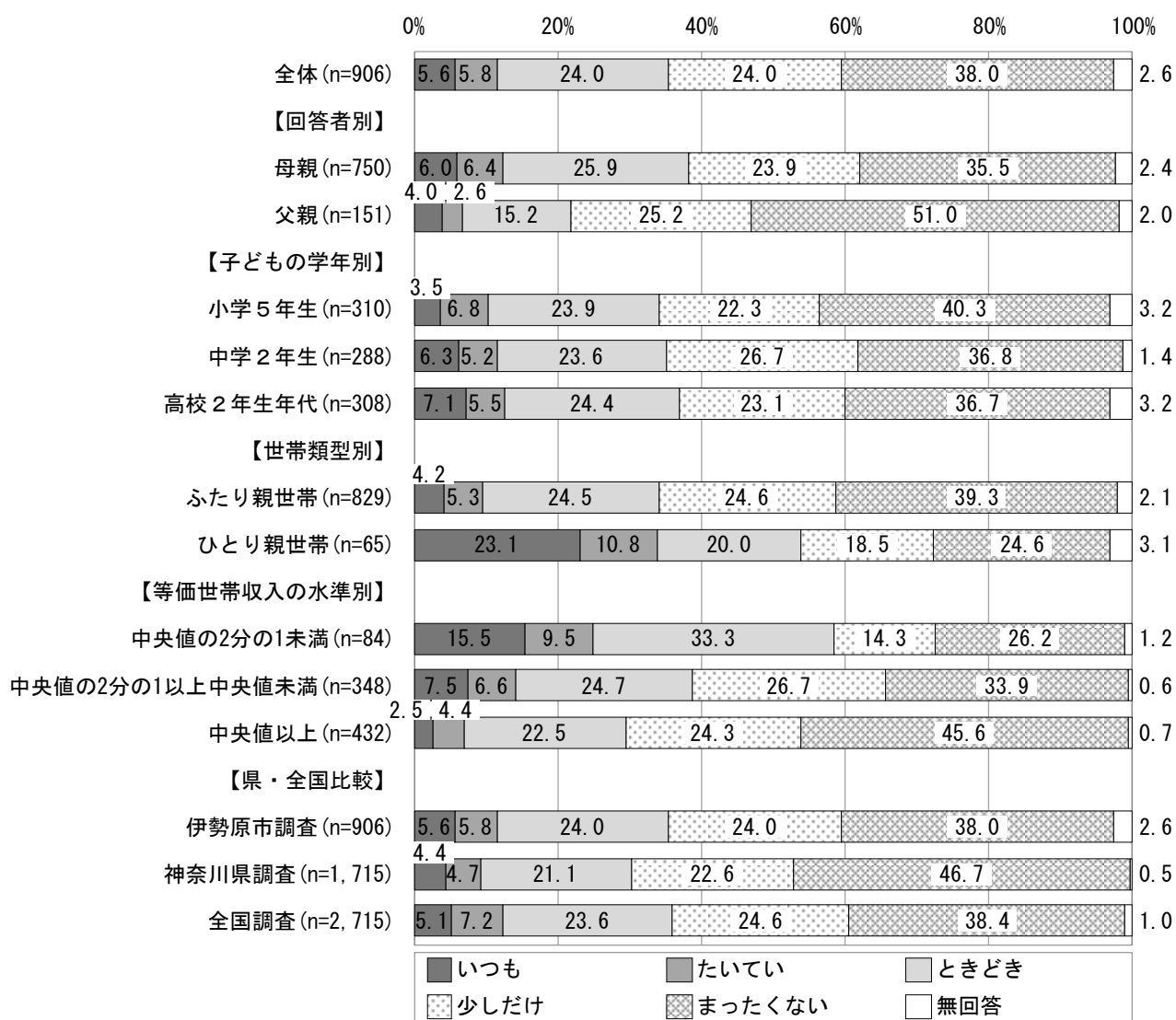
(1) 神経過敏に感じた

全体では、「まったくない」が38.0%と最も高く、「ときどき」と「少しだけ」が、それぞれ24.0%と続いている。

回答者別では「まったくない」は、父親(51.0%)が母親(35.5%)を15.5ポイント上回っている。子どもの学年別では、小学5年生で「まったくない」が40.3%と高くなっている。

世帯類型別では「いつも」は、ひとり親世帯(23.1%)がふたり親世帯(4.2%)を18.9ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値以上で「まったくない」が45.6%と高くなっている。



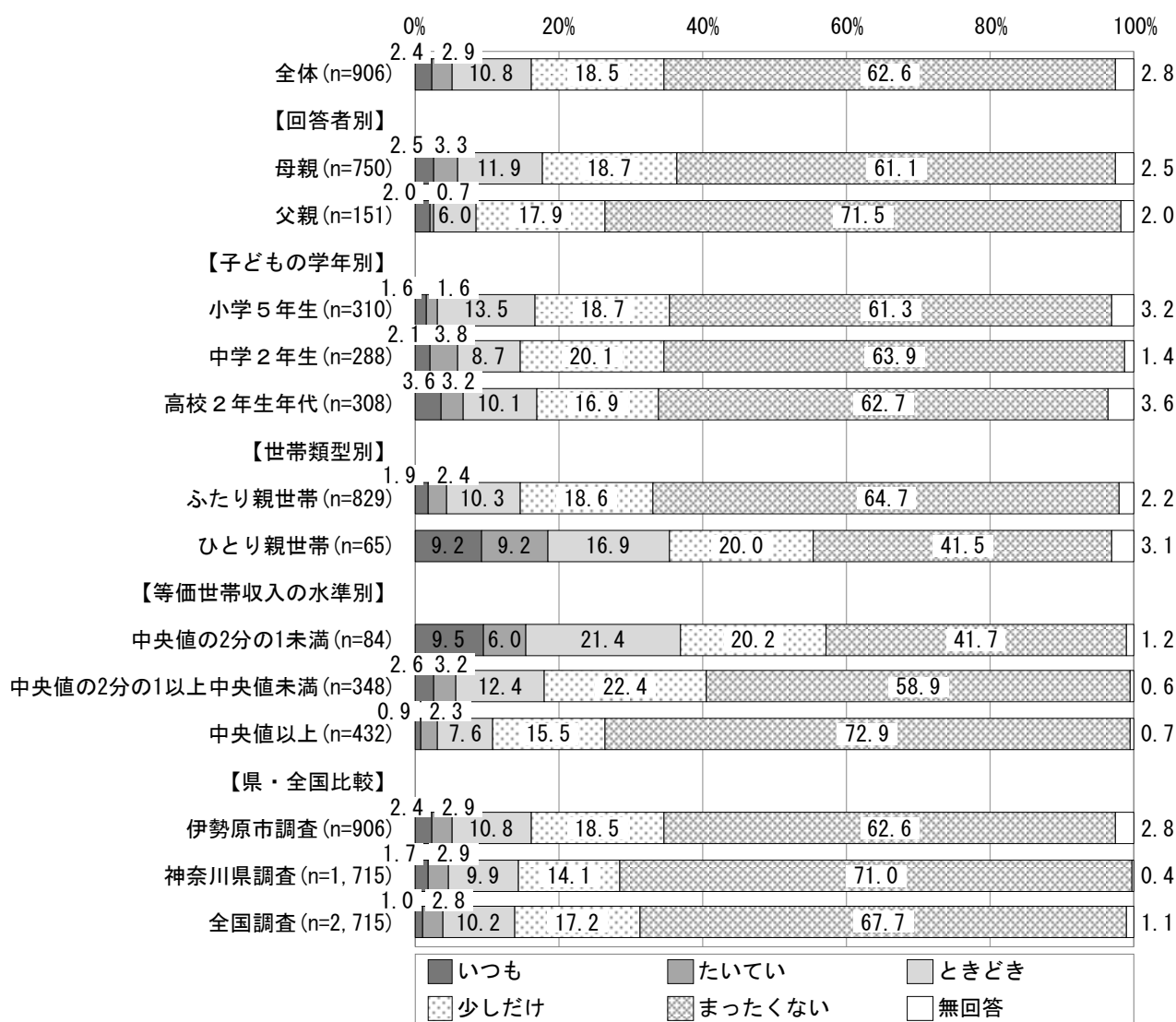
(2) 絶望的だと感じた

全体では、「まったくない」が62.6%と最も高く、「少しだけ」が18.5%、「ときどき」が10.8%が続いている。

回答者別では「まったくない」は、父親(71.5%)が母親(61.1%)を10.4ポイント上回っている。子どもの学年別では、中学2年生で「まったくない」が63.9%と高くなっている。

世帯類型別では「まったくない」は、ふたり親世帯(64.7%)がひとり親世帯(41.5%)を23.2ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「まったくない」が41.7%と相対的に低くなっている。



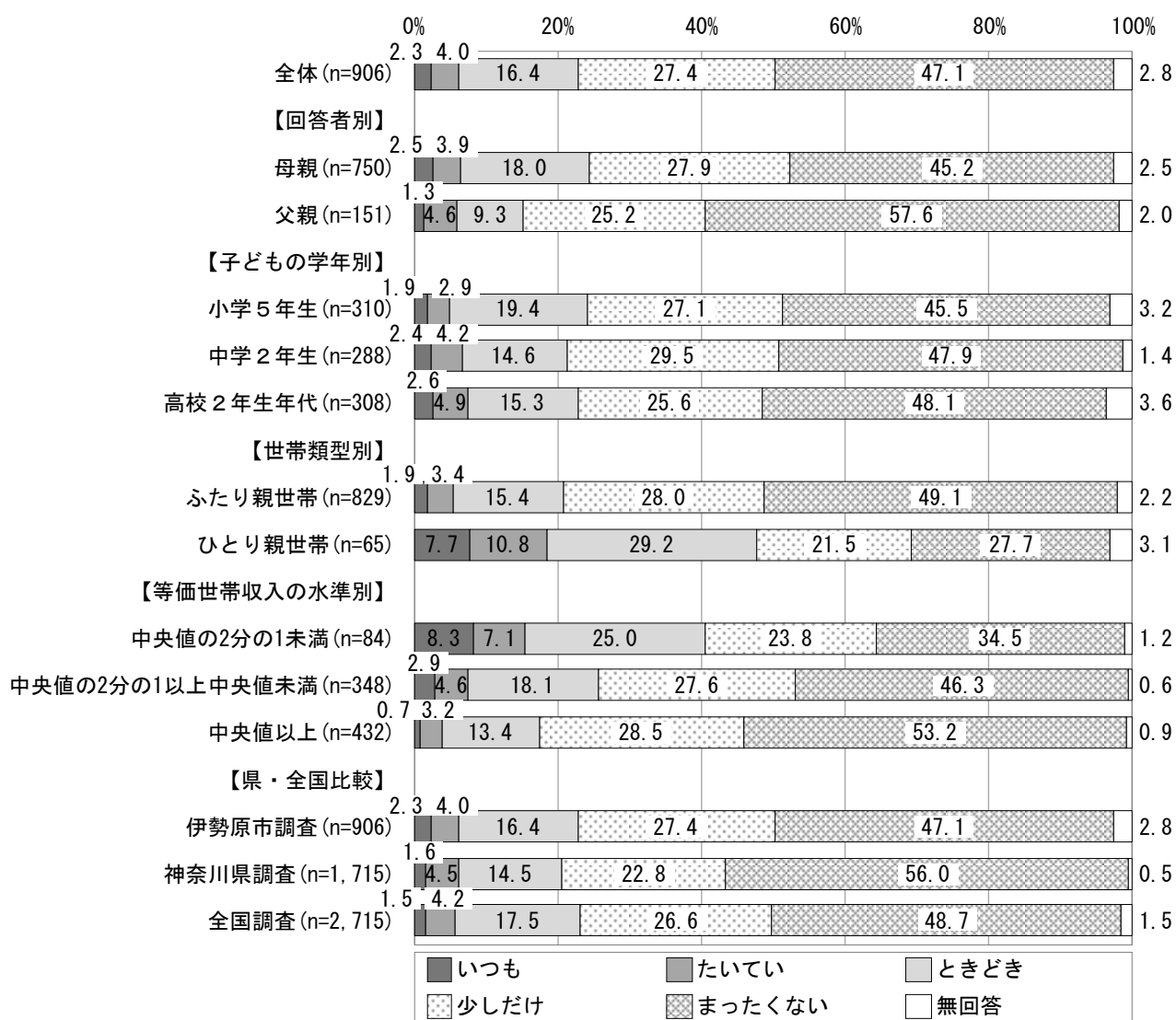
(3) そわそわ、落ち着かなく感じた

全体では、「まったくない」が47.1%と最も高く、「少しだけ」が27.4%、「ときどき」が16.4%と続いている。

回答者別では「まったくない」は、父親(57.6%)が母親(45.2%)を12.4ポイント上回っている。子どもの学年別では、高校2年生年代で「まったくない」が48.1%と高くなっている。

世帯類型別では「まったくない」は、ふたり親世帯(49.1%)がひとり親世帯(27.7%)を21.4ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「まったくない」が34.5%と相対的に低くなっている。



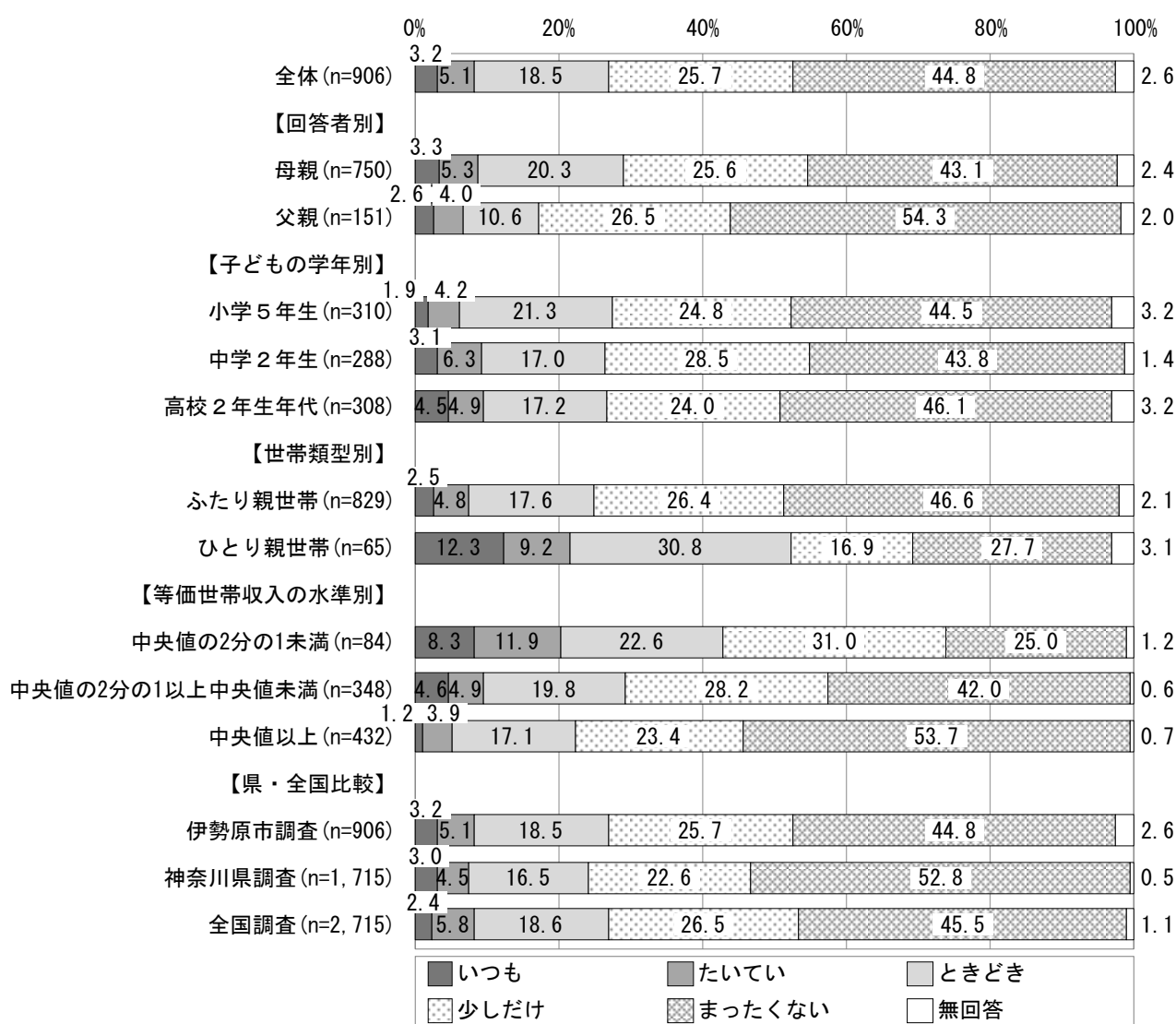
(4) 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた

全体では、「まったくない」が44.8%と最も高く、「少しだけ」が25.7%、「ときどき」が18.5%と続いている。

回答者別では「まったくない」は、父親(54.3%)が母親(43.1%)を11.2ポイント上回っている。子どもの学年別では、高校2年生年代で「まったくない」が46.1%と高くなっている。

世帯類型別では「まったくない」は、ふたり親世帯(46.6%)がひとり親世帯(27.7%)を18.9ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値以上で「まったくない」が53.7%と高くなっている。



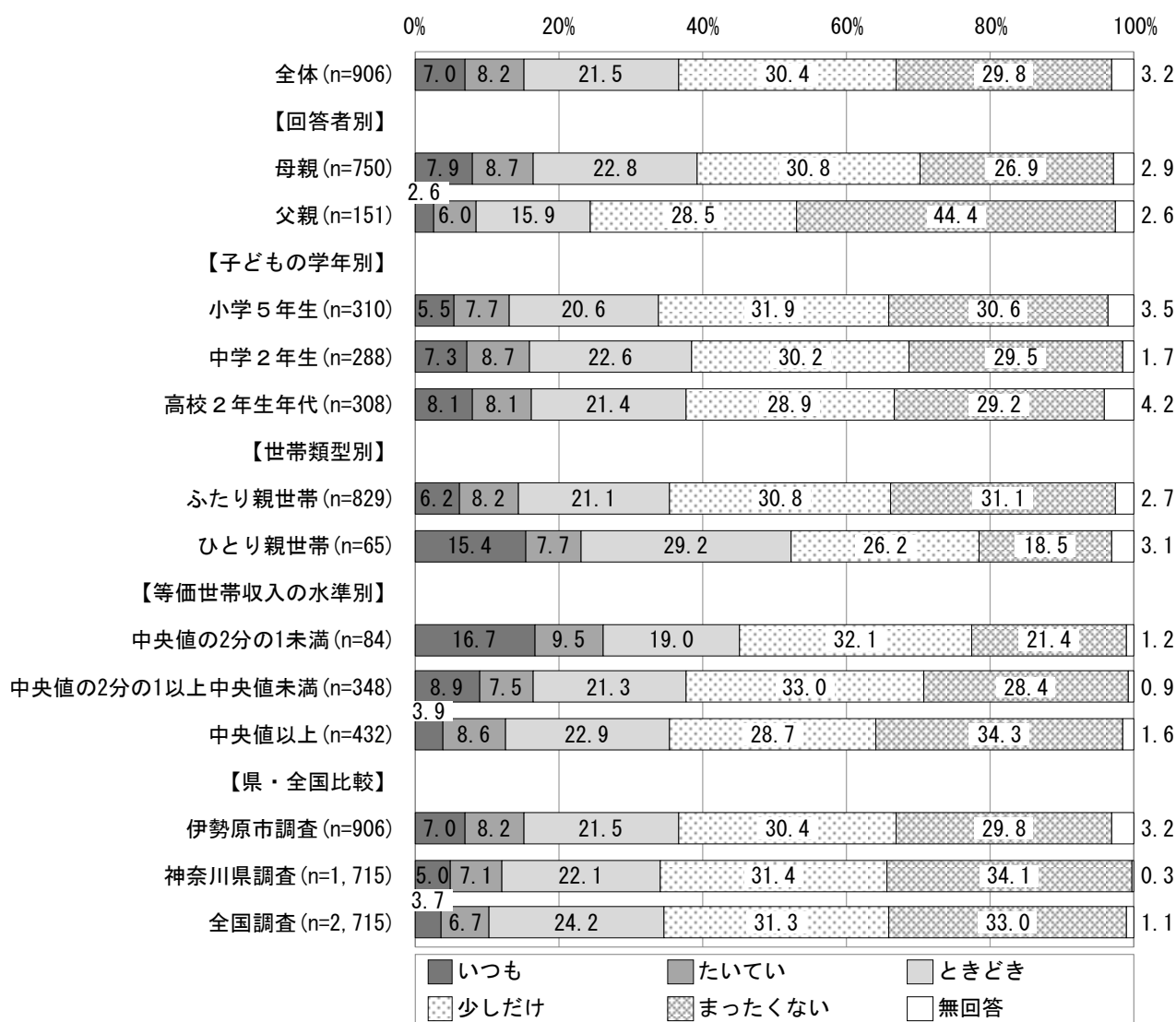
(5) 何をするのも面倒だと感じた

全体では、「少しだけ」が 30.4%と最も高く、「まったくない」が 29.8%、「ときどき」が 21.5%と続いている。

回答者別では「まったくない」は、父親（44.4%）が母親（26.9%）を 17.5 ポイント上回っている。子どもの学年別では、高校 2 年生年代で「まったくない」が 29.2%と高くなっている。

世帯類型別では「まったくない」は、ふたり親世帯（31.1%）がひとり親世帯（18.5%）を 12.6 ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値以上で「まったくない」が 34.3%と高くなっている。



(6) 自分は価値のない人間だと感じた

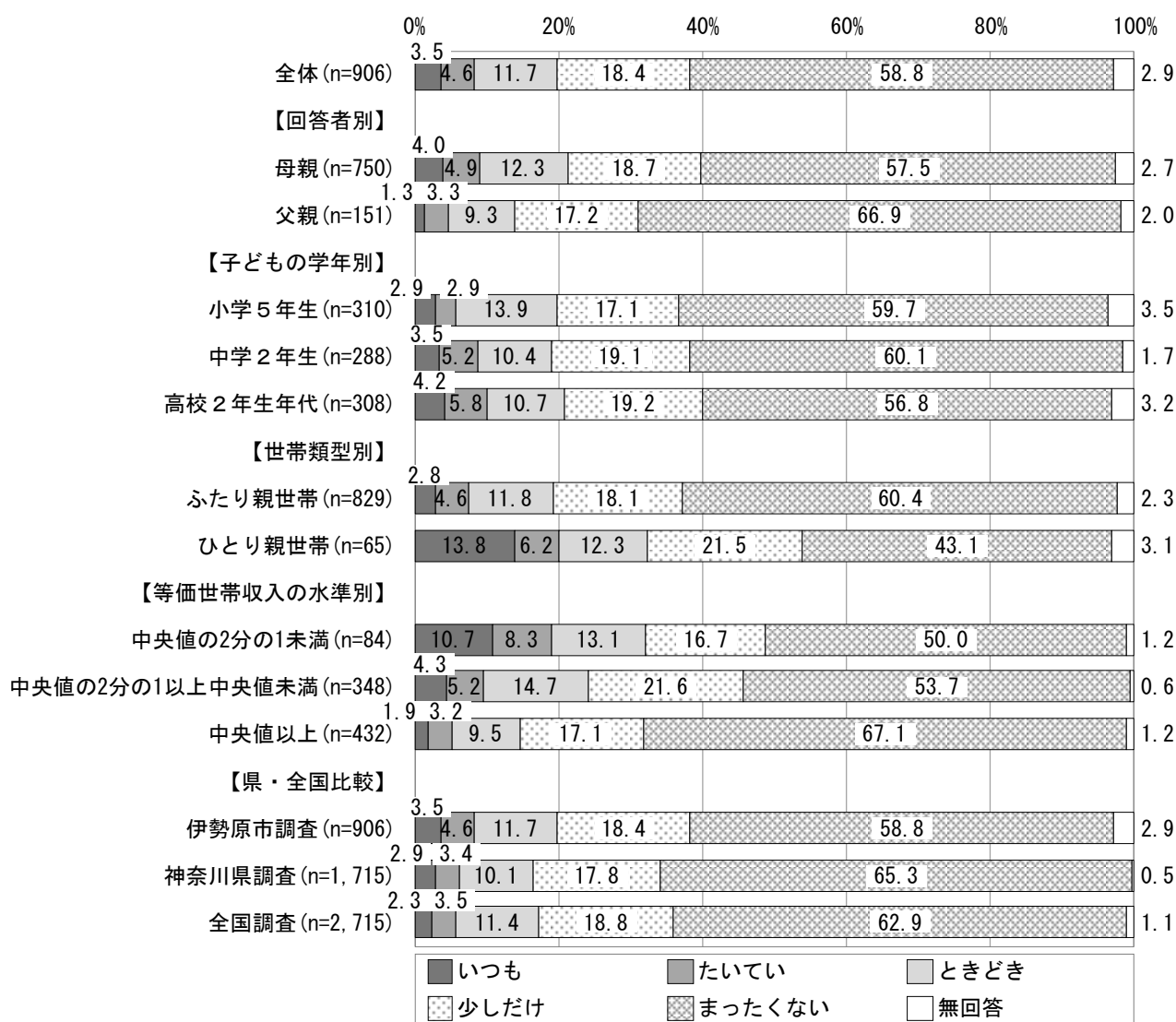
全体では、「まったくない」が58.8%と最も高く、「少しだけ」が18.4%、「ときどき」が11.7%が続いている。

回答者別では「まったくない」は、父親(66.9%)が母親(57.5%)を9.4ポイント上回っている。

子どもの学年別では、中学2年生で「まったくない」が60.1%と高くなっている。

世帯類型別では「まったくない」は、ふたり親世帯(60.4%)がひとり親世帯(43.1%)を17.3ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「まったくない」が50.0%と相対的に低くなっている。

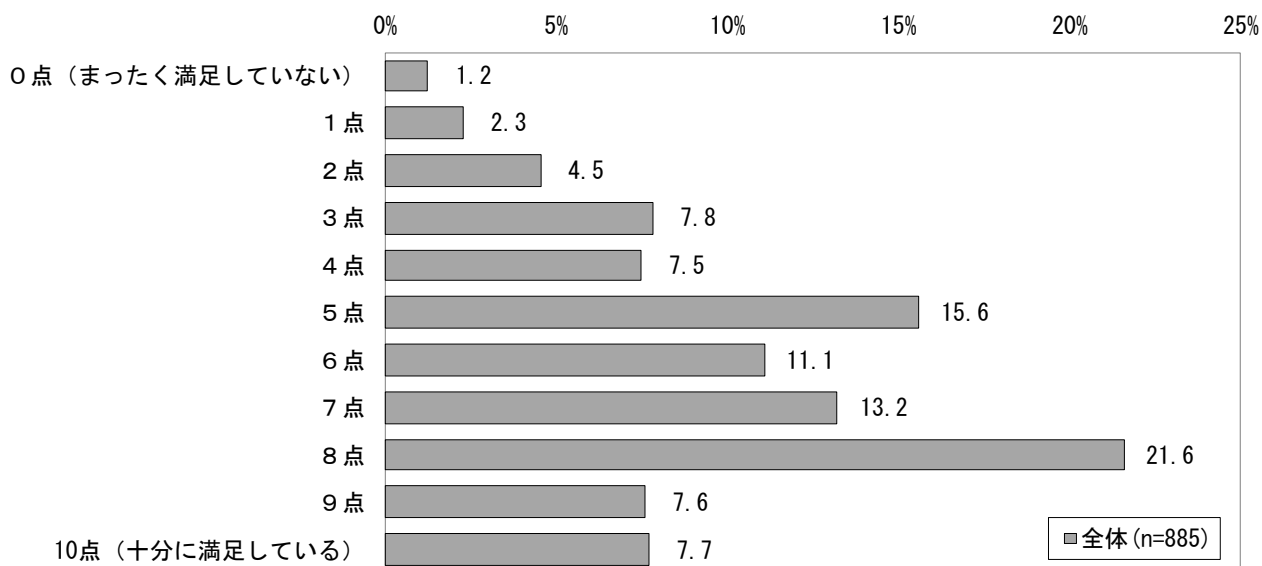


問 25 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。

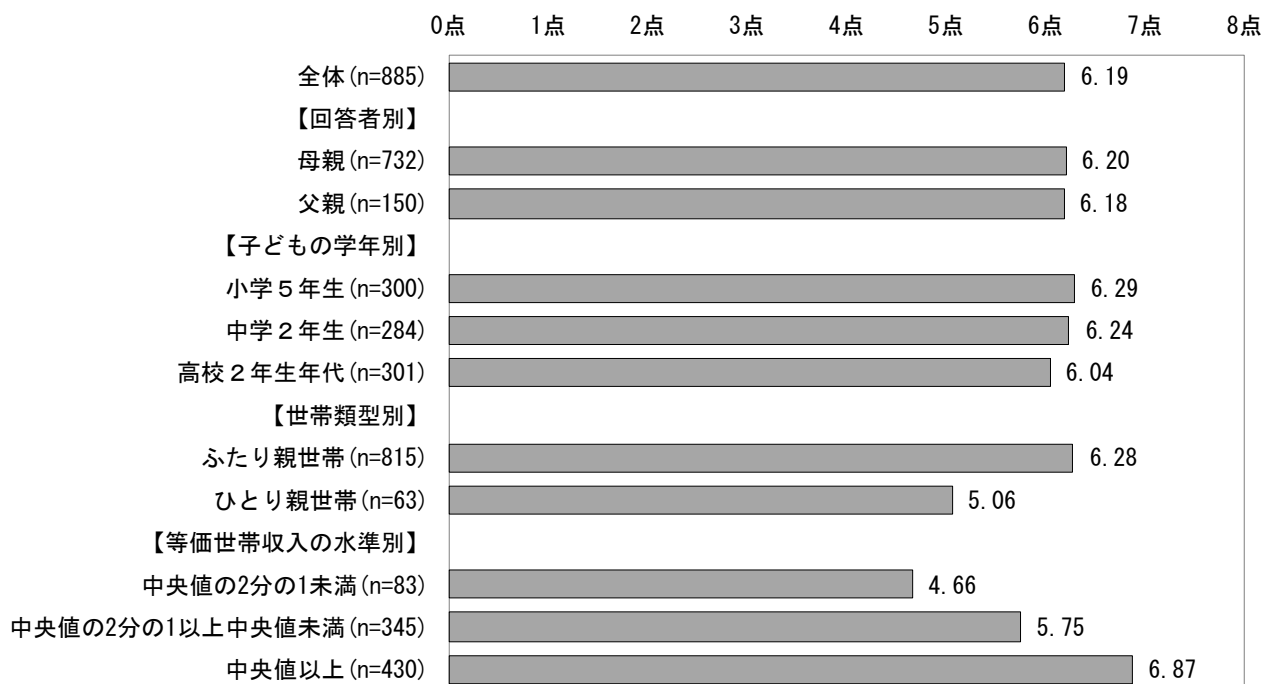
「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。

※本設問は、無回答を除外して集計している

全体では、「8点」が21.6%と最も高くなっている。



平均点を属性別にみると、「母親」、「小学5年生」、「ふたり親世帯」、「中央値以上」でそれぞれ高くなっている。



問 26 あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。
(それぞれ1つ)

(1) 就学援助の利用状況

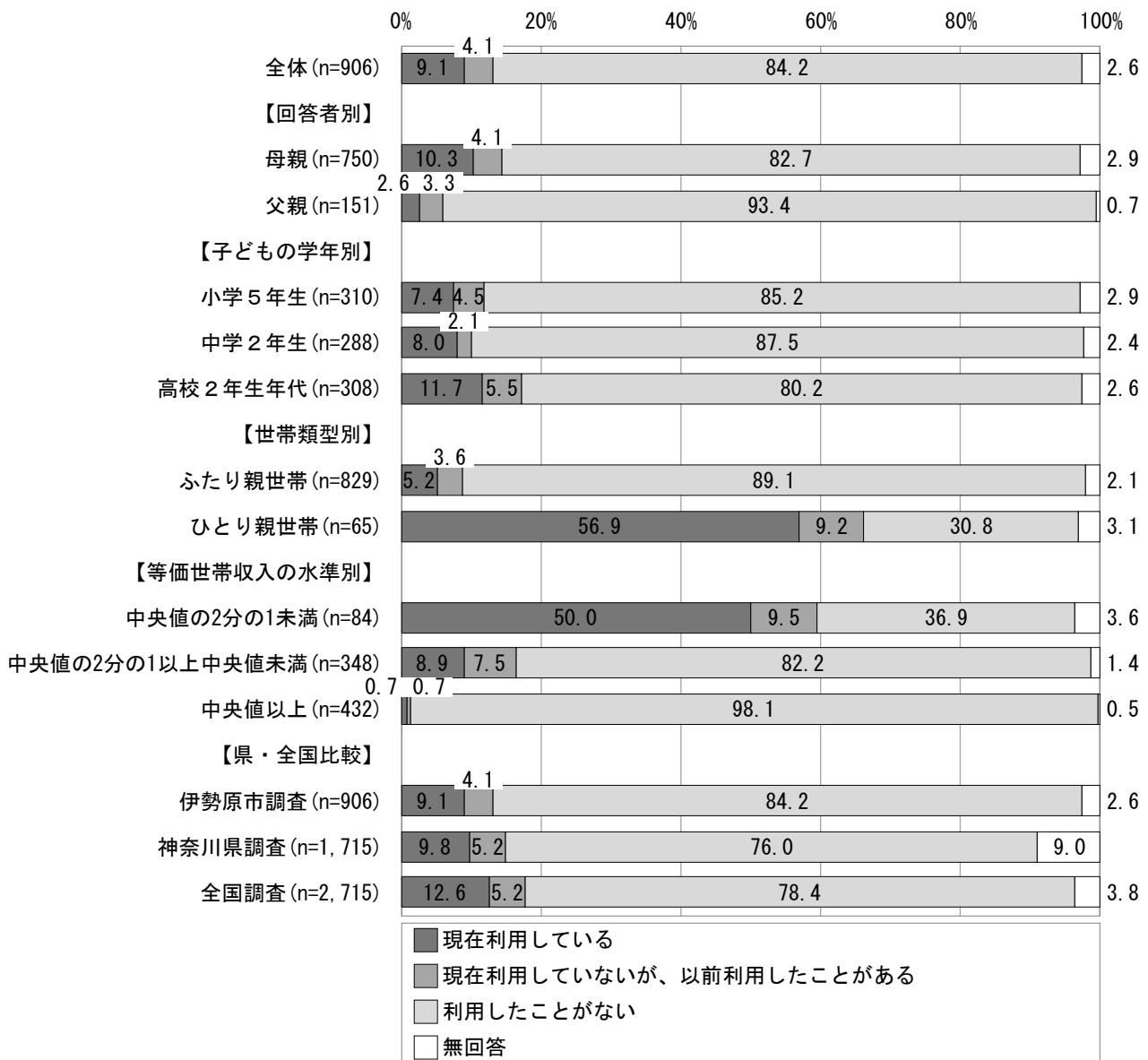
全体では、「利用したことがない」が84.2%と最も高く、「現在利用している」が9.1%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」が4.1%と続いている。

回答者別では「利用したことがない」は、父親（93.4%）が母親（82.7%）を10.7ポイント上回っている。

子どもの学年別では、中学2年生で「利用したことがない」が87.5%と高くなっている。

世帯類型別では「現在利用している」は、ひとり親世帯（56.9%）がふたり親世帯（5.2%）を51.7ポイント上回っている。

等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「現在利用している」が50.0%と高くなっている。

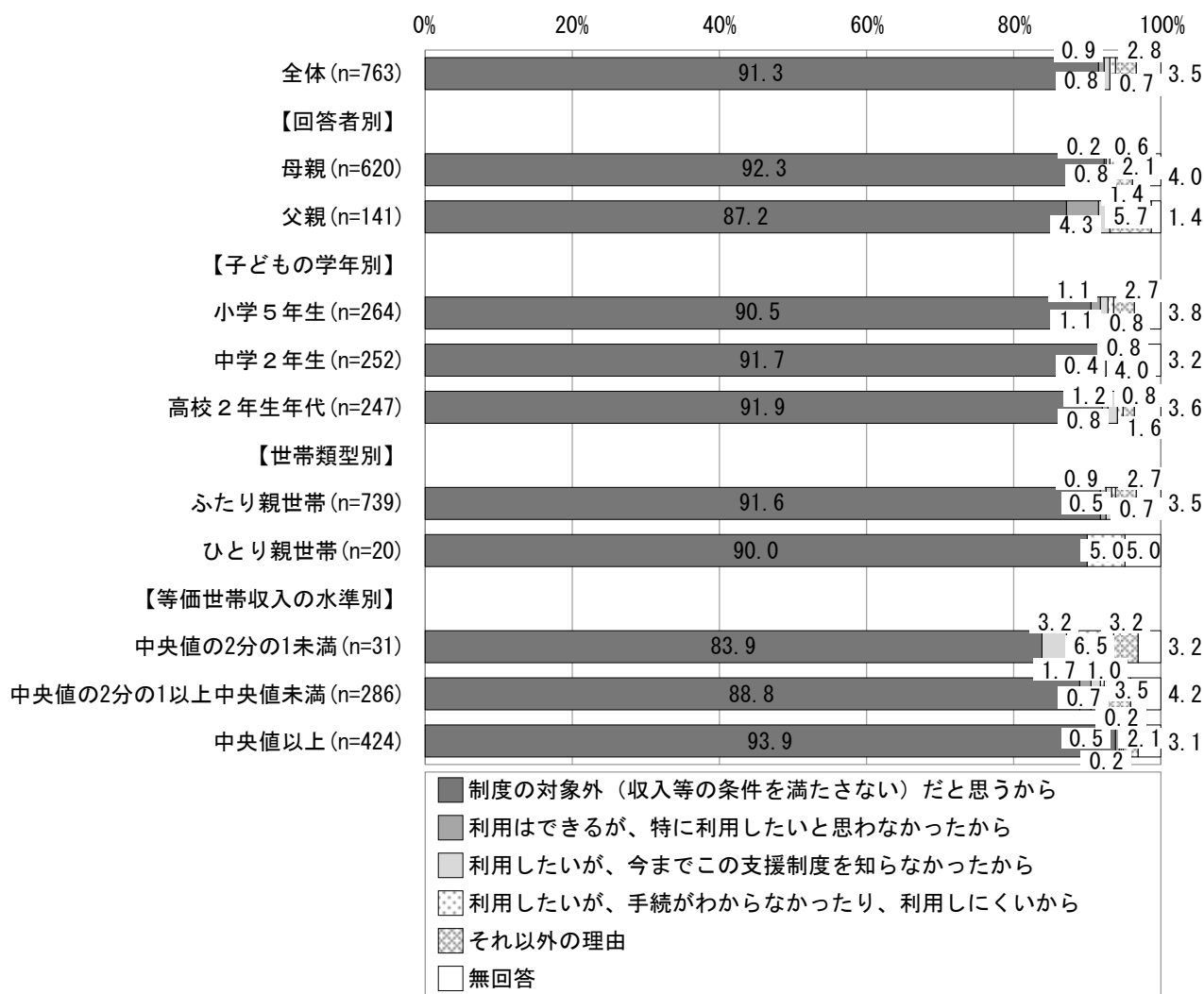


就学援助を利用したことがない理由

※（１）で「利用したことがない」と回答した方に質問

全体では、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない） だと思うから」が 91.3%と最も高く、「それ以外の理由」が 2.8%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」が 0.9%と続いている。

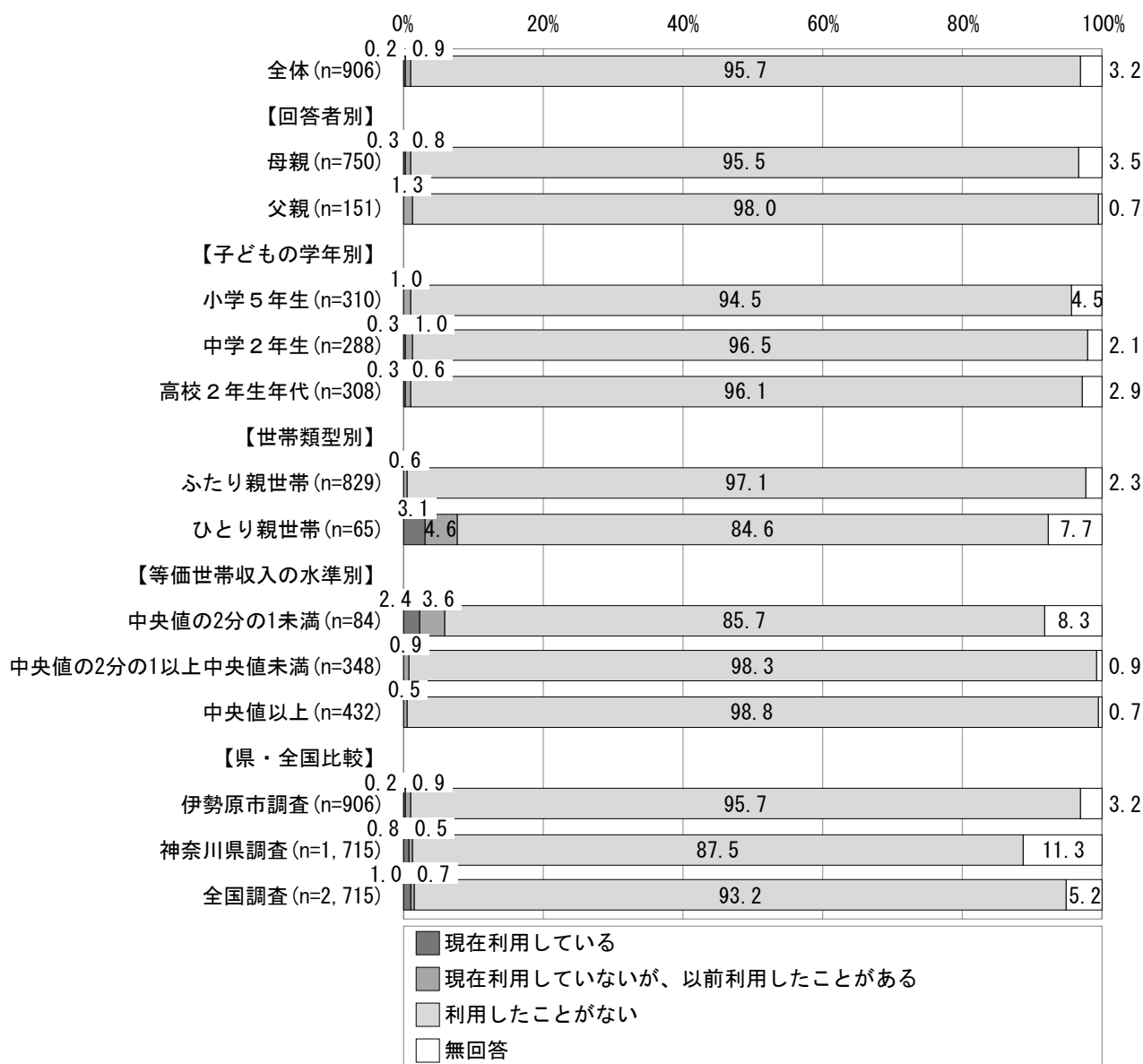
子どもの学年別では、高校２年生年代で「制度の対象外（収入等の条件を満たさない） だと思うから」が 91.9%と高くなっている。



(2) 生活保護の利用状況

全体では、「利用したことがない」が 95.7%と最も高く、「現在利用していないが、以前利用したことがある」が 0.9%、「現在利用している」が 0.2%と続いている。

子どもの学年別では、中学2年生で「利用したことがない」が 96.5%と高くなっている。

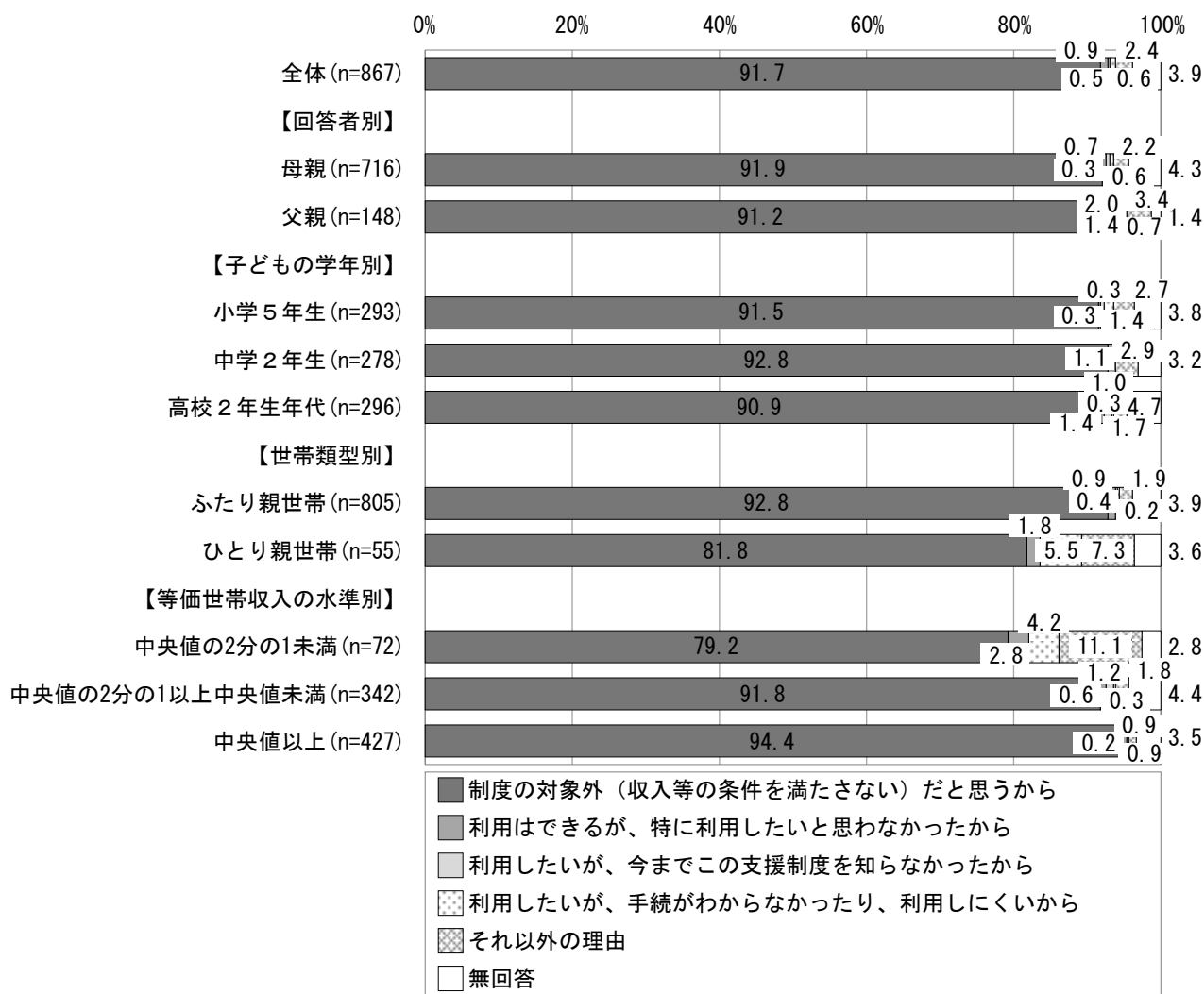


生活保護を利用したことがない理由

※（２）で「利用したことがない」と回答した方に質問

全体では、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない） だと思うから」が 91.7%と最も高く、「それ以外の理由」が 2.4%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」が 0.9%と続いている。

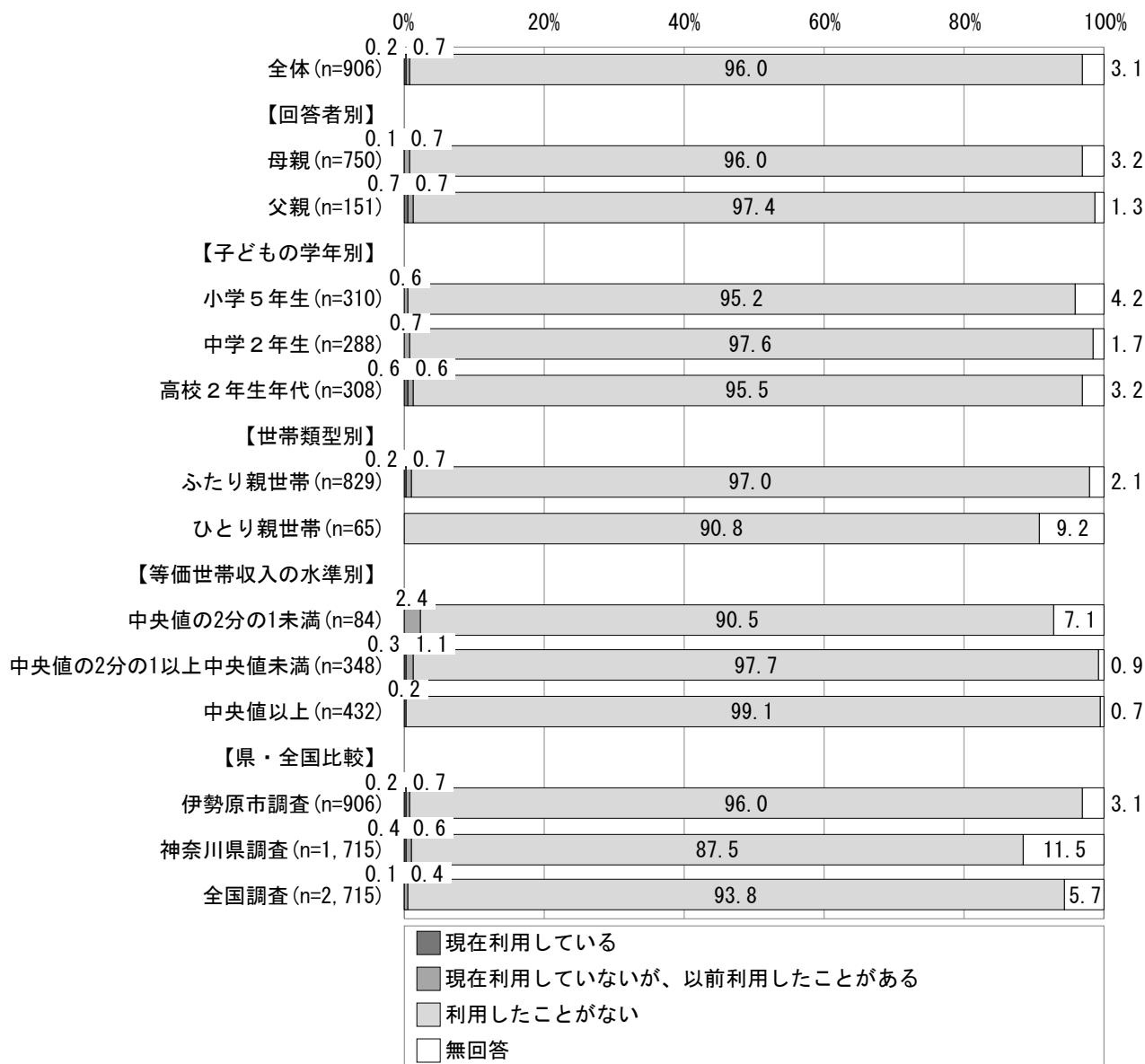
子どもの学年別では、中学 2 年生で「制度の対象外（収入等の条件を満たさない） だと思うから」が 92.8%と高くなっている。



（３）生活困窮者の自立支援相談窓口の利用状況

全体では、「利用したことがない」が 96.0%と最も高く、「現在利用していないが、以前利用したことがある」が 0.7%、「現在利用している」が 0.2%と続いている。

子どもの学年別では、中学２年生で「利用したことがない」が 97.6%と高くなっている。

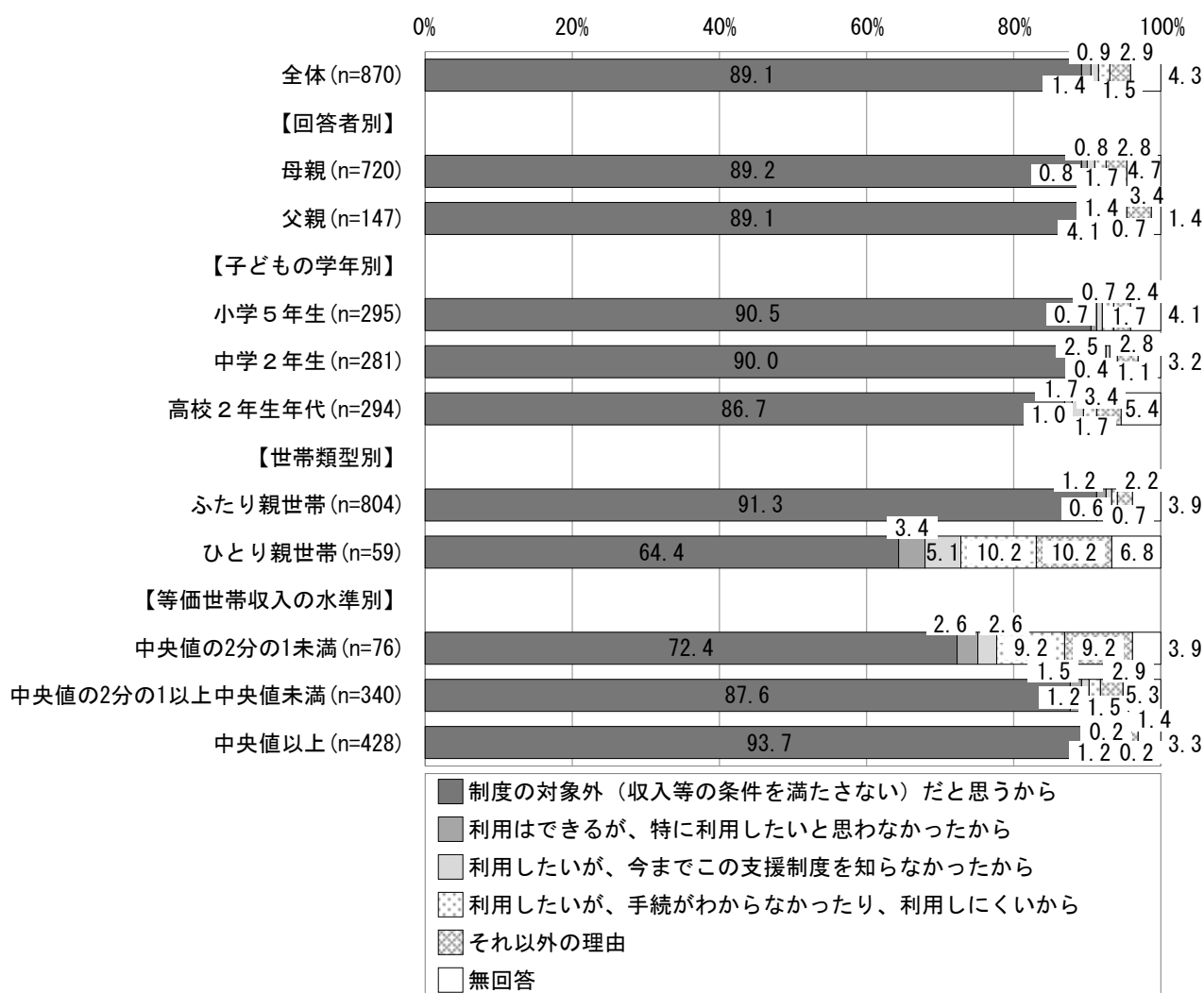


生活困窮者の自立支援相談窓口を利用したことがない理由

※（３）で「利用したことがない」と回答した方に質問

全体では、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が 89.1%と最も高く、「それ以外の理由」が 2.9%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」が 1.5%と続いている。

子どもの学年別では、小学５年生で「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が 90.5%と高くなっている。



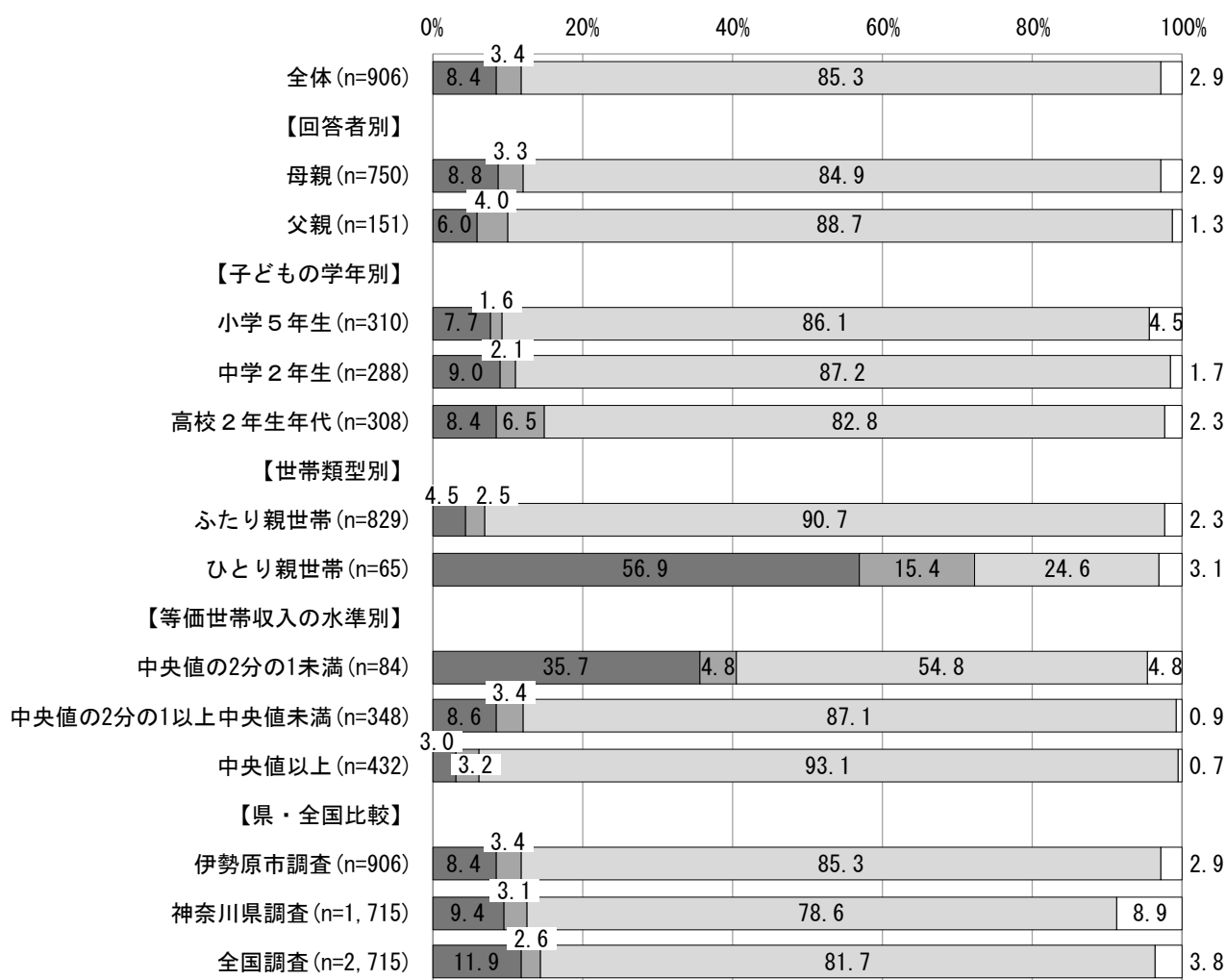
（４）児童扶養手当の利用状況

全体では、「利用したことがない」が85.3%と最も高く、「現在利用している」が8.4%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」が3.4%と続いている。

子どもの学年別では、中学2年生で「利用したことがない」が87.2%と高くなっている。

世帯類型別では「現在利用している」は、ひとり親世帯（56.9%）がふたり親世帯（4.5%）を52.4ポイント上回っている。

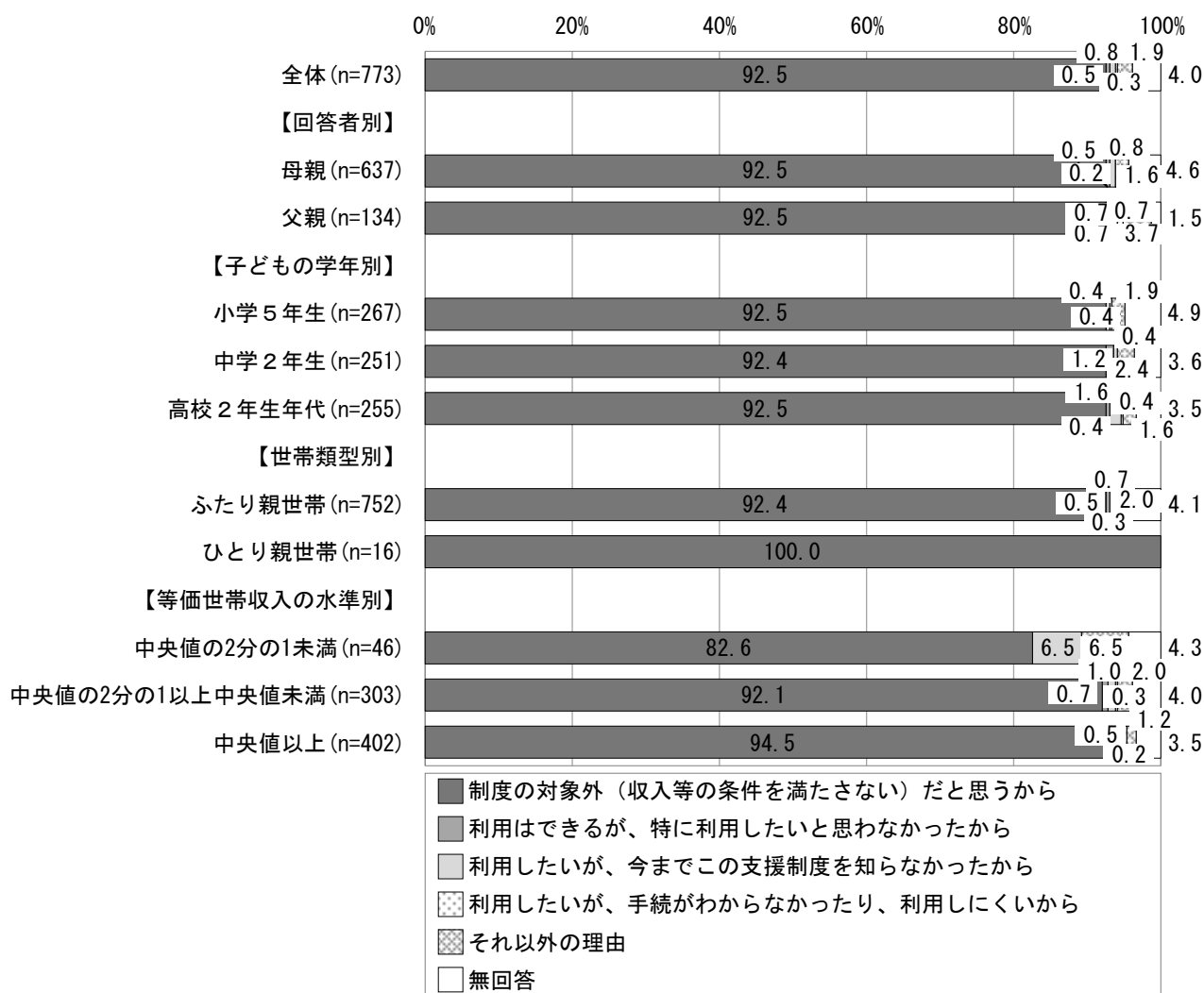
等価世帯収入の水準別では、中央値の2分の1未満で「利用したことがない」が54.8%と相対的に低くなっている。



児童扶養手当を利用したことがない理由

※（４）で「利用したことがない」と回答した方に質問

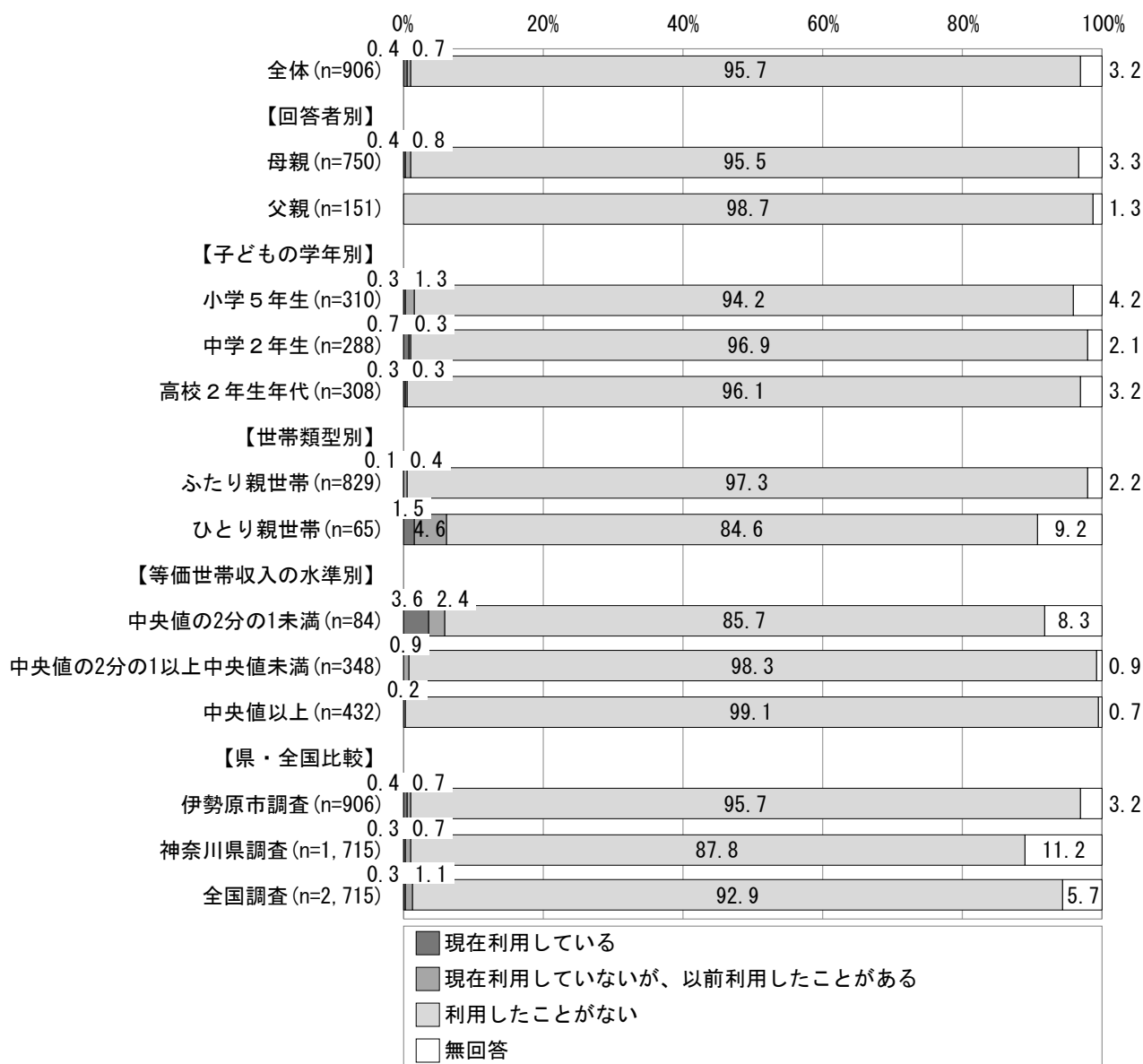
全体では、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が 92.5%と最も高く、「それ以外の理由」が 1.9%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」が 0.8%と続いている。



（５）母子家庭等就業・自立支援センターの利用状況

全体では、「利用したことがない」が 95.7%と最も高く、「現在利用していないが、以前利用したことがある」が 0.7%、「現在利用している」が 0.4%と続いている。

子どもの学年別では、中学２年生で「利用したことがない」が 96.9%と高くなっている。

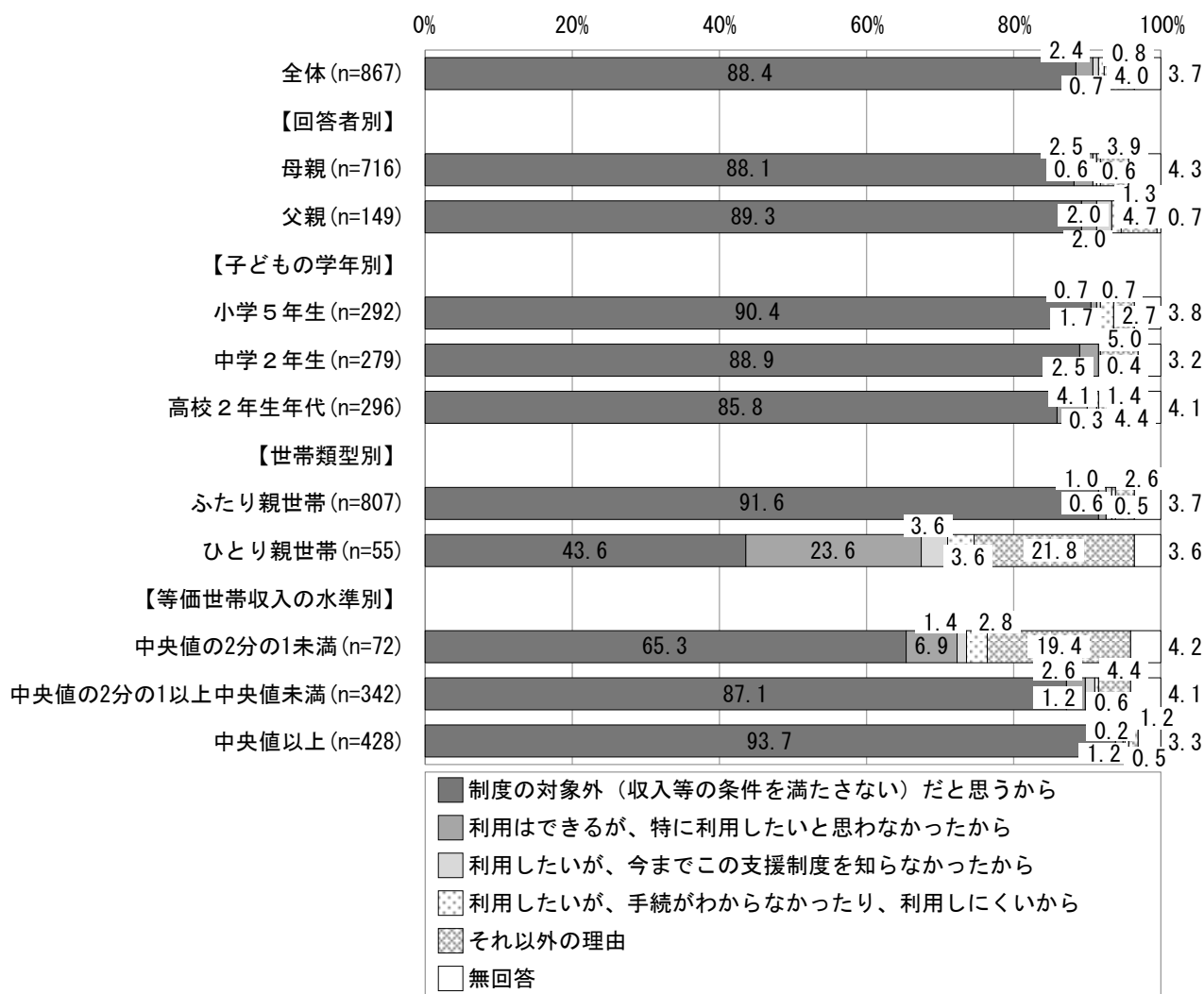


母子家庭等就業・自立支援センターを利用したことがない理由

※（５）で「利用したことがない」と回答した方に質問

全体では、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が 88.4%と最も高く、「それ以外の理由」が 4.0%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」が 2.4%と続いている。

子どもの学年別では、小学５年生で「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が 90.4%と高くなっている。



問 27 あなたやお子さんが困難な状況にあるときに、どのような支援があったらいいと思いますか。
(3つまで)

全体では、「学校にかかるお金の支援（奨学金、学校教育にかかる費用の助成・免除）」が 56.7%と最も高く、「高校や大学・専門学校への進学についてお金のことを含めて相談できる場所」が 44.8%、「学校や家庭以外での勉強の支援（無料で勉強を教えてもらえるところなど）」が 38.4%と続いている。

	学校にかかるお金の支援（奨学金、学校教育にかかる費用の助成・免除）	高校や大学・専門学校への進学についてお金のことを含めて相談できる場所	学校や家庭以外での勉強の支援（無料で勉強を教えてもらえるところなど）	ふだんは経験できないようなイベントやスポーツ	児童館のように学校外で集まったり遊べる場所	学校での放課後などの居場所（放課後に過ごす場所）	必要とする人に届ける活動（アルバイトや就職）	子ども食堂やフードバンク（食に困る人を支援）	お子さんの仕事（アルバイトや就職）	お子さんのからだのこと、健康や性について相談できる場所	先ばいの若者たちとさまざまな活動を体験できる場所	夜間の保育など、育児、家事支援	あなたの健康について相談できる場所	わからない	その他	無回答
全体 (n=906)	56.7	44.8	38.4	26.6	11.9	11.1	10.5	9.1	8.6	8.4	7.8	5.0	4.6	2.8	2.5	3.0
【回答者別】																
母親 (n=750)	56.1	45.6	40.8	25.6	12.0	11.6	11.1	9.2	8.9	8.0	7.3	5.2	4.5	2.9	2.4	2.8
父親 (n=151)	60.9	41.7	27.2	32.5	11.9	8.6	7.3	8.6	7.3	10.6	10.6	4.0	5.3	2.0	2.6	2.0
【子どもの学年別】																
小学5年生 (n=310)	48.4	36.5	44.8	35.2	21.3	19.0	7.1	9.0	3.5	11.0	7.4	7.1	6.5	2.3	2.6	3.2
中学2年生 (n=288)	58.7	49.7	39.6	26.0	8.0	5.9	11.5	8.3	9.7	7.3	7.3	5.6	4.5	2.4	2.1	2.1
高校2年生年代 (n=308)	63.3	48.7	30.8	18.5	6.2	8.1	13.0	9.7	12.7	6.8	8.8	2.3	2.9	3.6	2.9	3.6
【世帯類型別】																
ふたり親世帯 (n=829)	56.5	43.4	38.5	27.1	12.5	11.6	11.1	8.7	8.7	8.8	8.1	5.2	4.7	2.7	2.5	2.2
ひとり親世帯 (n=65)	64.6	66.2	41.5	20.0	4.6	6.2	4.6	15.4	6.2	4.6	6.2	3.1	3.1	4.6	3.1	4.6
【等価世帯収入の水準別】																
中央値の2分の1未満 (n=84)	61.9	52.4	41.7	22.6	6.0	7.1	7.1	7.1	9.5	7.1	7.1	2.4	3.6	2.4	3.6	6.0
中央値の2分の1以上中央値未満 (n=348)	67.5	50.0	44.8	22.7	10.3	9.5	10.9	8.3	9.5	7.2	5.2	4.3	4.0	2.9	2.6	1.1
中央値以上 (n=432)	50.2	41.0	33.1	31.3	14.4	13.7	10.4	10.6	8.1	10.4	10.6	6.3	5.8	3.0	1.9	0.7

